

第2章 調査結果の詳細

I 在宅の方を対象とした調査

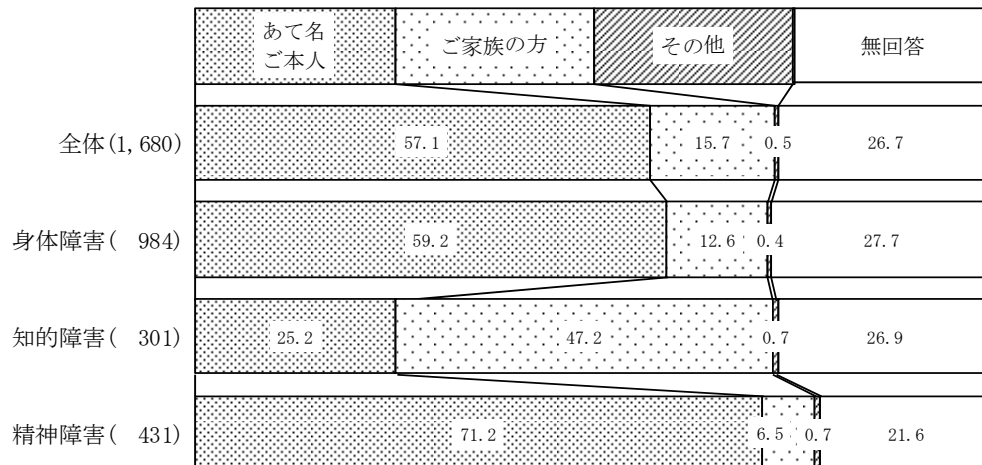
(1) 調査票の回答者

問1 この調査票に回答していただく方はどなたですか。(〇はひとつ)

全体では、「あて名ご本人」が57.1%、「ご家族の方」が15.7%となっています。
障害別に見ると、知的障害では「ご家族の方」が多くなっています。

問1 調査票の回答者

単位:%



1 ご本人について

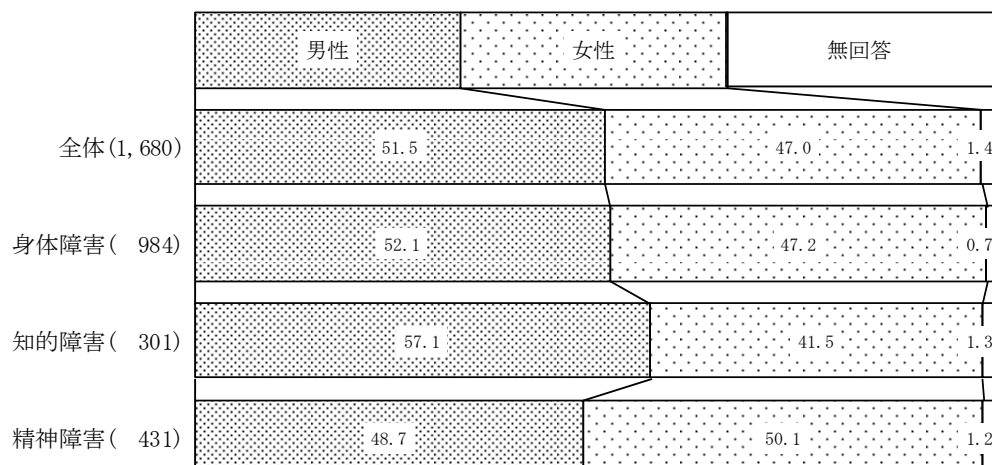
(1) 性別

問2 あなたの性別をお聞きします。(〇はひとつ)

全体では、「男性」が51.5%、「女性」が47.0%となっています。
障害別に見ると、知的障害では「男性」がやや多くなっています。

問2 性別

単位:%

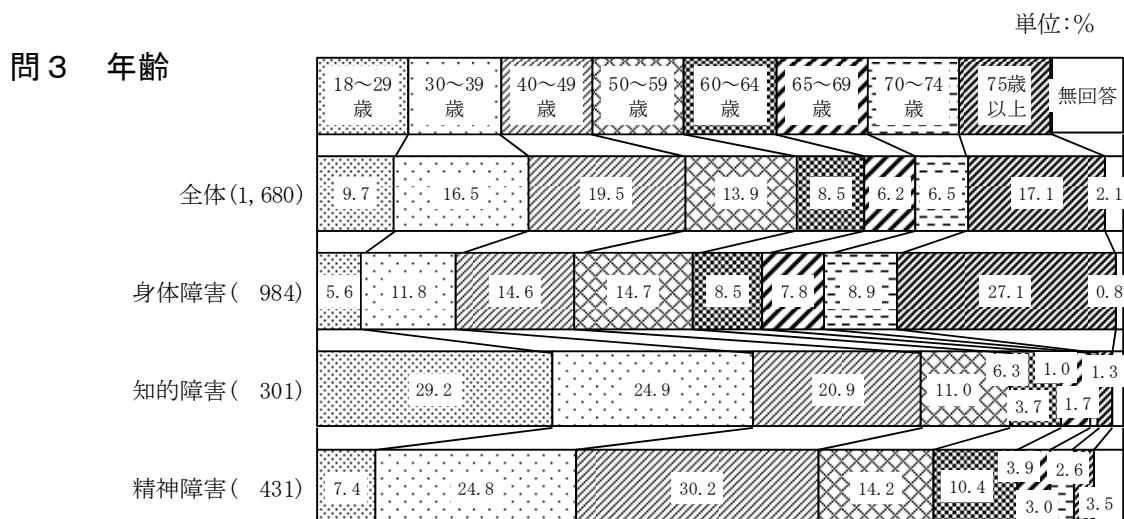


(2) 年齢

問3 あなたの年齢をお聞きします。平成23年10月1日現在の満年齢をお書きください。

全体では、「40～49歳」が19.5%と最も多く、次いで「75歳以上」が17.1%、「30～39歳」が16.5%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「75歳以上」が特に多く、知的障害では「18～29歳」が、精神障害では「40～49歳」が最も多くなっています。



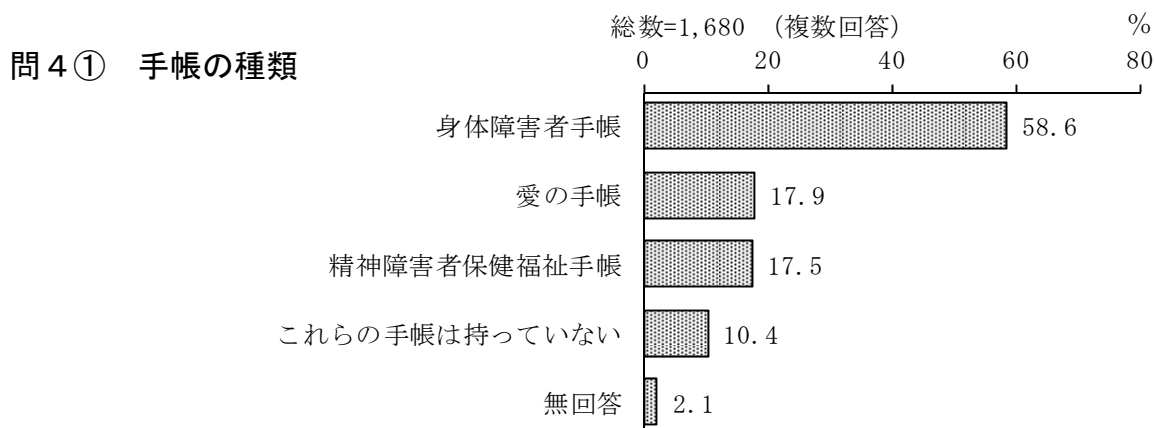
※ 今回の調査では、各年代の実態や意向をむらなく把握するために、年代別に人数を調整して抽出を行いました。

(3) 手帳の種類

問4 あなたが持っている手帳の種類をお聞きします。手帳をお持ちの方は、等級・程度にも○をつけてください。(○はいくつでも)

①手帳の種類

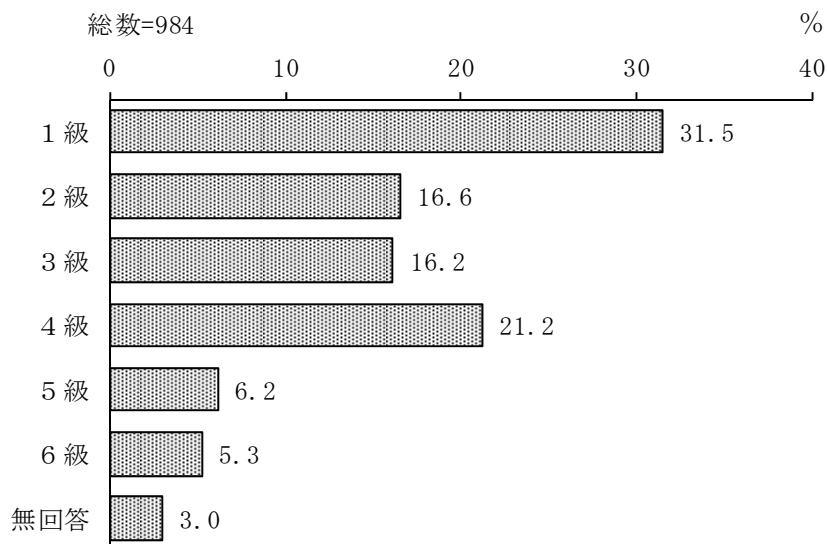
「身体障害者手帳」が58.6%と最も多く、次いで「愛の手帳」が17.9%、「精神障害者保健福祉手帳」が17.5%となっています。



②身体障害者手帳の等級

「1級」が31.5%と最も多く、次いで「4級」が21.2%、「2級」が16.6%、「3級」が16.2%となっています。

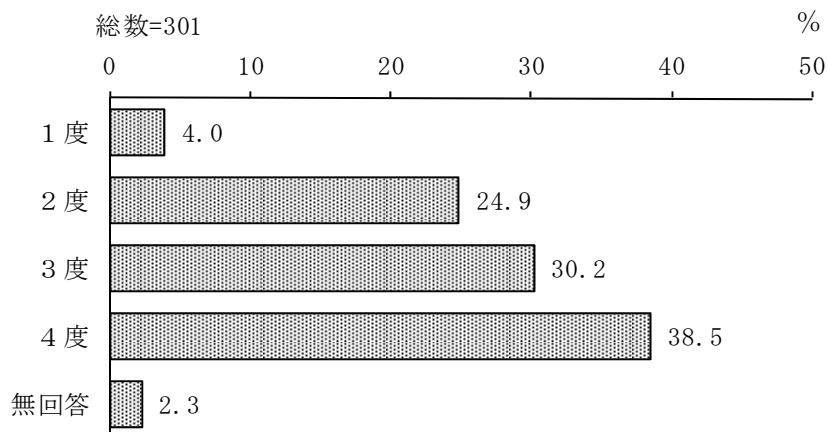
問4② 身体障害者手帳の等級



③愛の手帳の程度

「4度」が38.5%と最も多く、次いで「3度」が30.2%、「2度」が24.9%、「1度」が4.0%となっています。

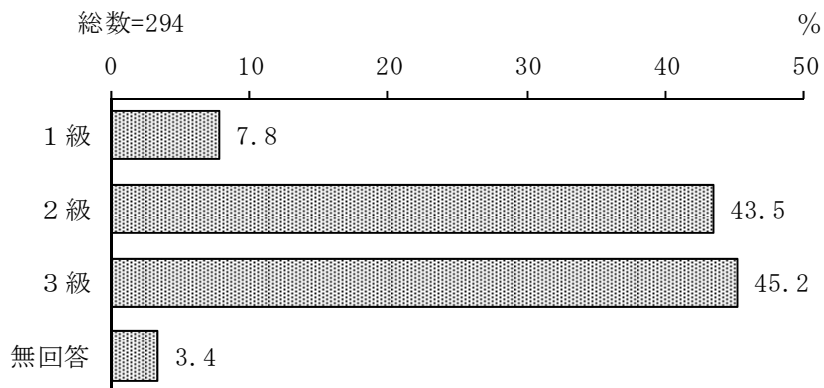
問4③ 愛の手帳の程度



④精神障害者保健福祉手帳の等級

「3級」が45.2%と最も多く、次いで「2級」が43.5%、「1級」が7.8%となっています。

問4④ 精神障害者保健福祉手帳の等級

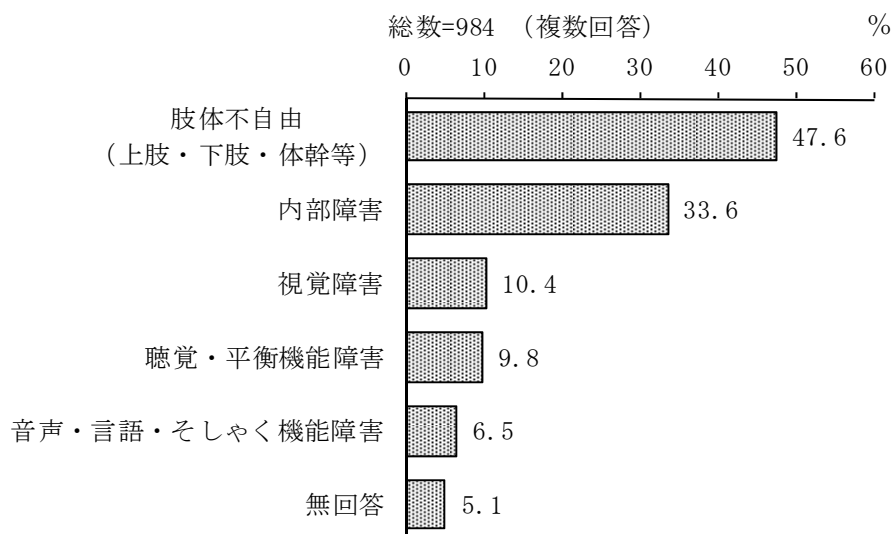


(4) 身体障害の種類

問5 身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。障害の種類は何ですか。(〇はいくつでも)

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）」が47.6%と最も多く、次いで「内部障害（心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓）」が33.6%、「視覚障害」が10.4%、「聴覚・平衡機能障害」が9.8%、「音声・言語・そしゃく機能障害」が6.5%となっています。

問5 身体障害の種類



性別の結果を見ると、「男性」のほうが「内部障害（心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓）」が多く、「女性」のほうが「肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）」が多くなっています。

身体障害の種類と性別（障害別）

		全体	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	音声・言語・そしゃく機能障害	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	内部障害	無回答
	全体	984 100.0	468 47.6	64 6.5	102 10.4	96 9.8	331 33.6	50 5.1
身体障害	男性	513 100.0	226 44.1	34 6.6	58 11.3	40 7.8	204 39.8	21 4.1
	女性	464 100.0	237 51.1	29 6.3	44 9.5	56 12.1	123 26.5	29 6.3
知的障害	男性	36 100.0	24 66.7	3 8.3	3 8.3	3 8.3	5 13.9	3 8.3
	女性	30 100.0	19 63.3	6 20.0	4 13.3	6 20.0	2 6.7	1 3.3
精神障害	男性	15 100.0	6 40.0	1 6.7	-	-	5 33.3	4 26.7
	女性	15 100.0	5 33.3	1 6.7	3 20.0	1 6.7	2 13.3	5 33.3
	無回答	7 100.0	5 71.4	1 14.3	-	-	4 57.1	-

(5) 同居家族

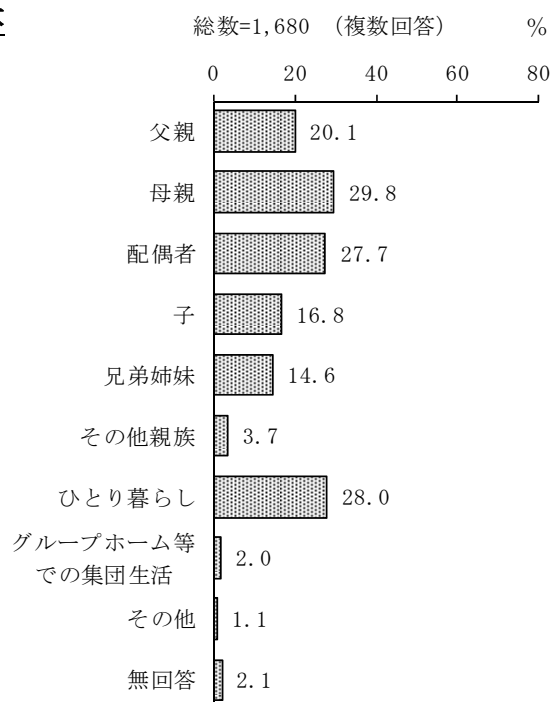
問6 あなたの同居家族をお聞きします。(〇はいくつでも)

全体では、「母親」が29.8%と最も多く、次いで「ひとり暮らし」が28.0%、「配偶者」が27.7%となっています。

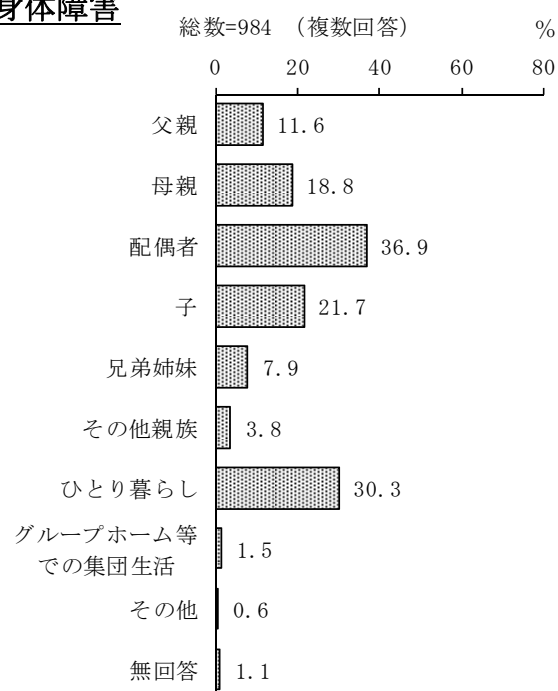
障害別に見ると、身体障害と精神障害では「ひとり暮らし」が3割以上と多くなっています。知的障害では「母親」が特に多くなっています。

問6 同居家族

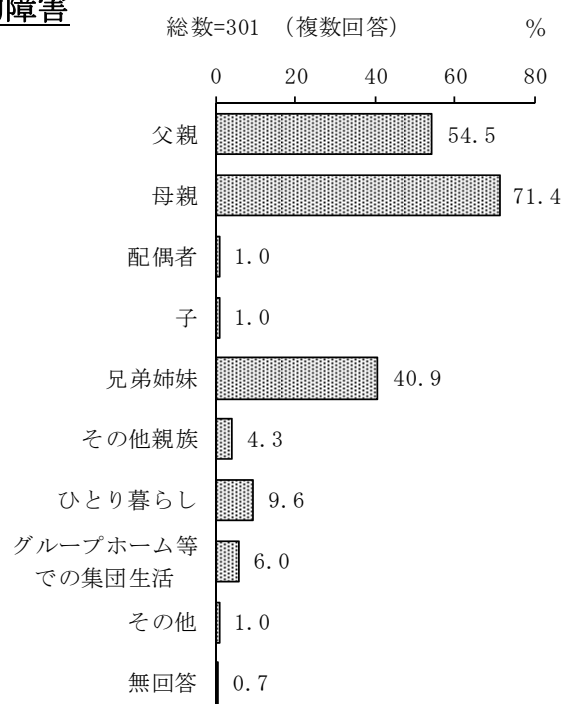
全体



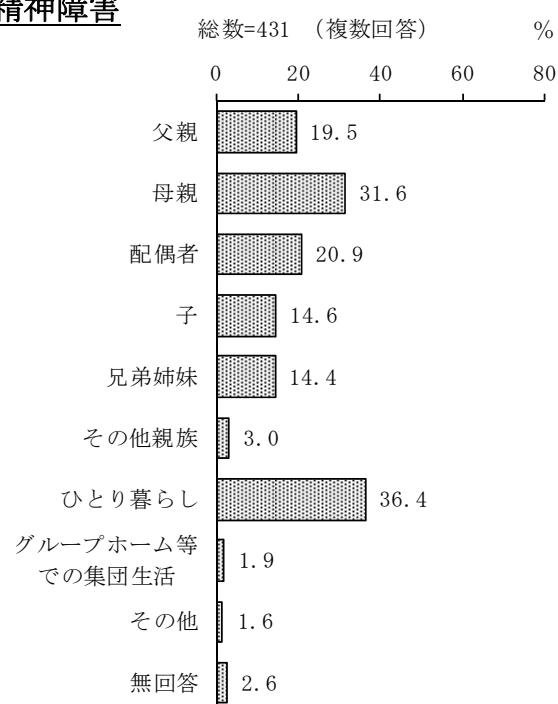
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、精神障害の「65歳以上」では「ひとり暮らし」が53.7%と多くなっています。

同居家族と年代（障害別）

	全体	父親	母親	配偶者	子	兄弟姉妹	その他親族	ひとり暮らし	グループホーム等での集団生活	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	338 20.1	500 29.8	466 27.7	283 16.8	246 14.6	62 3.7	471 28.0	34 2.0	18 1.1	36 2.1	
身体障害	18～39歳	171 100.0	76 44.4	87 50.9	23 13.5	13 7.6	36 21.1	7 4.1	43 25.1	4 2.3	2 1.2	-
	40～64歳	373 100.0	33 8.8	90 24.1	133 35.7	80 21.4	29 7.8	10 2.7	120 32.2	7 1.9	1 0.3	6 1.6
	65歳以上	432 100.0	4 0.9	7 1.6	204 47.2	120 27.8	13 3.0	19 4.4	133 30.8	4 0.9	3 0.7	4 0.9
知的障害	18～39歳	163 100.0	123 75.5	147 90.2	-	1 0.6	79 48.5	10 6.1	2 1.2	7 4.3	-	-
	40～64歳	115 100.0	40 34.8	64 55.7	2 1.7	1 0.9	31 27.0	3 2.6	20 17.4	10 8.7	3 2.6	2 1.7
	65歳以上	19 100.0	1 5.3	2 10.5	1 5.3	1 5.3	12 63.2	-	5 26.3	-	-	-
精神障害	18～39歳	139 100.0	56 40.3	68 48.9	24 17.3	12 8.6	36 25.9	9 6.5	37 26.6	2 1.4	2 1.4	-
	40～64歳	236 100.0	27 11.4	63 26.7	51 21.6	40 16.9	22 9.3	2 0.8	93 39.4	4 1.7	5 2.1	8 3.4
	65歳以上	41 100.0	-	2 4.9	10 24.4	6 14.6	4 9.8	1 2.4	22 53.7	2 4.9	-	1 2.4
無回答	97 100.0	19 19.6	25 25.8	25 25.8	16 16.5	11 11.3	4 4.1	19 19.6	3 3.1	2 2.1	16 16.5	

疾患等の種類別に見ると、「気分障害（うつ病・躁うつ病）」では「ひとり暮らし」が41.3%、「依存症（アルコール・薬物等）」では「ひとり暮らし」が65.9%と多くなっています。「発達障害」では「母親」が69.0%、「父親」が55.0%と多くなっています。

同居家族と疾患等の種類

	全体	父親	母親	配偶者	子	兄弟姉妹	その他親族	ひとり暮らし	グループホーム等での集団生活	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	338 20.1	500 29.8	466 27.7	283 16.8	246 14.6	62 3.7	471 28.0	34 2.0	18 1.1	36 2.1	
疾患等の種類	難病・特定疾患	159 100.0	24 15.1	40 25.2	63 39.6	34 21.4	15 9.4	8 5.0	44 27.7	-	3 1.9	1 0.6
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	331 100.0	29 8.8	52 15.7	120 36.3	73 22.1	36 10.9	16 4.8	101 30.5	3 0.9	1 0.3	4 1.2
	統合失調症	183 100.0	60 32.8	89 48.6	18 9.8	7 3.8	40 21.9	10 5.5	47 25.7	7 3.8	3 1.6	7 3.8
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	320 100.0	49 15.3	73 22.8	83 25.9	59 18.4	26 8.1	7 2.2	132 41.3	3 0.9	6 1.9	6 1.9
	神経症	116 100.0	24 20.7	32 27.6	28 24.1	16 13.8	11 9.5	4 3.4	41 35.3	3 2.6	2 1.7	2 1.7
	依存症（アルコール・薬物等）	41 100.0	4 9.8	6 14.6	5 12.2	3 7.3	1 2.4	-	27 65.9	1 2.4	-	1 2.4
	知的障害	268 100.0	146 54.5	200 74.6	2 0.7	3 1.1	107 39.9	13 4.9	20 7.5	18 6.7	4 1.5	2 0.7
	発達障害	100 100.0	55 55.0	69 69.0	7 7.0	4 4.0	38 38.0	3 3.0	13 13.0	5 5.0	1 1.0	-
	高次脳機能障害	42 100.0	12 28.6	17 40.5	12 28.6	11 26.2	7 16.7	2 4.8	7 16.7	-	1 2.4	-
	特にない	310 100.0	33 10.6	55 17.7	115 37.1	68 21.9	31 10.0	9 2.9	103 33.2	2 0.6	-	4 1.3
	その他	177 100.0	25 14.1	44 24.9	57 32.2	37 20.9	22 12.4	8 4.5	57 32.2	1 0.6	4 2.3	1 0.6
	無回答	114 100.0	10 8.8	15 13.2	40 35.1	26 22.8	5 4.4	-	29 25.4	3 2.6	-	11 9.6

2 障害と健康について

(1) 障害に最初に気づいた時期

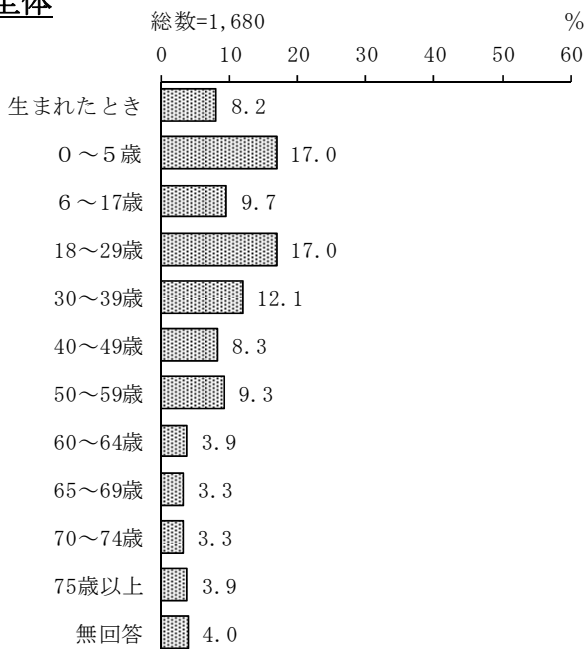
問7 あなたの障害や心身の不調について、あなたやご家族の方などが最初に気づいた時期をお聞きます。(〇はひとつ)

全体では、「0～5歳」と「18～29歳」がそれぞれ17.0%と最も多く、次いで「30～39歳」が12.1%、「6～17歳」が9.7%、「50～59歳」が9.3%となっています。

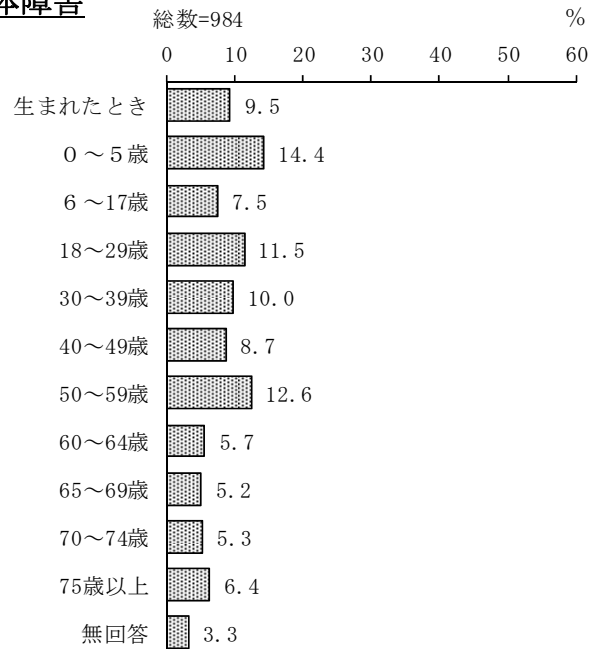
障害別に見ると、知的障害では「0～5歳」が、精神障害では「18～29歳」が特に多くなっています。

問7 障害に気づいた時期

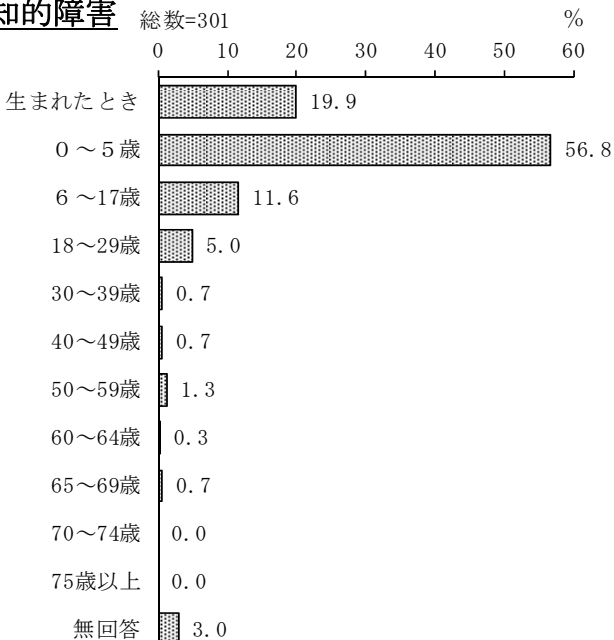
全体



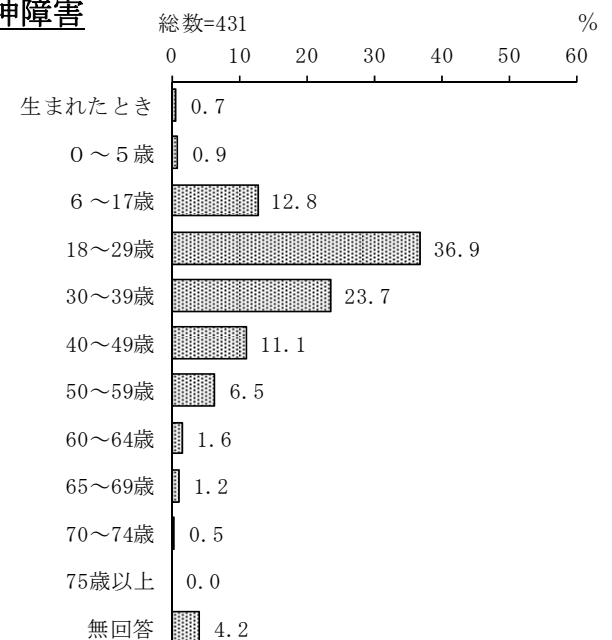
身体障害



知的障害



精神障害



(2) 疾患や障害の有無

問8 あなたには、次の疾患や障害がありますか。(〇はいくつでも)

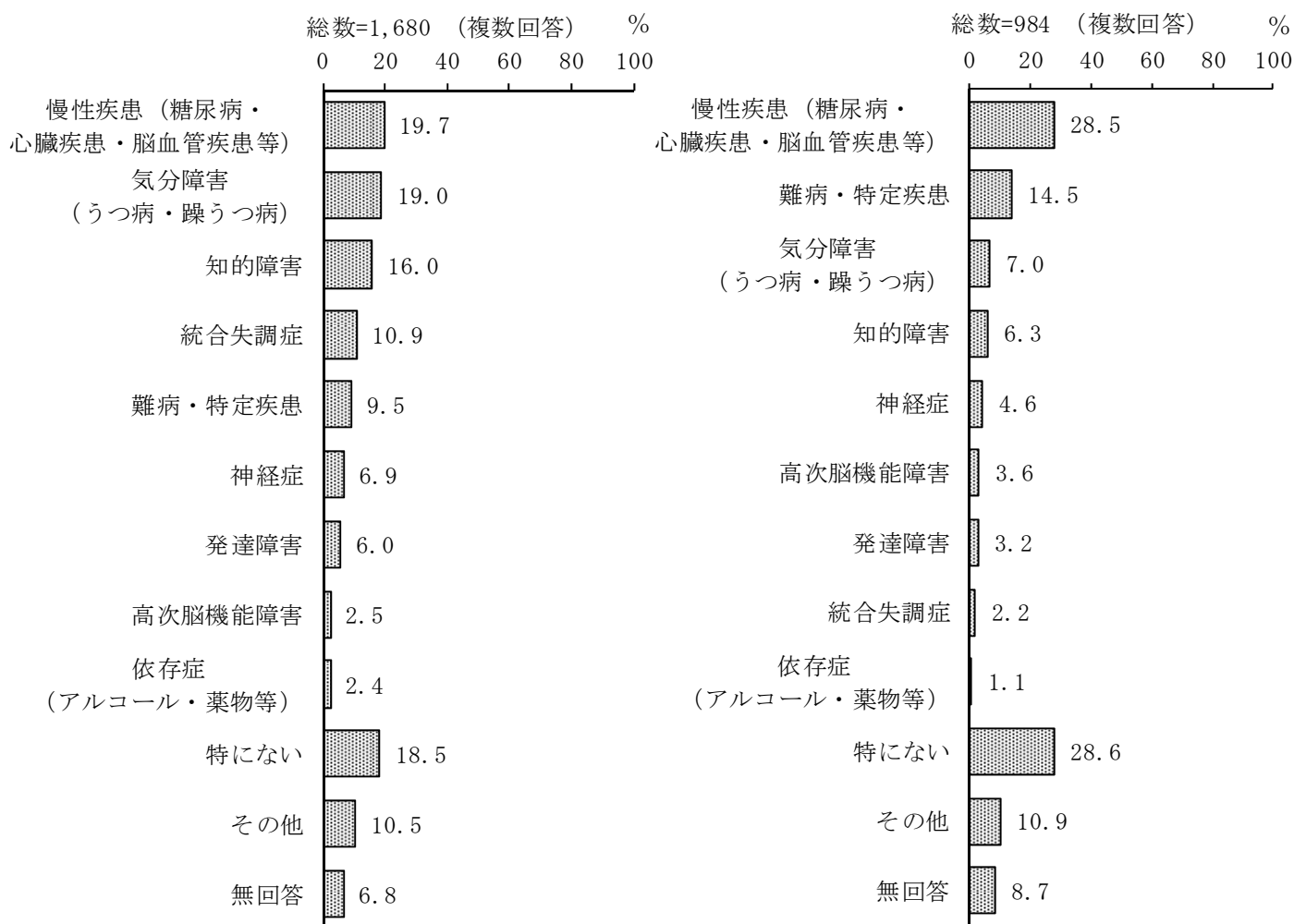
全体では、「慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）」が19.7%と最も多く、次いで「気分障害（うつ病・躁うつ病）」が19.0%、「知的障害」が16.0%、「統合失調症」が10.9%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）」が、精神障害では「気分障害（うつ病・躁うつ病）」が最も多くなっています。

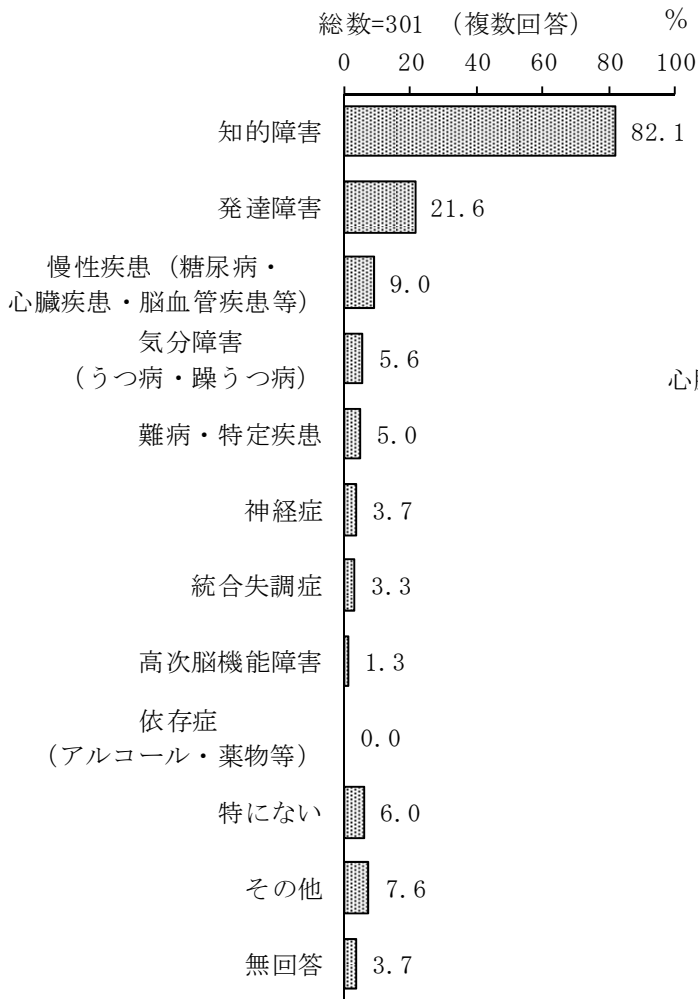
問8 疾患や障害の有無

全体

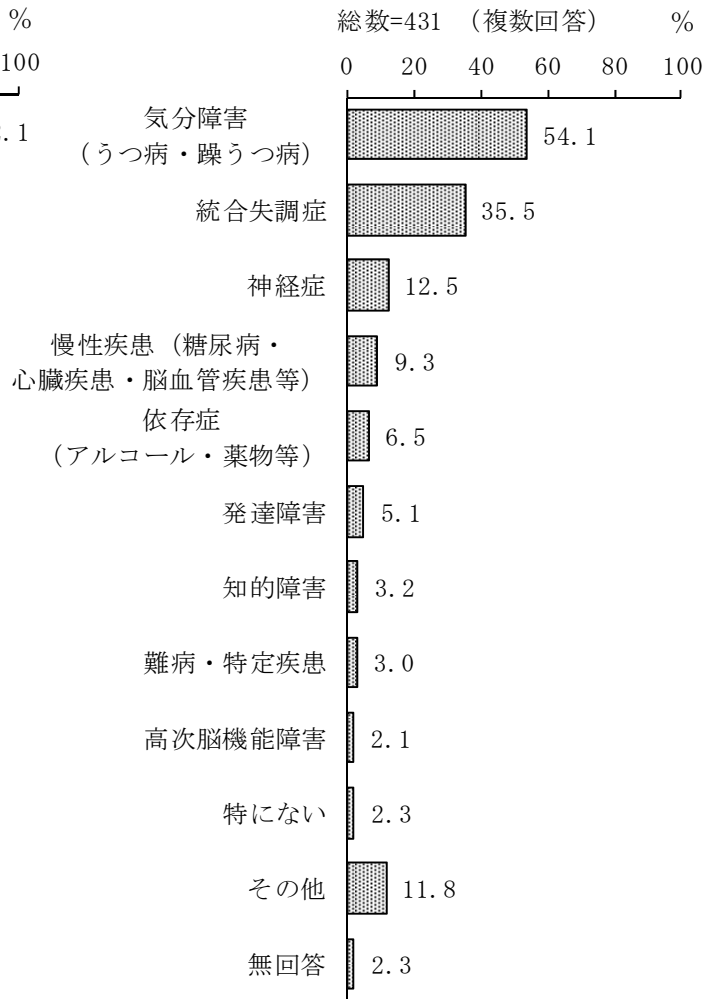
身体障害



知的障害



精神障害



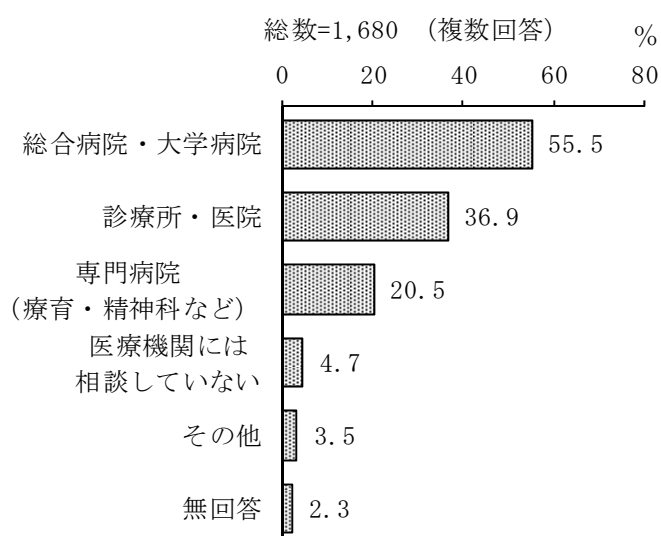
(3) 受診している医療機関

問9 あなたは普段、どのような医療機関で、治療を受けたり、健康や障害等について相談等をしていますか。(〇はいくつでも)

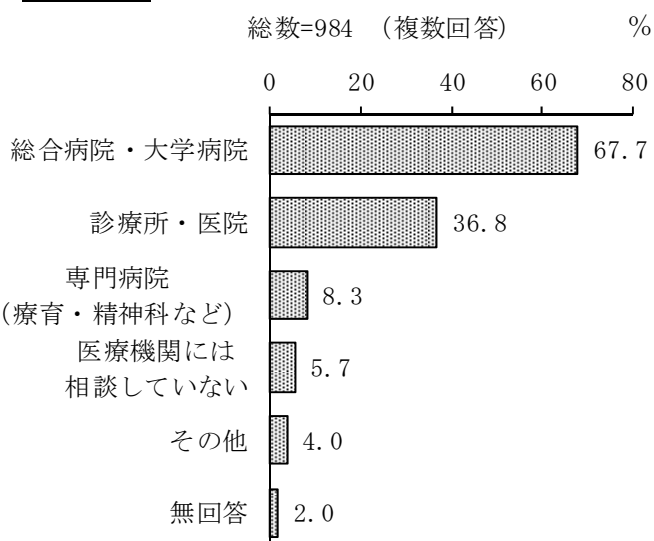
全体では、「総合病院・大学病院」が55.5%と最も多く、次いで「診療所・医院」が36.9%、「専門病院（療育・精神科など）」が20.5%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「総合病院・大学病院」が、精神障害では「専門病院（療育・精神科など）」が特に多くなっています。

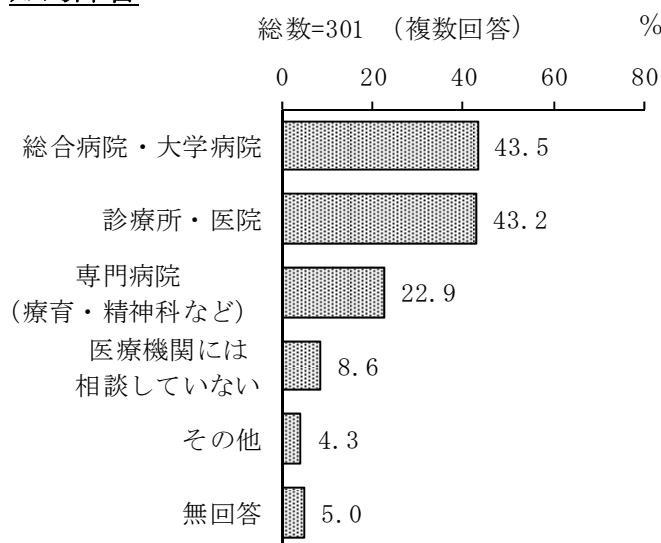
問9 受診している医療機関 全体



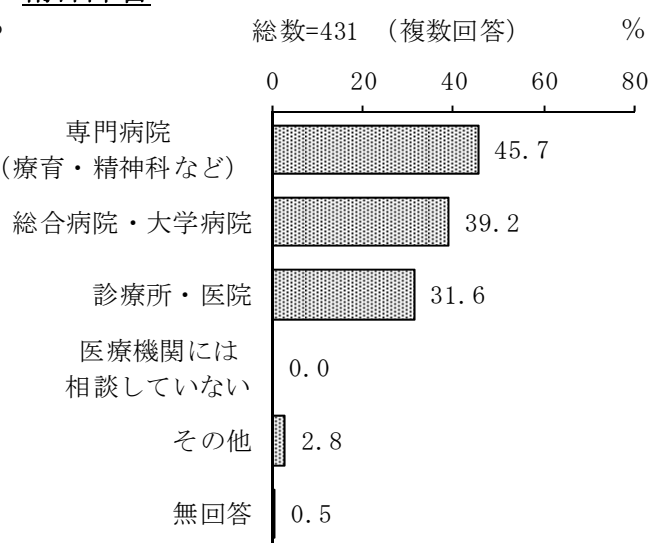
身体障害



知的障害



精神障害



(4) 医療機関の受診状況

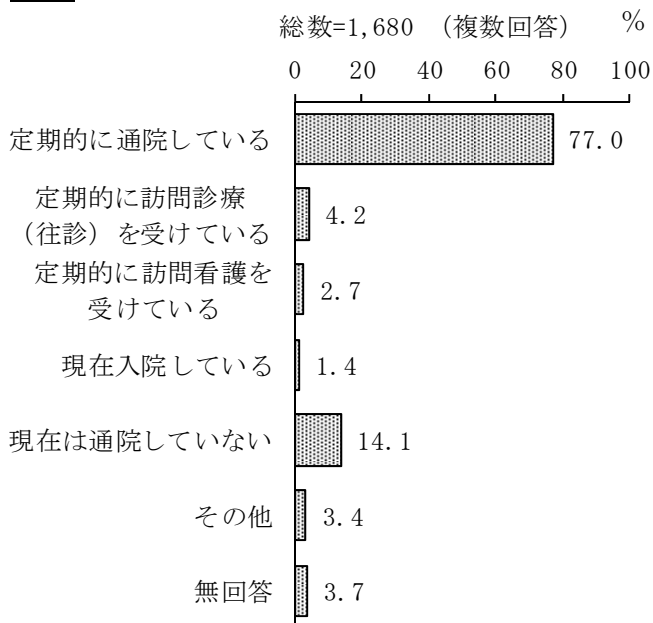
問 10 障害等について、受診状況等をお聞きします。(〇はいくつでも)

全体では、「定期的に通院している」が 77.0%と最も多く、次いで「現在は通院していない」が 14.1%となっています。

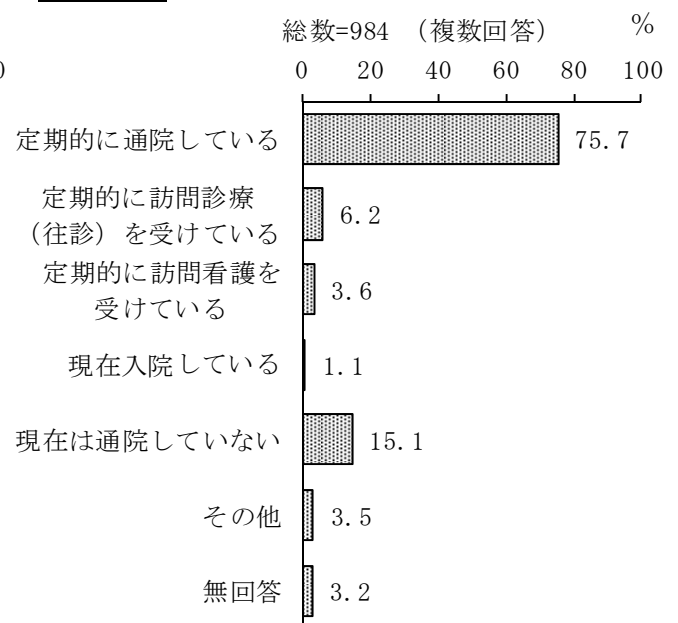
障害別に見ると、精神障害では「定期的に通院している」が特に多くなっています。

問 10 医療機関の受診状況

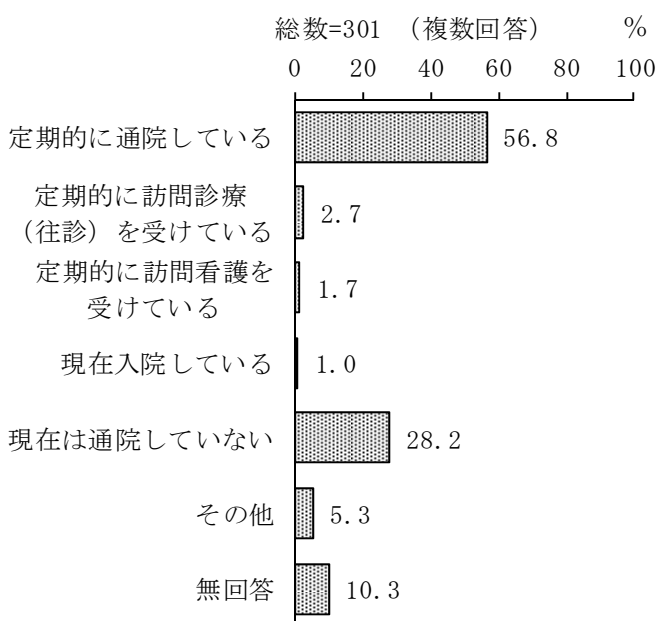
全体



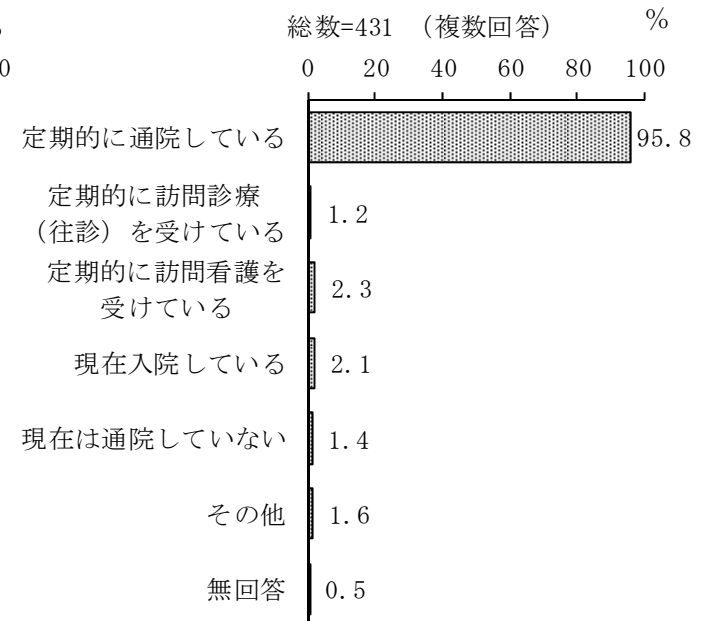
身体障害



知的障害



精神障害



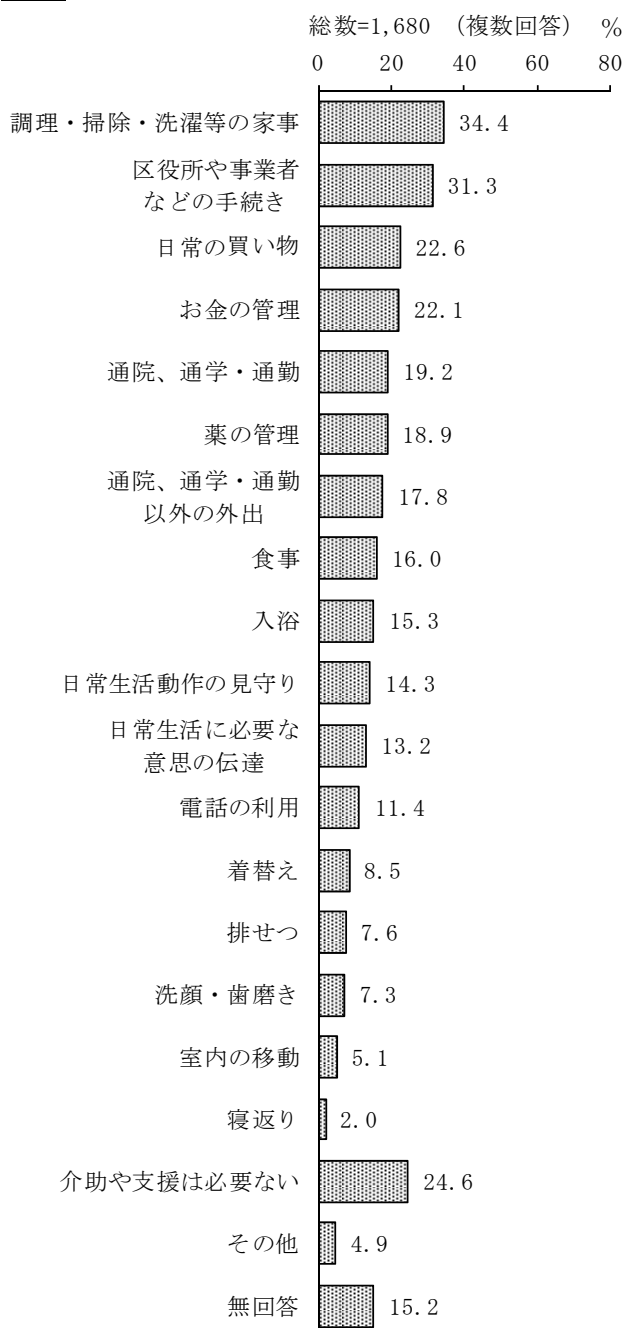
(5) 介助や支援が必要なこと

問 11 あなたは、毎日の生活の中で、どのような介助や支援が必要ですか。(〇はいくつでも)

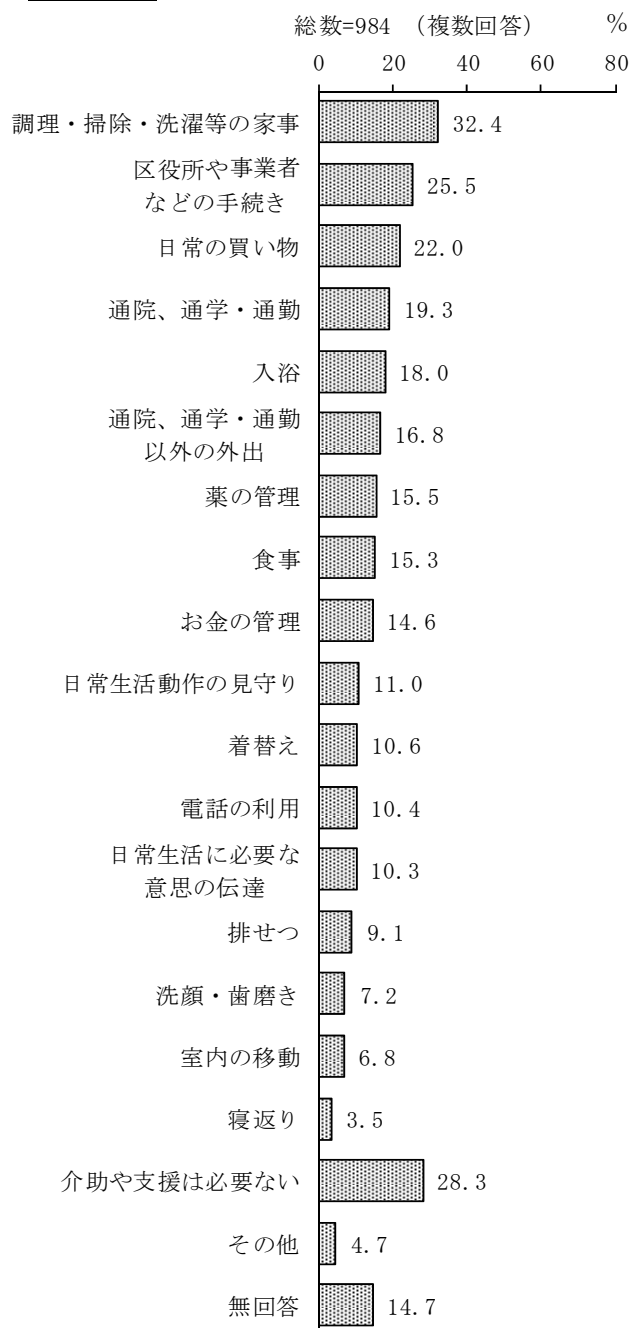
全体では、「調理・掃除・洗濯等の家事」が 34.4%と最も多く、次いで「区役所や事業者などの手続き」が 31.3%、「日常の買い物」が 22.6%、「お金の管理」が 22.1%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「区役所や事業者などの手続き」、「お金の管理」が多くなっています。

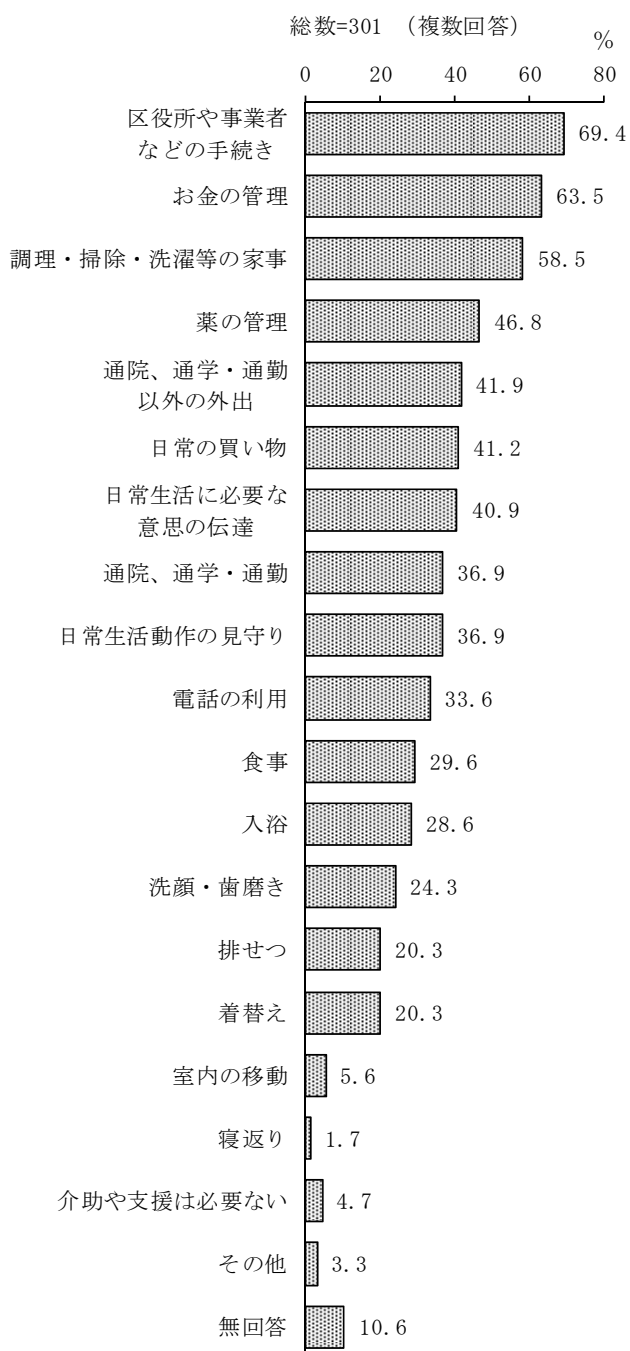
問 11 介助や支援が必要なこと 全体



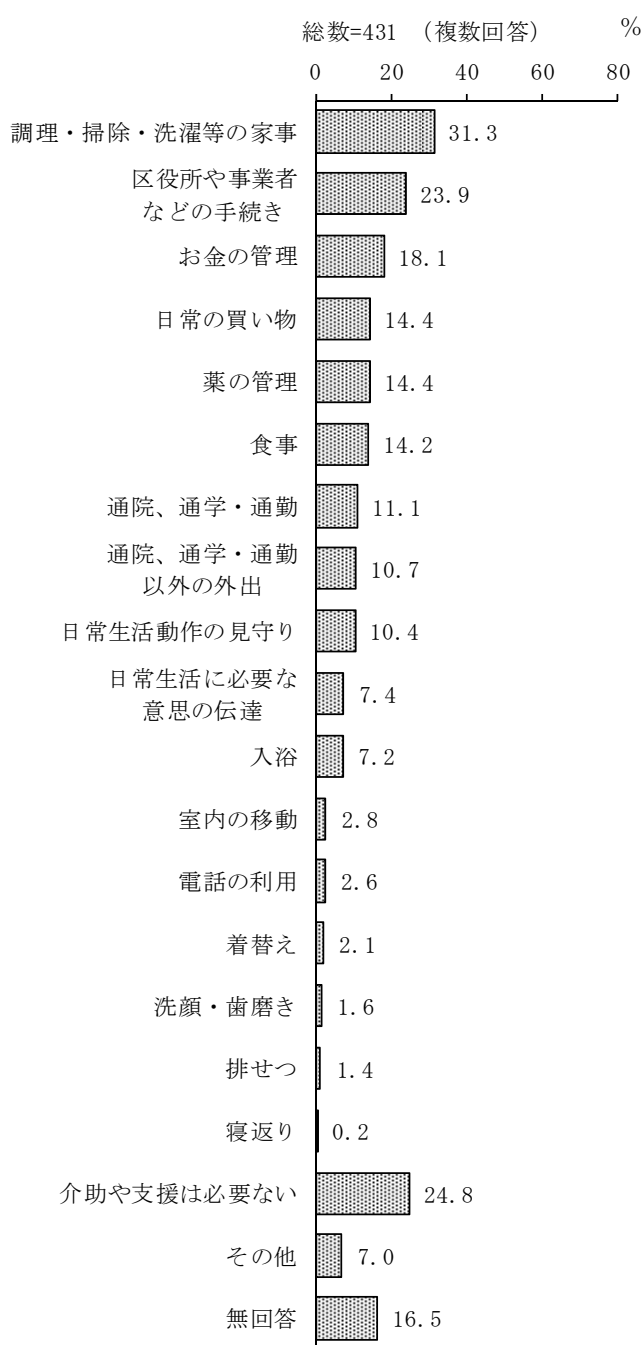
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「18～39歳」では「区役所や事業者などの手続き」が82.8%、「お金の管理」が77.3%、「調理・掃除・洗濯等の家事」が70.6%と多くなっています。

介助や支援が必要なことと年代（障害別）

	全体	食事	排せつ	入浴	寝返り	着替え	調理・掃除・洗濯等の家事	室内の移動	洗顔・歯磨き	電話の利用	お金の管理	日常の買い物	
全体	1,680 100.0	269 16.0	128 7.6	257 15.3	34 2.0	143 8.5	578 34.4	86 5.1	123 7.3	191 11.4	371 22.1	379 22.6	
身体障害	18～39歳	171 100.0	35 20.5	33 19.3	38 22.2	11 6.4	38 22.2	23 13.5	32 18.7	31 18.1	44 25.7	46 26.9	
	40～64歳	373 100.0	38 10.2	21 5.6	38 10.2	5 1.3	21 5.6	102 27.3	8 2.1	16 4.3	23 6.2	38 10.2	
	65歳以上	432 100.0	76 17.6	35 8.1	100 23.1	17 3.9	44 10.2	162 37.5	35 8.1	22 5.1	47 10.9	61 14.1	121 28.0
知的障害	18～39歳	163 100.0	60 36.8	46 28.2	64 39.3	5 3.1	48 29.4	115 70.6	13 8.0	55 33.7	76 46.6	126 77.3	93 57.1
	40～64歳	115 100.0	23 20.0	13 11.3	20 17.4	-	11 9.6	54 47.0	4 3.5	17 14.8	24 20.9	57 49.6	27 23.5
	65歳以上	19 100.0	5 26.3	2 10.5	2 10.5	-	2 10.5	6 31.6	-	1 5.3	1 5.3	6 31.6	3 15.8
精神障害	18～39歳	139 100.0	18 12.9	-	8 5.8	-	2 1.4	41 29.5	2 1.4	3 2.2	2 1.4	31 22.3	20 14.4
	40～64歳	236 100.0	33 14.0	2 0.8	10 4.2	-	4 1.7	75 31.8	3 1.3	2 0.8	6 2.5	36 15.3	26 11.0
	65歳以上	41 100.0	10 24.4	4 9.8	13 31.7	1 2.4	3 7.3	18 43.9	7 17.1	2 4.9	3 7.3	9 22.0	15 36.6
無回答	97 100.0	8 8.2	4 4.1	7 7.2	1 1.0	3 3.1	14 14.4	5 5.2	3 3.1	5 5.2	17 17.5	13 13.4	

	通院、通学・通勤	通院、通学・通勤以外の外出	日常生活に必要な意思の伝達	日常生活動作の見守り	薬の管理	区役所や事業者などの手続き	介助や支援は必要ない	その他	無回答	
全体	322 19.2	299 17.8	221 13.2	240 14.3	317 18.9	526 31.3	414 24.6	82 4.9	256 15.2	
身体障害	18～39歳	36 21.1	41 24.0	38 22.2	34 19.9	40 23.4	56 32.7	66 38.6	8 4.7	10 5.8
	40～64歳	48 12.9	41 11.0	28 7.5	27 7.2	37 9.9	65 17.4	126 33.8	20 5.4	60 16.1
	65歳以上	104 24.1	81 18.8	35 8.1	46 10.6	75 17.4	129 29.9	85 19.7	17 3.9	75 17.4
知的障害	18～39歳	76 46.6	97 59.5	92 56.4	86 52.8	99 60.7	135 82.8	5 3.1	5 3.1	6 3.7
	40～64歳	31 27.0	26 22.6	29 25.2	23 20.0	38 33.0	62 53.9	7 6.1	4 3.5	21 18.3
	65歳以上	4 21.1	3 15.8	2 10.5	2 10.5	4 21.1	9 47.4	1 5.3	1 5.3	5 26.3
精神障害	18～39歳	25 18.0	24 17.3	15 10.8	21 15.1	25 18.0	40 28.8	39 28.1	10 7.2	14 10.1
	40～64歳	15 6.4	12 5.1	10 4.2	18 7.6	27 11.4	46 19.5	61 25.8	14 5.9	44 18.6
	65歳以上	6 14.6	9 22.0	6 14.6	6 14.6	8 19.5	15 36.6	5 12.2	4 9.8	6 14.6
無回答	10 10.3	5 5.2	5 5.2	7 7.2	10 10.3	25 25.8	26 26.8	4 4.1	28 28.9	

身体障害の種類別に見ると、「肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）」では「調理・掃除・洗濯等の家事」が、「音声・言語・そしゃく機能障害」「視覚障害」「聴覚・平衡機能障害」では「区役所や事業者などの手続き」が最も多くなっています。また、「内部障害（心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓）」では「調理・掃除・洗濯等の家事」が多くなっているものの、「介助や支援は必要ない」が最も多くなっています。

介助や支援が必要なことと身体障害の種類

		全体	食事	排せつ	入浴	寝返り	着替え	調理・掃除・洗濯等の家事	室内の移動	洗顔・歯磨き	電話の利用	お金の管理
全体		984 100.0	151 15.3	90 9.1	177 18.0	34 3.5	104 10.6	319 32.4	67 6.8	71 7.2	102 10.4	144 14.6
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	468 100.0	94 20.1	72 15.4	131 28.0	28 6.0	87 18.6	208 44.4	57 12.2	61 13.0	66 14.1	93 19.9
	音声・言語・そしゃく機能障害	64 100.0	18 28.1	13 20.3	20 31.3	8 12.5	15 23.4	25 39.1	8 12.5	10 15.6	24 37.5	18 28.1
	視覚障害	102 100.0	21 20.6	5 4.9	16 15.7	4 3.9	5 4.9	37 36.3	3 2.9	2 2.0	11 10.8	20 19.6
	聴覚・平衡機能障害	96 100.0	18 18.8	7 7.3	16 16.7	4 4.2	8 8.3	21 21.9	4 4.2	8 8.3	27 28.1	17 17.7
	内部障害	331 100.0	44 13.3	17 5.1	44 13.3	8 2.4	18 5.4	83 25.1	11 3.3	7 2.1	12 3.6	28 8.5
	無回答	50 100.0	7 14.0	2 4.0	6 12.0	-	3 6.0	17 34.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0	5 10.0

		日常の買い物	通院、通学・通勤	通院、通学・通勤以外の外出	日常生活に必要な意思の伝達	日常生活動作の見守り	薬の管理	区役所や事業者などの手続き	介助や支援は必要ない	その他	無回答
全体		216 22.0	190 19.3	165 16.8	101 10.3	108 11.0	153 15.5	251 25.5	278 28.3	46 4.7	145 14.7
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	138 29.5	118 25.2	104 22.2	60 12.8	73 15.6	93 19.9	143 30.6	117 25.0	16 3.4	58 12.4
	音声・言語・そしゃく機能障害	19 29.7	14 21.9	19 29.7	26 40.6	13 20.3	16 25.0	28 43.8	6 9.4	3 4.7	4 6.3
	視覚障害	30 29.4	26 25.5	32 31.4	10 9.8	11 10.8	19 18.6	48 47.1	18 17.6	5 4.9	10 9.8
	聴覚・平衡機能障害	18 18.8	20 20.8	15 15.6	20 20.8	11 11.5	14 14.6	32 33.3	24 25.0	7 7.3	11 11.5
	内部障害	60 18.1	53 16.0	33 10.0	14 4.2	28 8.5	38 11.5	58 17.5	109 32.9	19 5.7	55 16.6
	無回答	3 6.0	4 8.0	5 10.0	4 8.0	5 10.0	7 14.0	10 20.0	12 24.0	-	14 28.0

(6) 主な介助者

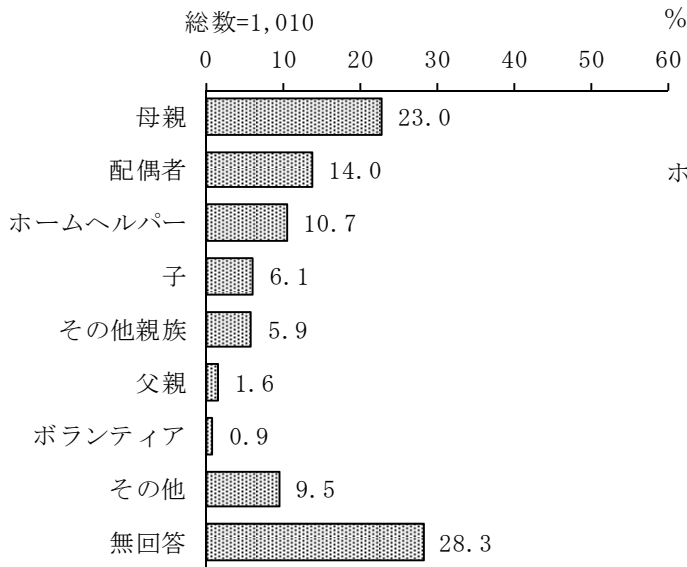
問12 介助や支援が必要な方にお聞きします。あなたを主に介助・支援している人はどなたですか。(○はひとつ)

全体では、「母親」が23.0%と最も多く、次いで「配偶者」が14.0%、「ホームヘルパー」が10.7%となっています。

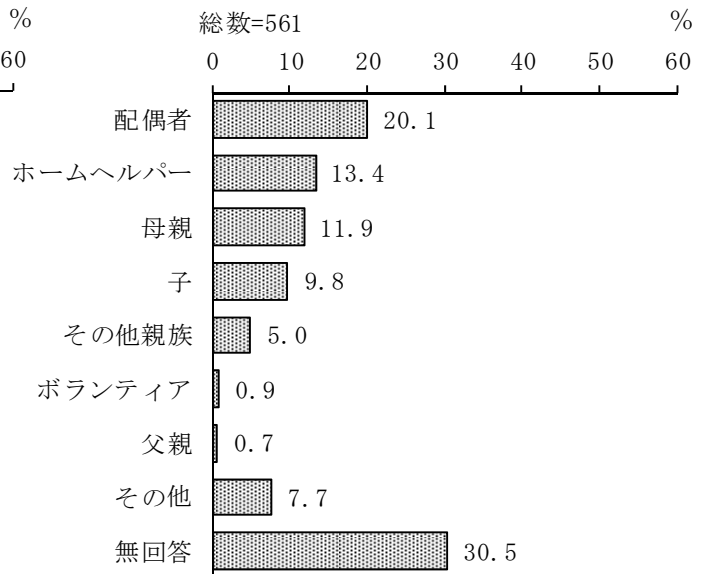
障害別に見ると、知的障害では「母親」が特に多くなっています。

問12 主な介助者

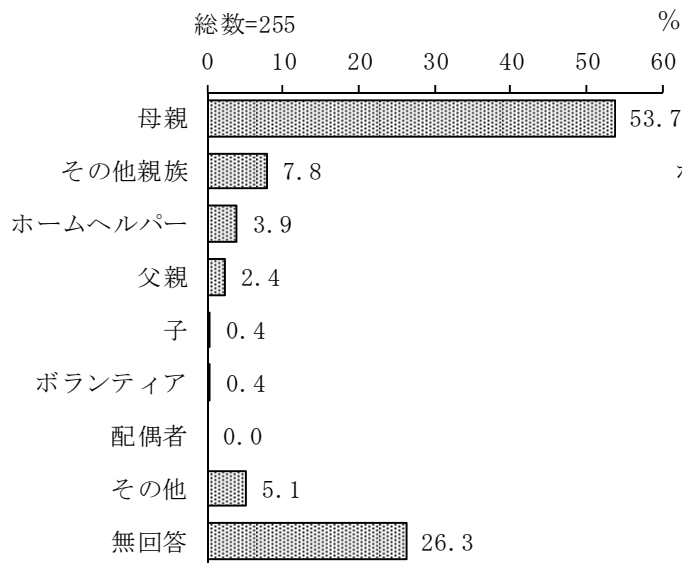
全体



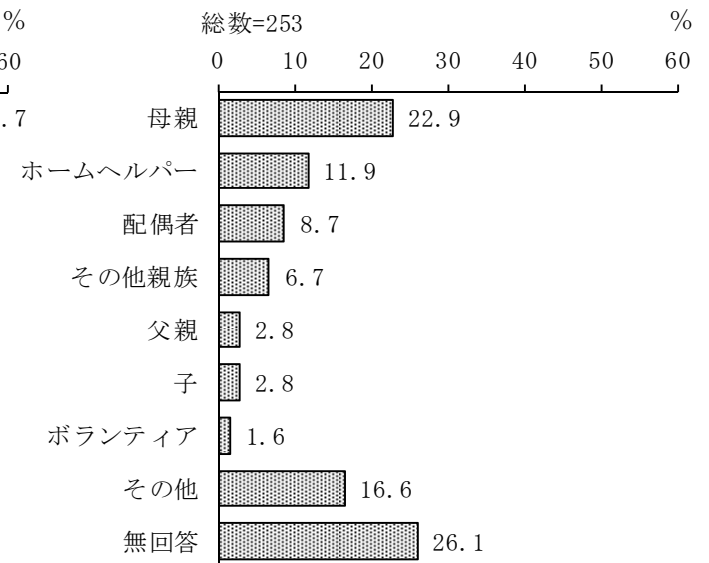
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、障害の種類を問わず、「18～39歳」では「母親」が多くなっています。

主な介助者と年代（障害別）

		全体	父親	母親	配偶者	子	その他親族	ホームヘルパー	ボランティア	その他	無回答
全体		1,010 100.0	16 1.6	232 23.0	141 14.0	62 6.1	60 5.9	108 10.7	9 0.9	96 9.5	286 28.3
身体障害	18～39歳	95 100.0	3 3.2	41 43.2	5 5.3	1 1.1	1 1.1	5 5.3	-	6 6.3	33 34.7
	40～64歳	187 100.0	1 0.5	25 13.4	33 17.6	4 2.1	13 7.0	26 13.9	5 2.7	15 8.0	65 34.8
	65歳以上	272 100.0	-	1 0.4	74 27.2	49 18.0	14 5.1	43 15.8	-	22 8.1	69 25.4
知的障害	18～39歳	152 100.0	3 2.0	95 62.5	-	-	2 1.3	2 1.3	-	6 3.9	44 28.9
	40～64歳	87 100.0	3 3.4	40 46.0	-	1 1.1	9 10.3	7 8.0	1 1.1	7 8.0	19 21.8
	65歳以上	13 100.0	-	-	-	-	8 61.5	1 7.7	-	-	4 30.8
精神障害	18～39歳	86 100.0	3 3.5	36 41.9	7 8.1	-	6 7.0	3 3.5	1 1.2	9 10.5	21 24.4
	40～64歳	131 100.0	4 3.1	21 16.0	11 8.4	3 2.3	6 4.6	23 17.6	3 2.3	24 18.3	36 27.5
	65歳以上	30 100.0	-	-	2 6.7	3 10.0	5 16.7	4 13.3	-	8 26.7	8 26.7
無回答		43 100.0	1 2.3	5 11.6	9 20.9	4 9.3	3 7.0	3 7.0	-	4 9.3	14 32.6

(7) 介助できなくなった場合

問 13 介助や支援が必要な方にお聞きします。主な介助者があなたを介助・支援できなくなった場合はどうしますか。(〇はいくつでも)

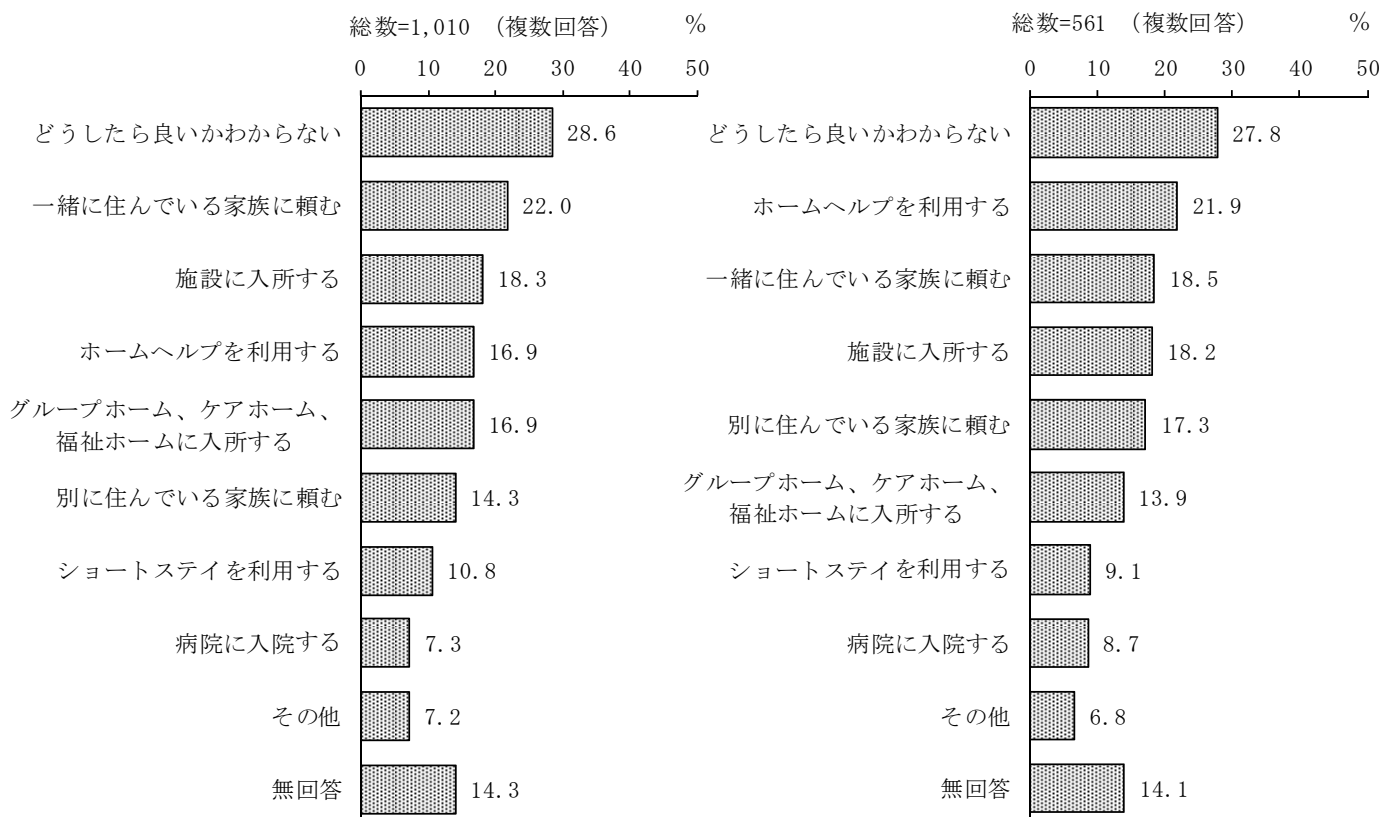
全体では、「どうしても良いかわからない」が 28.6%と最も多く、次いで「一緒に住んでいる家族に頼む」が 22.0%、「施設に入所する」が 18.3%、「ホームヘルプを利用する」と「グループホーム、ケアホーム、福祉ホームに入所する」がそれぞれ 16.9%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「グループホーム、ケアホーム、福祉ホームに入所する」が最も多くなっています。

問 13 介助できなくなった場合

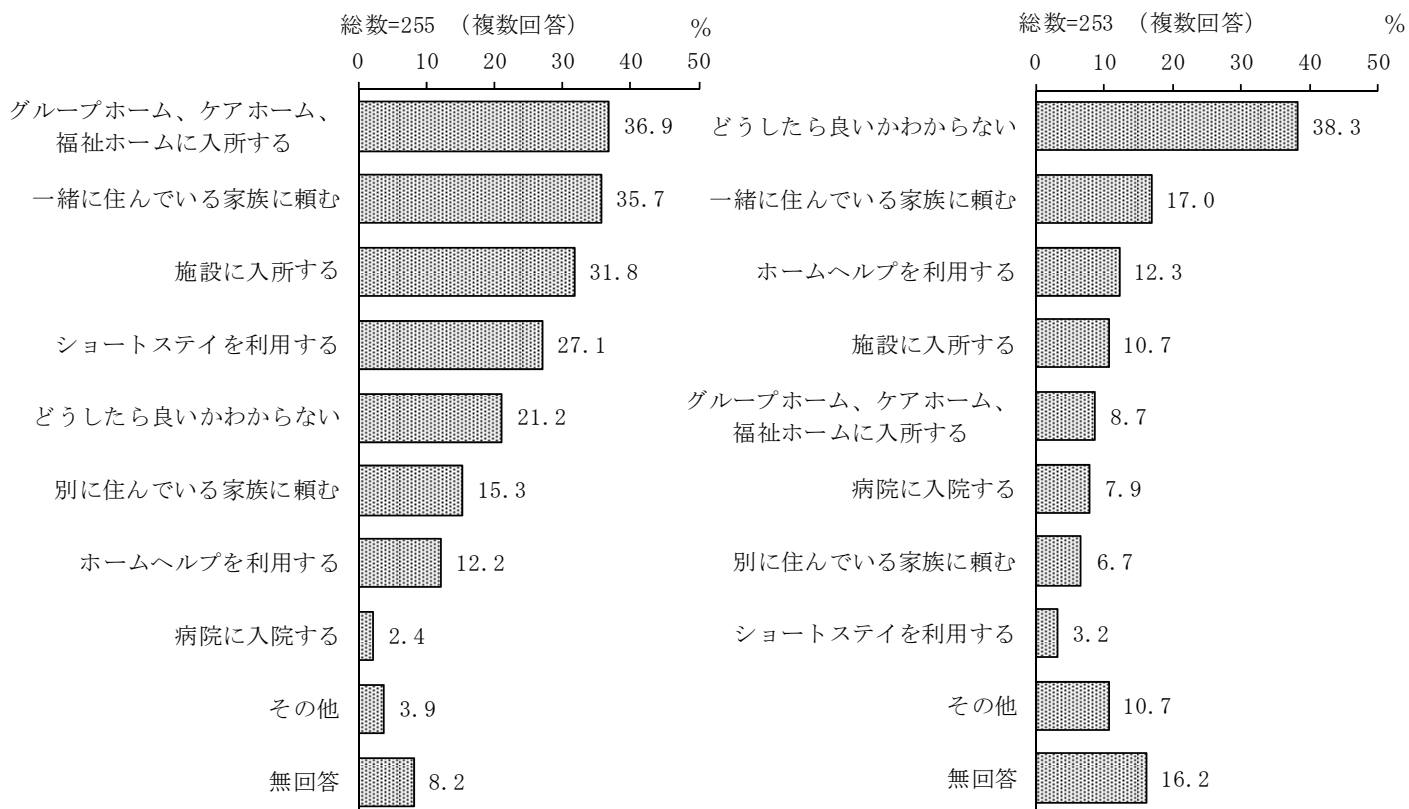
全体

身体障害



知的障害

精神障害



3 相談や福祉の情報について

(1) 日常生活で困っていること

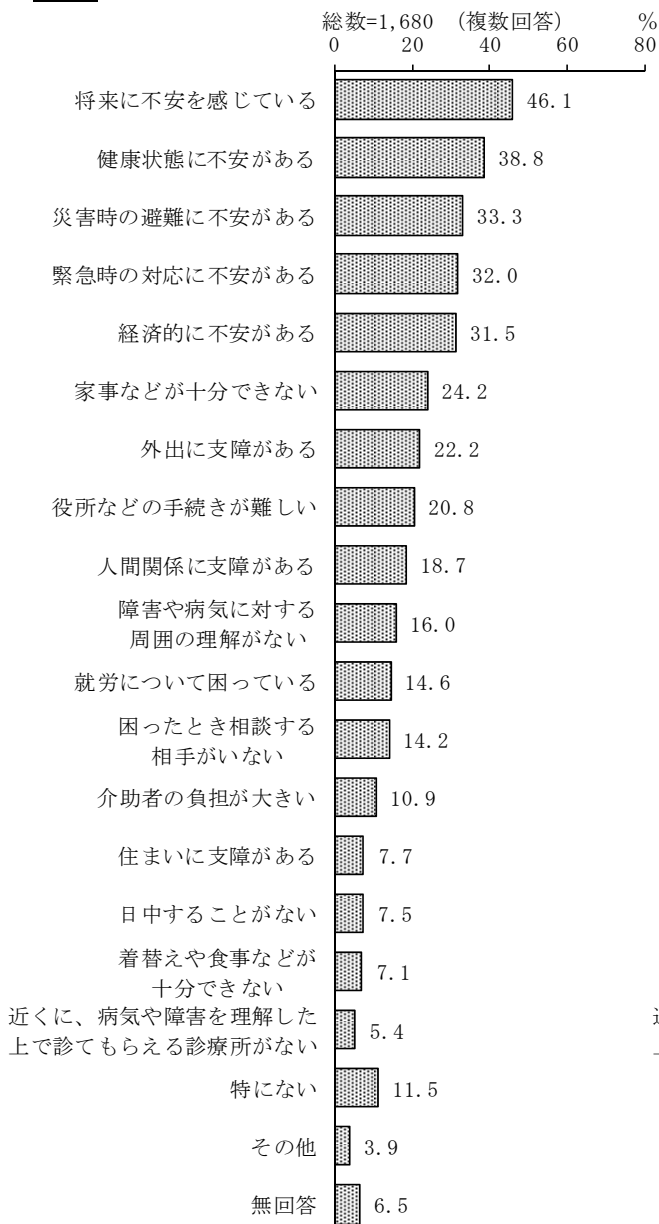
問 14 あなたには、日常生活で困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

全体では、「将来に不安を感じている」が 46.1%と最も多く、次いで「健康状態に不安がある」が 38.8%、「災害時の避難に不安がある」が 33.3%、「緊急時の対応に不安がある」が 32.0%となっています。

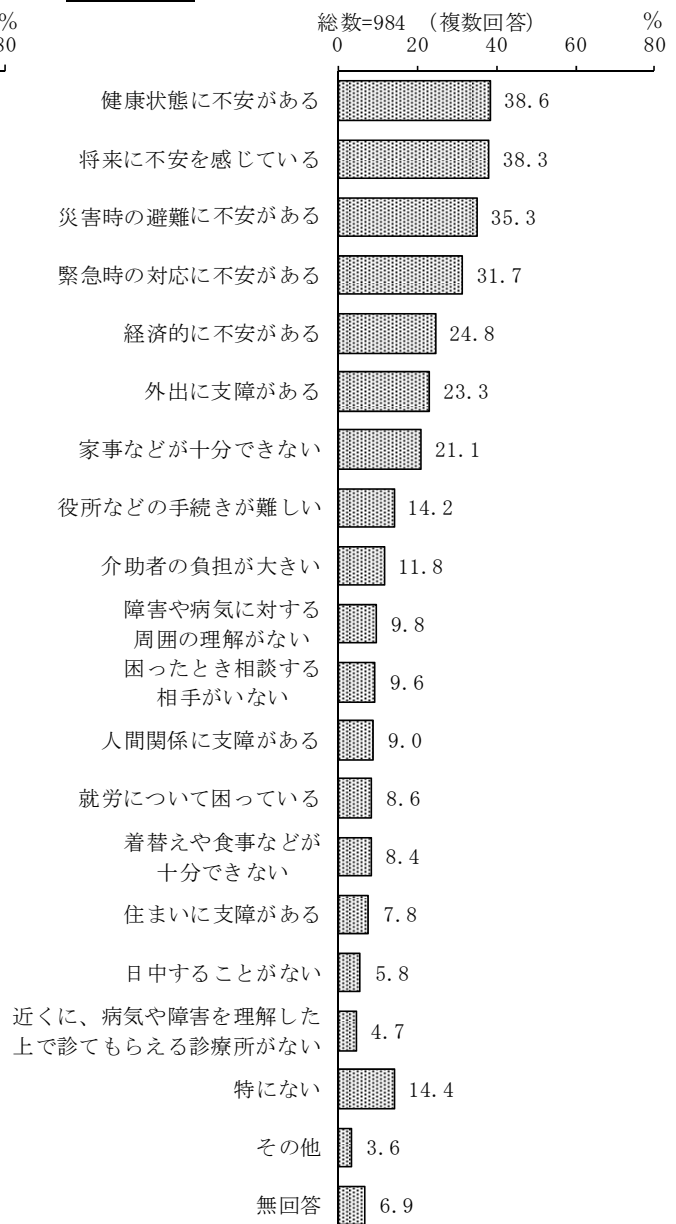
障害別に見ると、身体障害では「健康状態に不安がある」が最も多くなっています。精神障害では「将来に不安を感じている」が特に多くなっています。

問 14 日常生活で困っていること

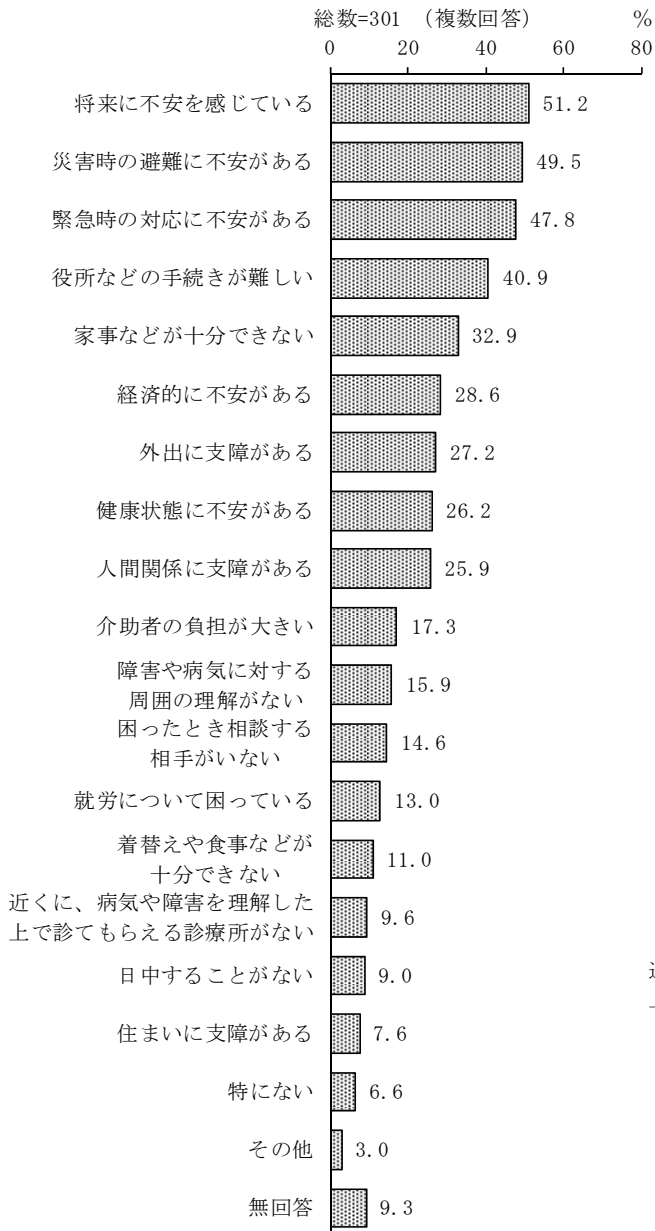
全体



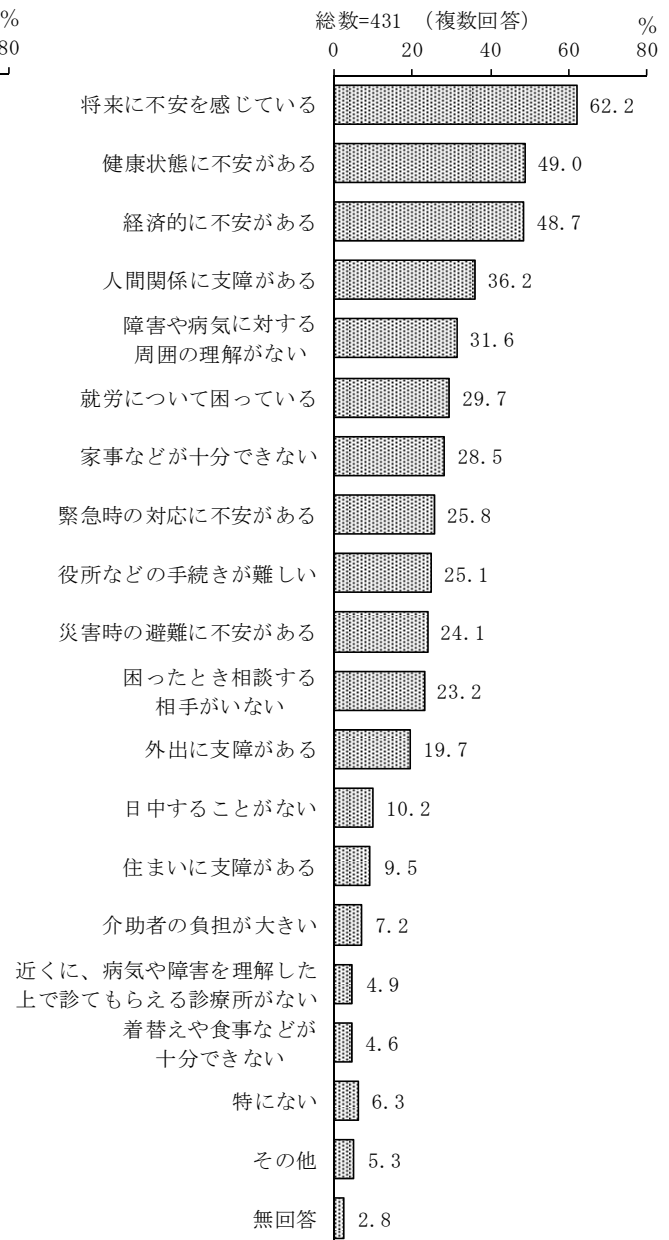
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「18～39歳」では「緊急時の対応に不安がある」が60.7%、「災害時の避難に不安がある」が59.5%と多くなっています。精神障害の「18～39歳」では「就労について困っている」が43.2%と多くなっています。

日常生活で困っていることと年代（障害別）

	全体	健康状態に不安がある	着替えや食事などができない	家事などが十分できない	介助者の負担が大きい	外出に支障がある	住まいに支障がある	就労について困っている	緊急時の対応に不安がある	災害時の避難に不安がある	人間関係に支障がある	障害や病気に對する周囲の理解がない	
全体	1,680 100.0	652 38.8	120 7.1	407 24.2	183 10.9	373 22.2	129 7.7	246 14.6	538 32.0	559 33.3	314 18.7	269 16.0	
身体障害	18～39歳	171 100.0	58 33.9	18 10.5	32 18.7	26 15.2	32 18.7	22 12.9	36 21.1	70 40.9	73 42.7	31 18.1	32 18.7
	40～64歳	373 100.0	140 37.5	20 5.4	61 16.4	23 6.2	57 15.3	28 7.5	42 11.3	107 28.7	113 30.3	37 9.9	44 11.8
	65歳以上	432 100.0	180 41.7	45 10.4	114 26.4	66 15.3	140 32.4	27 6.3	6 1.4	133 30.8	158 36.6	20 4.6	20 4.6
知的障害	18～39歳	163 100.0	42 25.8	23 14.1	63 38.7	41 25.2	57 35.0	18 11.0	21 12.9	99 60.7	97 59.5	52 31.9	37 22.7
	40～64歳	115 100.0	30 26.1	9 7.8	28 24.3	10 8.7	22 19.1	5 4.3	17 14.8	41 35.7	44 38.3	24 20.9	10 8.7
	65歳以上	19 100.0	6 31.6	1 5.3	6 31.6	1 5.3	3 15.8	-	1 5.3	4 21.1	6 31.6	2 10.5	-
精神障害	18～39歳	139 100.0	60 43.2	6 4.3	39 28.1	12 8.6	35 25.2	15 10.8	60 43.2	31 22.3	30 21.6	73 52.5	54 38.8
	40～64歳	236 100.0	130 55.1	12 5.1	68 28.8	11 4.7	36 15.3	22 9.3	61 25.8	62 26.3	55 23.3	67 28.4	70 29.7
	65歳以上	41 100.0	18 43.9	2 4.9	16 39.0	7 17.1	13 31.7	2 4.9	1 2.4	14 34.1	16 39.0	9 22.0	6 14.6
無回答	97 100.0	30 30.9	4 4.1	12 12.4	8 8.2	11 11.3	6 6.2	17 17.5	21 21.6	16 16.5	21 21.6	13 13.4	

	困ったとき相談する相手がいない	役所などの手続きが難しい	近くに、病気や障害を理 解した上で診てもらえる 診療所がない	経済的に不安がある	将来に不安を感じている	日中することがない	特にな	その他	無回答	
全体	238 14.2	349 20.8	90 5.4	529 31.5	775 46.1	126 7.5	193 11.5	66 3.9	109 6.5	
身体障害	18～39歳	25 14.6	34 19.9	14 8.2	55 32.2	96 56.1	5 2.9	21 12.3	4 2.3	5 2.9
	40～64歳	44 11.8	37 9.9	11 2.9	104 27.9	151 40.5	11 2.9	52 13.9	19 5.1	25 6.7
	65歳以上	25 5.8	67 15.5	21 4.9	81 18.8	130 30.1	41 9.5	68 15.7	12 2.8	38 8.8
知的障害	18～39歳	29 17.8	78 47.9	18 11.0	47 28.8	95 58.3	12 7.4	10 6.1	3 1.8	7 4.3
	40～64歳	13 11.3	35 30.4	9 7.8	28 24.3	50 43.5	12 10.4	8 7.0	5 4.3	18 15.7
	65歳以上	1 5.3	7 36.8	1 5.3	7 36.8	6 31.6	3 15.8	2 10.5	-	3 15.8
精神障害	18～39歳	41 29.5	35 25.2	8 5.8	78 56.1	102 73.4	15 10.8	7 5.0	7 5.0	1 0.7
	40～64歳	51 21.6	57 24.2	11 4.7	107 45.3	138 58.5	23 9.7	18 7.6	11 4.7	8 3.4
	65歳以上	5 12.2	13 31.7	2 4.9	18 43.9	21 51.2	5 12.2	2 4.9	4 9.8	2 4.9
無回答	16 16.5	17 17.5	4 4.1	35 36.1	38 39.2	6 6.2	11 11.3	5 5.2	12 12.4	

身体障害の種類別に見ると、「視覚障害」では「災害時の避難に不安がある」が47.1%、「外出に支障がある」が40.2%と多くなっています。

日常生活で困っていることと身体障害の種類

	全体	健康状態に不安がある	着替えや食事などが十分できない	家事などが十分できない	介助者の負担が大きい	外出に支障がある	住まいに支障がある	就労について困っている	緊急時の対応に不安がある	災害時の避難に不安がある	人間関係に支障がある	障害や病気に対する周囲の理解がない	
全体	984 100.0	380 38.6	83 8.4	208 21.1	116 11.8	229 23.3	77 7.8	85 8.6	312 31.7	347 35.3	89 9.0	96 9.8	
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	468 100.0	190 40.6	56 12.0	128 27.4	83 17.7	135 28.8	50 10.7	47 10.0	170 36.3	204 43.6	49 10.5	46 9.8
	音声・言語・しゃく機能障害	64 100.0	29 45.3	11 17.2	18 28.1	15 23.4	15 23.4	8 12.5	4 6.3	26 40.6	25 39.1	8 12.5	4 6.3
	視覚障害	102 100.0	34 33.3	7 6.9	27 26.5	16 15.7	41 40.2	5 4.9	5 4.9	41 40.2	48 47.1	9 8.8	13 12.7
	聴覚・平衡機能障害	96 100.0	30 31.3	7 7.3	13 13.5	11 11.5	15 15.6	5 5.2	12 12.5	31 32.3	33 34.4	12 12.5	12 12.5
	内部障害	331 100.0	155 46.8	26 7.9	64 19.3	28 8.5	69 20.8	21 6.3	21 6.3	98 29.6	96 29.0	19 5.7	25 7.6
	無回答	50 100.0	13 26.0	3 6.0	10 20.0	3 6.0	8 16.0	6 12.0	5 10.0	10 20.0	8 16.0	9 18.0	10 20.0

	困ったとき相談する相手がいない	役所などの手続きが難しい	近くに、診てもらえる診療所がない	経済的に不安がある	将来に不安を感じている	日中することがない	特にな	その他	無回答
全体	94 9.6	140 14.2	46 4.7	244 24.8	377 38.3	57 5.8	142 14.4	35 3.6	68 6.9
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	52 11.1	70 15.0	32 6.8	128 27.4	200 42.7	26 5.6	58 12.4	13 4.7
	音声・言語・しゃく機能障害	5 7.8	13 20.3	1 1.6	15 23.4	29 45.3	4 6.3	4 6.3	5 7.8
	視覚障害	9 8.8	36 35.3	5 4.9	26 25.5	40 39.2	12 11.8	12 11.8	4 6.9
	聴覚・平衡機能障害	8 8.3	15 15.6	8 8.3	21 21.9	38 39.6	5 5.2	18 18.8	4 4.2
	内部障害	28 8.5	35 10.6	9 2.7	84 25.4	117 35.3	25 7.6	49 14.8	11 3.3
	無回答	5 10.0	9 18.0	3 6.0	13 26.0	17 34.0	3 6.0	3 6.0	4 8.0

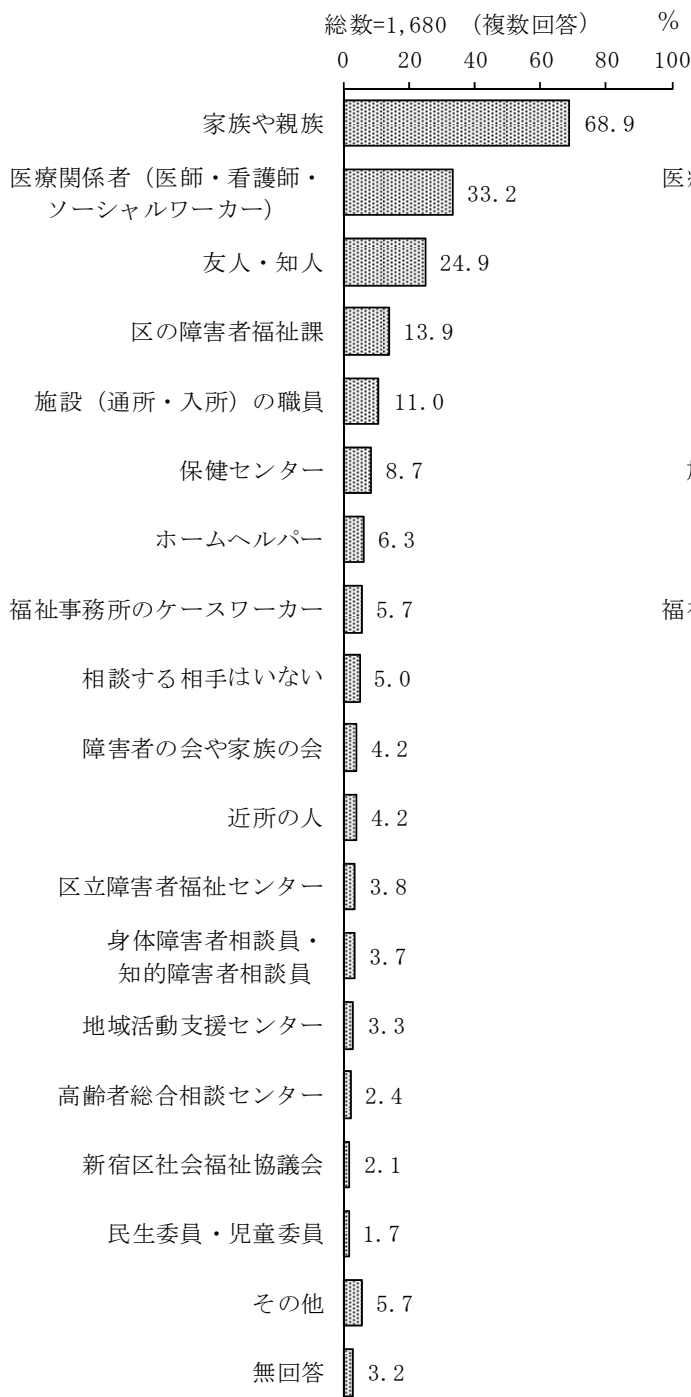
(2) 困ったときの相談相手

問 15 あなたが困ったときに相談する相手は誰ですか。(〇はいくつでも)

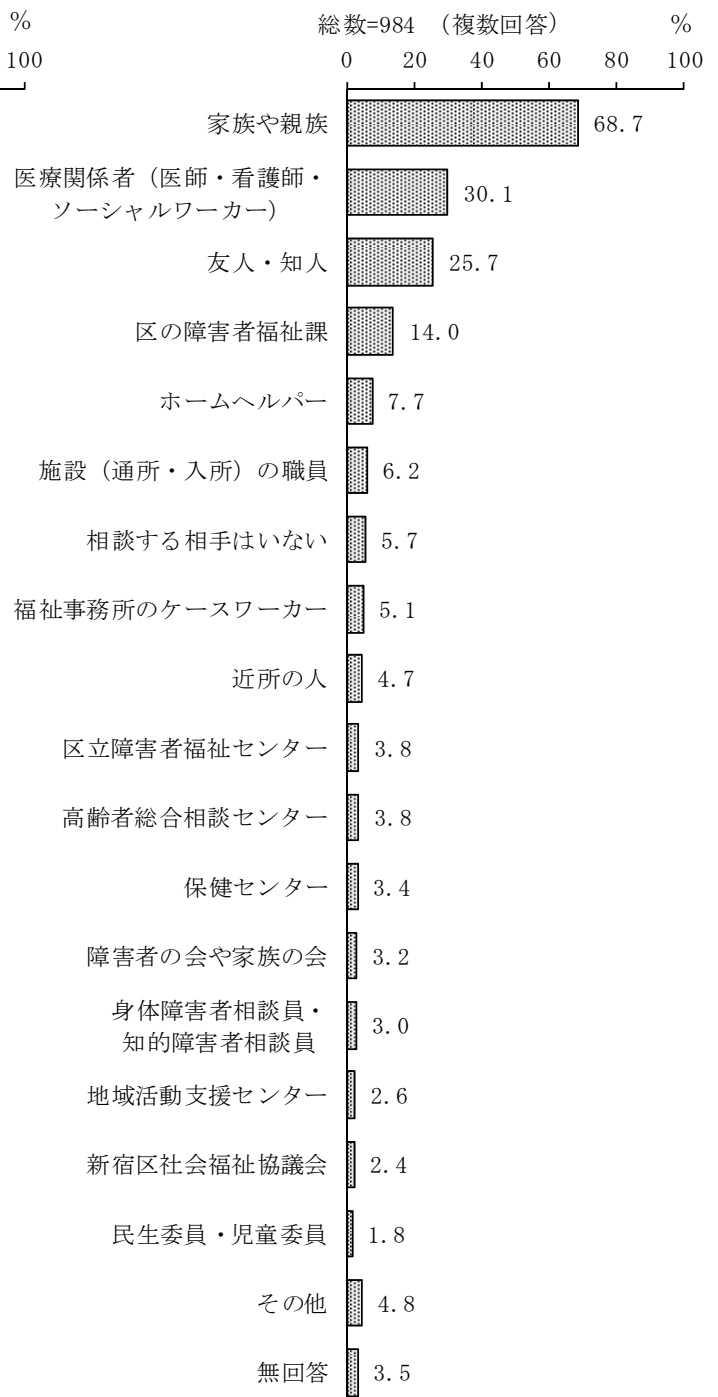
全体では、「家族や親族」が 68.9%と最も多く、次いで「医療関係者（医師・看護師・ソーシャルワーカー）」が 33.2%、「友人・知人」が 24.9%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「施設（通所・入所）の職員」、「区の障害者福祉課」が、精神障害では「医療関係者（医師・看護師・ソーシャルワーカー）」がやや多くなっています。

問 15 困ったときの相談相手 全体

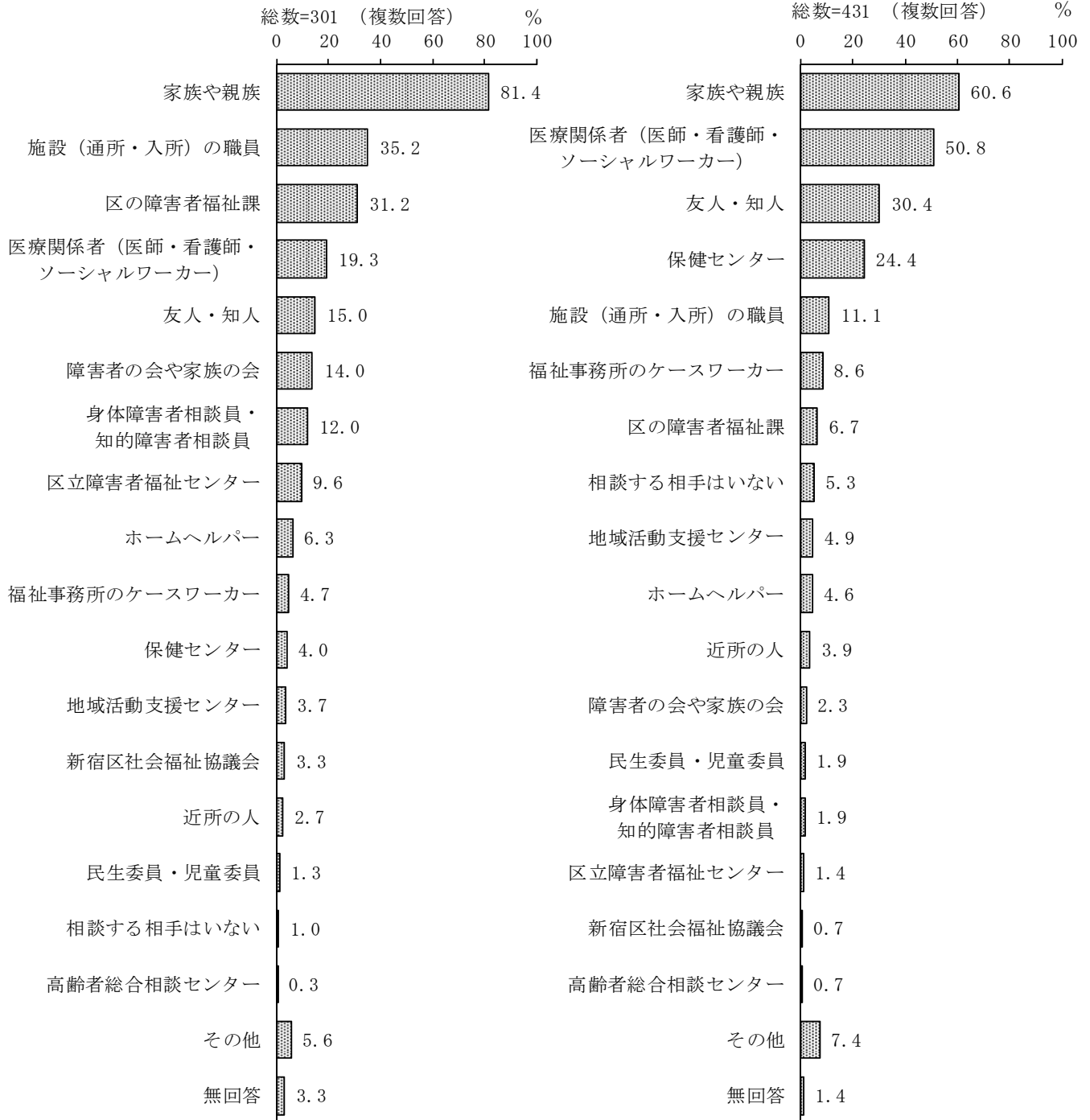


身体障害



知的障害

精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「18～39歳」では「障害者の会や家族の会」が20.9%と多くなっています。

困ったときの相談相手と年代（障害別）

	全体	家族や親族	近所の人	友人・知人	民生委員・児童委員	障害者の会や家族の会	身体障害者相談員・知的障害者相談員	ホームヘルパー	施設（通所・入所）の職員	医療関係者（医師・看護師・ソーシャルワーカー）	区の障害者福祉課	保健センター	
全体	1,680 100.0	1,158 68.9	70 4.2	418 24.9	28 1.7	71 4.2	62 3.7	106 6.3	185 11.0	557 33.2	233 13.9	146 8.7	
身体障害	18～39歳	171 100.0	134 78.4	6 3.5	66 38.6	1 0.6	17 9.9	8 4.7	9 5.3	25 14.6	48 28.1	29 17.0	7 4.1
	40～64歳	373 100.0	241 64.6	12 3.2	112 30.0	2 0.5	12 3.2	10 2.7	17 4.6	17 4.6	119 31.9	45 12.1	10 2.7
	65歳以上	432 100.0	296 68.5	28 6.5	74 17.1	15 3.5	2 0.5	12 2.8	49 11.3	19 4.4	127 29.4	61 14.1	15 3.5
知的障害	18～39歳	163 100.0	140 85.9	1 0.6	29 17.8	2 1.2	34 20.9	23 14.1	11 6.7	71 43.6	36 22.1	55 33.7	8 4.9
	40～64歳	115 100.0	87 75.7	5 4.3	11 9.6	2 1.7	7 6.1	12 10.4	6 5.2	31 27.0	18 15.7	36 31.3	4 3.5
	65歳以上	19 100.0	16 84.2	2 10.5	4 21.1	-	-	-	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	-
精神障害	18～39歳	139 100.0	107 77.0	4 2.9	47 33.8	-	3 2.2	1 0.7	1 0.7	18 12.9	76 54.7	4 2.9	34 24.5
	40～64歳	236 100.0	118 50.0	10 4.2	73 30.9	5 2.1	6 2.5	4 1.7	14 5.9	21 8.9	114 48.3	18 7.6	60 25.4
	65歳以上	41 100.0	26 63.4	3 7.3	10 24.4	3 7.3	-	3 7.3	5 12.2	6 14.6	19 46.3	4 9.8	6 14.6
無回答	97 100.0	64 66.0	3 3.1	17 17.5	1 1.0	3 3.1	2 2.1	3 3.1	11 11.3	31 32.0	9 9.3	10 10.3	

	区立障害者福祉センター	福祉事務所のケースワーカー	新宿区社会福祉協議会	地域活動支援センター	高齢者総合相談センター	相談する相手はいない	その他	無回答	
全体	64 3.8	95 5.7	36 2.1	55 3.3	41 2.4	84 5.0	95 5.7	53 3.2	
身体障害	18～39歳	11 6.4	2 1.2	1 0.6	2 1.2	-	8 4.7	5 2.9	1 0.6
	40～64歳	17 4.6	21 5.6	7 1.9	6 1.6	4 1.1	36 9.7	17 4.6	10 2.7
	65歳以上	9 2.1	27 6.3	16 3.7	18 4.2	33 7.6	12 2.8	24 5.6	23 5.3
知的障害	18～39歳	17 10.4	5 3.1	2 1.2	3 1.8	-	-	12 7.4	4 2.5
	40～64歳	12 10.4	8 7.0	8 7.0	7 6.1	1 0.9	3 2.6	5 4.3	5 4.3
	65歳以上	-	1 5.3	-	1 5.3	-	-	-	1 5.3
精神障害	18～39歳	2 1.4	9 6.5	1 0.7	6 4.3	-	7 5.0	12 8.6	1 0.7
	40～64歳	4 1.7	21 8.9	1 0.4	15 6.4	1 0.4	14 5.9	18 7.6	5 2.1
	65歳以上	-	7 17.1	1 2.4	-	2 4.9	1 2.4	1 2.4	-
無回答	2 2.1	1 1.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	4 4.1	2 2.1	7 7.2	

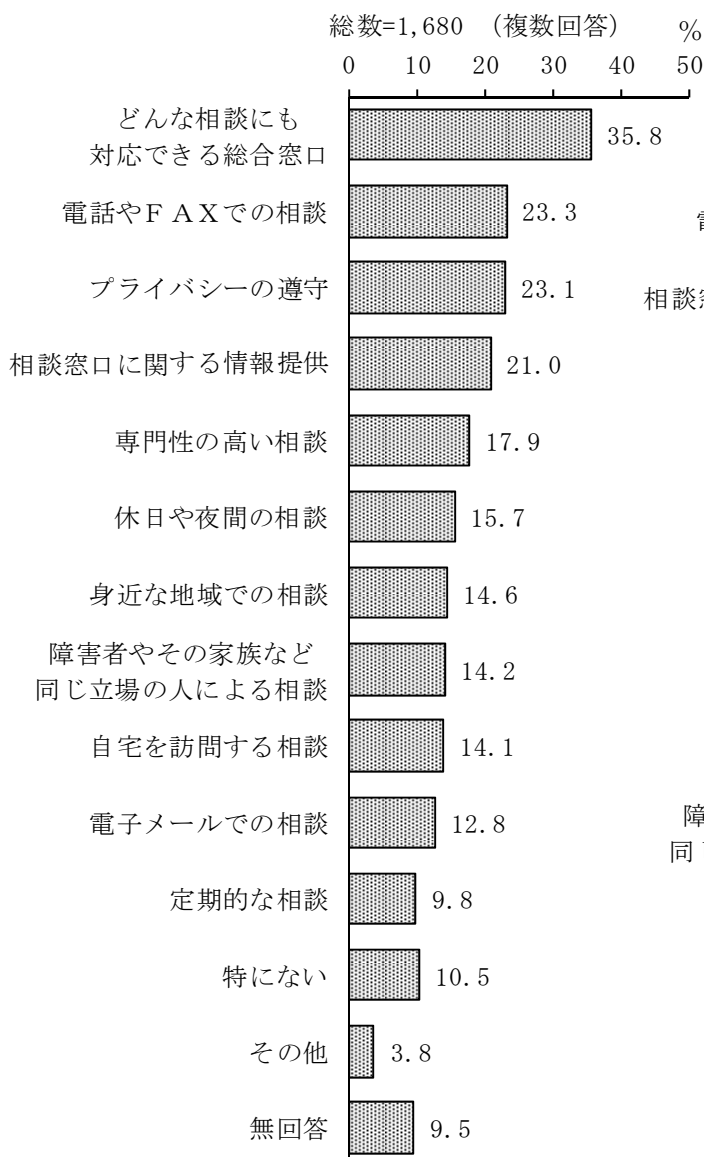
(3) 気軽に相談するために必要なこと

問16 あなたは、区役所などに気軽に相談するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

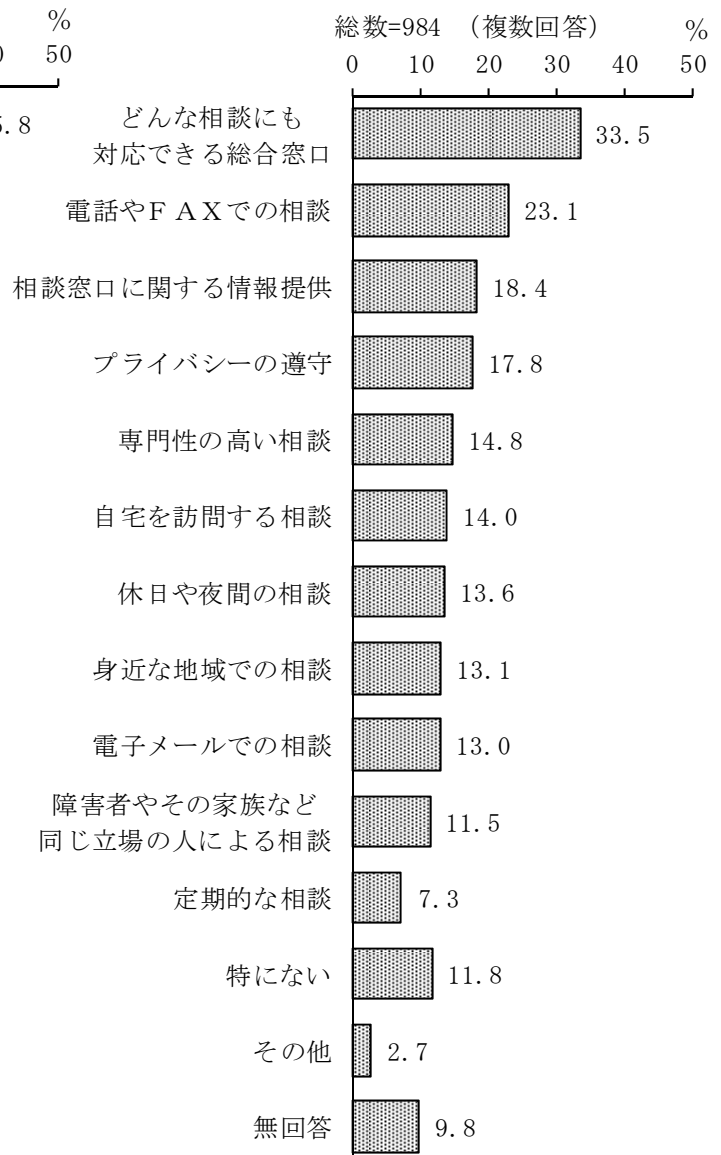
全体では、「どんな相談にも対応できる総合窓口」が35.8%と最も多く、次いで「電話やFAXでの相談」が23.3%、「プライバシーの遵守」が23.1%、「相談窓口に関する情報提供」が21.0%となっています。

障害別に見ると、精神障害では「プライバシーの遵守」が最も多くなっています。

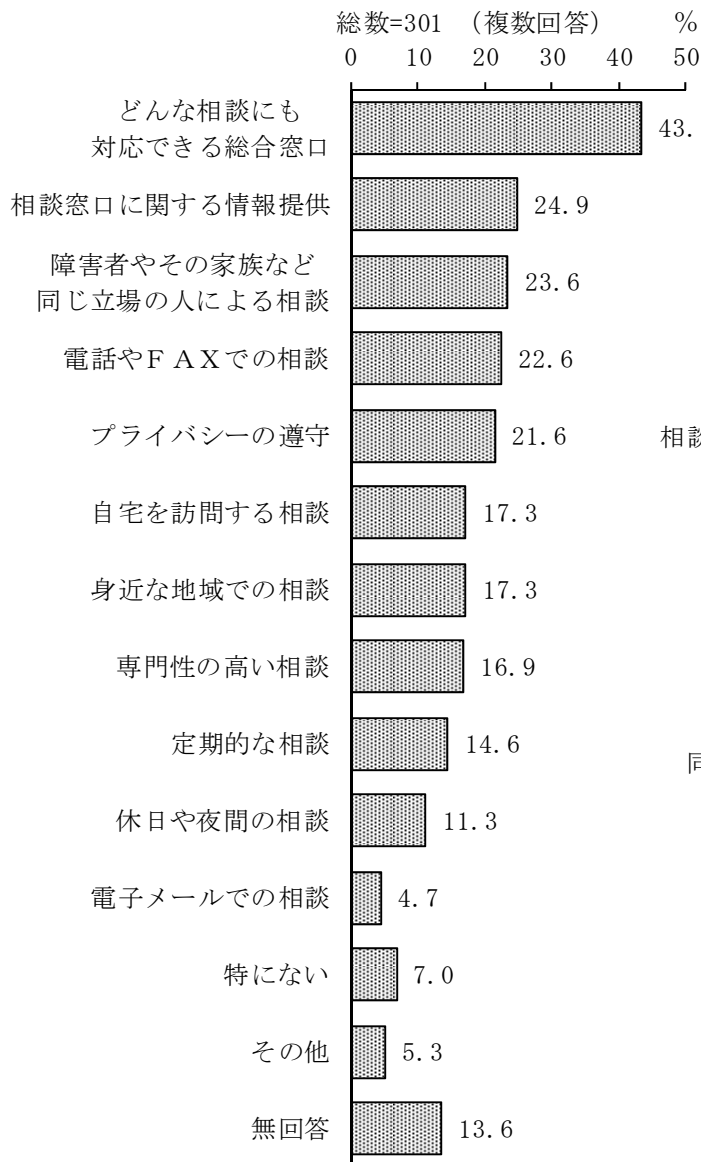
問16 気軽に相談するために必要なこと 全体



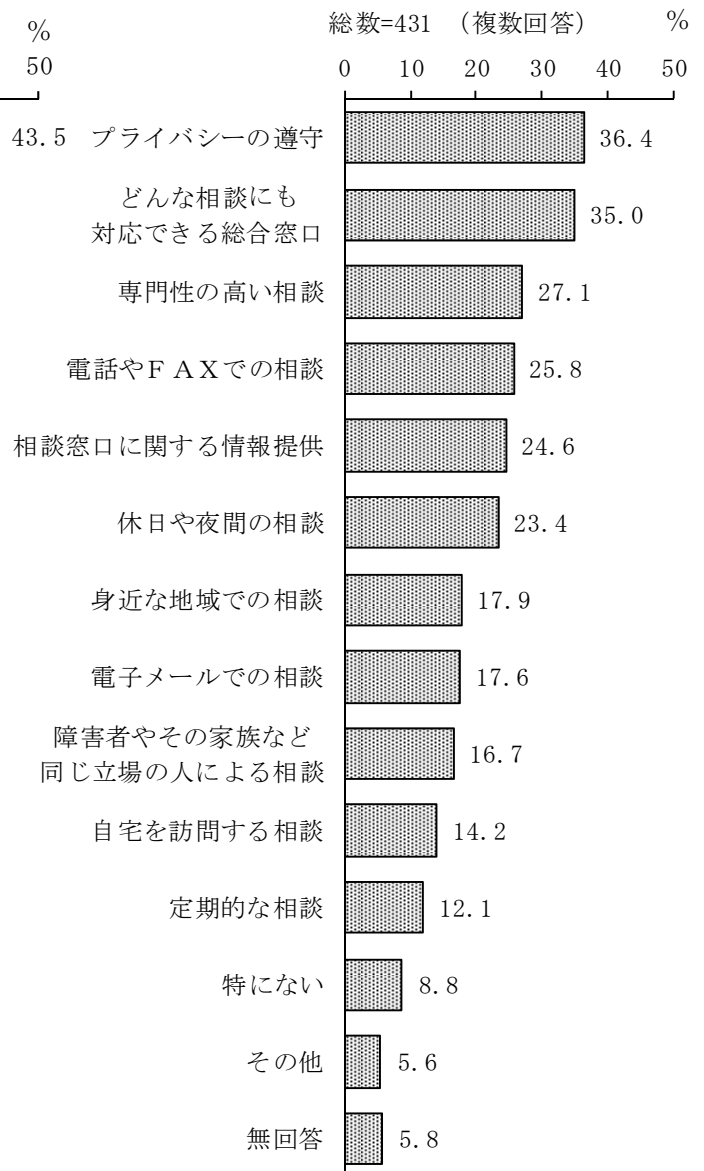
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害と精神障害の「18～39歳」では「電子メールでの相談」がほぼ3割と多くなっています。

気軽に相談するために必要なことと年代（障害別）

		全体	電話やFAXでの相談	電子メールでの相談	自宅を訪問する相談	休日や夜間の相談	専門性の高い相談	身近な地域での相談	定期的な相談
	全体	1,680 100.0	391 23.3	215 12.8	237 14.1	263 15.7	300 17.9	245 14.6	165 9.8
身体障害	18～39歳	171 100.0	33 19.3	51 29.8	29 17.0	35 20.5	48 28.1	21 12.3	20 11.7
	40～64歳	373 100.0	91 24.4	64 17.2	44 11.8	66 17.7	66 17.7	53 14.2	22 5.9
	65歳以上	432 100.0	103 23.8	13 3.0	64 14.8	33 7.6	31 7.2	54 12.5	30 6.9
知的障害	18～39歳	163 100.0	42 25.8	13 8.0	33 20.2	23 14.1	40 24.5	30 18.4	32 19.6
	40～64歳	115 100.0	24 20.9	1 0.9	16 13.9	11 9.6	9 7.8	20 17.4	11 9.6
	65歳以上	19 100.0	2 10.5	-	2 10.5	-	1 5.3	1 5.3	1 5.3
精神障害	18～39歳	139 100.0	37 26.6	41 29.5	17 12.2	46 33.1	48 34.5	26 18.7	23 16.5
	40～64歳	236 100.0	59 25.0	32 13.6	33 14.0	50 21.2	62 26.3	41 17.4	26 11.0
	65歳以上	41 100.0	12 29.3	1 2.4	8 19.5	3 7.3	6 14.6	7 17.1	3 7.3
	無回答	97 100.0	17 17.5	6 6.2	13 13.4	8 8.2	10 10.3	11 11.3	6 6.2

	同障害者やその家族などとの相談	どんな相談にも対応できる総合窓口	相談窓口に関する情報提供	プライバシーの遵守	特になし	その他	無回答	
	全体	239 14.2	601 35.8	352 21.0	388 23.1	176 10.5	63 3.8	160 9.5
身体障害	18～39歳	31 18.1	56 32.7	41 24.0	41 24.0	16 9.4	4 2.3	3 1.8
	40～64歳	53 14.2	126 33.8	76 20.4	90 24.1	38 10.2	6 1.6	29 7.8
	65歳以上	28 6.5	145 33.6	64 14.8	43 10.0	61 14.1	16 3.7	64 14.8
知的障害	18～39歳	46 28.2	79 48.5	53 32.5	41 25.2	12 7.4	6 3.7	14 8.6
	40～64歳	22 19.1	43 37.4	21 18.3	20 17.4	7 6.1	8 7.0	24 20.9
	65歳以上	1 5.3	8 42.1	1 5.3	3 15.8	2 10.5	2 10.5	2 10.5
精神障害	18～39歳	27 19.4	47 33.8	36 25.9	52 37.4	7 5.0	7 5.0	4 2.9
	40～64歳	36 15.3	88 37.3	58 24.6	88 37.3	27 11.4	15 6.4	14 5.9
	65歳以上	7 17.1	11 26.8	6 14.6	11 26.8	2 4.9	2 4.9	7 17.1
	無回答	11 11.3	33 34.0	16 16.5	19 19.6	11 11.3	4 4.1	15 15.5

(4) 福祉情報の入手先

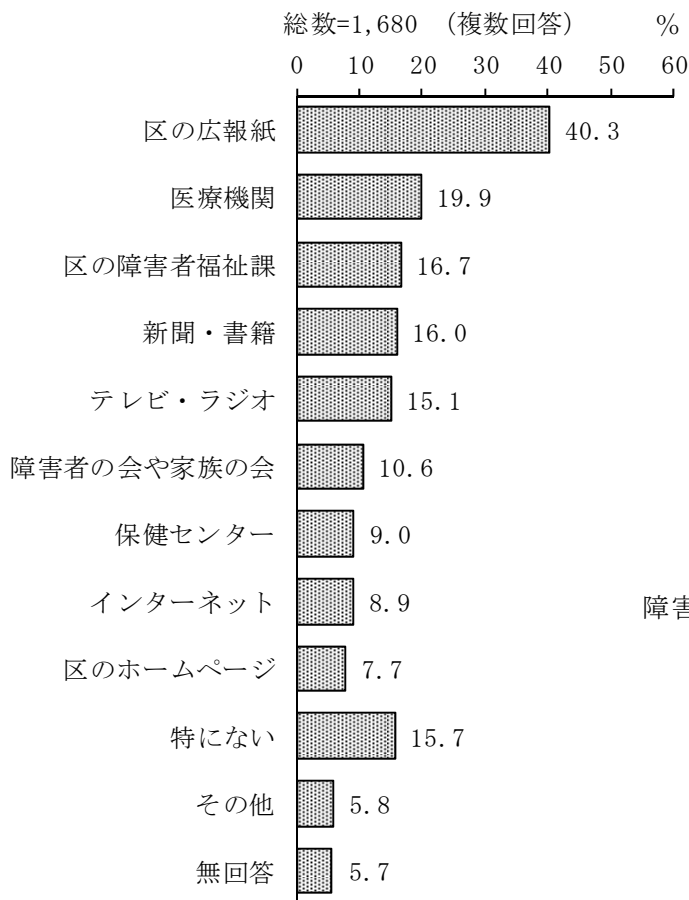
問17 あなたは、福祉に関する情報を、主にどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「区の広報紙」が40.3%と最も多く、次いで「医療機関」が19.9%、「区の障害者福祉課」が16.7%、「新聞・書籍」が16.0%となっています。

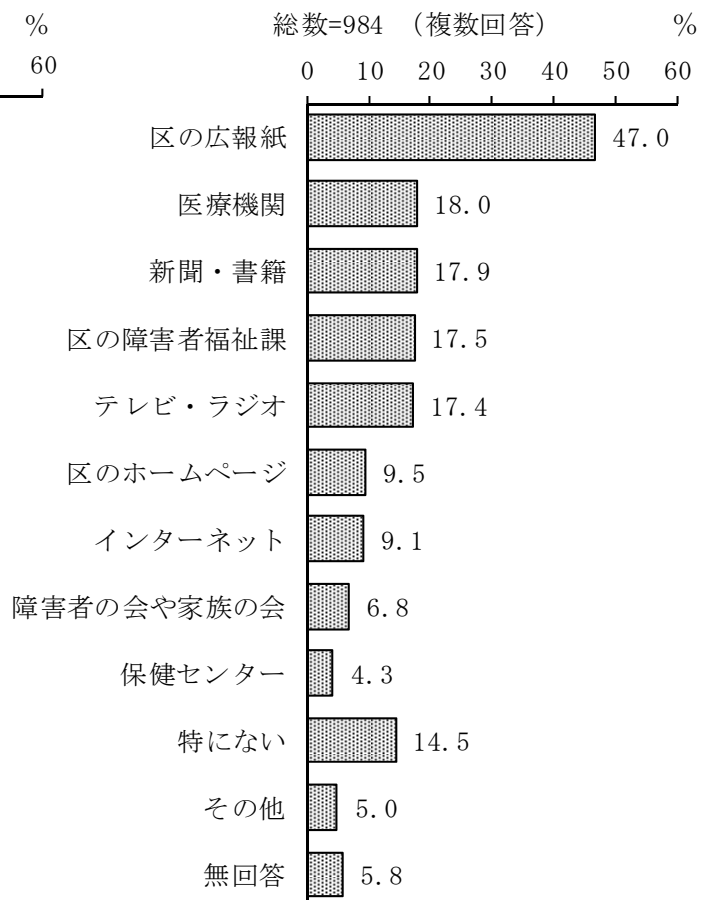
障害別に見ると、知的障害では「障害者の会や家族の会」、「区の障害者福祉課」がやや多くなっています。精神障害では「医療機関」が最も多くなっています。

問17 福祉情報の入手先

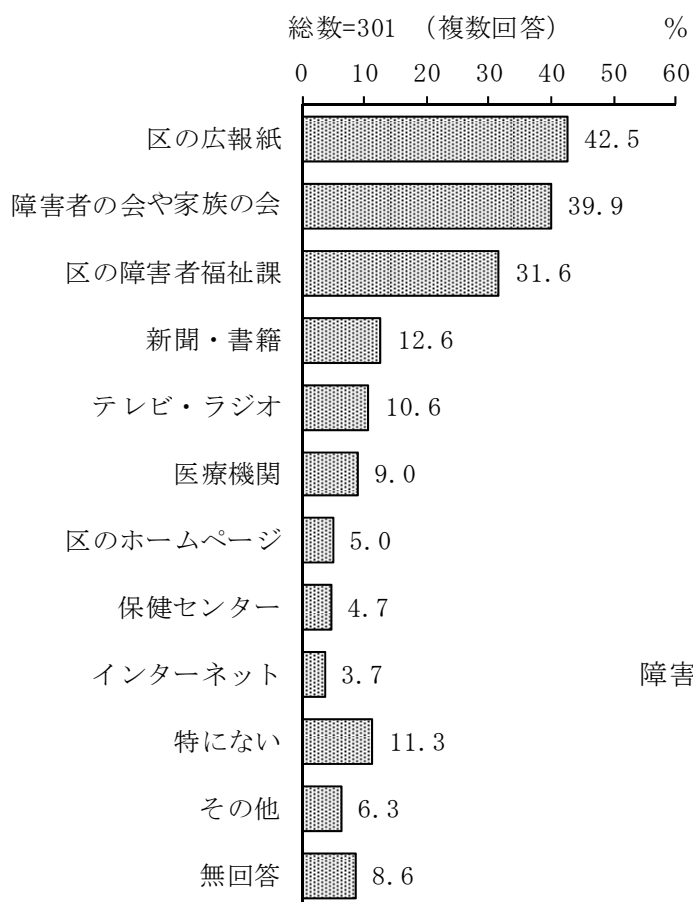
全体



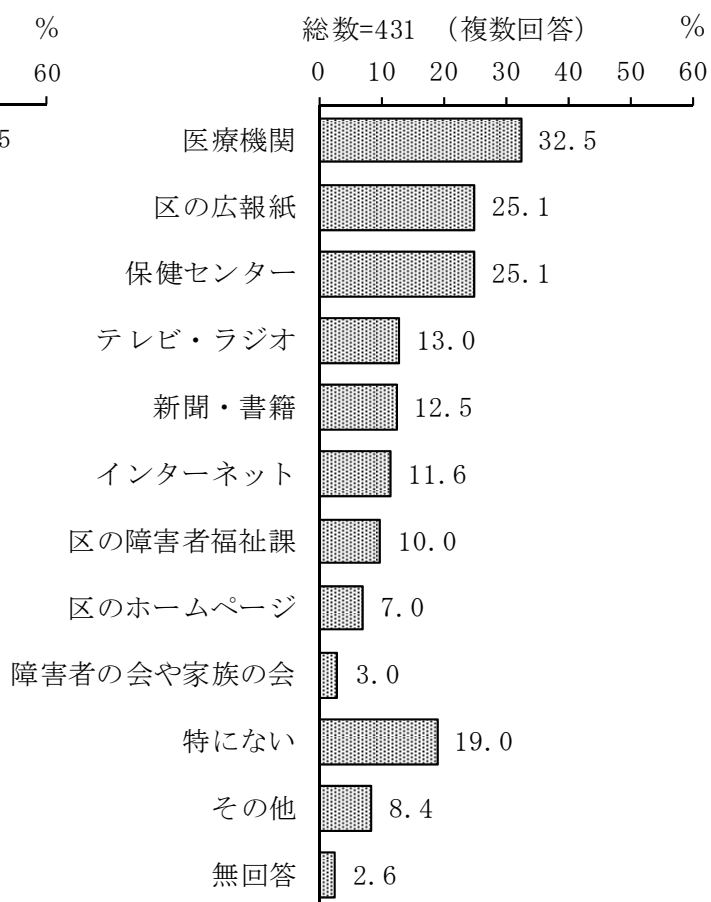
身体障害



知的障害



精神障害



4 日中活動や仕事について

(1) 日中の過ごし方

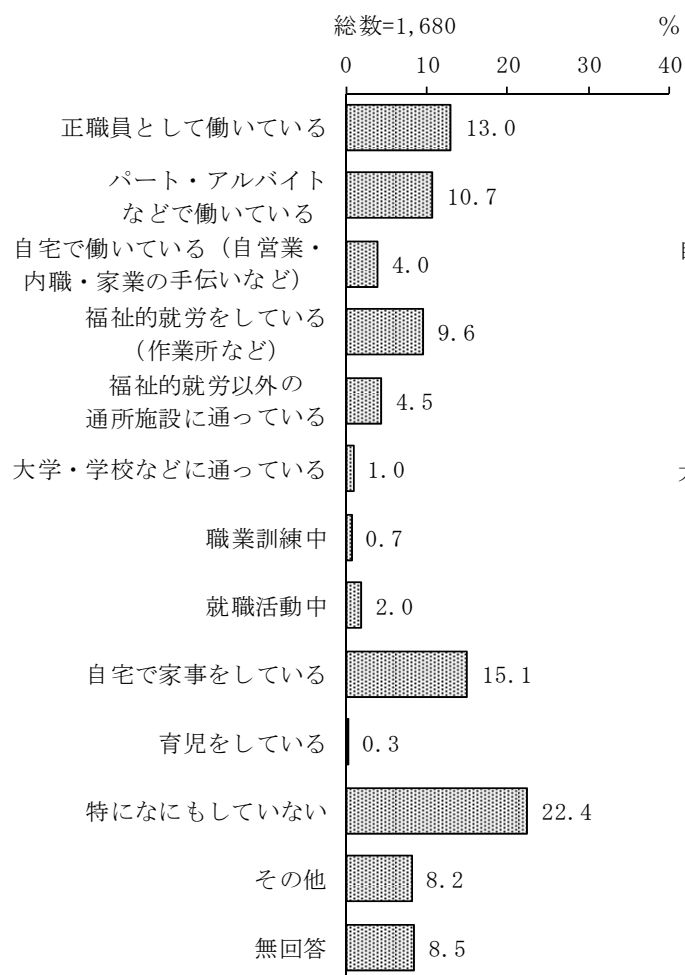
問 18 あなたは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(〇はひとつ)

全体では、「特になにもしていない」が 22.4%と最も多く、次いで「自宅で家事をしている」が 15.1%、「正職員として働いている」が 13.0%、「パート・アルバイトなどで働いている」が 10.7%となっています。

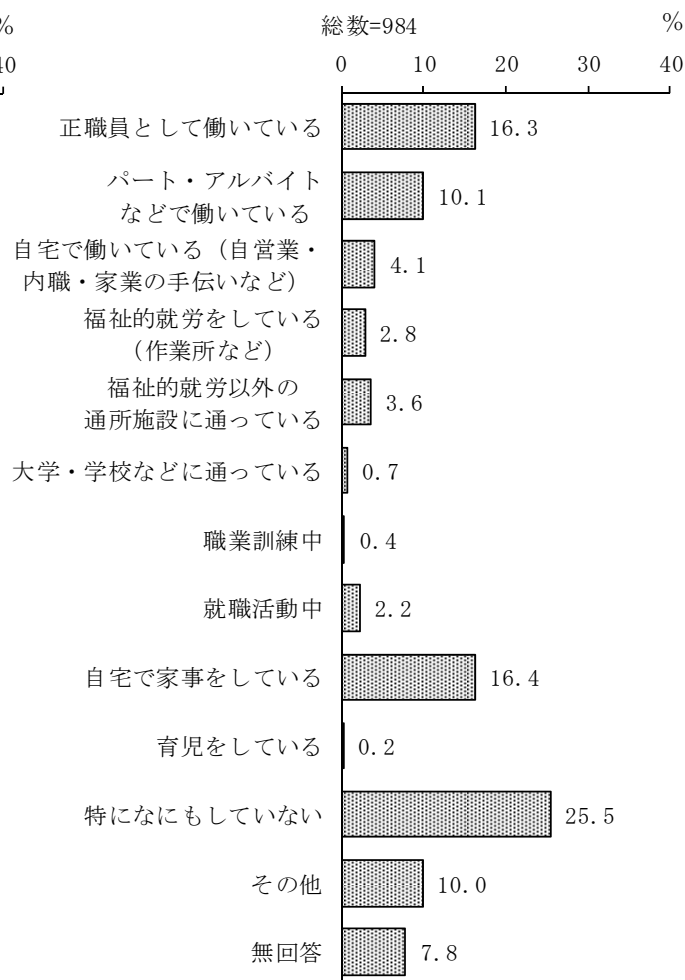
障害別に見ると、身体障害では「正職員として働いている」がやや多くなっています。知的障害では「福祉的就労をしている（作業所など）」が最も多くなっています。

問 18 日中の過ごし方

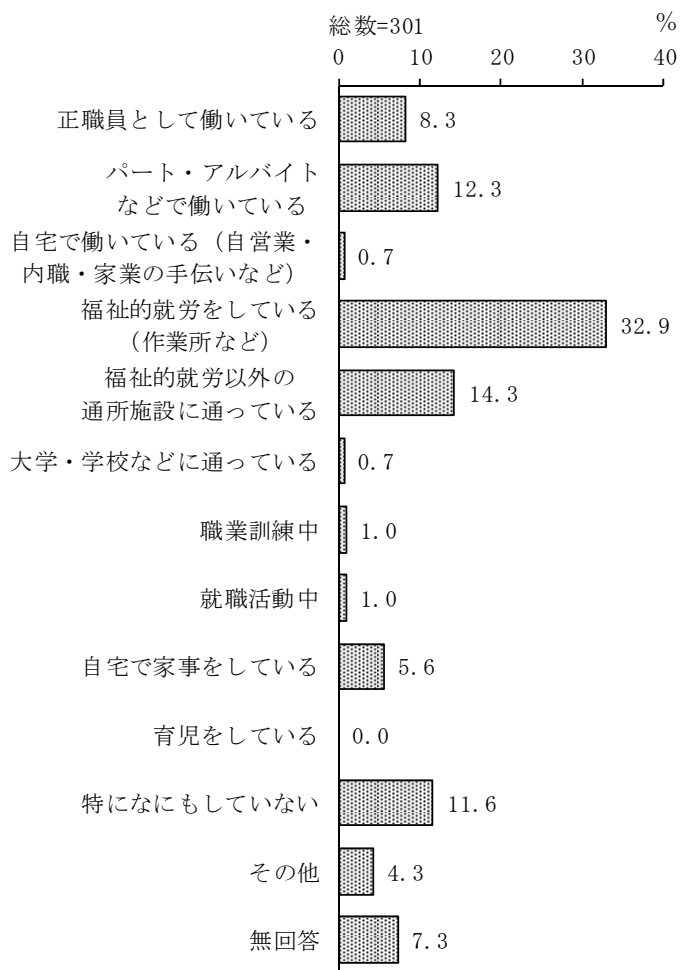
全体



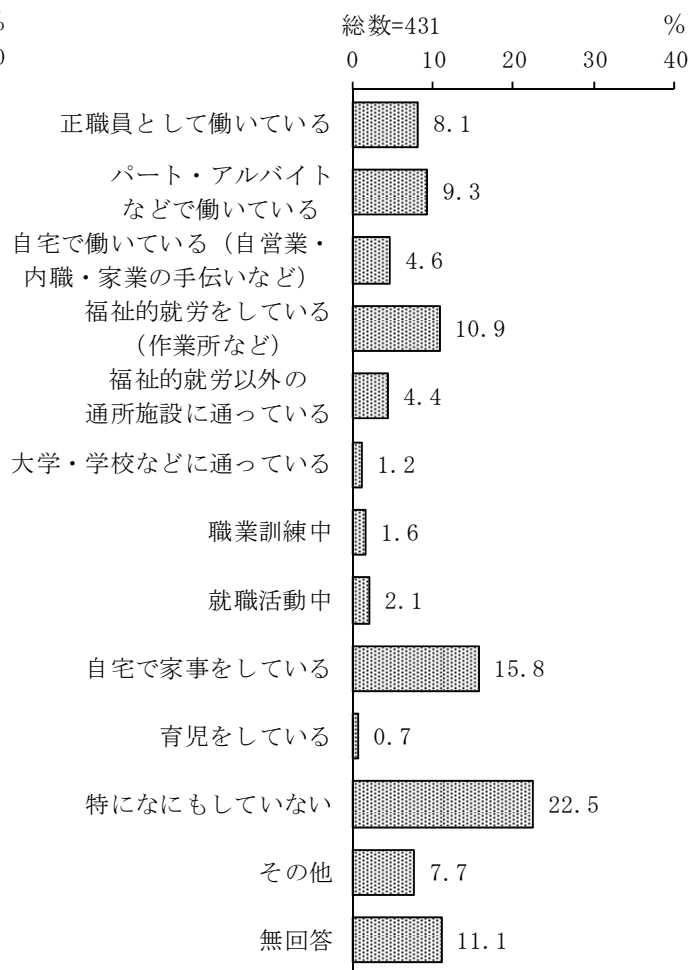
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに性別の結果を見ると、身体障害と精神障害では「男性」のほうが「正社員として働いている」が多くなっています。知的障害では「男性」のほうが「福祉的就労をしている（作業所など）」が多く、「女性」のほうが「福祉的就労以外の通所施設に通っている」が多くなっています。

日中の過ごし方と性別（障害別）

	全体	正職員として働いている	パート・アルバイトなどで働いている	自宅で働いている（自営業・内職・家業の手伝いなど）	福祉的就労をしている（作業所など）	福祉的就労以外の通所施設に通っている	大学・学校などに通っている	職業訓練中	就職活動中	自宅で家事をしている	育児をしている	特になにもしていない	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	219 13.0	180 10.7	67 4.0	162 9.6	75 4.5	16 1.0	12 0.7	33 2.0	253 15.1	5 0.3	377 22.4	138 8.2	143 8.5	
身体障害	男性	513 100.0	107 20.9	57 11.1	26 5.1	17 3.3	20 3.9	5 1.0	3 0.6	18 3.5	27 5.3	-	148 28.8	47 9.2	38 7.4
	女性	464 100.0	51 11.0	42 9.1	13 2.8	11 2.4	14 3.0	2 0.4	1 0.2	4 0.9	133 28.7	2 0.4	102 22.0	51 11.0	38 8.2
知的障害	男性	172 100.0	16 9.3	24 14.0	1 0.6	62 36.0	18 10.5	1 0.6	3 1.7	2 1.2	6 3.5	-	17 9.9	5 2.9	17 9.9
	女性	125 100.0	9 7.2	13 10.4	1 0.8	36 28.8	24 19.2	1 0.8	-	-	11 8.8	-	17 13.6	8 6.4	5 4.0
精神障害	男性	210 100.0	28 13.3	17 8.1	15 7.1	26 12.4	11 5.2	2 1.0	6 2.9	6 2.9	10 4.8	-	50 23.8	17 8.1	22 10.5
	女性	216 100.0	7 3.2	23 10.6	5 2.3	20 9.3	7 3.2	3 1.4	1 0.5	3 1.4	57 26.4	3 1.4	46 21.3	16 7.4	25 11.6
無回答	85 100.0	4 4.7	11 12.9	6 7.1	6 7.1	3 3.5	3 3.5	-	1 1.2	17 20.0	-	16 18.8	4 4.7	14 16.5	

障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害では「正職員として働いている」が「18～39歳」で33.3%、「40歳～64歳」では24.9%と多くなっています。

日中の過ごし方と年代（障害別）

	全体	正職員として働いている	パート・アルバイトなどで働いている	自宅で働いている（自営業・内職・家業の手伝いなど）	福祉的就労をしている（作業所など）	福祉的就労以外の通所施設に通っている	大学・学校などに通っている	職業訓練中	就職活動中	自宅で家事をしている	育児をしている	特になにもしていない	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	219 13.0	180 10.7	67 4.0	162 9.6	75 4.5	16 1.0	12 0.7	33 2.0	253 15.1	5 0.3	377 22.4	138 8.2	143 8.5	
身体障害	18～39歳	171 100.0	57 33.3	25 14.6	5 2.9	10 5.8	20 11.7	5 2.9	1 0.6	6 3.5	4 2.3	1 0.6	18 10.5	13 7.6	6 3.5
	40～64歳	373 100.0	93 24.9	54 14.5	18 4.8	15 4.0	5 1.3	2 0.5	3 0.8	12 3.2	50 13.4	1 0.3	65 17.4	28 7.5	27 7.2
	65歳以上	432 100.0	9 2.1	19 4.4	17 3.9	3 0.7	10 2.3	-	-	3 0.7	106 24.5	-	168 38.9	57 13.2	40 9.3
知的障害	18～39歳	163 100.0	17 10.4	25 15.3	-	55 33.7	30 18.4	1 0.6	1 0.6	-	3 1.8	-	14 8.6	7 4.3	10 6.1
	40～64歳	115 100.0	8 7.0	11 9.6	2 1.7	39 33.9	13 11.3	1 0.9	2 1.7	2 1.7	9 7.8	-	13 11.3	4 3.5	11 9.6
	65歳以上	19 100.0	-	1 5.3	-	3 15.8	-	-	-	-	5 26.3	-	7 36.8	2 10.5	1 5.3
精神障害	18～39歳	139 100.0	17 12.2	16 11.5	10 7.2	11 7.9	5 3.6	4 2.9	3 2.2	4 2.9	17 12.2	1 0.7	28 20.1	13 9.4	10 7.2
	40～64歳	236 100.0	18 7.6	21 8.9	9 3.8	29 12.3	12 5.1	-	4 1.7	4 1.7	38 16.1	2 0.8	53 22.5	15 6.4	31 13.1
	65歳以上	41 100.0	-	2 4.9	1 2.4	3 7.3	1 2.4	1 2.4	-	-	10 24.4	-	14 34.1	5 12.2	4 9.8
無回答	97 100.0	3 3.1	13 13.4	5 5.2	10 10.3	2 2.1	3 3.1	-	2 2.1	19 19.6	-	17 17.5	4 4.1	19 19.6	

身体障害の種類別の結果を見ると、「音声・言語・そしゃく機能障害」では「特に何もしていない」が31.3%、「聴覚・平衡機能障害」では「自宅で家事をしている」が25.0%、「内部障害」では「正職員として働いている」が19.6%と多くなっています。

日中の過ごし方と身体障害の種類

	全体	正職員として働いている	パート・アルバイトなどで働いている	自宅で働いている（自営業・内職・家業の手伝いなど）	福祉的就労をしている（作業所など）	福祉的就労以外の通所施設に通っている	大学・学校などに通っている	職業訓練中	就職活動中	自宅で家事をしている	育児をしている	特になにもしていない	その他	無回答	
全体	984 100.0	160 16.3	99 10.1	40 4.1	28 2.8	35 3.6	7 0.7	4 0.4	22 2.2	161 16.4	2 0.2	251 25.5	98 10.0	77 7.8	
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	468 100.0	66 14.1	49 10.5	16 3.4	12 2.6	26 5.6	2 0.4	2 0.4	11 2.4	79 16.9	-	118 25.2	53 11.3	34 7.3
	音声・言語・そしゃく機能障害	64 100.0	5 7.8	4 6.3	2 3.1	3 4.7	7 10.9	-	-	1 1.6	8 12.5	1 31.3	20 10.9	7 9.4	6 9.4
	視覚障害	102 100.0	13 12.7	11 10.8	3 2.9	7 6.9	5 4.9	-	-	3 2.9	13 12.7	1 1.0	28 27.5	8 7.8	10 9.8
	聴覚・平衡機能障害	96 100.0	16 16.7	7 7.3	3 3.1	5 5.2	3 3.1	3 3.1	1 1.0	1 1.0	24 25.0	-	24 25.0	3 3.1	6 6.3
	内部障害	331 100.0	65 19.6	27 8.2	18 5.4	4 1.2	1 0.3	2 0.6	1 0.3	8 2.4	49 14.8	-	93 28.1	41 12.4	22 6.6
	無回答	50 100.0	2 4.0	5 10.0	-	4 8.0	1 2.0	-	-	2 4.0	10 20.0	-	12 24.0	4 8.0	10 20.0

(2) 仕事をする上で困っていること

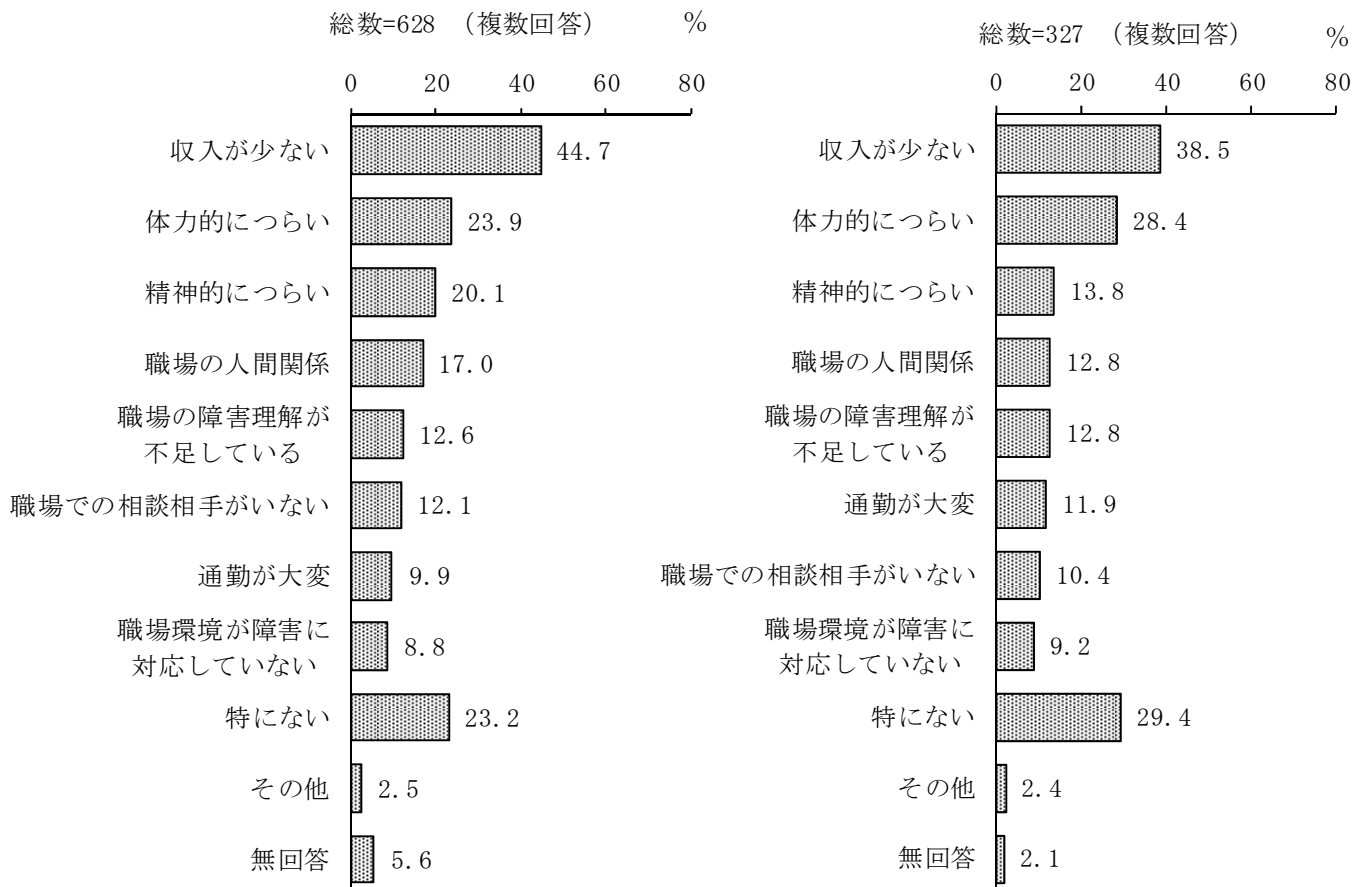
問19 問18で「働いている(1~4)」と回答した方にお聞きします。仕事をする上で困っていることはありますか(〇はいくつでも)

全体では、「収入が少ない」が44.7%と最も多く、次いで「体力的につらい」が23.9%、「精神的につらい」が20.1%、「職場の人間関係」が17.0%となっています。

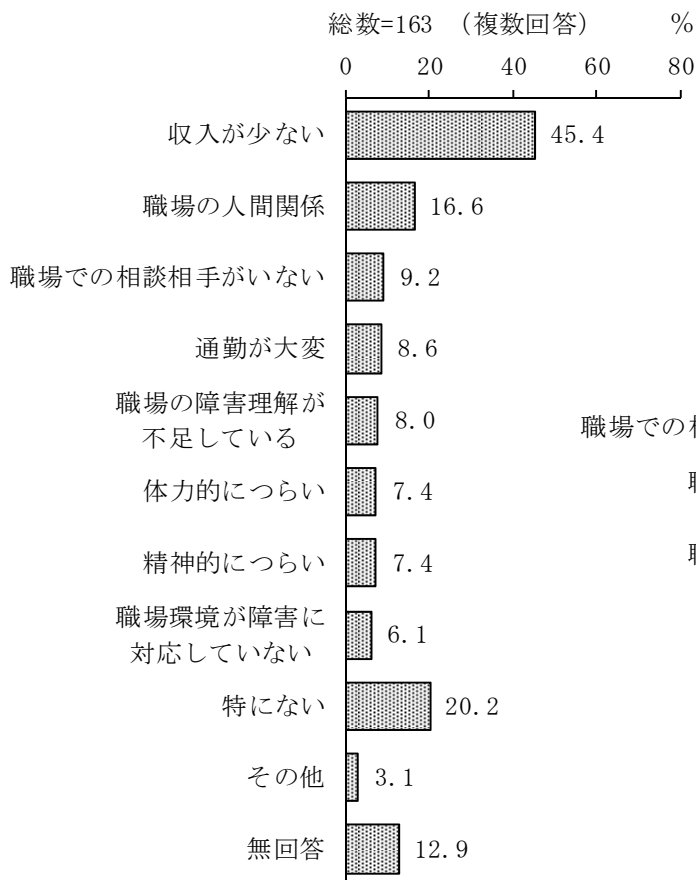
障害別に見ると、精神障害では「収入が少ない」、「精神的につらい」が特に多くなっています。

問19 仕事をする上で困っていること 全体

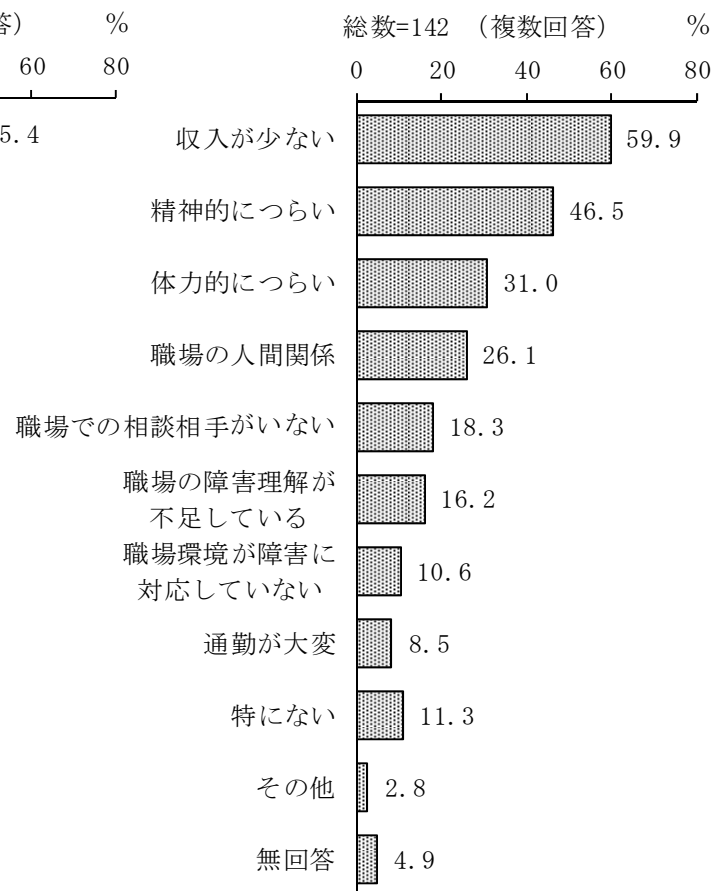
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに日中の過ごし方別の結果を見ると、「パート・アルバイトなどで働いている」と「福祉的就労をしている（作業所など）」では「収入が少ない」が多くなっています。精神障害の「正職員として働いている」では「精神的につらい」が60.0%と多くなっています。

仕事をする上で困っていることと日中の過ごし方（障害別）

	全体	収入が少ない	体力的につらい	精神的につらい	通勤が大変	職場の人間関係	職場での相談相手がいない	職場の障害理解が不足している	職場環境が障害に対応していない	特にな	その他	無回答	
全体	628 100.0	281 44.7	150 23.9	126 20.1	62 9.9	107 17.0	76 12.1	79 12.6	55 8.8	146 23.2	16 2.5	35 5.6	
身体障害	正職員として働いている	160 100.0	38 23.8	50 31.3	27 16.9	25 15.6	19 11.9	21 13.1	30 18.8	22 13.8	50 31.3	3 1.9	2 1.3
	パート・アルバイトなどで働いている	99 100.0	54 54.5	26 26.3	13 13.1	11 11.1	15 15.2	10 10.1	9 9.1	5 5.1	32 32.3	2 2.0	1 1.0
	自宅で働いている（自営業・内職・家業の手伝いなど）	40 100.0	16 40.0	14 35.0	4 10.0	1 2.5	-	2 5.0	3 7.5	2 5.0	13 32.5	3 7.5	1 2.5
	福祉的就労をしている（作業所など）	28 100.0	18 64.3	3 10.7	1 3.6	2 7.1	8 28.6	1 3.6	-	3.6	1 3.6	-	3 10.7
知的障害	正職員として働いている	25 100.0	5 20.0	5 20.0	2 8.0	2 8.0	7 28.0	4 16.0	4 16.0	2 8.0	9 36.0	-	3 12.0
	パート・アルバイトなどで働いている	37 100.0	13 35.1	3 8.1	4 10.8	4 10.8	11 29.7	9 24.3	4 10.8	3 8.1	7 18.9	3 8.1	3 8.1
	自宅で働いている（自営業・内職・家業の手伝いなど）	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0
	福祉的就労をしている（作業所など）	99 100.0	55 55.6	3 3.0	5 5.1	8 8.1	8 8.1	2 2.0	5 5.1	5 5.1	17 17.2	2 2.0	14 14.1
精神障害	正職員として働いている	35 100.0	10 28.6	10 28.6	21 60.0	3 8.6	14 40.0	8 22.9	11 31.4	4 11.4	6 17.1	-	1 2.9
	パート・アルバイトなどで働いている	40 100.0	29 72.5	18 45.0	20 50.0	3 7.5	11 27.5	11 27.5	5 12.5	6 15.0	5 12.5	3 7.5	-
	自宅で働いている（自営業・内職・家業の手伝いなど）	20 100.0	12 60.0	4 20.0	8 40.0	1 5.0	2 10.0	2 10.0	2 10.0	1 5.0	2 10.0	-	2 10.0
	福祉的就労をしている（作業所など）	47 100.0	34 72.3	12 25.5	17 36.2	5 10.6	10 21.3	5 10.6	5 10.6	4 8.5	3 6.4	1 2.1	4 8.5
無回答	22 100.0	7 31.8	4 18.2	4 18.2	-	5 22.7	2 9.1	1 4.5	1 4.5	6 27.3	-	1 4.5	

(3) 就労や通所などをしていない理由

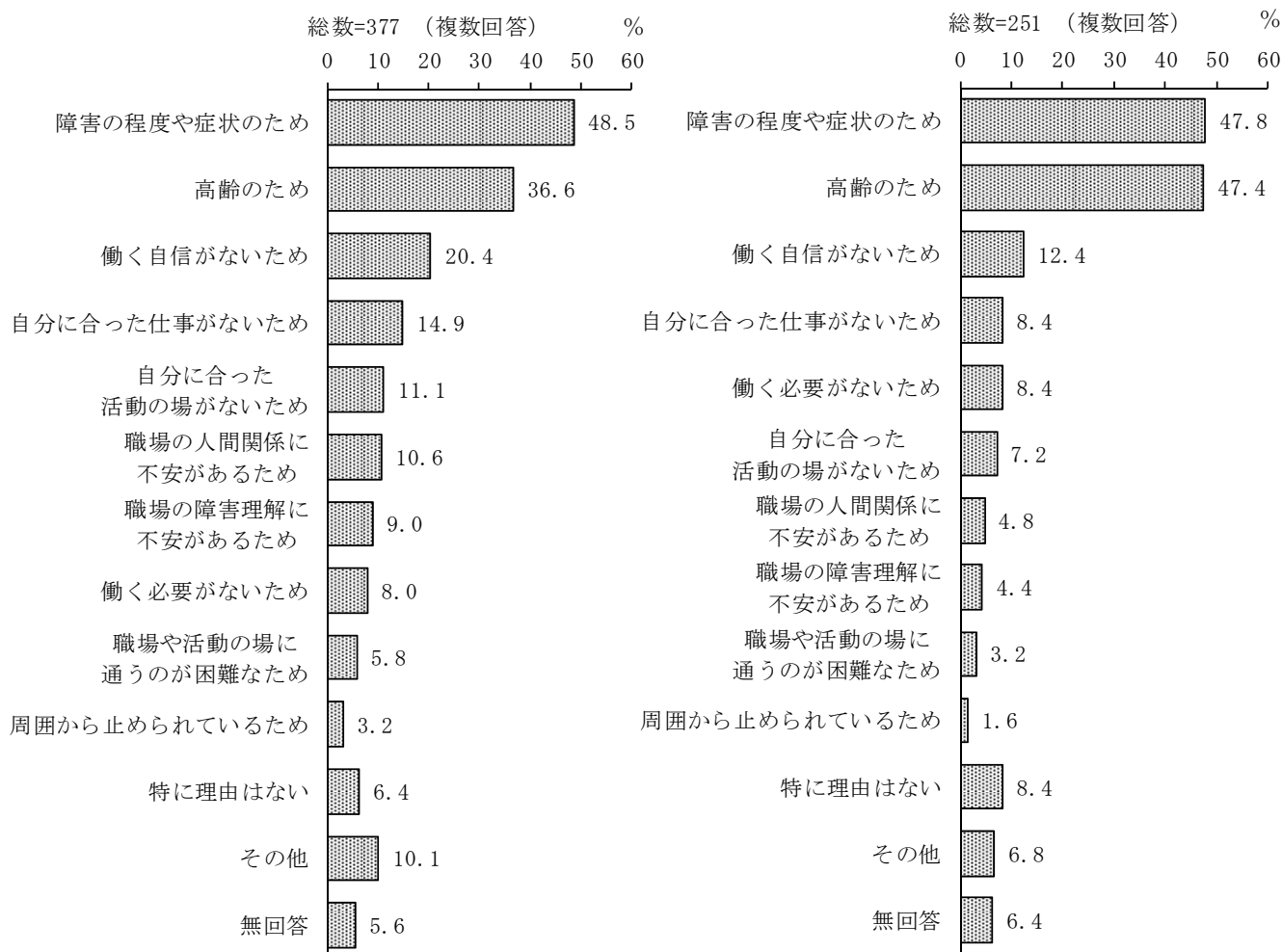
問 20 問 18 で「11 特になにもしていない」と回答した方にお聞きします。あなたが就労や通所などをしていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

全体では、「障害の程度や症状のため」が 48.5%と最も多く、次いで「高齢のため」が 36.6%、「働く自信がないため」が 20.4%、「自分に合った仕事がないため」が 14.9%となっています。

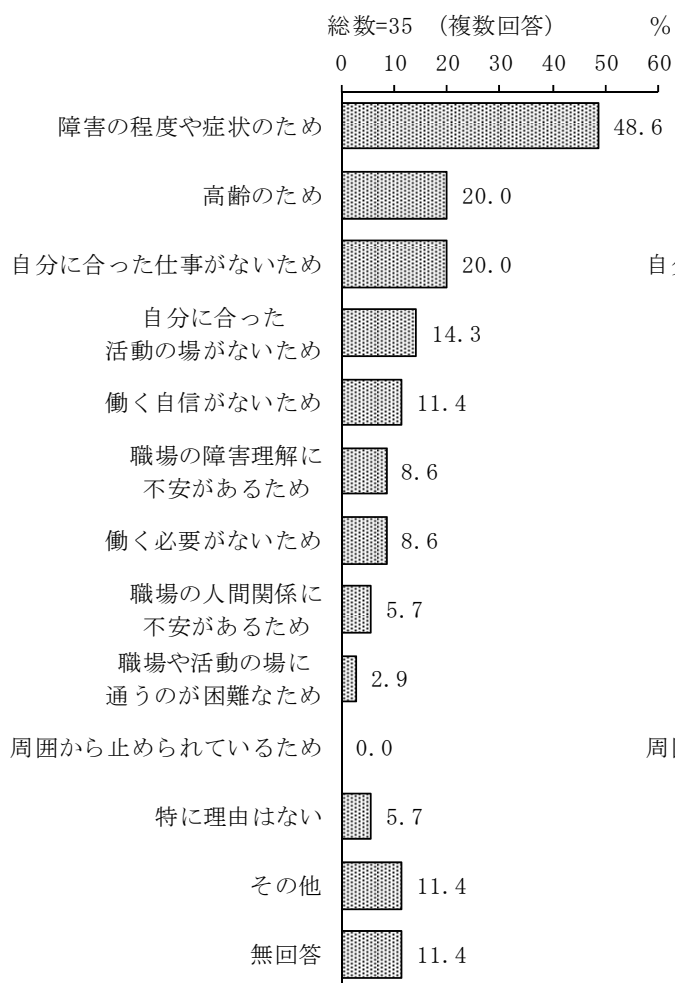
障害別に見ると、精神障害では「働く自信がないため」がやや多くなっています。

問 20 就労や通所などをしていない理由 全体

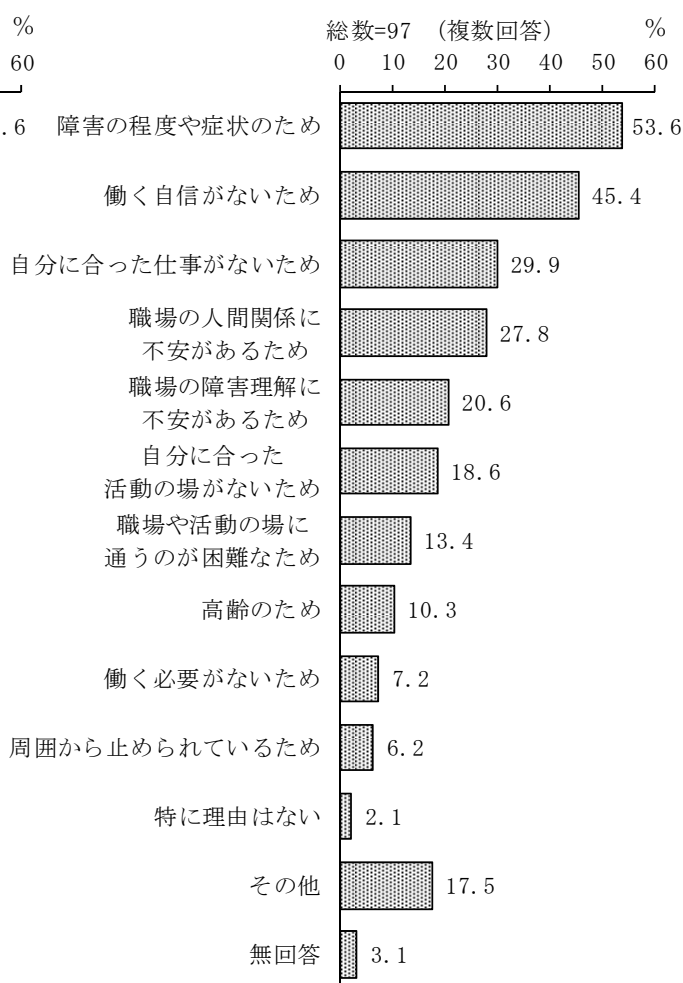
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに性別の結果を見ると、精神障害の「男性」では「自分に合った仕事がないため」が36.0%、「女性」では「職場の人間関係に不安があるため」が37.0%と多くなっています。

就労や通所などをしていない理由と性別（障害別）

	全体	障害の程度や症状のため	高齢のため	職場の人間関係に不安があるため	職場の障害理解に不安があるため	職場や活動の場に通うのが困難なため	周囲から止められているため	自分に合った仕事がないため	自分に合った活動の場がないため	働く自信がないため	働く必要がないため	特に理由はない	その他	無回答	
全体	377 100.0	183 48.5	138 36.6	40 10.6	34 9.0	22 5.8	12 3.2	56 14.9	42 11.1	77 20.4	30 8.0	24 6.4	38 10.1	21 5.6	
身体障害	男性	148 100.0	74 50.0	64 43.2	8 5.4	8 5.4	6 4.1	1 0.7	15 10.1	15 10.1	21 14.2	13 8.8	13 8.8	11 7.4	7 4.7
	女性	102 100.0	46 45.1	54 52.9	4 3.9	3 2.9	2 2.0	3 2.9	6 5.9	3 2.9	10 9.8	8 7.8	8 7.8	6 5.9	9 8.8
知的障害	男性	17 100.0	10 58.8	4 23.5	2 11.8	1 5.9	1 5.9	-	5 29.4	2 11.8	2 11.8	1 5.9	2 11.8	2 11.8	1 5.9
	女性	17 100.0	7 41.2	2 11.8	-	2 11.8	-	-	2 11.8	3 17.6	2 11.8	2 11.8	-	2 11.8	3 17.6
精神障害	男性	50 100.0	27 54.0	4 8.0	10 20.0	8 16.0	2 4.0	1 2.0	18 36.0	10 20.0	22 44.0	3 6.0	1 2.0	7 14.0	2 4.0
	女性	46 100.0	24 52.2	6 13.0	17 37.0	12 26.1	11 23.9	5 10.9	11 23.9	8 17.4	22 47.8	4 8.7	1 2.2	10 21.7	1 2.2
無回答	16 100.0	6 37.5	6 37.5	1 6.3	3 18.8	1 6.3	2 12.5	2 12.5	3 18.8	3 18.8	1 6.3	-	2 12.5	1 6.3	

障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害の「18～39歳」では「障害の程度や症状のため」が72.2%と多くなっています。精神障害の「18～39歳」では「働く自信がないため」が67.9%、「職場の人間関係に不安があるため」が50.0%と多くなっています。

就労や通所などをしていない理由と年代（障害別）

	全体	障害の程度や症状のため	高齢のため	職場の人間関係に不安があるため	職場の障害理解に不安があるため	職場や活動の場に通うのが困難なため	周囲から止められているため	自分に合った仕事がないため	自分に合った活動の場がないため	働く自信がないため	働く必要がないため	特に理由はない	その他	無回答	
全体	377 100.0	183 48.5	138 36.6	40 10.6	34 9.0	22 5.8	12 3.2	56 14.9	42 11.1	77 20.4	30 8.0	24 6.4	38 10.1	21 5.6	
身体障害	18～39歳	18 100.0	13 72.2	1 5.6	6 33.3	5 27.8	2 11.1	-	6 33.3	4 22.2	6 33.3	-	-	1 5.6	-
	40～64歳	65 100.0	39 60.0	5 7.7	6 9.2	6 9.2	3 4.6	3 4.6	10 15.4	7 10.8	14 21.5	3 4.6	6 9.2	10 15.4	3 4.6
	65歳以上	168 100.0	68 40.5	113 67.3	-	-	3 1.8	1 0.6	5 3.0	7 4.2	11 6.5	18 10.7	15 8.9	6 3.6	13 7.7
知的障害	18～39歳	14 100.0	9 64.3	2 14.3	1 7.1	1 7.1	1 7.1	-	3 21.4	4 28.6	1 7.1	1 7.1	-	2 14.3	-
	40～64歳	13 100.0	4 30.8	3 23.1	-	1 7.7	-	-	3 23.1	1 7.7	3 23.1	1 7.7	1 7.7	1 7.7	2 15.4
	65歳以上	7 100.0	3 42.9	2 28.6	-	-	-	-	-	-	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6
精神障害	18～39歳	28 100.0	16 57.1	-	14 50.0	11 39.3	5 17.9	2 7.1	10 35.7	9 32.1	19 67.9	1 3.6	-	5 17.9	-
	40～64歳	53 100.0	28 52.8	4 7.5	11 20.8	8 15.1	7 13.2	4 7.5	18 34.0	9 17.0	22 41.5	4 7.5	1 1.9	10 18.9	1 1.9
	65歳以上	14 100.0	7 50.0	6 42.9	2 14.3	1 7.1	1 7.1	-	1 7.1	-	3 21.4	2 14.3	-	2 14.3	2 14.3
無回答	17 100.0	7 41.2	5 29.4	2 11.8	4 23.5	1 5.9	2 11.8	3 17.6	3 17.6	3 17.6	1 5.9	1 5.9	2 11.8	1 5.9	

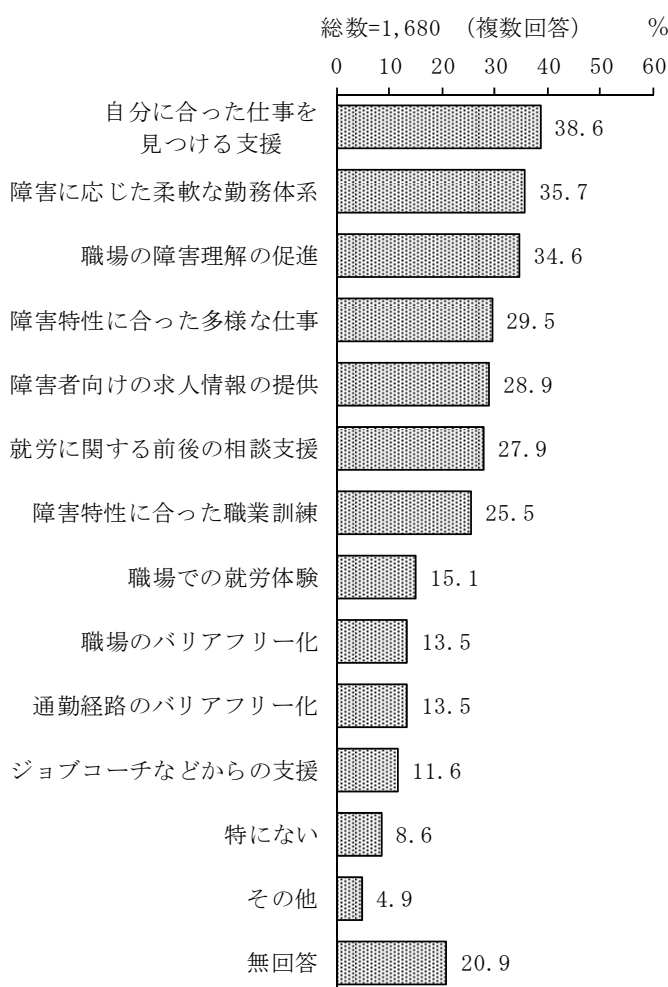
(4) 一般就労するために必要なこと

問 21 障害者が一般就労するためにはどのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

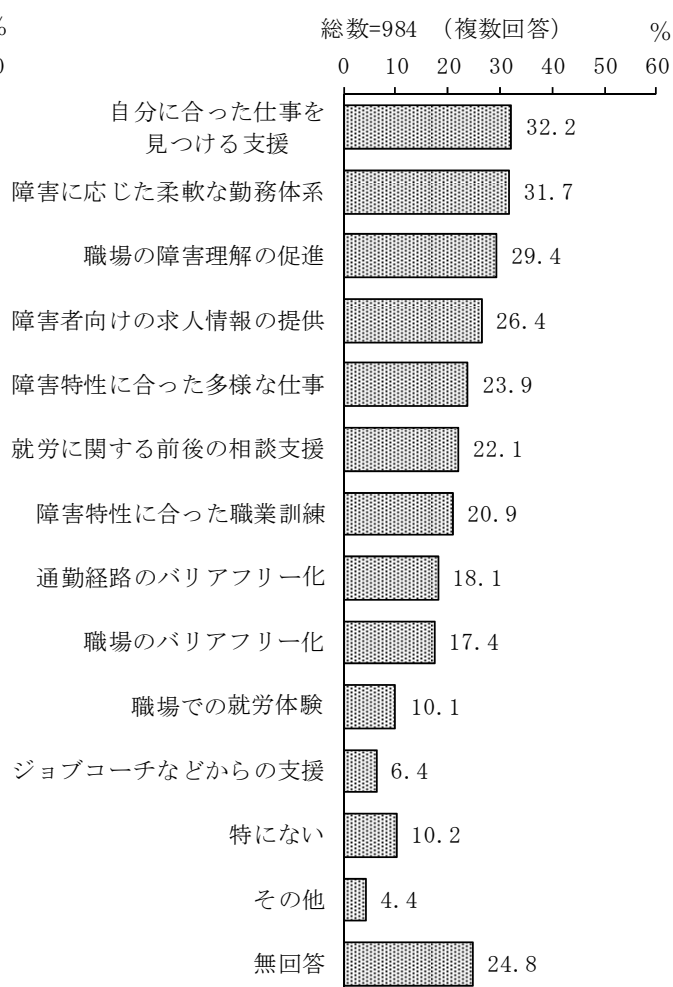
全体では、「自分に合った仕事を見つける支援」が 38.6%と最も多く、次いで「障害に応じた柔軟な勤務体系」が 35.7%、「職場の障害理解の促進」が 34.6%、「障害特性に合った多様な仕事」が 29.5%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「障害特性に合った多様な仕事」がやや多くなっています。

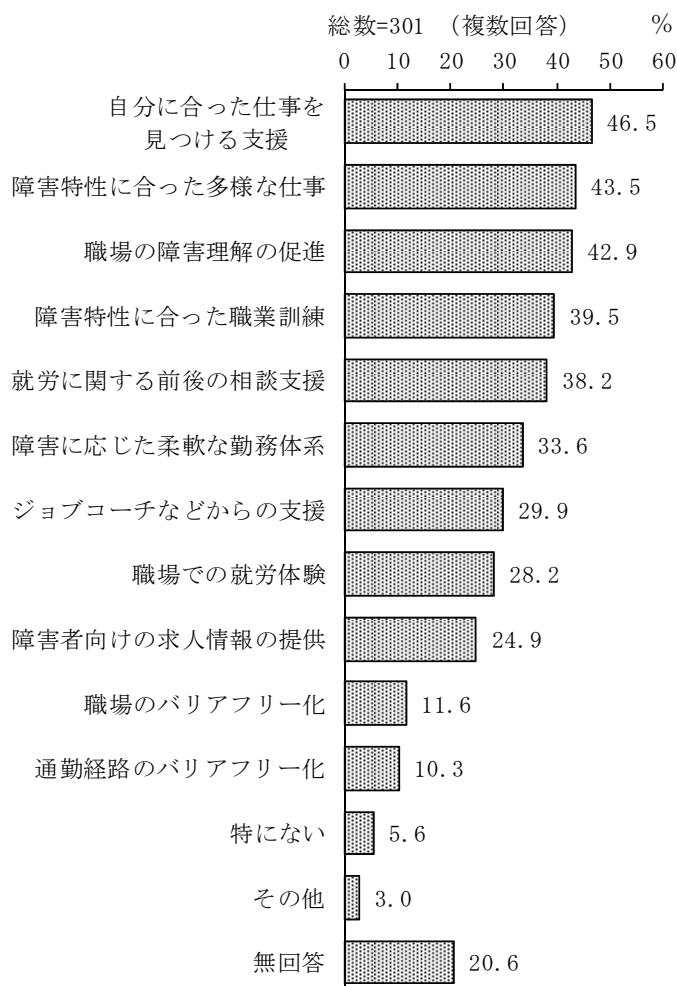
問 21 一般就労するために必要なこと 全体



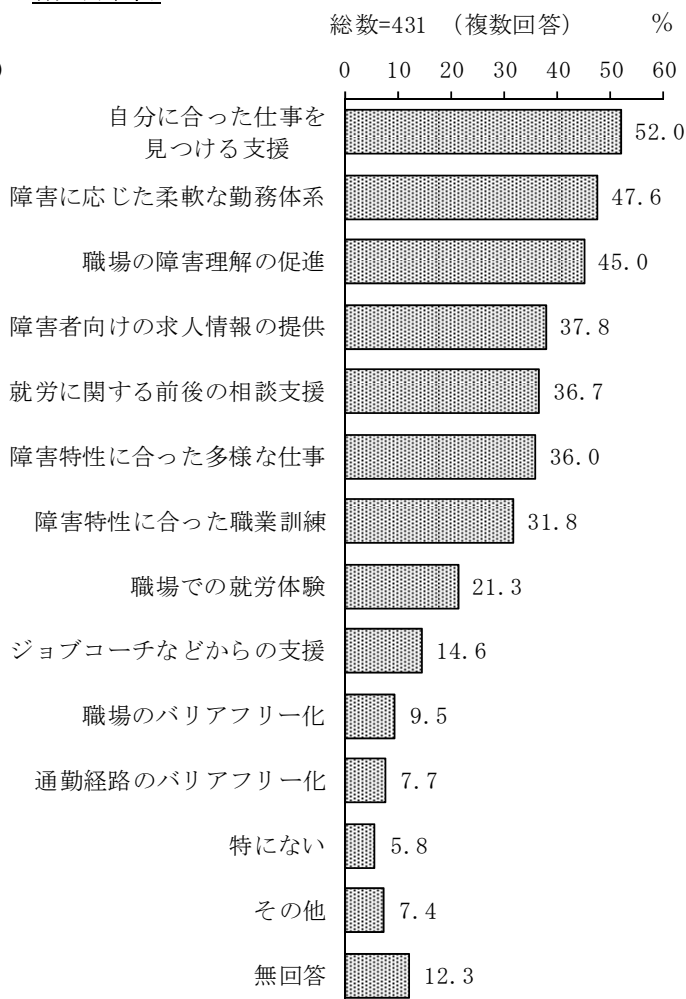
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、障害の種類を問わず、「18～39歳」では「職場の障害理解の促進」が6割前後と多くなっています。

一般就労するために必要なことと年代（障害別）

		全体	就労に関する前後の相談支援	障害特性に合った職業訓練	職場での就労体験	自分に合った仕事を見つけた支援	障害者向けの求人情報の提供	障害特性に合った多様な仕事	障害に応じた柔軟な勤務体系
	全体	1,680 100.0	468 27.9	428 25.5	253 15.1	648 38.6	486 28.9	495 29.5	600 35.7
身体障害	18～39歳	171 100.0	60 35.1	52 30.4	39 22.8	77 45.0	68 39.8	63 36.8	85 49.7
	40～64歳	373 100.0	90 24.1	88 23.6	42 11.3	149 39.9	134 35.9	127 34.0	154 41.3
	65歳以上	432 100.0	66 15.3	64 14.8	17 3.9	89 20.6	57 13.2	43 10.0	69 16.0
知的障害	18～39歳	163 100.0	78 47.9	80 49.1	62 38.0	87 53.4	50 30.7	83 50.9	73 44.8
	40～64歳	115 100.0	32 27.8	35 30.4	22 19.1	48 41.7	23 20.0	42 36.5	24 20.9
	65歳以上	19 100.0	4 21.1	3 15.8	-	3 15.8	-	2 10.5	1 5.3
精神障害	18～39歳	139 100.0	61 43.9	53 38.1	42 30.2	82 59.0	65 46.8	64 46.0	83 59.7
	40～64歳	236 100.0	87 36.9	74 31.4	44 18.6	123 52.1	87 36.9	79 33.5	110 46.6
	65歳以上	41 100.0	7 17.1	7 17.1	3 7.3	14 34.1	5 12.2	8 19.5	7 17.1
	無回答	97 100.0	18 18.6	17 17.5	10 10.3	29 29.9	25 25.8	21 21.6	29 29.9

		職場の障害理解の促進	ジョブコーチなどからの支援	職場のバリアフリー化	通勤経路のバリアフリー化	特にない	その他	無回答
	全体	582 34.6	195 11.6	226 13.5	226 13.5	145 8.6	82 4.9	351 20.9
身体障害	18～39歳	105 61.4	32 18.7	49 28.7	47 27.5	7 4.1	12 7.0	13 7.6
	40～64歳	126 33.8	19 5.1	79 21.2	79 21.2	24 6.4	16 4.3	46 12.3
	65歳以上	57 13.2	11 2.5	41 9.5	50 11.6	68 15.7	15 3.5	182 42.1
知的障害	18～39歳	93 57.1	74 45.4	27 16.6	25 15.3	3 1.8	8 4.9	22 13.5
	40～64歳	32 27.8	15 13.0	8 7.0	6 5.2	9 7.8	1 0.9	31 27.0
	65歳以上	1 5.3	-	-	-	5 26.3	-	9 47.4
精神障害	18～39歳	77 55.4	30 21.6	19 13.7	15 10.8	6 4.3	12 8.6	7 5.0
	40～64歳	105 44.5	27 11.4	18 7.6	16 6.8	12 5.1	15 6.4	28 11.9
	65歳以上	6 14.6	3 7.3	2 4.9	1 2.4	6 14.6	4 9.8	15 36.6
	無回答	25 25.8	9 9.3	9 9.3	9 9.3	10 10.3	5 5.2	28 28.9

(5) 余暇の過ごし方

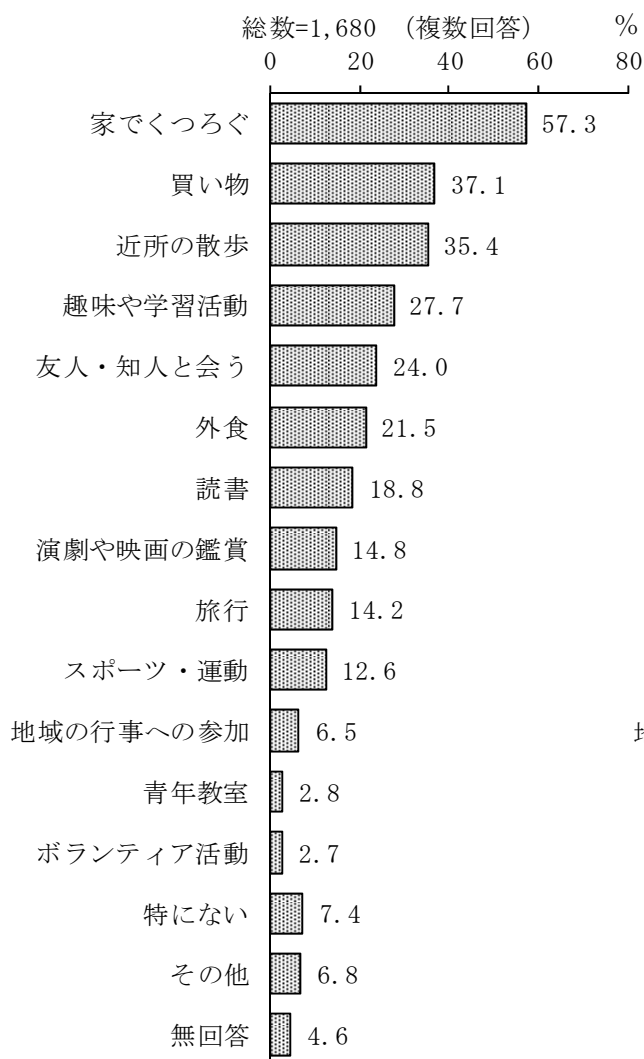
問 22 あなたは、休日や余裕のあるときに、どのように過ごしていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「家でくつろぐ」が 57.3%と最も多く、次いで「買い物」が 37.1%、「近所の散歩」が 35.4%、「趣味や学習活動」が 27.7%となっています。

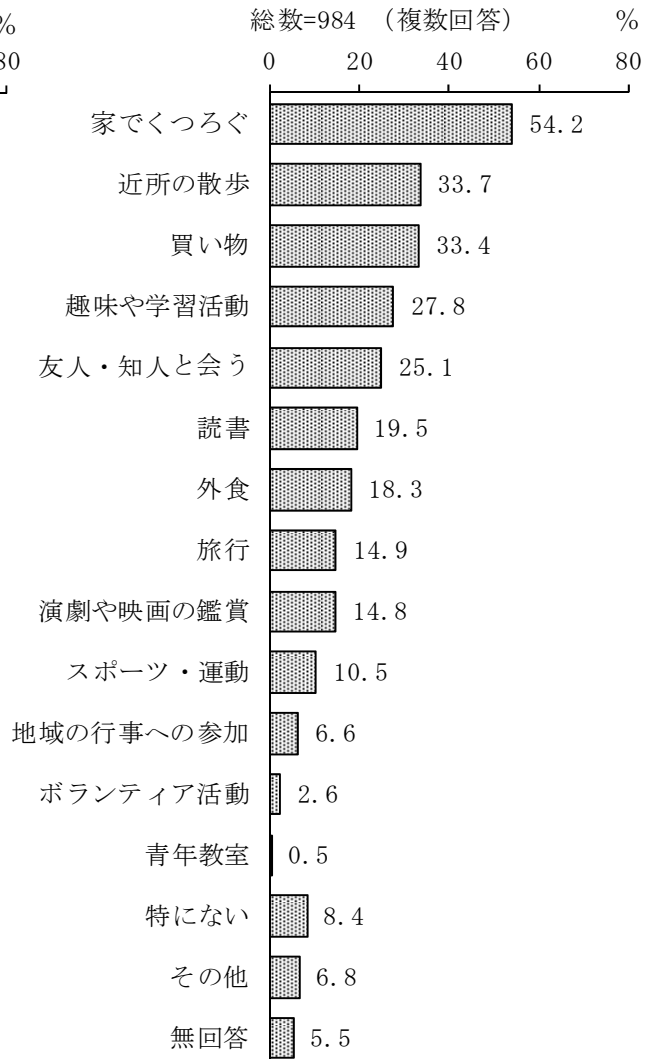
障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

問 22 余暇の過ごし方

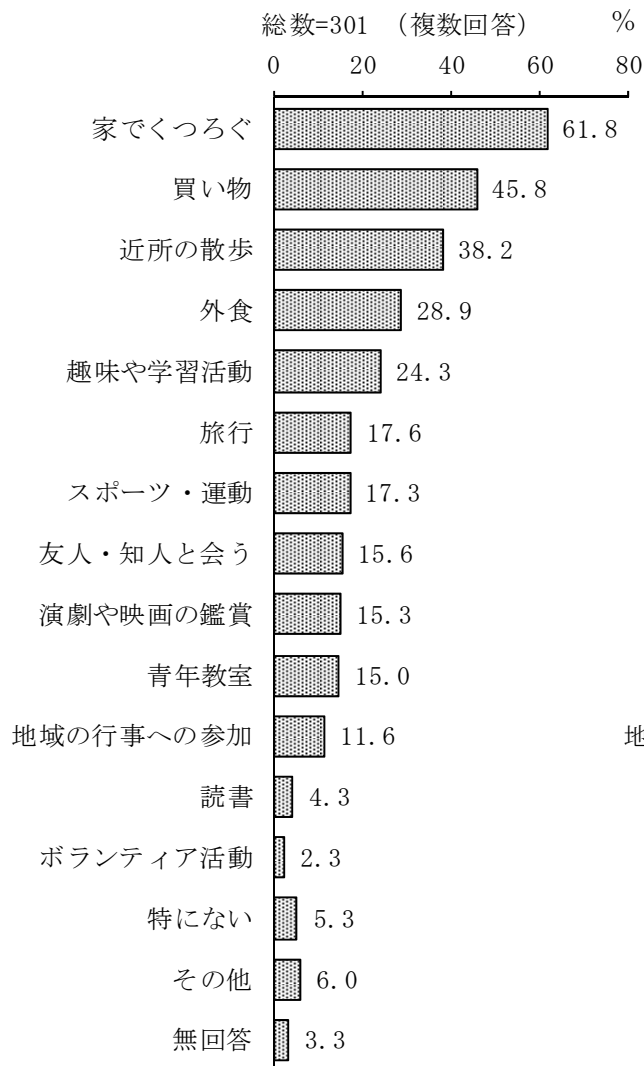
全体



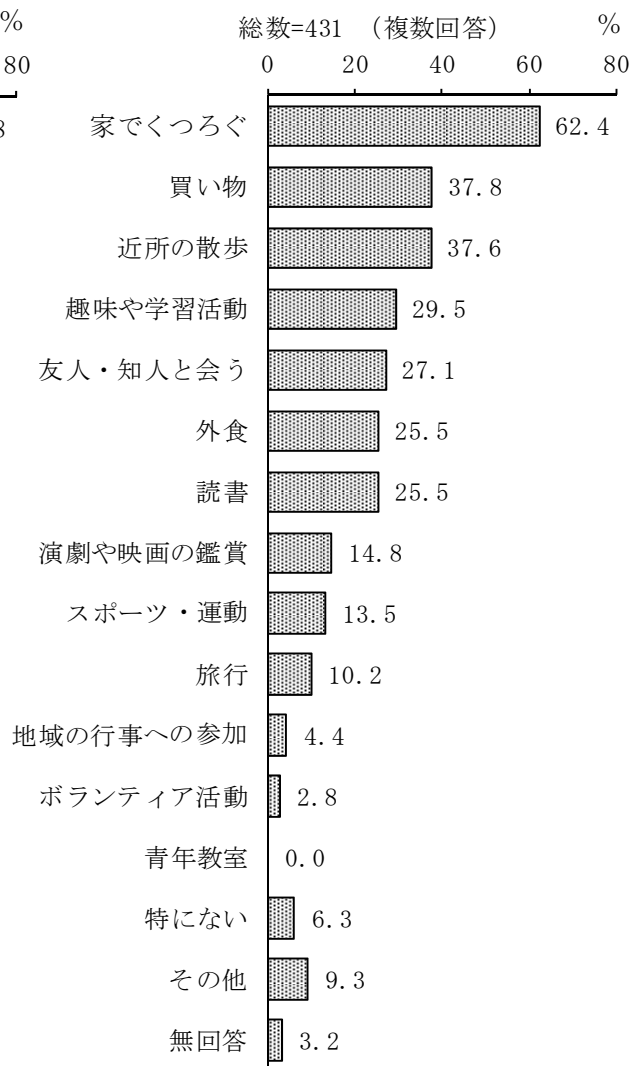
身体障害



知的障害



精神障害



5 外出やバリアフリーについて

(1) 外出の頻度

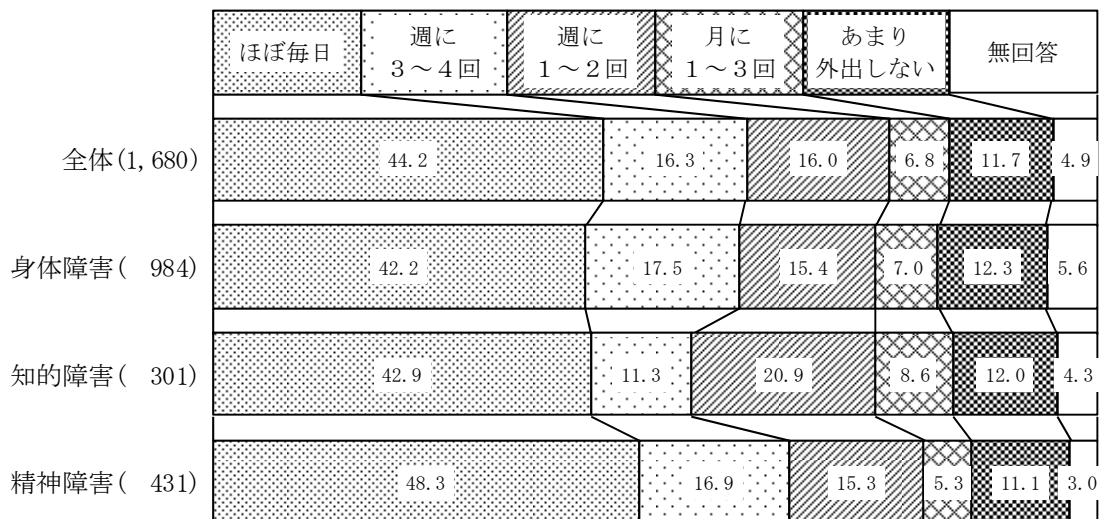
問 23 あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。(〇はひとつ)

全体では、「ほぼ毎日」が44.2%と最も多く、次いで「週に3～4回」が16.3%、「週に1～2回」が16.0%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

問 23 外出の頻度

単位:%



(2) 外出に関して困っていること

問 24 あなたは、外出に関してどのようなことで困っていますか。(〇はいくつでも)

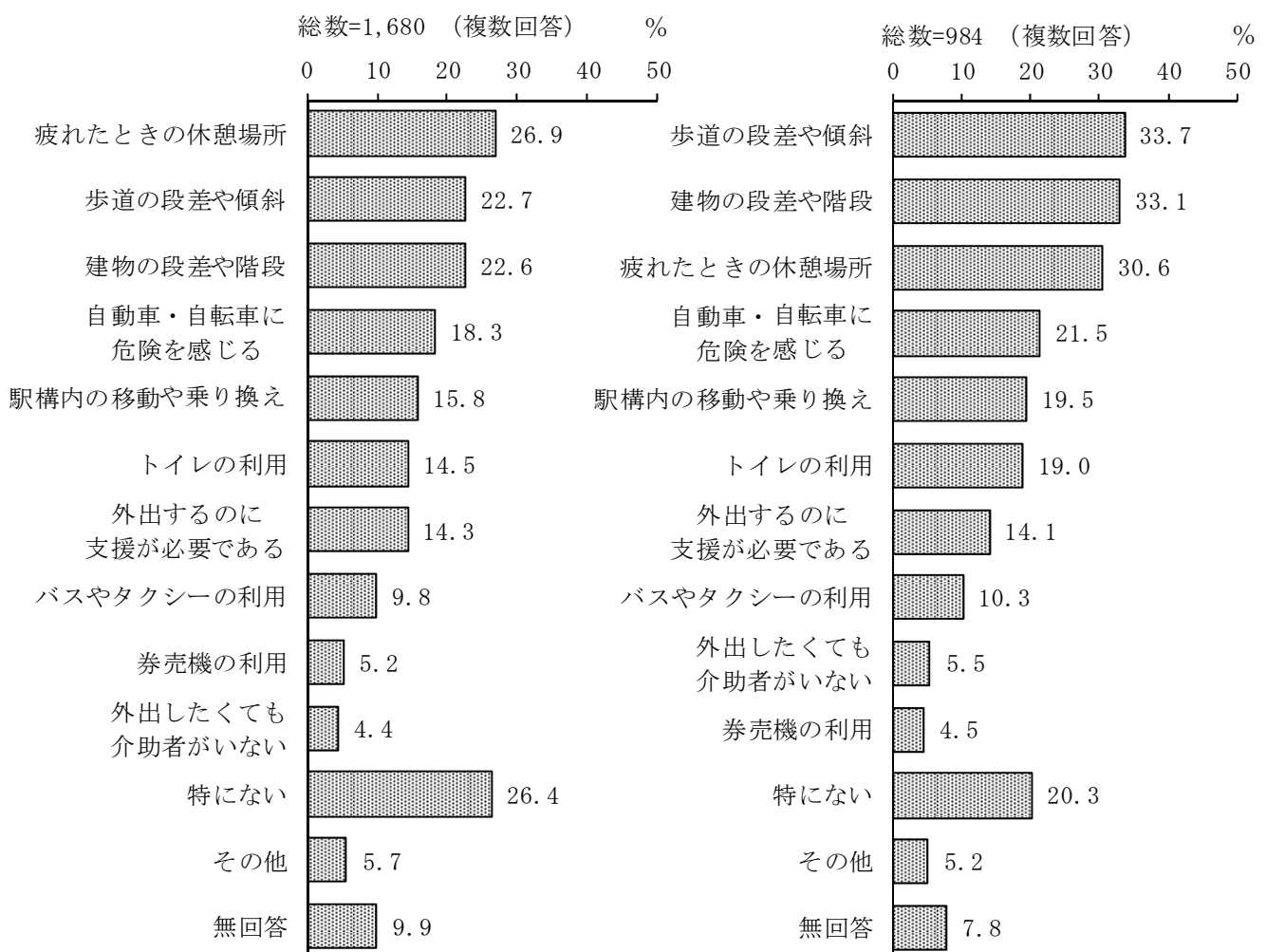
全体では、「疲れたときの休憩場所」が 26.9%と最も多く、次いで「歩道の段差や傾斜」が 22.7%、「建物の段差や階段」が 22.6%、「自動車・自転車に危険を感じる」が 18.3% となっています。

障害別に見ると、身体障害では「歩道の段差や傾斜」、「建物の段差や階段」が特に多くなっています。知的障害では「外出するのに支援が必要である」が最も多くなっています。

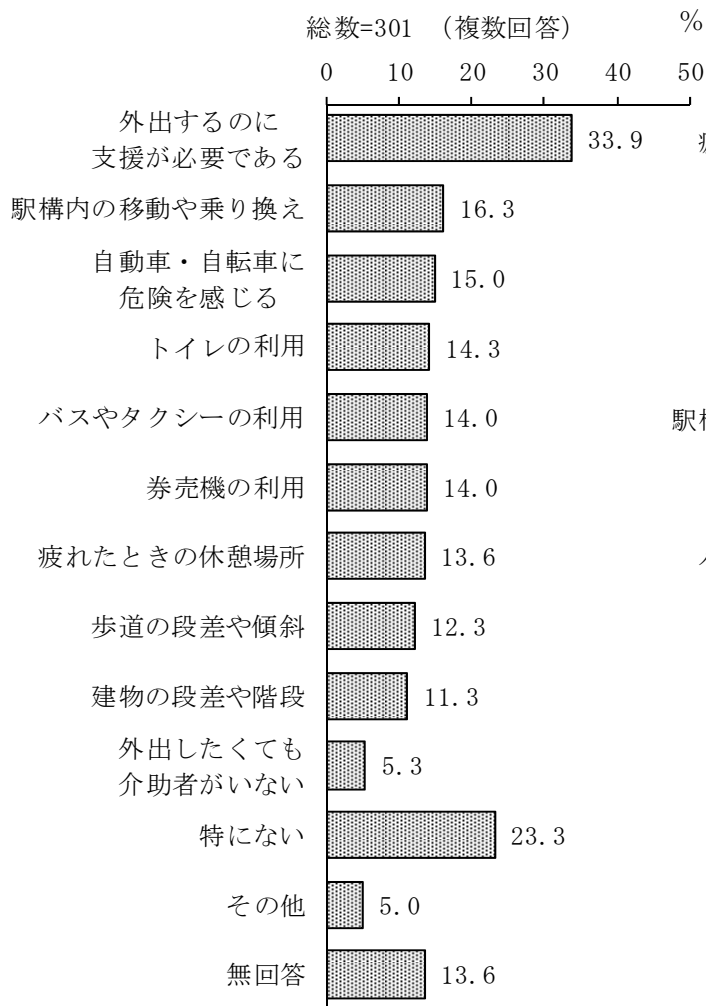
問 24 外出に関して困っていること

全体

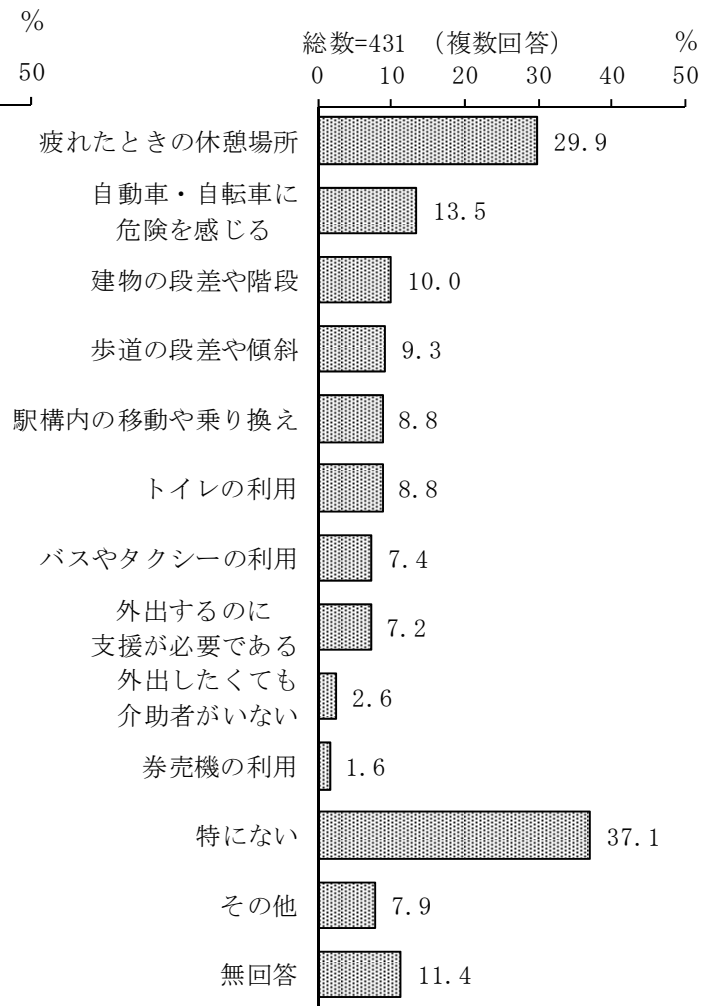
身体障害



知的障害



精神障害



身体障害の種類別に見ると、「肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）」と「視覚障害」では「歩道の段差や傾斜」が、「音声・言語・そしゃく機能障害」では「建物の段差や階段」が、「内部障害（心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓）」では「疲れたときの休憩場所」が最も多くなっています。また、「聴覚・平衡機能障害」では「自動車・自転車に危険を感じる」が多くなっているものの、「特にない」が最も多くなっています。

外出に関して困っていることと身体障害の種類

	全体	歩道の段差や傾斜	建物の段差や階段	バスやタクシーの利用	駅構内の移動や乗り換え	券売機の利用	トイレの利用	
全体	984 100.0	332 33.7	326 33.1	101 10.3	192 19.5	44 4.5	187 19.0	
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	468 100.0	219 46.8	207 44.2	57 12.2	120 25.6	16 3.4	124 26.5
	音声・言語・そしゃく機能障害	64 100.0	18 28.1	20 31.3	10 15.6	11 17.2	6 9.4	13 20.3
	視覚障害	102 100.0	54 52.9	46 45.1	18 17.6	36 35.3	18 17.6	20 19.6
	聴覚・平衡機能障害	96 100.0	21 21.9	20 20.8	9 9.4	12 12.5	6 6.3	12 12.5
	内部障害	331 100.0	72 21.8	90 27.2	18 5.4	42 12.7	11 3.3	45 13.6
	無回答	50 100.0	9 18.0	11 22.0	5 10.0	7 14.0	1 2.0	5 10.0

	疲れたときの休憩場所	自動車・自転車に危険を感じる	外出するのに支援が必要である	外出したくても介助者がいない	特にない	その他	無回答	
全体	301 30.6	212 21.5	139 14.1	54 5.5	200 20.3	51 5.2	77 7.8	
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）	160 34.2	109 23.3	77 16.5	34 7.3	58 12.4	25 5.3	33 7.1
	音声・言語・そしゃく機能障害	15 23.4	9 14.1	13 20.3	3 4.7	11 17.2	3 4.7	10 15.6
	視覚障害	23 22.5	45 44.1	28 27.5	11 10.8	9 8.8	6 5.9	7 6.9
	聴覚・平衡機能障害	18 18.8	26 27.1	16 16.7	7 7.3	31 32.3	13 13.5	7 7.3
	内部障害	114 34.4	55 16.6	39 11.8	13 3.9	85 25.7	15 4.5	23 6.9
	無回答	15 30.0	4 8.0	7 14.0	3 6.0	12 24.0	2 4.0	10 20.0

(3) 住まいの種類

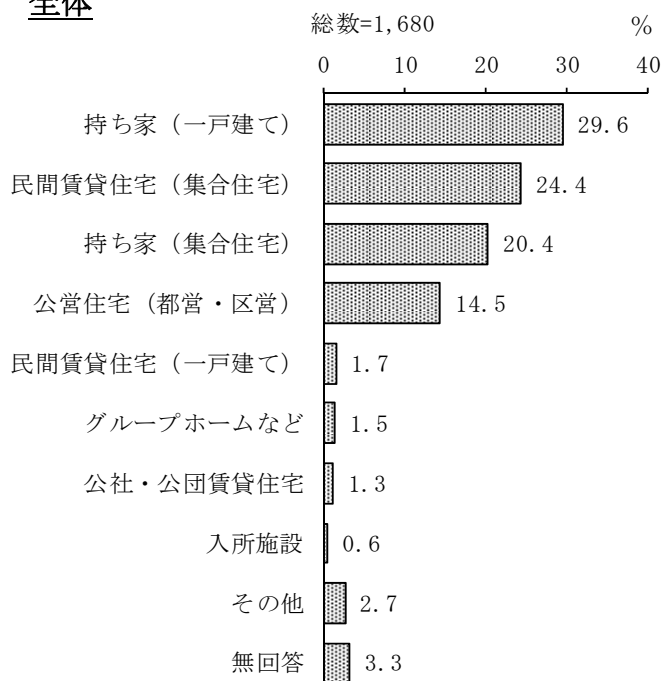
問 25 あなたのお住まいをお聞きします。(〇はひとつ)

全体では、「持ち家（一戸建て）」が 29.6%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」が 24.4%、「持ち家（集合住宅）」が 20.4%、「公営住宅（都営・区営）」が 14.5%となっています。

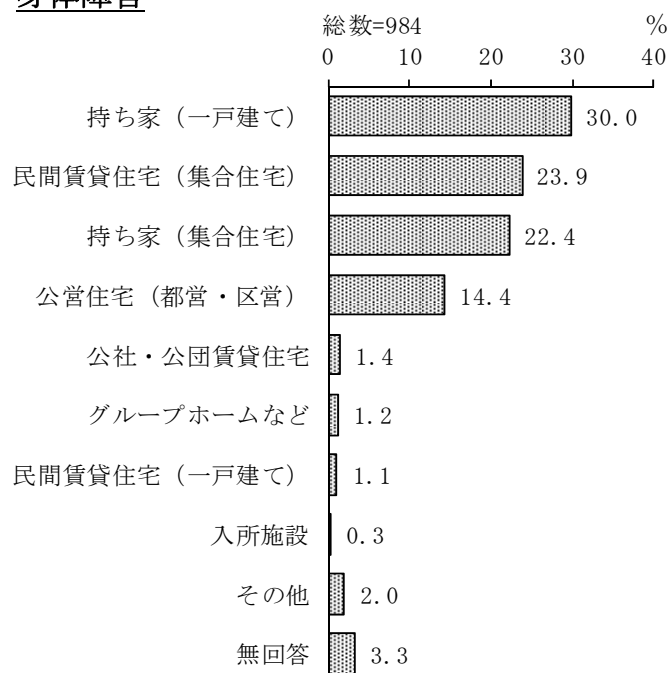
障害別に見ると、精神障害では「民間賃貸住宅（集合住宅）」が最も多くなっています。

問 25 住まいの種類

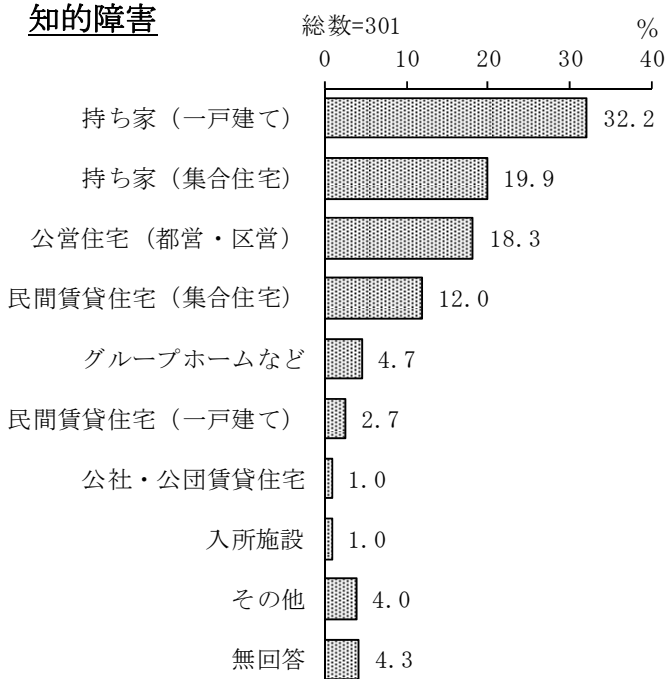
全体



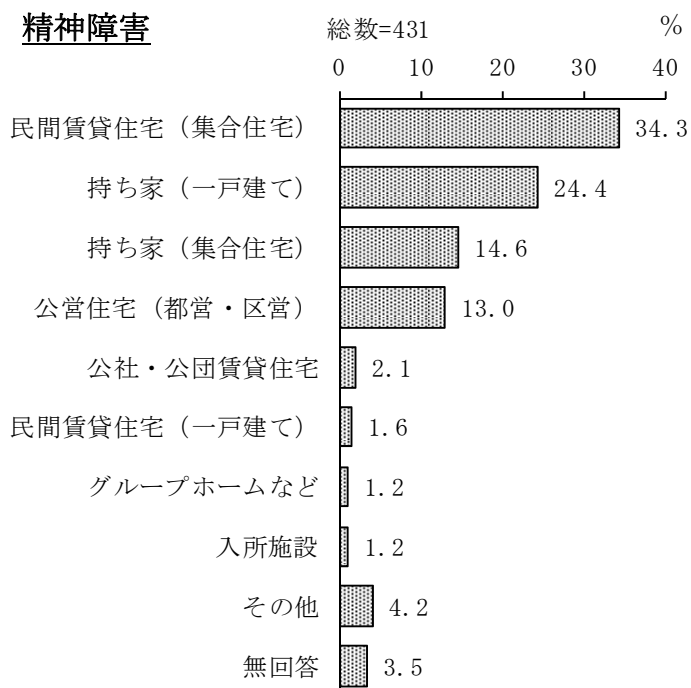
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに同居家族別の結果を見ると、障害の種類を問わず、「家族と同居」では「持ち家（一戸建て）」が、「ひとり暮らし」では「民間賃貸住宅（集合住宅）」が多くなっています。

住まいの種類と同居家族（障害別）

	全体	持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	公営住宅（都営・区営）	公社・公団賃貸住宅	グループホームなど	入所施設	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	497 29.6	342 20.4	28 1.7	410 24.4	243 14.5	22 1.3	26 1.5	10 0.6	46 2.7	56 3.3	
身体障害	家族と同居	654 100.0	261 39.9	172 26.3	8 1.2	78 11.9	91 13.9	9 1.4	1 0.2	16 2.4	17 2.6	
	ひとり暮らし	298 100.0	33 11.1	46 15.4	3 1.0	151 50.7	47 15.8	5 1.7	1 0.3	3 1.0	9 3.0	
	グループホーム等	15 100.0	1 6.7	-	-	-	-	-	11 73.3	-	-	3 20.0
	その他	6 100.0	-	2 33.3	-	3 50.0	-	-	1 16.7	-	-	
知的障害	家族と同居	250 100.0	92 36.8	58 23.2	7 2.8	22 8.8	51 20.4	1 0.4	2 0.8	3 1.2	7 2.8	
	ひとり暮らし	29 100.0	1 3.4	2 6.9	1 3.4	14 48.3	3 10.3	2 6.9	-	3 10.3	3 10.3	
	グループホーム等	18 100.0	3 16.7	-	-	-	-	-	12 66.7	-	-	3 16.7
	その他	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0	-	
精神障害	家族と同居	248 100.0	97 39.1	44 17.7	6 2.4	41 16.5	31 12.5	5 2.0	-	2 0.8	14 5.6	8 3.2
	ひとり暮らし	157 100.0	3 1.9	16 10.2	1 0.6	100 63.7	23 14.6	4 2.5	2 1.3	-	2 1.3	6 3.8
	グループホーム等	8 100.0	1 12.5	1 12.5	-	-	-	-	3 37.5	2 25.0	1 12.5	-
	その他	7 100.0	1 14.3	2 28.6	-	2 28.6	-	-	-	1 14.3	-	1 14.3
無回答	95 100.0	32 33.7	14 14.7	2 2.1	22 23.2	13 13.7	-	2 2.1	1 1.1	2 2.1	7 7.4	

(4) 住まいに関して困っていること

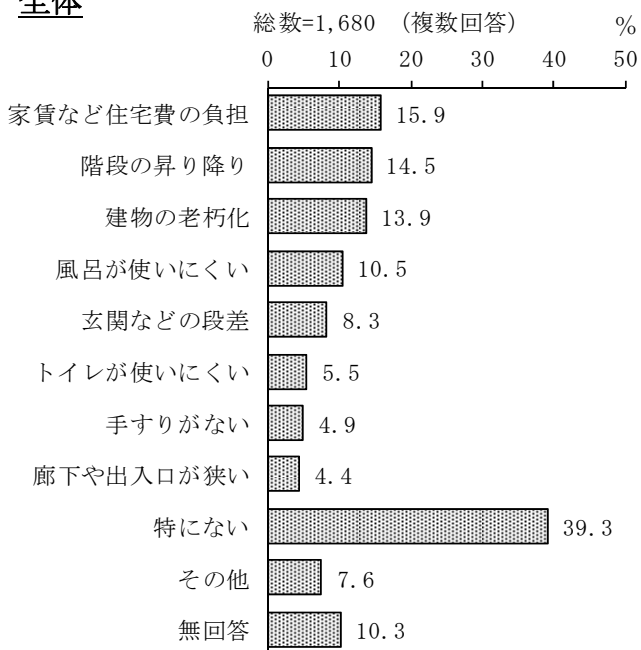
問 26 あなたは、住まいに関してどのようなことで困っていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「家賃など住宅費の負担」が 15.9%と最も多く、次いで「階段の昇り降り」が 14.5%、「建物の老朽化」が 13.9%となっています。

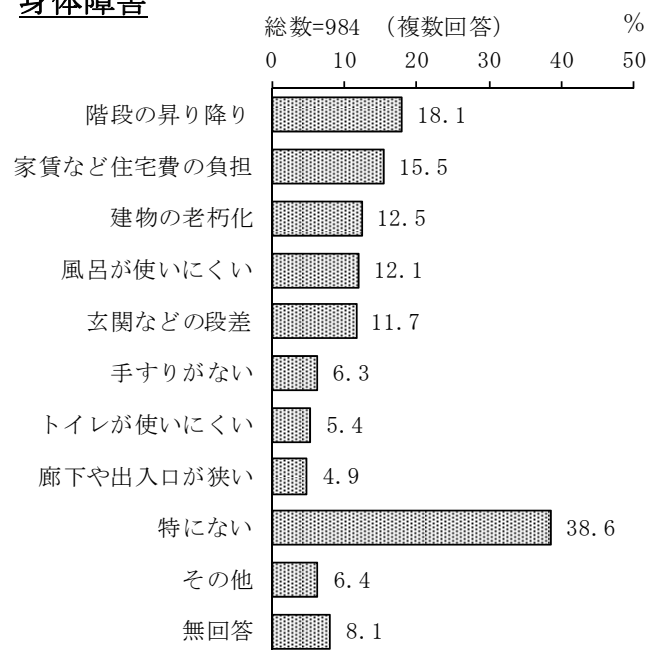
障害別に見ると、身体障害では「階段の昇り降り」が最も多くなっています。

問 26 住まいに関して困っていること

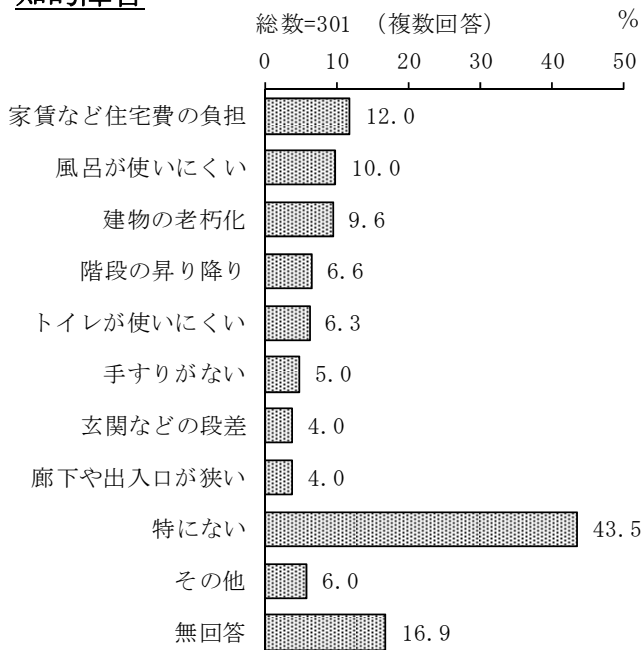
全体



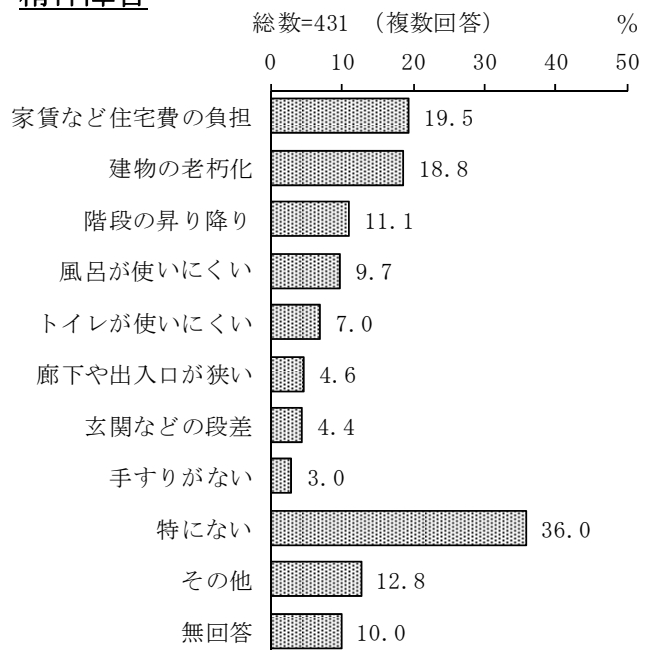
身体障害



知的障害



精神障害



(5) 住まいに関して必要な支援

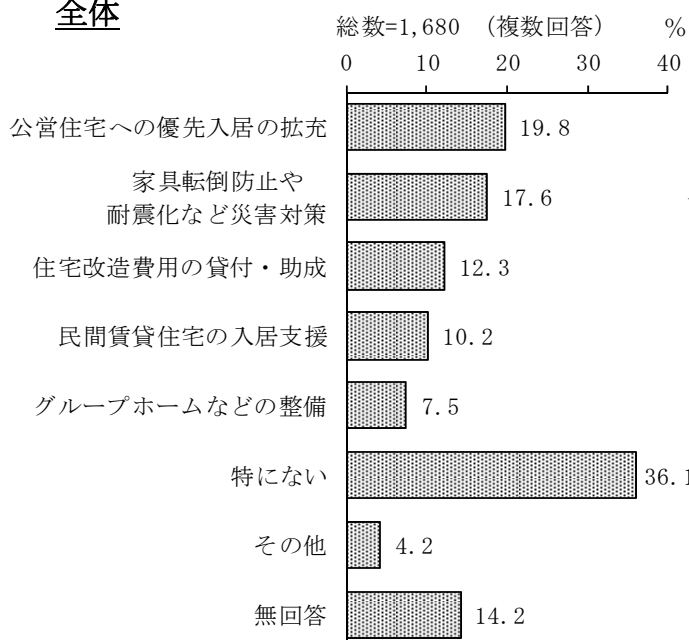
問 27 あなたは、住まいに関してどのような支援を必要としていますか。(〇はいくつでも)

全体では、「公営住宅への優先入居の拡充」が 19.8%と最も多く、次いで「家具転倒防止や耐震化など災害対策」が 17.6%、「住宅改造費用の貸付・助成」が 12.3%、「民間賃貸住宅の入居支援」が 10.2%となっています。

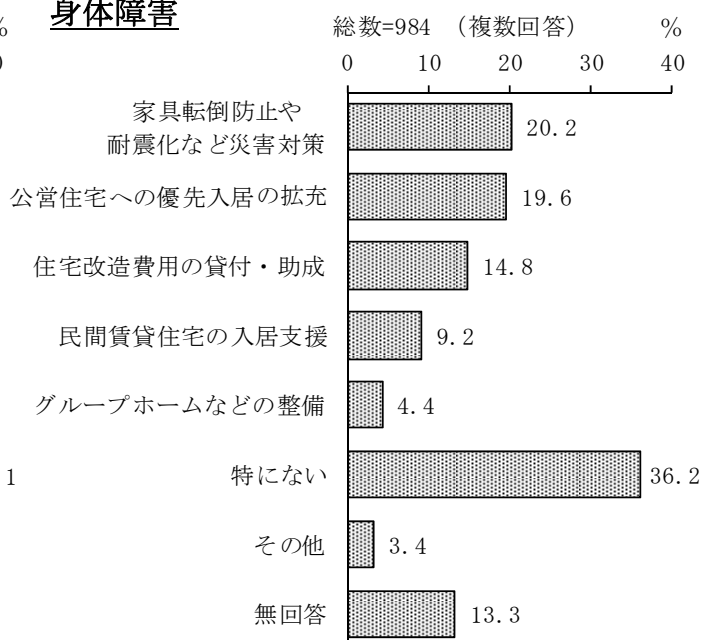
障害別に見ると、身体障害では「家具転倒防止や耐震化など災害対策」が、知的障害では「グループホームなどの整備」が 28.9%と最も多くなっています。

問 27 住まいについて必要な支援

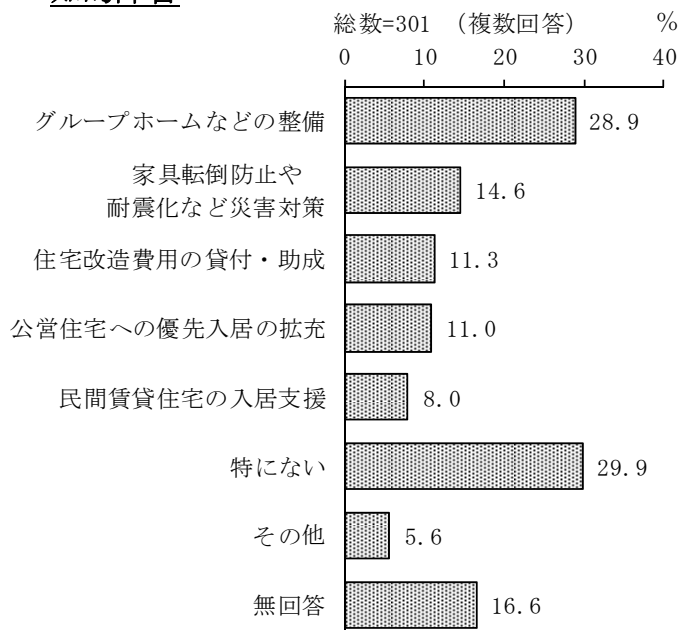
全体



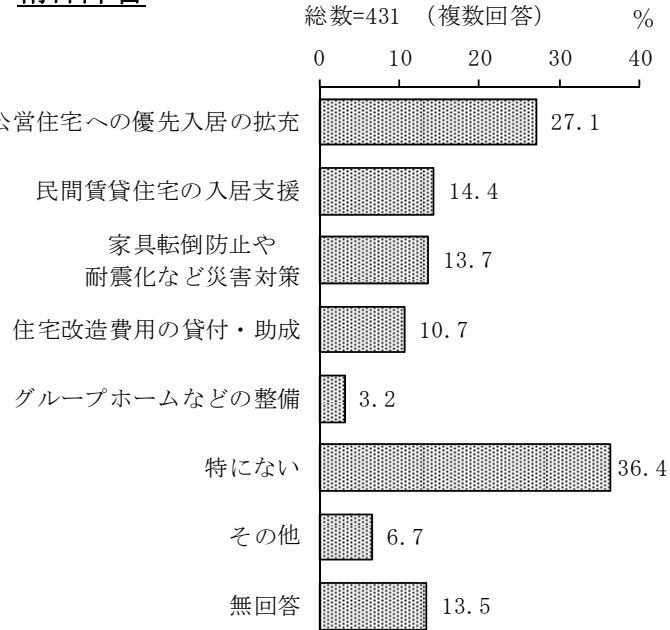
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに同居家族別の結果を見ると、身体障害と精神障害の「ひとり暮らし」では「公営住宅への優先入居の拡充」が3割台と多くなっています。

住まいに関して必要な支援と同居家族（障害別）

		全体	住宅改 造費用の 貸付・助 成	家具転 倒防止や 耐震 対策	公営住 宅への 優先入 居の 拡充	民間 賃貸住 宅の 入居 支援	グ ル ー プ ホ ー ム な ど の 整 備	特 に な い	そ の 他	無 回 答
全体		1,680 100.0	207 12.3	296 17.6	333 19.8	172 10.2	126 7.5	606 36.1	71 4.2	239 14.2
身体 障害	家族と同居	654 100.0	113 17.3	139 21.3	93 14.2	48 7.3	27 4.1	252 38.5	19 2.9	93 14.2
	ひとり暮らし	298 100.0	28 9.4	53 17.8	97 32.6	40 13.4	7 2.3	97 32.6	13 4.4	31 10.4
	グループホーム等	15 100.0	1 6.7	3 20.0	- -	1 6.7	9 60.0	3 20.0	- -	2 13.3
	その他	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	- -	- -	2 33.3	- -	1 16.7
知的 障害	家族と同居	250 100.0	29 11.6	34 13.6	21 8.4	16 6.4	73 29.2	77 30.8	15 6.0	45 18.0
	ひとり暮らし	29 100.0	5 17.2	6 20.7	9 31.0	6 20.7	2 6.9	9 31.0	- -	5 17.2
	グループホーム等	18 100.0	- -	2 11.1	1 5.6	2 11.1	12 66.7	4 22.2	1 5.6	- -
	その他	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -
精神 障害	家族と同居	248 100.0	29 11.7	31 12.5	54 21.8	23 9.3	8 3.2	99 39.9	21 8.5	38 15.3
	ひとり暮らし	157 100.0	15 9.6	24 15.3	56 35.7	35 22.3	4 2.5	50 31.8	8 5.1	16 10.2
	グループホーム等	8 100.0	- -	1 12.5	2 25.0	- -	2 25.0	2 25.0	- -	2 25.0
	その他	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	- -	2 28.6	- -	- -
無回答		95 100.0	5 5.3	19 20.0	16 16.8	12 12.6	5 5.3	34 35.8	2 2.1	25 26.3

(6) こころのバリアフリーについて

「こころのバリアフリー」

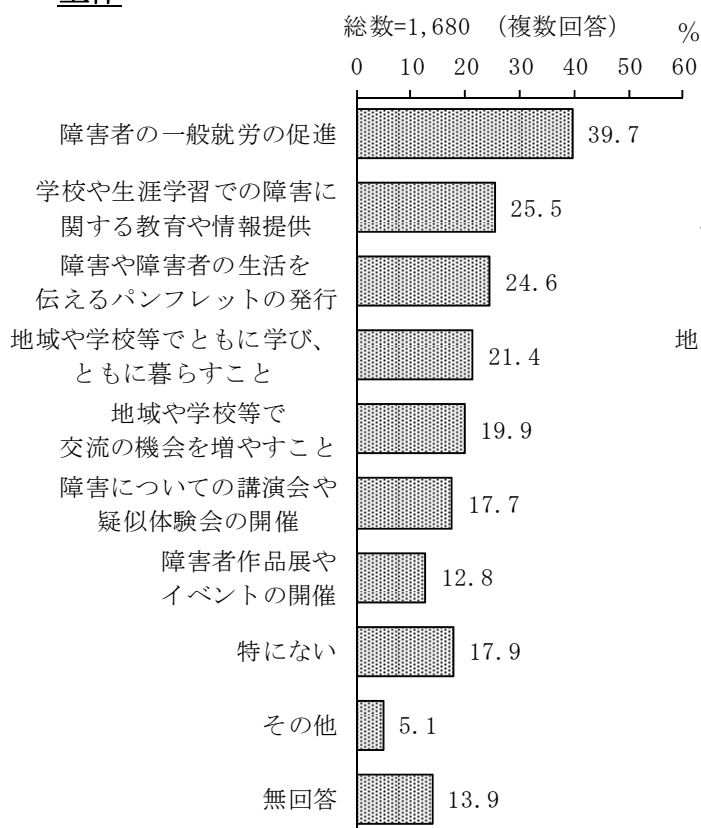
障害に対する差別や偏見、誤解や理解不足などからくる「こころの障壁(バリア)」を無くし、社会の中で障害があることによる不利益を受けることなく、障害がある人もない人も共に生活できる社会を実現していくことです。

問 28 あなたは、区が「こころのバリアフリー」を進めていくためにどのようなことに力を入れるべきだと思おいますか。(〇はいくつでも)

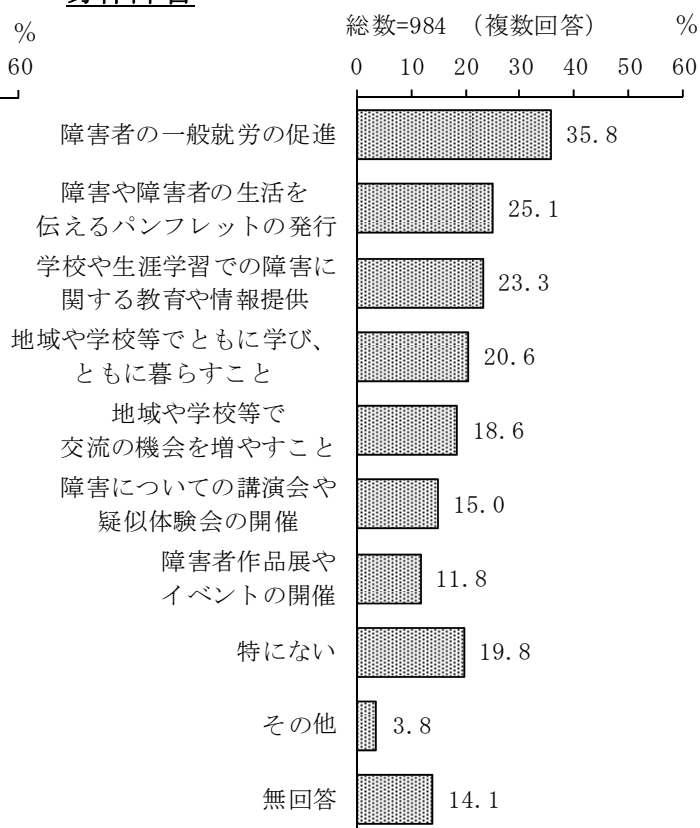
全体では、「障害者の一般就労の促進」が 39.7%と最も多く、次いで「学校や生涯学習での障害に関する教育や情報提供」が 25.5%、「障害や障害者の生活を伝えるパンフレットの発行」が 24.6%、「地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと」が 21.4%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「地域や学校等で交流の機会を増やすこと」、「地域や学校等でともに学び、ともに暮らすこと」がやや多くなっています。

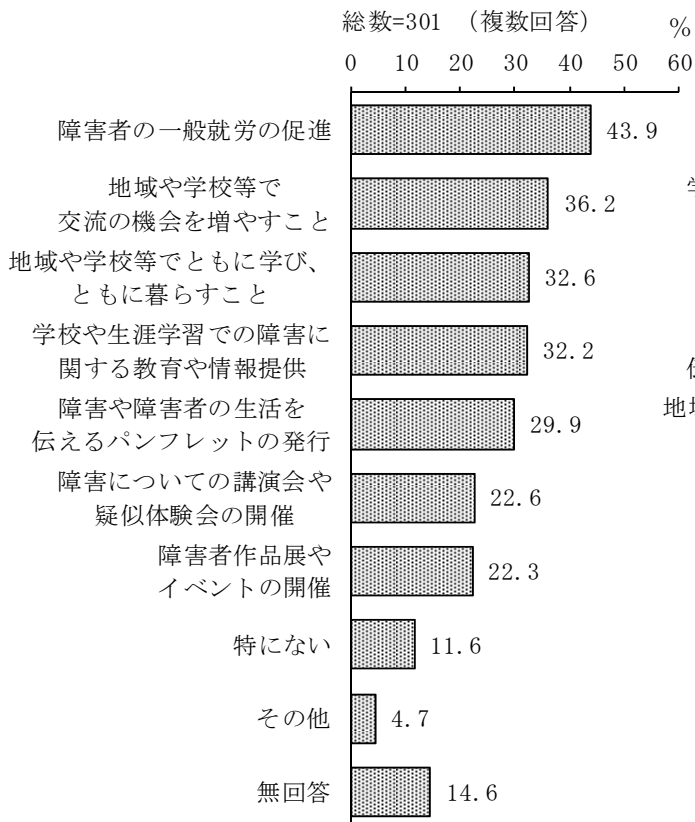
問 28 こころのバリアフリーについて 全体



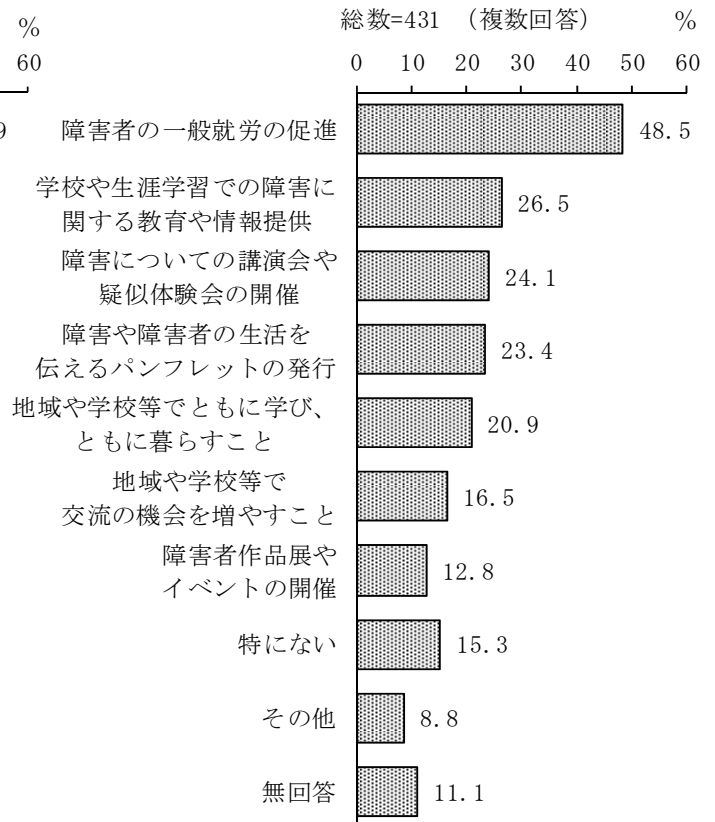
身体障害



知的障害



精神障害



6 福祉サービスについて

問 29 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また、今後（2～3年以内に）利用したいと思いますか。既に利用しており、今後も利用したい方は「1」、「2」両方に○をつけてください。（○はいくつでも）

（1）訪問系サービス

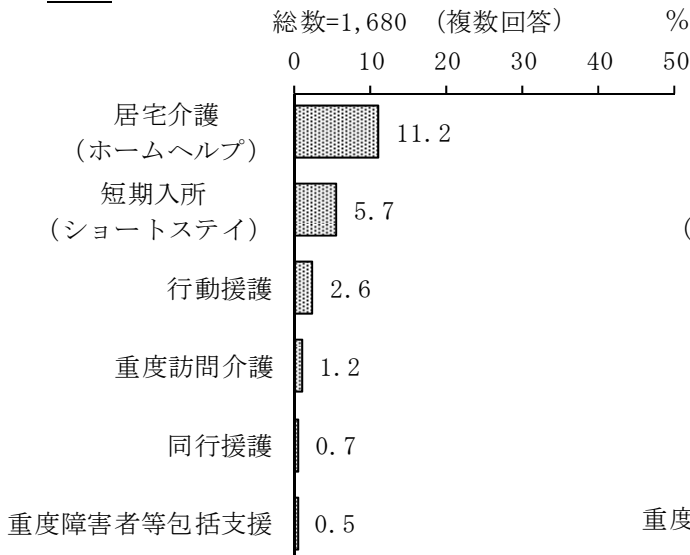
①訪問系サービスの利用状況

全体では、「居宅介護（ホームヘルプ）」が11.2%と最も多く、次いで「短期入所（ショートステイ）」が5.7%、「行動援護」が2.6%となっています。

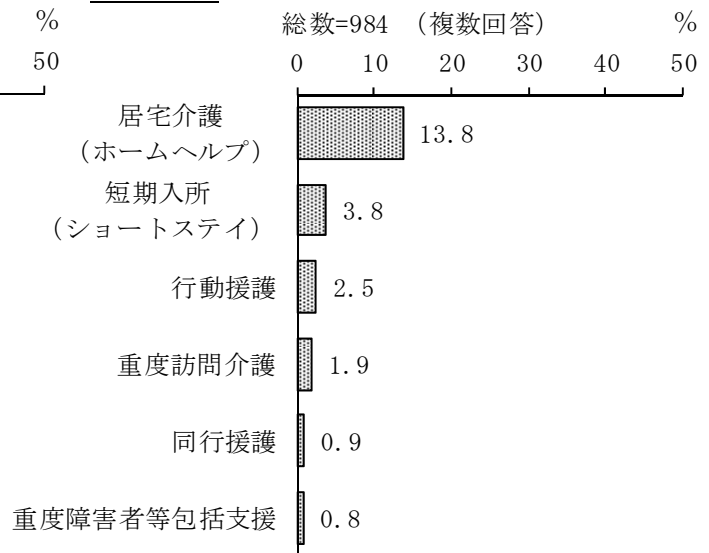
障害別に見ると、知的障害では「短期入所（ショートステイ）」が最も多くなっています。

問 29-1① 訪問系サービスの利用状況

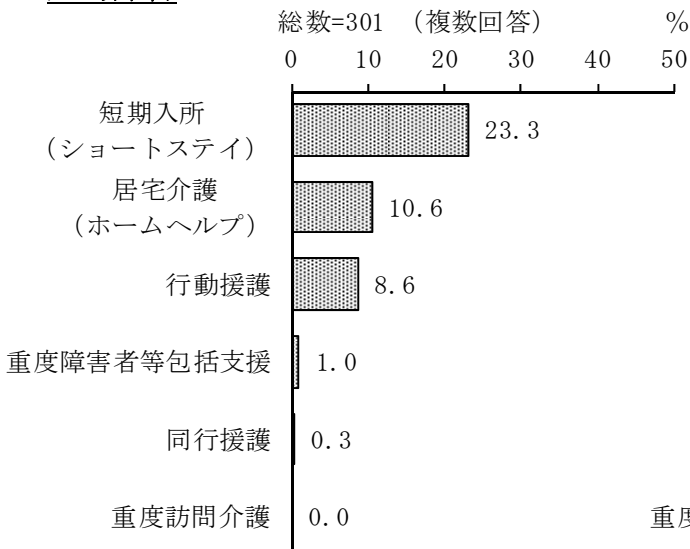
全体



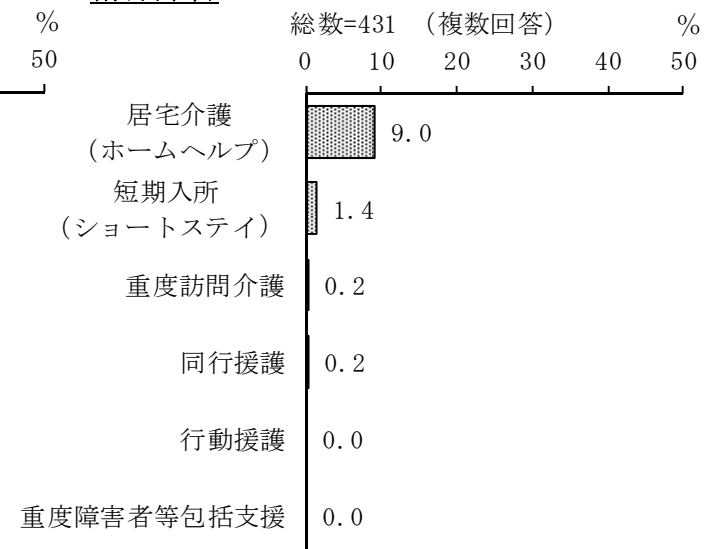
身体障害



知的障害



精神障害



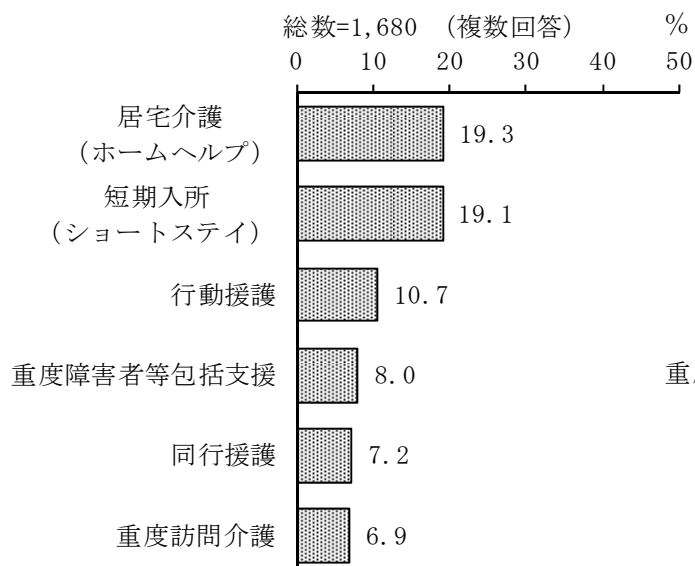
②訪問系サービスの利用意向

全体では、「居宅介護（ホームヘルプ）」が19.3%と最も多く、次いで「短期入所（ショートステイ）」が19.1%、「行動援護」が10.7%となっています。

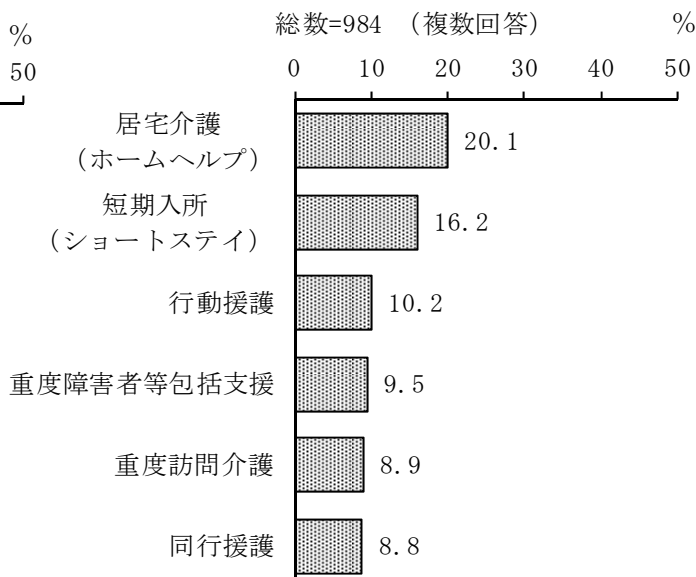
障害別に見ると、知的障害では「短期入所（ショートステイ）」が最も多くなっています。

問 29-1② 訪問系サービスの利用意向

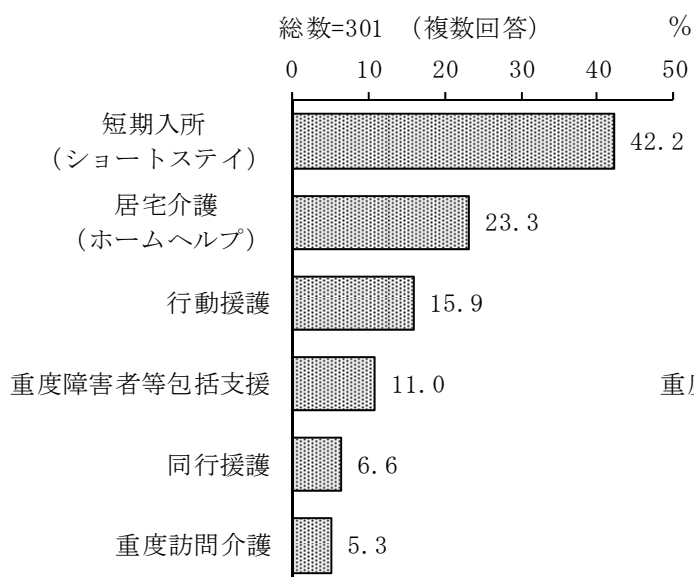
全体



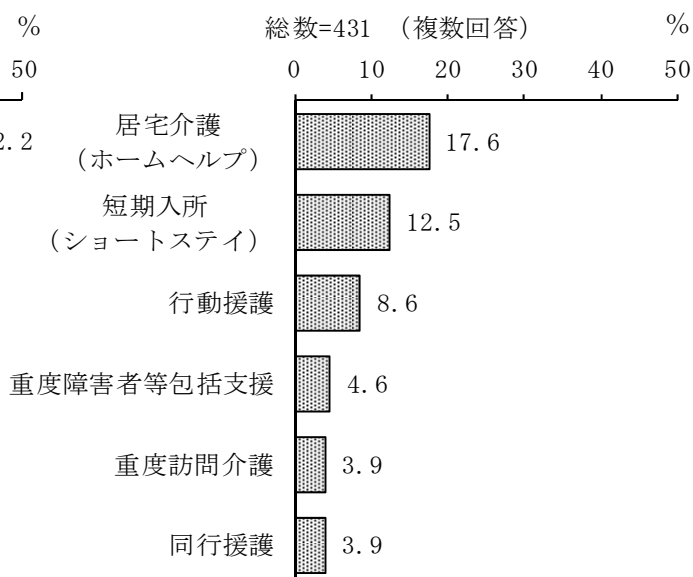
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに調査票の回答者別の結果を見ると、身体障害と知的障害の「ご家族の方」では「短期入所（ショートステイ）」が5割前後と多くなっています。

訪問系サービスの利用意向と調査票の回答者（障害別）

	全体	居宅介護（ホームヘルプ）	重度訪問介護	行動援護	重度障害者等包括支援	同行援護	短期入所（ショートステイ）	無回答	
全体	1,680 100.0	324 19.3	116 6.9	180 10.7	135 8.0	121 7.2	321 19.1	1,112 66.2	
身体障害	あて名本人	583 100.0	118 20.2	37 6.3	48 8.2	36 6.2	42 7.2	62 10.6	407 69.8
	ご家族の方	124 100.0	35 28.2	20 16.1	18 14.5	22 17.7	17 13.7	57 46.0	51 41.1
	その他	4 100.0	-	-	-	-	-	-	4 100.0
知的障害	あて名本人	76 100.0	12 15.8	1 1.3	4 5.3	-	1 1.3	14 18.4	57 75.0
	ご家族の方	142 100.0	38 26.8	7 4.9	31 21.8	19 13.4	7 4.9	77 54.2	51 35.9
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-
精神障害	あて名本人	307 100.0	54 17.6	12 3.9	25 8.1	13 4.2	10 3.3	34 11.1	242 78.8
	ご家族の方	28 100.0	4 14.3	-	3 10.7	3 10.7	-	6 21.4	17 60.7
	その他	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	2 66.7	1 33.3
無回答	490 100.0	87 17.8	44 9.0	58 11.8	51 10.4	48 9.8	92 18.8	322 65.7	

疾患等の種類別に見ると、発達障害では「短期入所（ショートステイ）」が36.0%と多くなっています。高次脳機能障害では「短期入所（ショートステイ）」が31.0%、「居宅介護（ホームヘルプ）」が28.6%と多くなっています。

訪問系サービスの利用意向と疾患等の種類

	全体	居宅介護（ホームヘルプ）	重度訪問介護	行動援護	重度障害者等包括支援	同行援護	短期入所（ショートステイ）	無回答	
全体	1,680 100.0	324 19.3	116 6.9	180 10.7	135 8.0	121 7.2	321 19.1	1,112 66.2	
疾患や障害の有無	難病・特定疾患	159 100.0	36 22.6	20 12.6	24 15.1	24 15.1	17 10.7	34 21.4	87 54.7
	慢性疾患（糖尿病・心臓疾患・脳血管疾患等）	331 100.0	71 21.5	35 10.6	44 13.3	36 10.9	31 9.4	61 18.4	205 61.9
	統合失調症	183 100.0	41 22.4	12 6.6	20 10.9	14 7.7	10 5.5	40 21.9	122 66.7
	気分障害（うつ病・躁うつ病）	320 100.0	49 15.3	20 6.3	36 11.3	16 5.0	20 6.3	41 12.8	243 75.9
	神経症	116 100.0	22 19.0	10 8.6	15 12.9	10 8.6	12 10.3	17 14.7	76 65.5
	依存症（アルコール・薬物等）	41 100.0	5 12.2	3 7.3	7 17.1	7 4.9	5 12.2	8 19.5	30 73.2
	知的障害	268 100.0	62 23.1	15 5.6	46 17.2	32 11.9	19 7.1	123 45.9	115 42.9
	発達障害	100 100.0	22 22.0	10 10.0	21 21.0	13 13.0	7 7.0	36 36.0	52 52.0
	高次脳機能障害	42 100.0	12 28.6	6 14.3	4 9.5	3 7.1	3 7.1	13 31.0	20 47.6
	特にない	310 100.0	47 15.2	13 4.2	18 5.8	17 5.5	20 6.5	21 6.8	241 77.7
	その他	177 100.0	44 24.9	19 10.7	28 15.8	19 10.7	13 7.3	42 23.7	109 61.6
	無回答	114 100.0	20 17.5	9 7.9	9 7.9	7 6.1	10 8.8	16 14.0	82 71.9

訪問系サービス	サービスの内容
①居宅介護 (ホームヘルプ)	自宅で身体介護や家事援助などを行います。
②重度訪問介護	重度の肢体不自由者に、総合的な介護を行います。
③行動援護	行動障害のある方に、移動介護や危険回避の援護などを行います。
④重度障害者等包括支援	常に介護を必要とする障害者に、包括的なサービスを提供します。
⑤同行援護	10月から新たに始まったサービスで、視覚障害のある方に、外出先で代筆、代読、移動、排泄、食事等の支援を提供します。
⑥短期入所 (ショートステイ)	介護者が介護できないとき、短期間入所して介護を受けることができます。

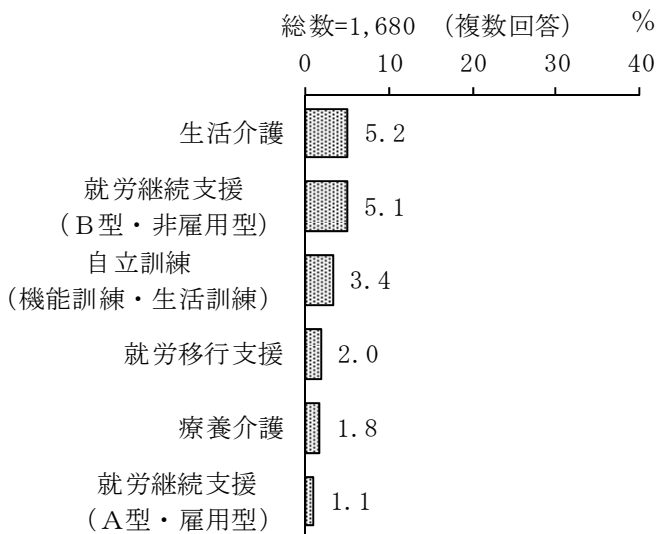
(2) 日中活動系サービス

①日中活動系サービスの利用状況

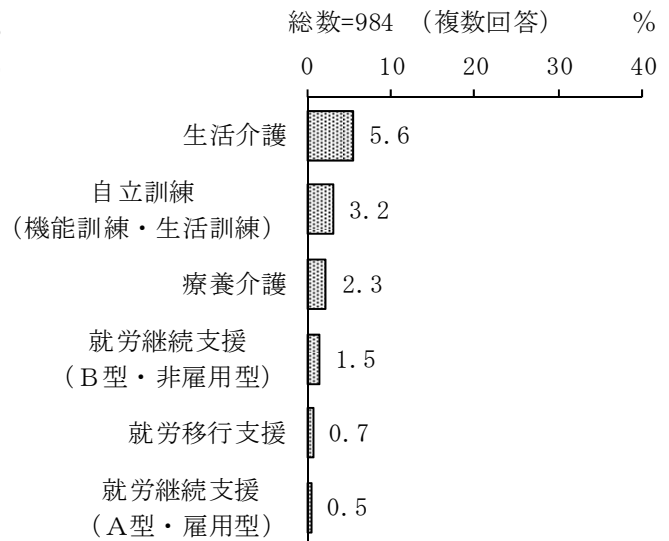
全体では、「生活介護」が5.2%と最も多く、次いで「就労継続支援（B型・非雇用型）」が5.1%、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」が3.4%となっています。

障害別に見ると、知的障害と精神障害では「就労継続支援（B型・非雇用型）」が最も多くなっています。

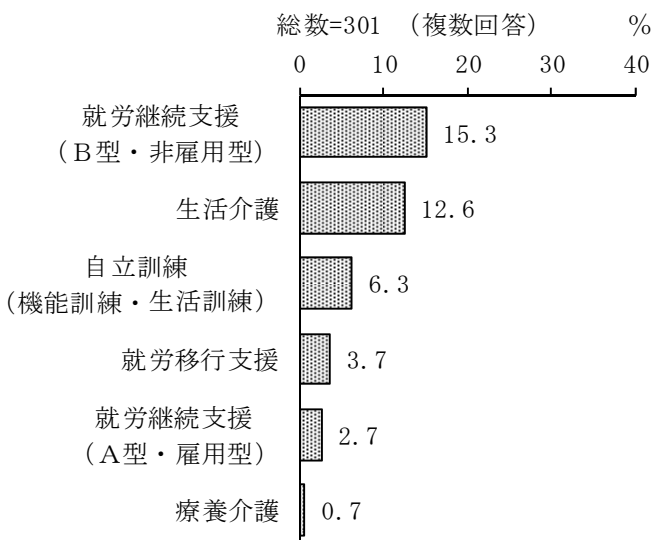
問 29-2① 日中活動系サービスの利用状況 全体



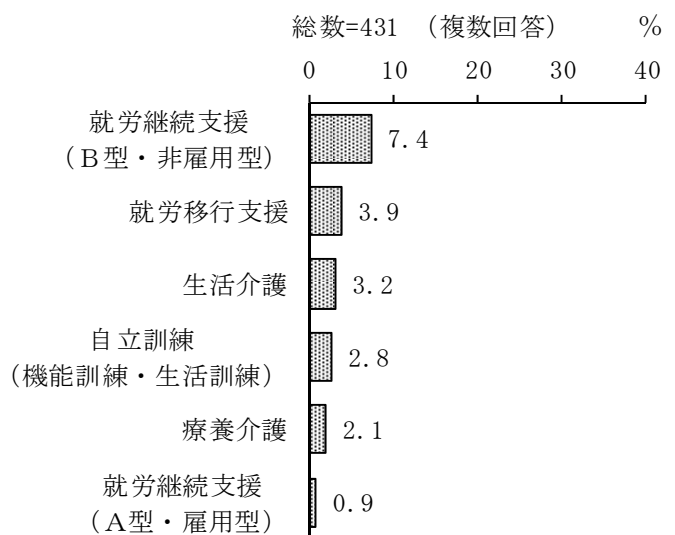
身体障害



知的障害



精神障害

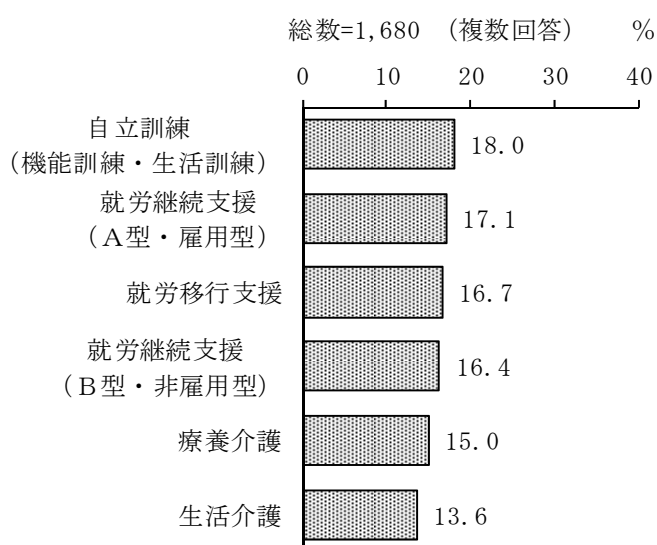


②日中活動系サービスの利用意向

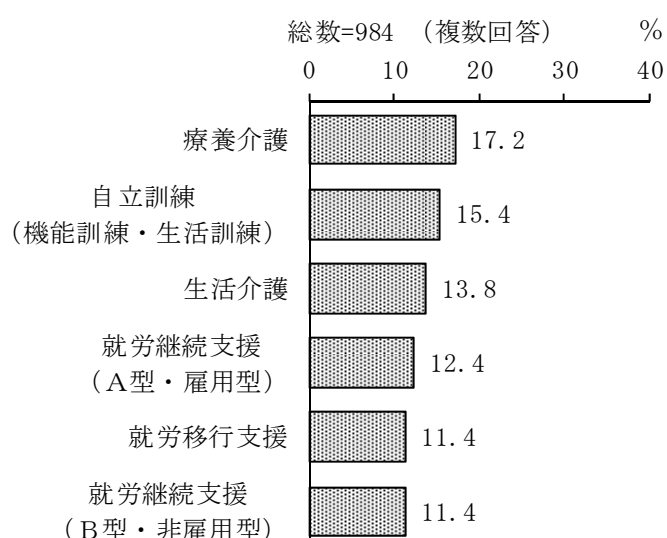
全体では、「自立訓練（機能訓練・生活訓練）」が18.0%と最も多く、次いで「就労継続支援（A型・雇用型）」が17.1%、「就労移行支援」が16.7%、「就労継続支援（B型・非雇用型）」が16.4%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「療養介護」が、知的障害では「生活介護」が最も多くなっています。精神障害では「就労移行支援」、「就労継続支援（A型・雇用型）」が最も多くなっています。

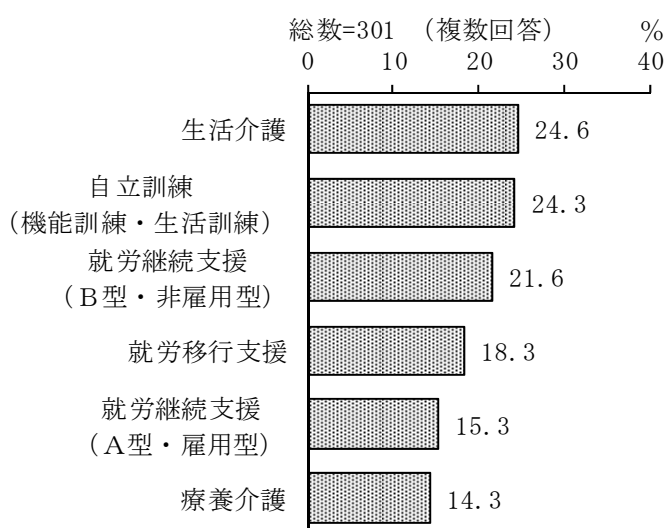
問 29-2② 日中活動系サービスの利用意向 全体



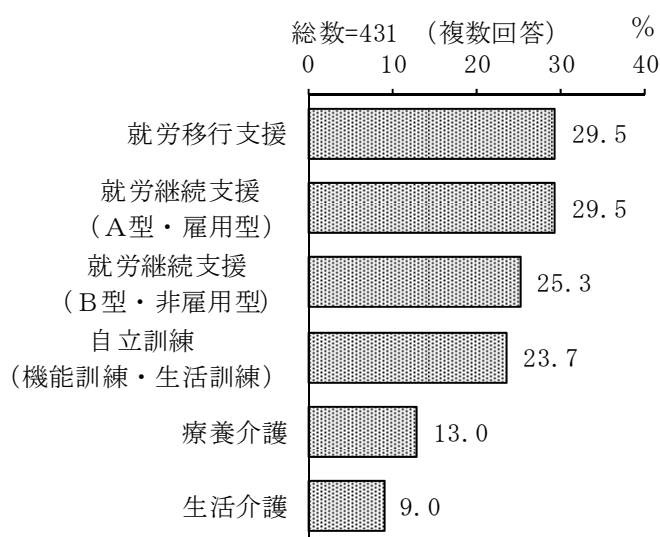
身体障害



知的障害



精神障害



日中活動系サービス	サービスの内容
①生活介護	常に介護を必要とする障害者に、施設などで介護や活動機会を提供します。
②療養介護	医療を必要とする障害者に、病院などで機能訓練や看護・介護を行います。
③自立訓練 (機能訓練・生活訓練)	自立生活のために、身体機能や生活能力向上のための訓練を行います。
④就労移行支援	一般就労を希望する障害者に、一定期間就労のための訓練を行います。
⑤就労継続支援 (A型・雇成型)	障害者に雇成型の就労や生産活動の機会を提供します。
⑥就労継続支援 (B型・非雇成型)	障害者に就労や生産活動の機会を提供します。

(3) 居住系サービス

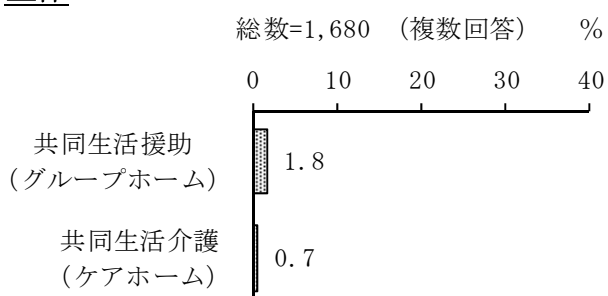
①居住系サービスの利用状況

「共同生活援助（グループホーム）」が1.8%、「共同生活介護（ケアホーム）」が0.7%となっています。

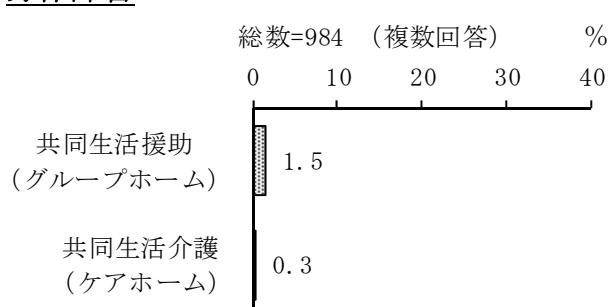
障害別に見ると、いずれも知的障害で回答が多くなっています。

問 29-3① 居住系サービスの利用状況

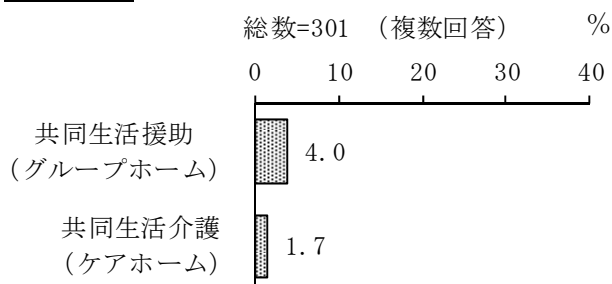
全体



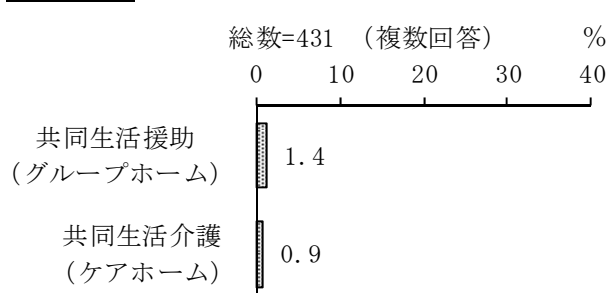
身体障害



知的障害



精神障害



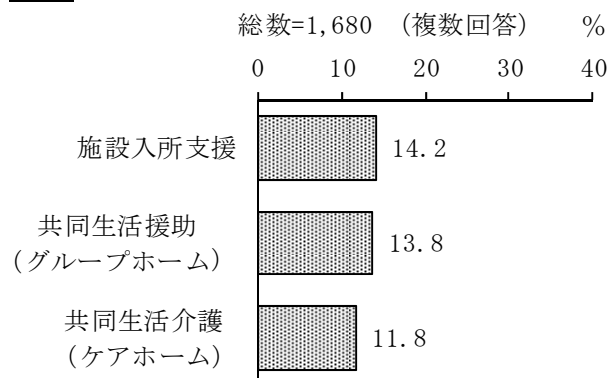
②居住系サービスの利用意向

全体では、「施設入所支援」が 14.2%と最も多く、次いで「共同生活援助（グループホーム）」が 13.8%、「共同生活介護（ケアホーム）」が 11.8%となっています。

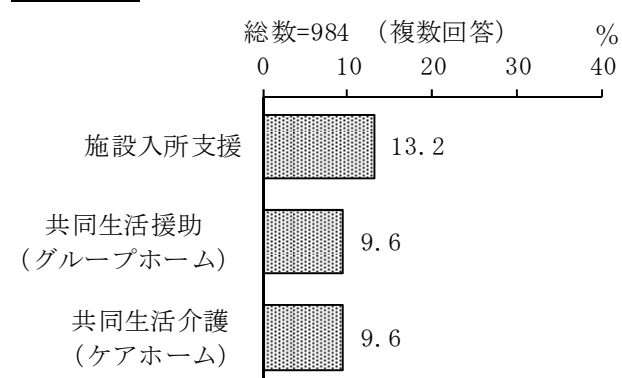
障害別に見ると、いずれも知的障害で回答が多くなっています。

問 29-3② 居住系サービスの利用意向

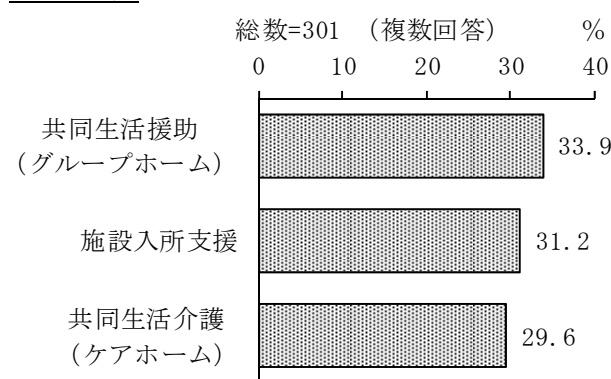
全体



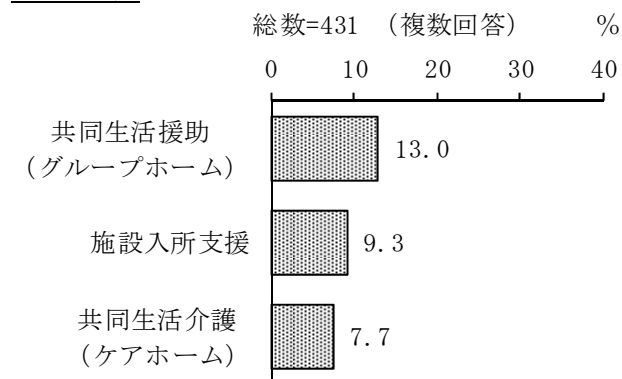
身体障害



知的障害



精神障害



居住系サービス	サービスの内容
①共同生活援助 (グループホーム)	地域生活に支障のない障害者が共同生活を営む住居で、日常生活の援助を行います。
②共同生活介護 (ケアホーム)	介護を必要とする障害者が共同生活を営む住居で、介護などの支援を提供します。
③施設入所支援	障害者支援施設に入所する障害者に、介護などの支援を提供します。

障害ごとに調査票の回答者別の結果を見ると、知的障害の「ご家族の方」では全般に回答が多くなっています。

居住系サービスの利用意向と調査票の回答者（障害別）

		全体	(グループホーム) 共同生活援助	(ケアホーム) 共同生活介護	施設入所支援	無回答
全体		1,680 100.0	232 13.8	198 11.8	238 14.2	1,291 76.8
身体障害	あて各本人	583 100.0	46 7.9	46 7.9	59 10.1	485 83.2
	ご家族の方	124 100.0	17 13.7	22 17.7	30 24.2	84 67.7
	その他	4 100.0	1 25.0	-	-	3 75.0
知的障害	あて各本人	76 100.0	18 23.7	10 13.2	7 9.2	54 71.1
	ご家族の方	142 100.0	51 35.9	56 39.4	53 37.3	54 38.0
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0
精神障害	あて各本人	307 100.0	40 13.0	25 8.1	26 8.5	253 82.4
	ご家族の方	28 100.0	2 7.1	1 3.6	2 7.1	25 89.3
	その他	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3
無回答		490 100.0	75 15.3	57 11.6	81 16.5	377 76.9

障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「18～39歳」では全般に回答が多くなっています。

居住系サービスの利用意向と年代（障害別）

		全体	(グループホーム) 共同生活援助	(ケアホーム) 共同生活介護	施設入所支援	無回答
全体		1,680 100.0	232 13.8	198 11.8	238 14.2	1,291 76.8
身体障害	18～39歳	171 100.0	21 12.3	16 9.4	22 12.9	136 79.5
	40～64歳	373 100.0	34 9.1	34 9.1	36 9.7	313 83.9
	65歳以上	432 100.0	38 8.8	43 10.0	71 16.4	335 77.5
知的障害	18～39歳	163 100.0	70 42.9	63 38.7	64 39.3	58 35.6
	40～64歳	115 100.0	26 22.6	25 21.7	23 20.0	74 64.3
	65歳以上	19 100.0	4 21.1	1 5.3	6 31.6	12 63.2
精神障害	18～39歳	139 100.0	17 12.2	8 5.8	8 5.8	119 85.6
	40～64歳	236 100.0	34 14.4	21 8.9	25 10.6	189 80.1
	65歳以上	41 100.0	4 9.8	4 9.8	7 17.1	33 80.5
無回答		97 100.0	8 8.2	5 5.2	5 5.2	86 88.7

(4) 地域生活支援事業

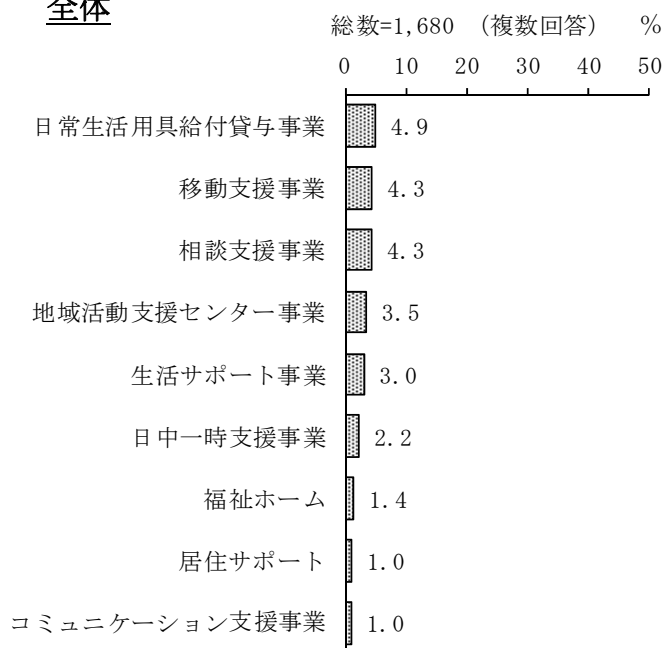
①地域生活支援事業の利用状況

全体では、「日常生活用具給付貸与事業」が4.9%と最も多く、次いで「移動支援事業」と「相談支援事業」がそれぞれ4.3%、「地域活動支援センター事業」が3.5%となっています。

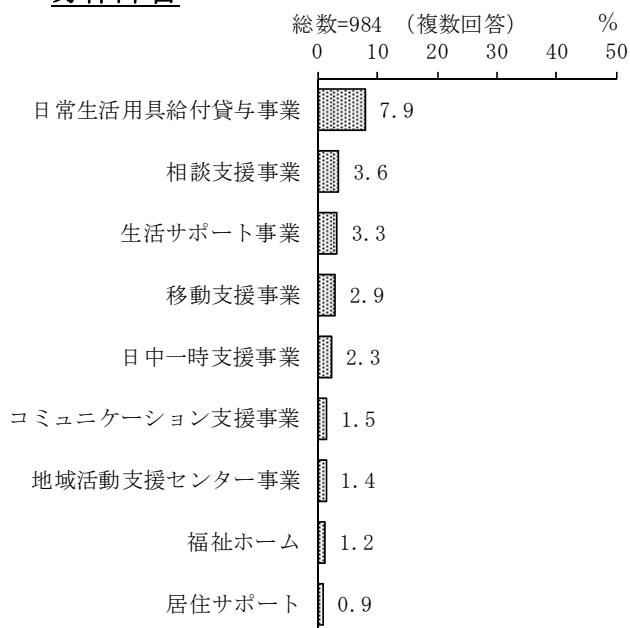
障害別に見ると、知的障害では「移動支援事業」が、精神障害では「地域活動支援センター事業」が最も多くなっています。

問 29-4① 地域生活支援事業の利用状況

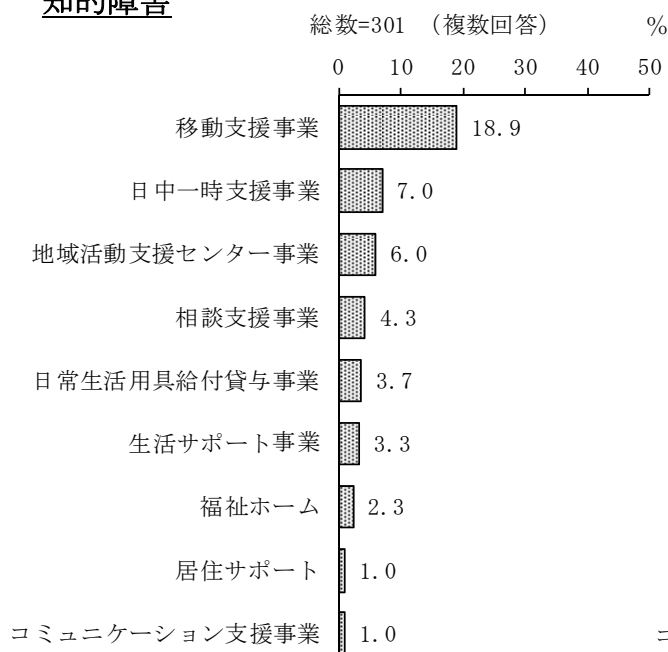
全体



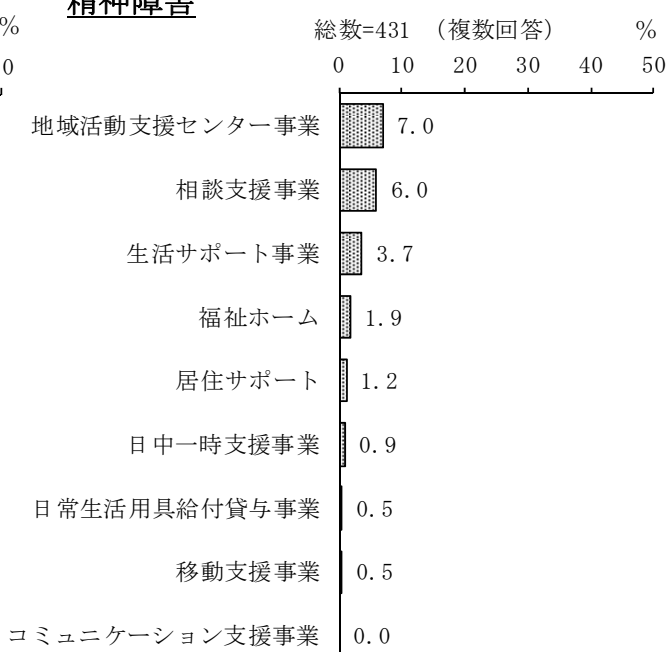
身体障害



知的障害



精神障害

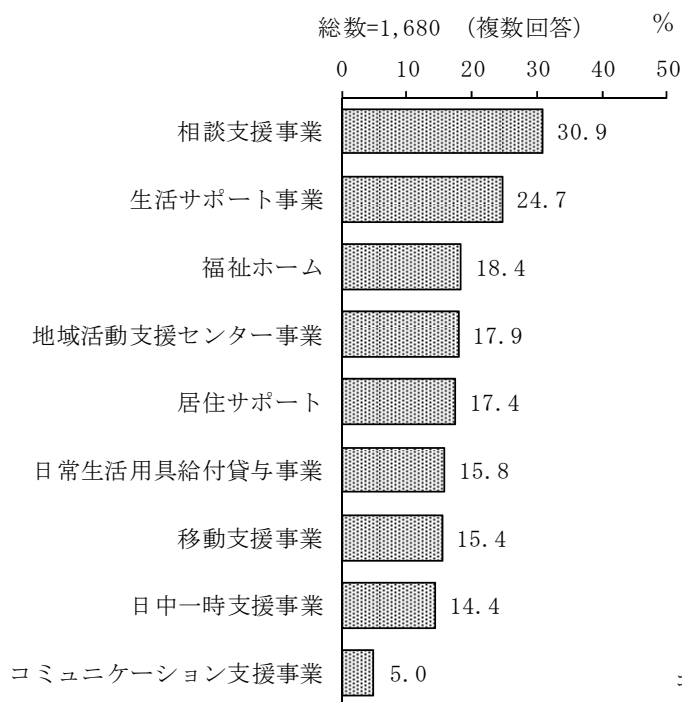


②地域生活支援事業の利用意向

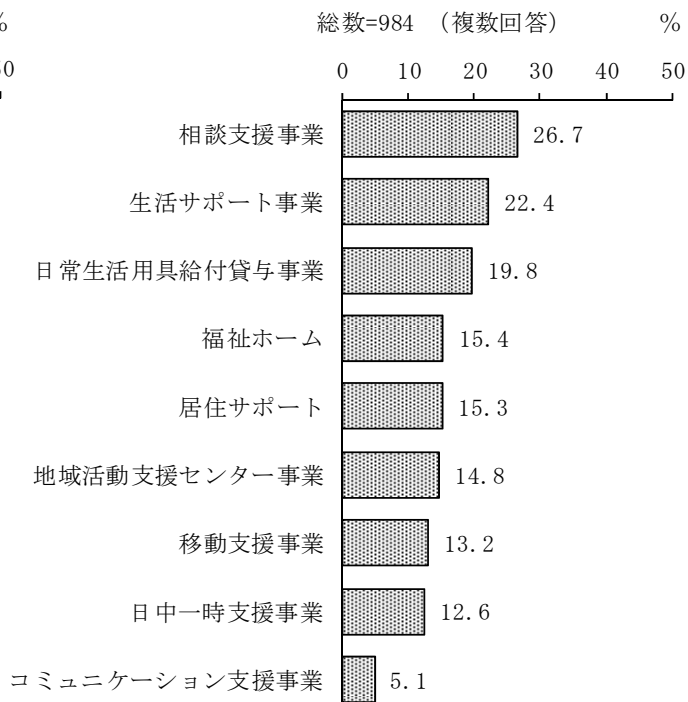
全体では、「相談支援事業」が30.9%と最も多く、次いで「生活サポート事業」が24.7%、「福祉ホーム」が18.4%、「地域活動支援センター事業」が17.9%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「移動支援事業」、「日中一時支援事業」がやや多くなっています。

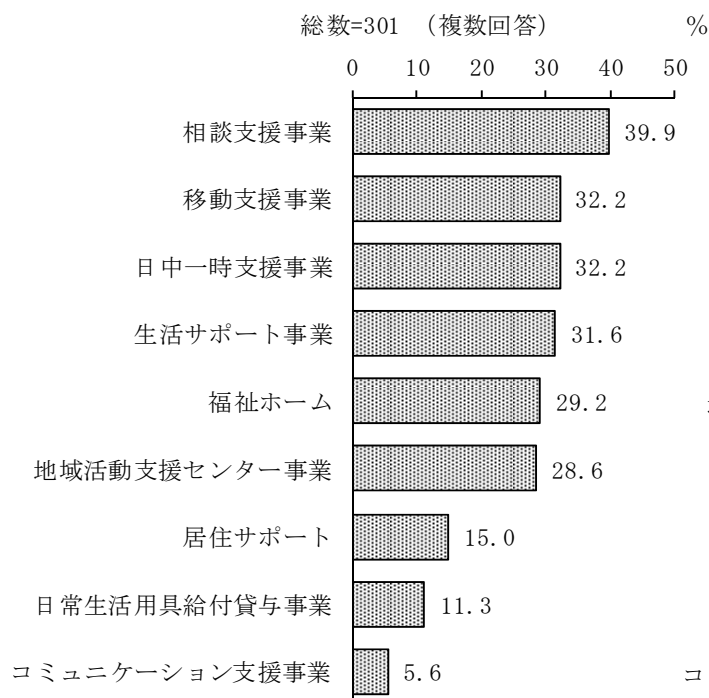
問 29-4② 地域生活支援事業の利用意向 全体



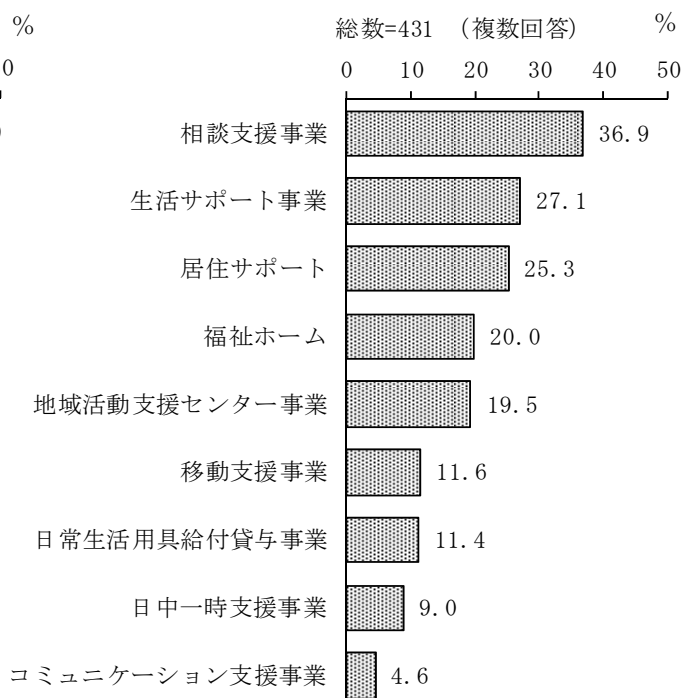
身体障害



知的障害



精神障害



地域生活支援事業	サービスの内容
①相談支援事業	地域生活を支援するための様々な相談に応じます。
②居住サポート	保証人がいない等の理由で入居が困難な方に、入居に必要な支援を行います。
③コミュニケーション支援事業	手話通訳者、要約筆記者等の派遣により、コミュニケーションを支援します。
④地域活動支援センター事業	日中活動を支援するセンターを利用できます。
⑤日常生活用具給付貸与事業	日常生活における福祉用具の給付貸与を行います。
⑥移動支援事業	社会参加のための移動時にヘルパーの支援が受けられます。
⑦日中一時支援事業	家族が介護できない日中に、事業所が本人を預かります。
⑧福祉ホーム	低額な料金で居室等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行います。
⑨生活サポート事業	必要に応じて、家事などの支援を受けられます。

(5) 日常生活のサービス

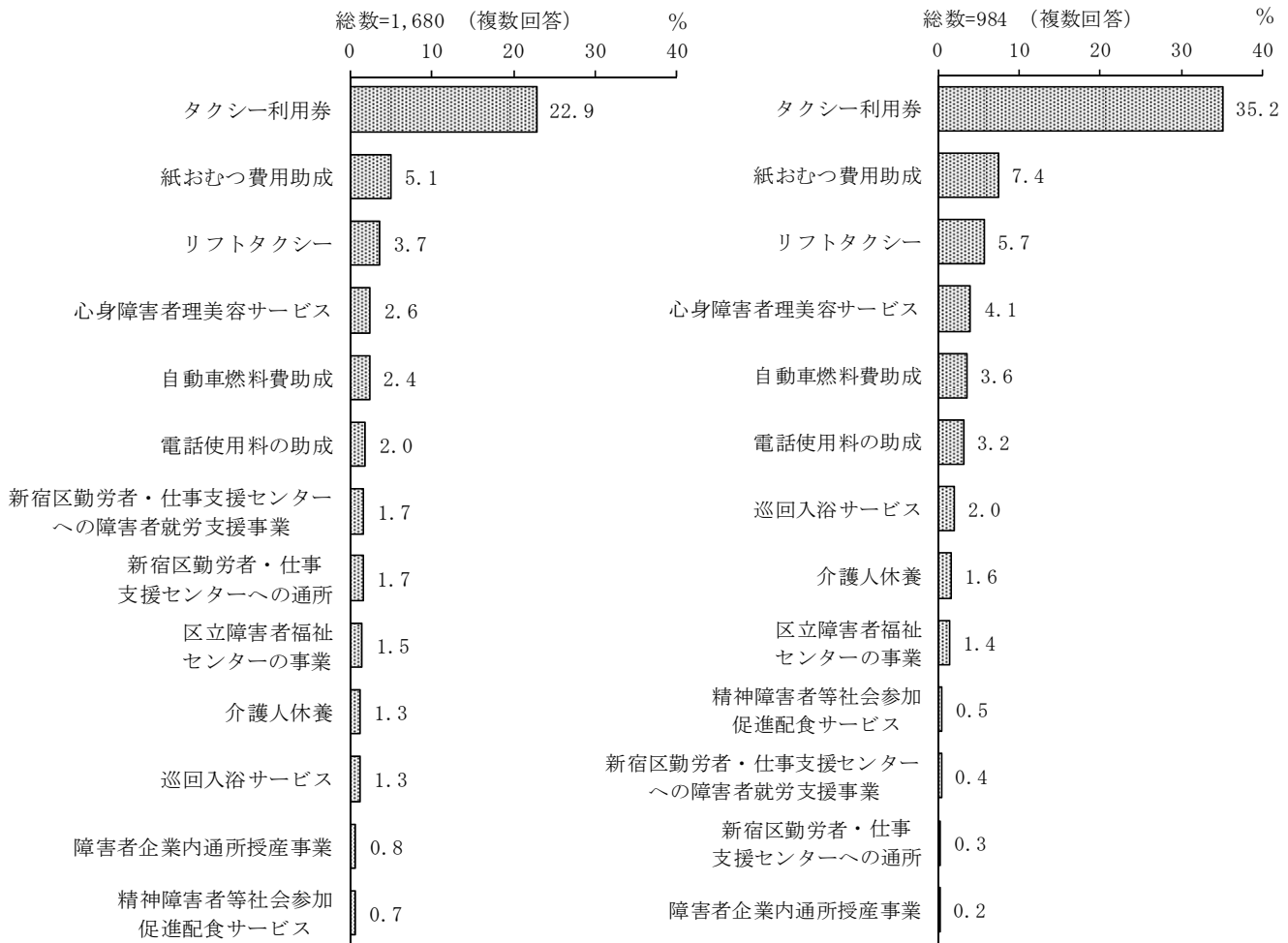
①日常生活のサービスの利用状況

全体では、「タクシー利用券」が22.9%と最も多く、次いで「紙おむつ費用助成」が5.1%、「リフトタクシー」が3.7%、「心身障害者理美容サービス」が2.6%となっています。障害別に見ると、身体障害では「タクシー利用券」が特に多くなっています。

問 29-5① 日常生活のサービスの利用状況

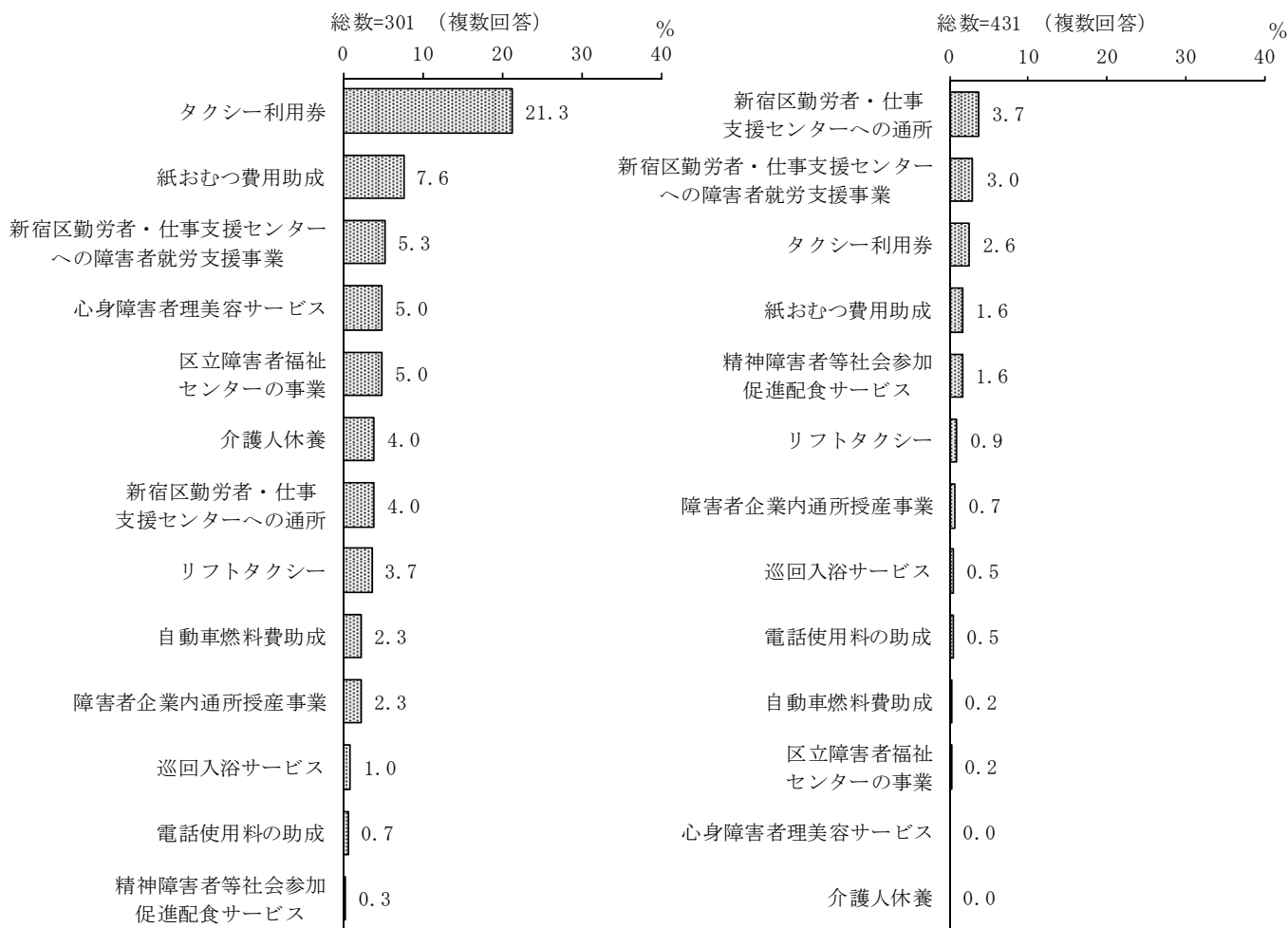
全体

身体障害



知的障害

精神障害



②日常生活のサービスの利用意向

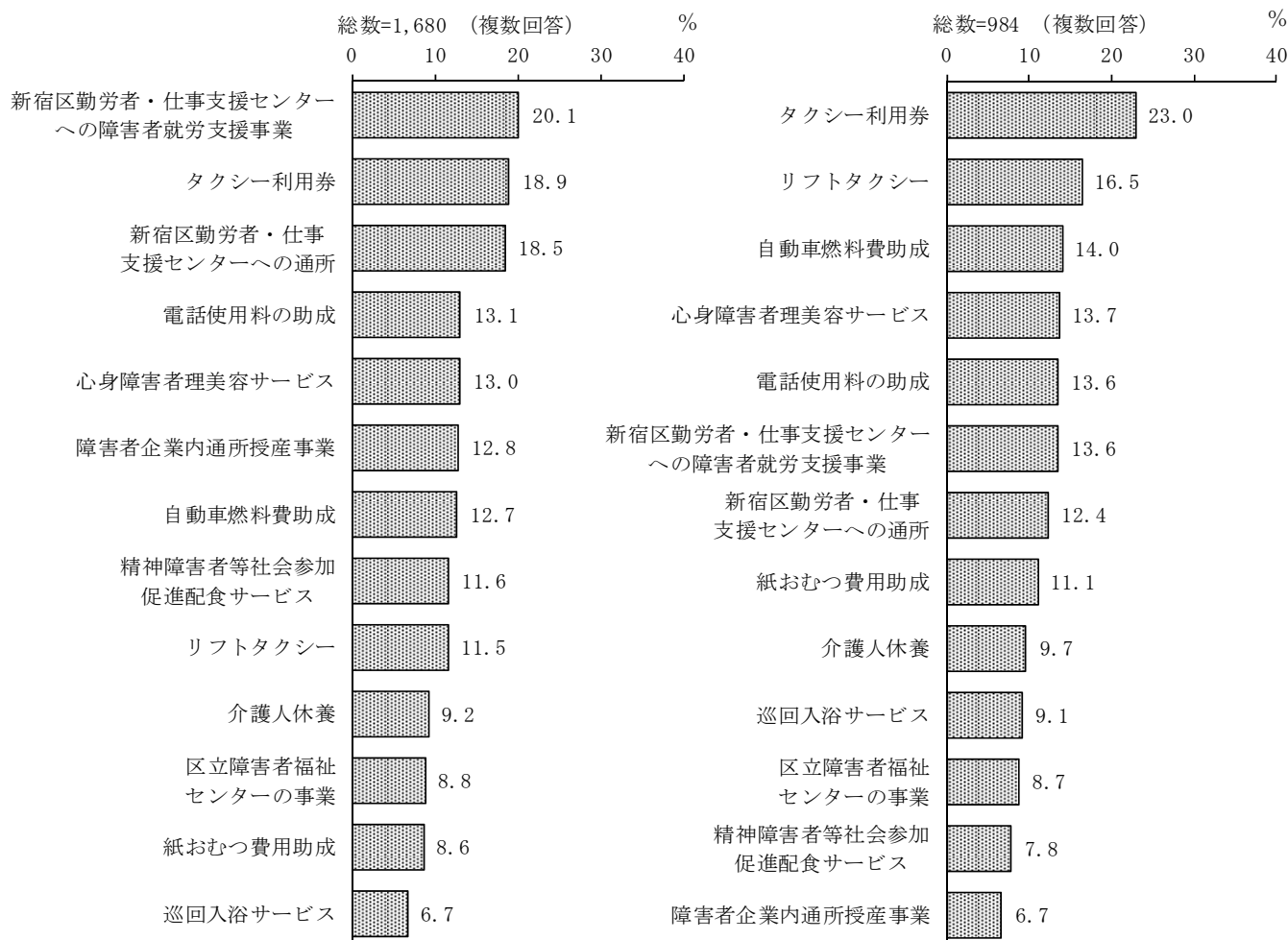
全体では、「新宿区勤労者・仕事支援センターへの障害者就労支援事業」が 20.1%と最も多く、次いで「タクシー利用券」が 18.9%、「新宿区勤労者・仕事支援センターへの通所」が 18.5%となっています。

障害別に見ると、精神障害では「新宿区勤労者・仕事支援センターへの障害者就労支援事業」、「新宿区勤労者・仕事支援センターへの通所」が特に多くなっています。

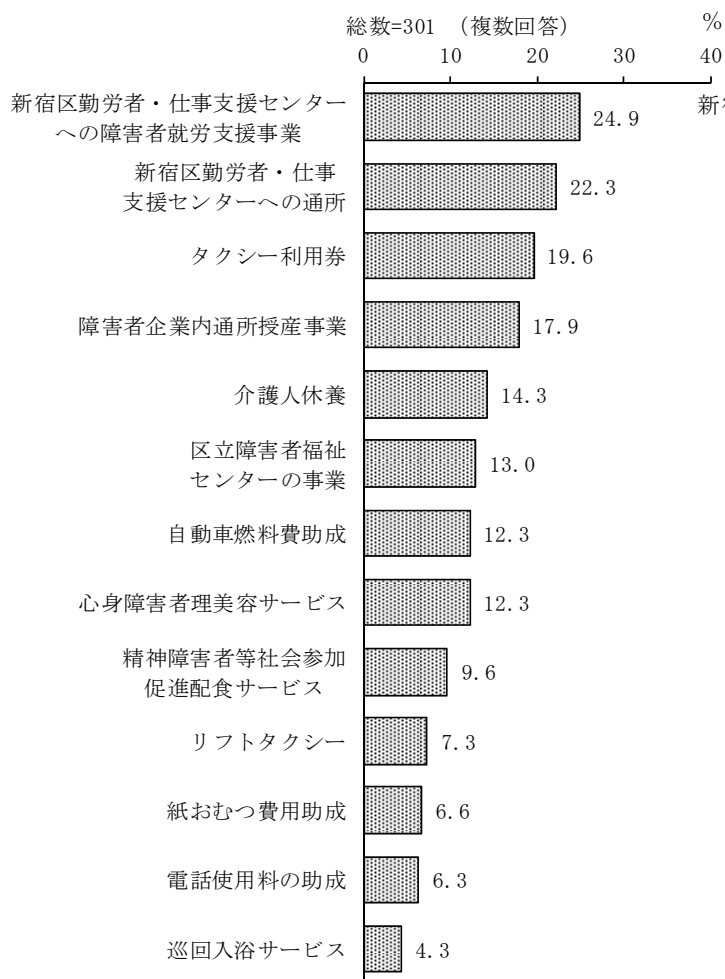
問 29-5② 日常生活のサービスの利用意向

全体

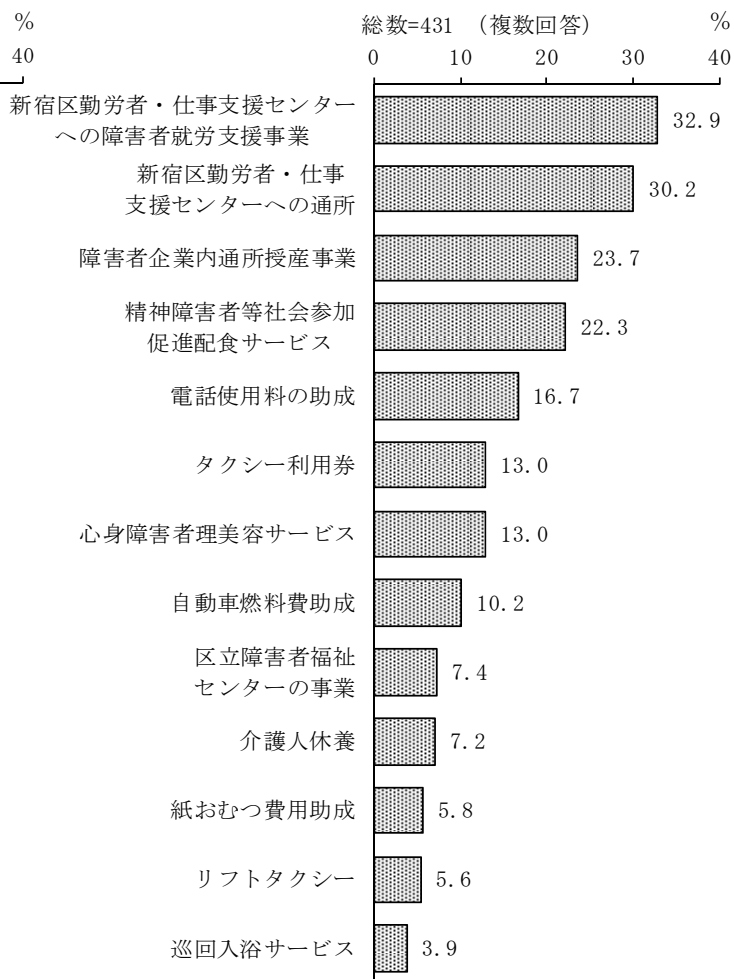
身体障害



知的障害



精神障害



日常生活のサービス	サービスの内容
①リフトタクシー	車いすやストレッチャーで乗車できるタクシーを運行します。
②タクシー利用券	下肢不自由者等で、日常生活を営むのに支障がある方にタクシー券を交付します。リフト付きタクシーの予約、迎車、ストレッチャー利用券を別に交付します。
③自動車燃料費助成	自動車等の燃料費を助成します。
④心身障害者理美容サービス	外出が困難な方等に、理容師等が自宅に出張して調髪するための費用を助成します。
⑤介護人休養	重度心身障害者を常時介護している方に、介護人を派遣して休養の機会を提供します。
⑥紙おむつ費用助成	重度心身障害者に、紙おむつ費用を助成します。
⑦巡回入浴サービス	在宅で寝たきりの重度心身障害者に、巡回入浴車を派遣して、入浴の機会を提供します。
⑧電話使用料の助成	外出が困難な方に、電話使用料を助成します。
⑨精神障害者等社会参加促進配食サービス	業者が配食をし、安否確認を行うとともに、保健師や相談員による訪問指導を行います。
⑩区立障害者福祉センターの事業	視覚障害者通所訓練、講座講習会、入浴、給食、機能訓練、言語機能訓練、相談支援等を実施します。
⑪新宿区勤労者・仕事支援センターへの通所	障害者を会員として自主事業や受託事業に会員を就労させるなど、障害者に多様な就労の場と機会を提供します。
⑫新宿区勤労者・仕事支援センターへの障害者就労支援事業	障害者の一般就労に向けた支援、職場定着への支援、日常生活への支援などを専門のコーディネーターにより実施します。
⑬障害者企業内通所授産事業	一般就労を希望する通所施設利用者が、企業等から提供を受けた場所で授産活動を行い、一般就労への移行促進を図ります。

(6) 医療に関する支援

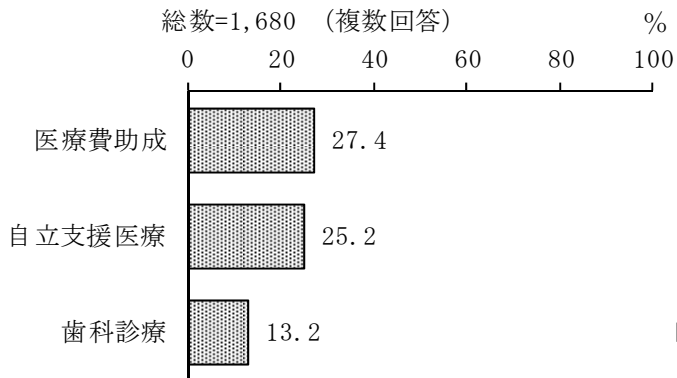
①医療に関する支援の利用状況

全体では、「医療費助成」が27.4%と最も多く、次いで「自立支援医療」が25.2%、「歯科診療」が13.2%となっています。

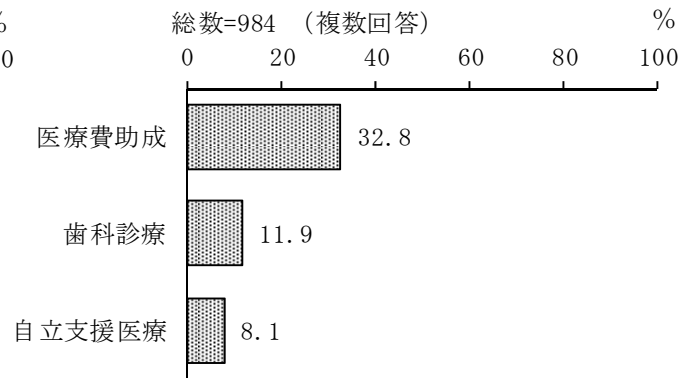
障害別に見ると、精神障害では「自立支援医療」が特に多くなっています。

問 29-6① 医療に関する支援の利用状況

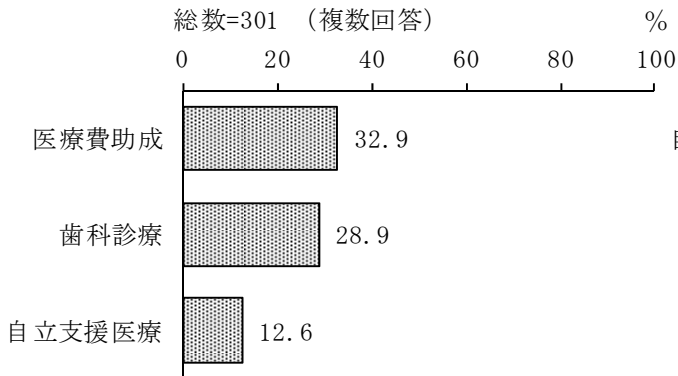
全体



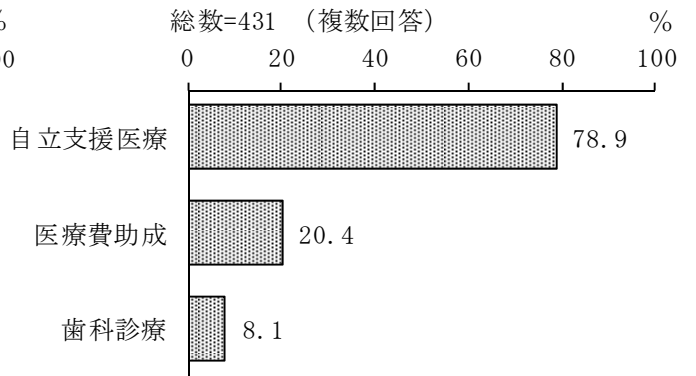
身体障害



知的障害



精神障害



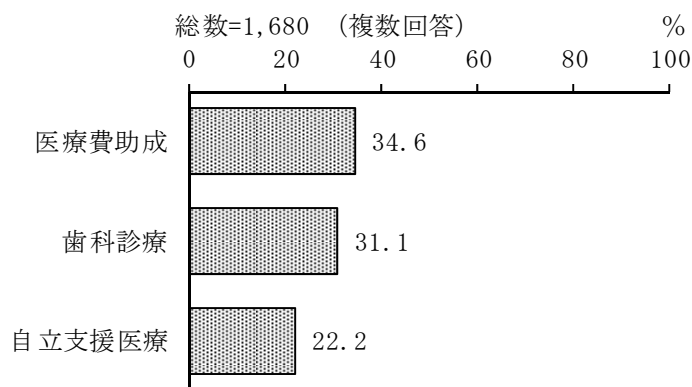
②医療に関する支援の利用意向

全体では、「医療費助成」が34.6%と最も多く、次いで「歯科診療」が31.1%、「自立支援医療」が22.2%となっています。

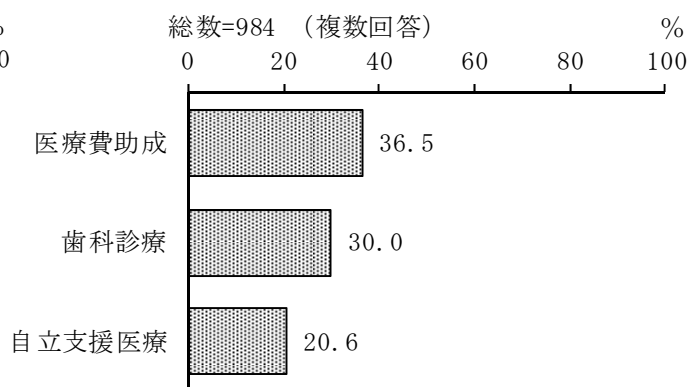
障害別に見ると、知的障害では「医療費助成」が特に多くなっています。

問 29-6② 医療に関する支援の利用意向

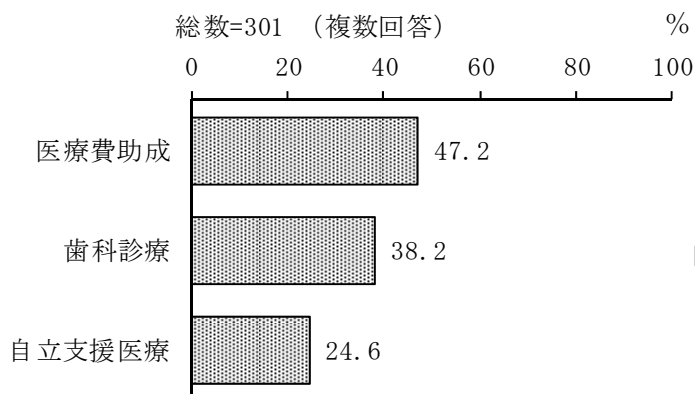
全体



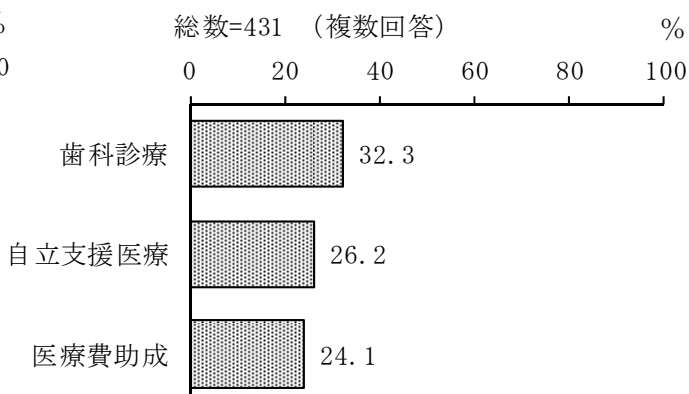
身体障害



知的障害



精神障害



医療に関する支援	サービスの内容
①歯科診療	専門の医療機関で診察を行います。
②医療費助成	身体障害者手帳、愛の手帳所持者及び特定疾病の患者で該当する方が、医療保険で診察等を受けた場合、自己負担分の費用を助成します。
③自立支援医療	障害を軽減する医療（更生医療・育成医療・精神通院）を給付します。

(7) その他サービス

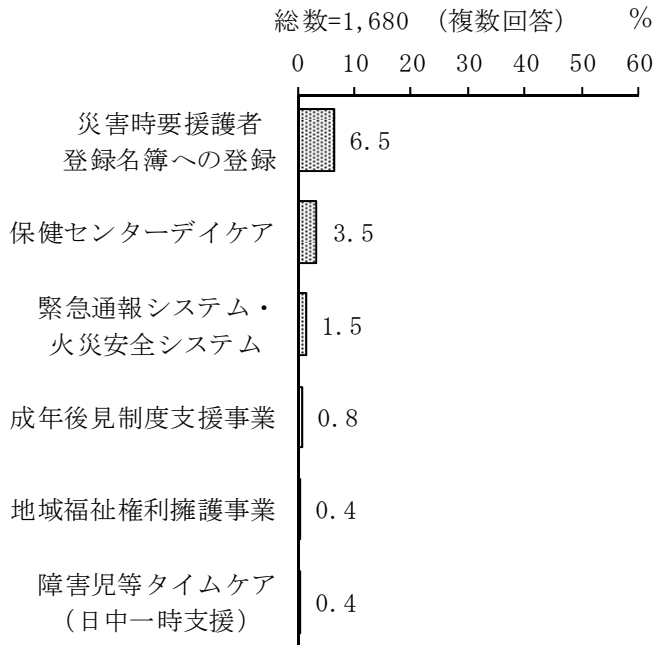
① その他サービスの利用状況

全体では、「災害時要援護者登録名簿への登録」が6.5%と最も多く、次いで「保健センターデイケア」が3.5%となっています。

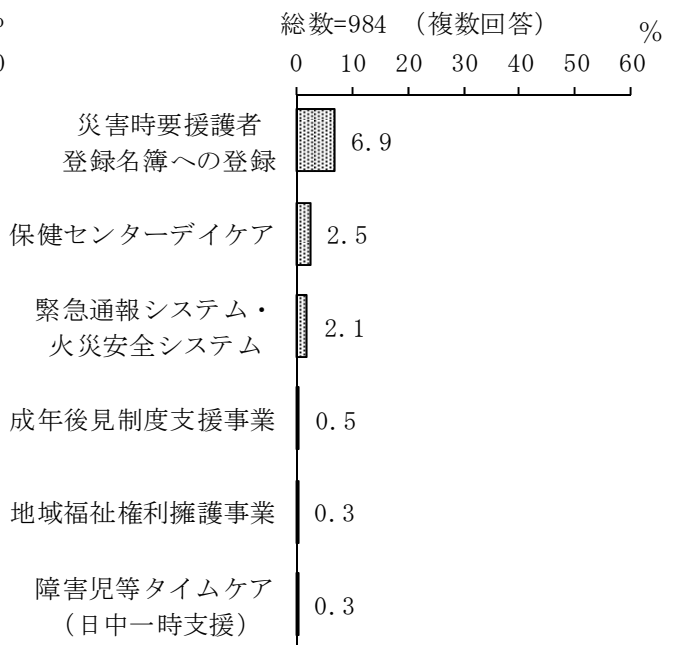
障害別に見ると、知的障害では「災害時要援護者登録名簿への登録」が特に多くなっています。

問 29-7① その他サービスの利用状況

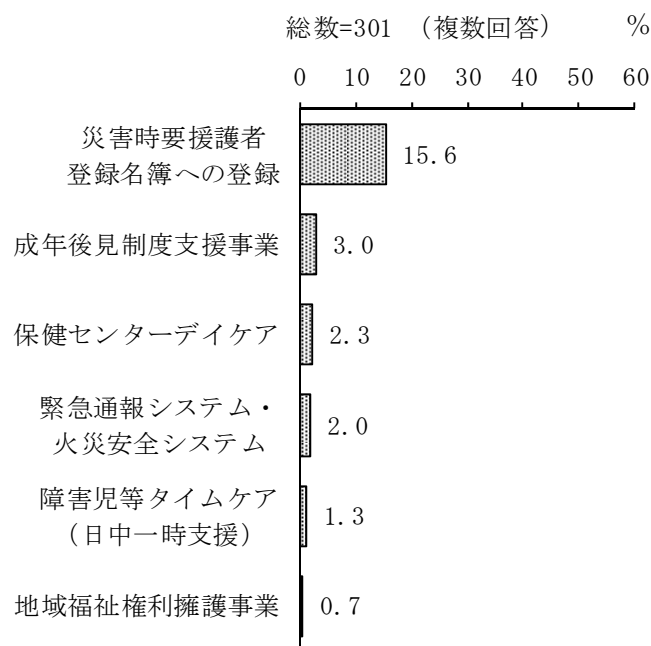
全体



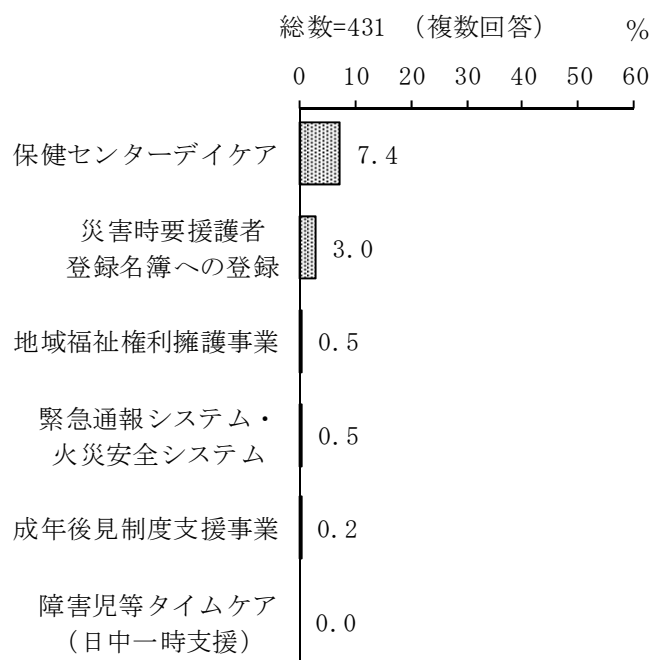
身体障害



知的障害



精神障害



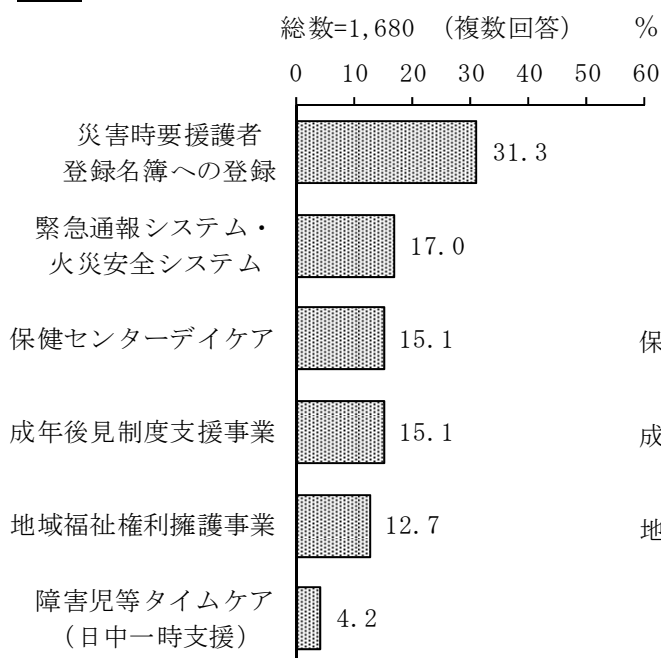
②その他サービスの利用意向

全体では、「災害時要援護者登録名簿への登録」が 31.3%と最も多く、次いで「緊急通報システム・火災安全システム」が 17.0%、「保健センターデイケア」と「成年後見制度支援事業」がそれぞれ 15.1%となっています。

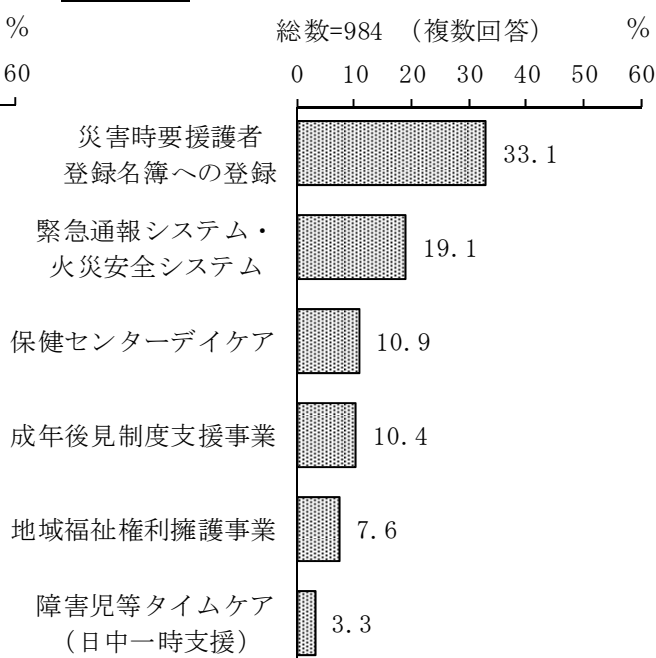
障害別に見ると、知的障害では「災害時要援護者登録名簿への登録」、「成年後見制度支援事業」が特に多くなっています。

問 29-7② その他サービスの利用意向

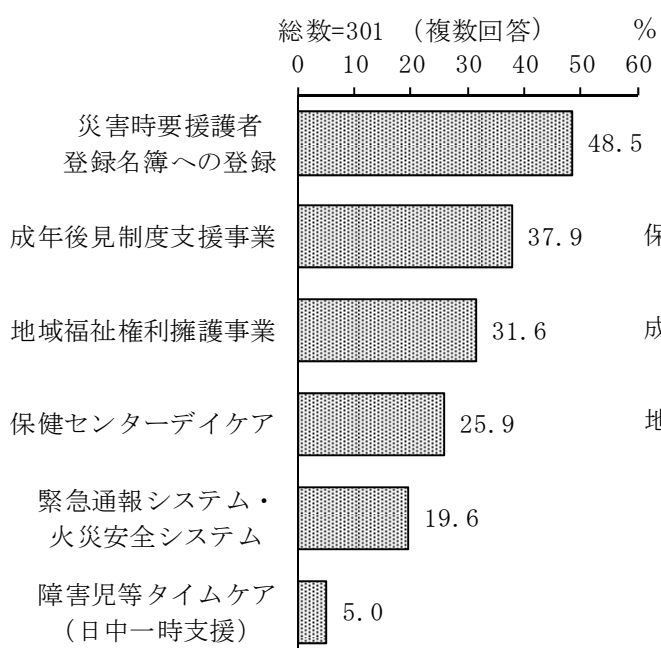
全体



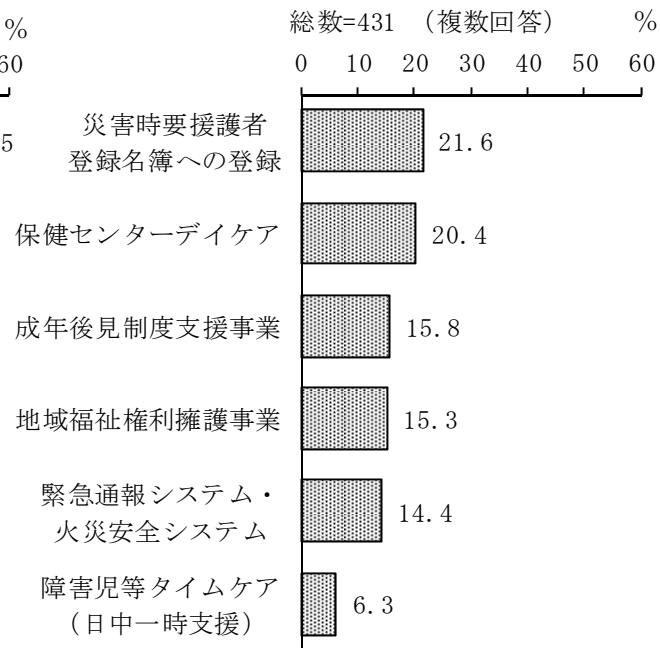
身体障害



知的障害



精神障害



その他サービス	サービスの内容
①保健センターデイケア	グループでの活動を通じて生活習慣や対人関係を築けるようになるための場の提供を行います。
②成年後見制度支援事業	判断能力が不十分で、自分の財産や権利を守ることが困難な方に対して援助を行います。
③地域福祉権利擁護事業	障害などの理由で判断能力が十分ではない方の金銭管理やサービス利用などをお手伝いする制度です。
④災害時要援護者登録名簿への登録	災害発生時に自分の身を守ることが困難な方々を本人の申し出により事前に把握して、災害時に迅速な援助を行います。
⑤緊急通報システム・火災安全システム	ひとり暮らし等の在宅重度心身障害者等が緊急事態に陥ったとき、無線発報器等により救護を行います。
⑥障害児等タイムケア（日中一時支援）	障害児等の、放課後及び夏休み等の長期学校休業中の活動場所を提供します。

(8) サービス利用に関して困っていること

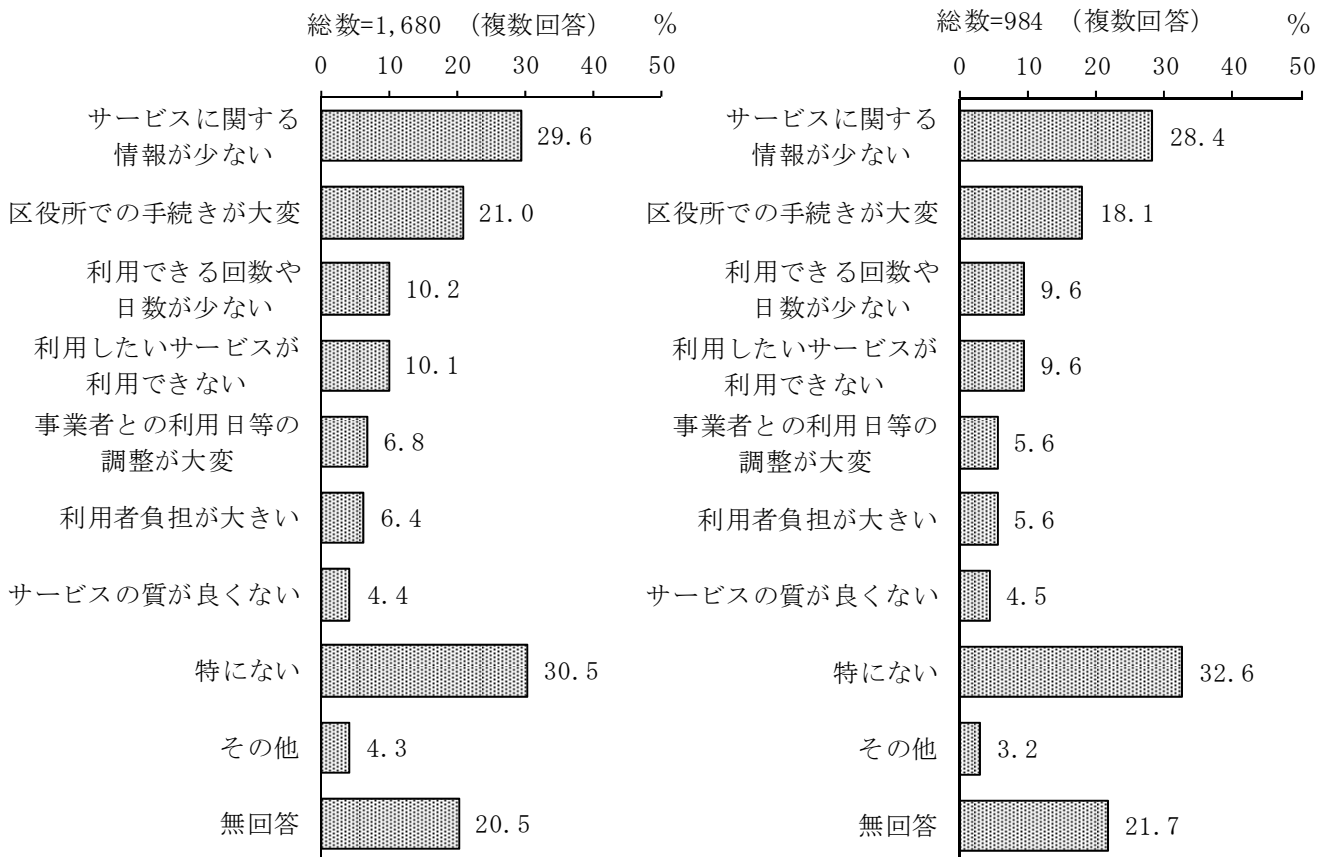
問 30 あなたには、サービス利用に関して困っていることがありますか。(〇はいくつでも)

全体では、「サービスに関する情報が少ない」が 29.6%と最も多く、次いで「区役所での手続きが大変」が 21.0%、「利用できる回数や日数が少ない」が 10.2%、「利用したいサービスが利用できない」が 10.1%となっています。

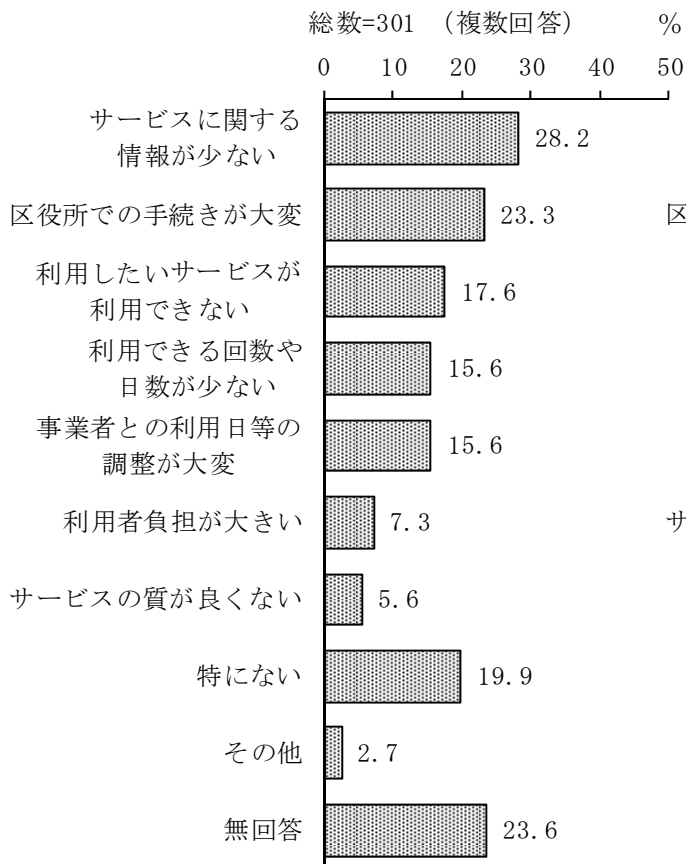
障害別に見ると、精神障害では「サービスに関する情報が少ない」、「区役所での手続きが大変」が特に多くなっています。

問 30 サービス利用に関して困っていること 全体

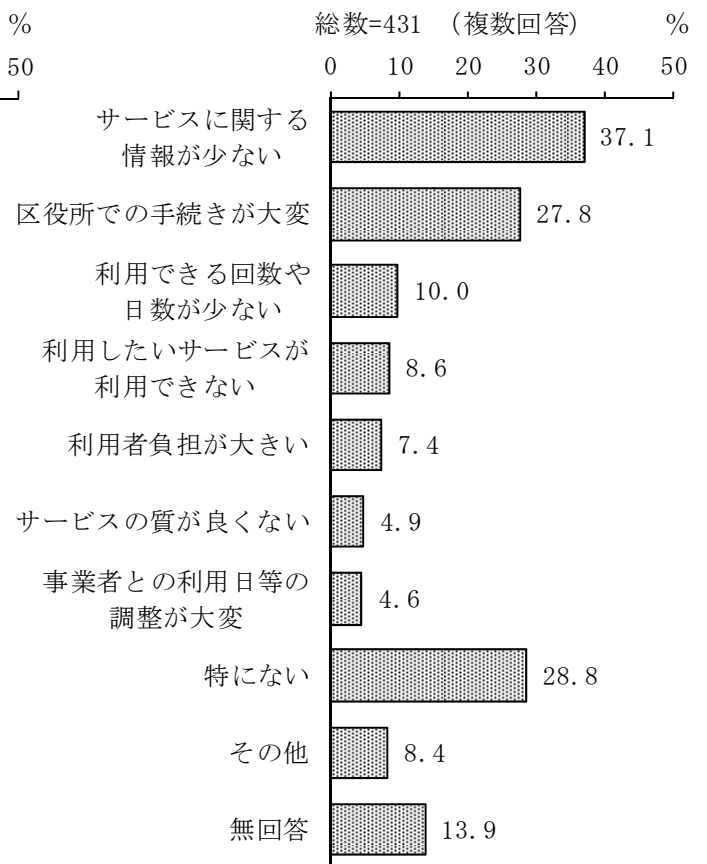
身体障害



知的障害



精神障害



(9) サービス利用計画の作成意向

「サービス利用計画」

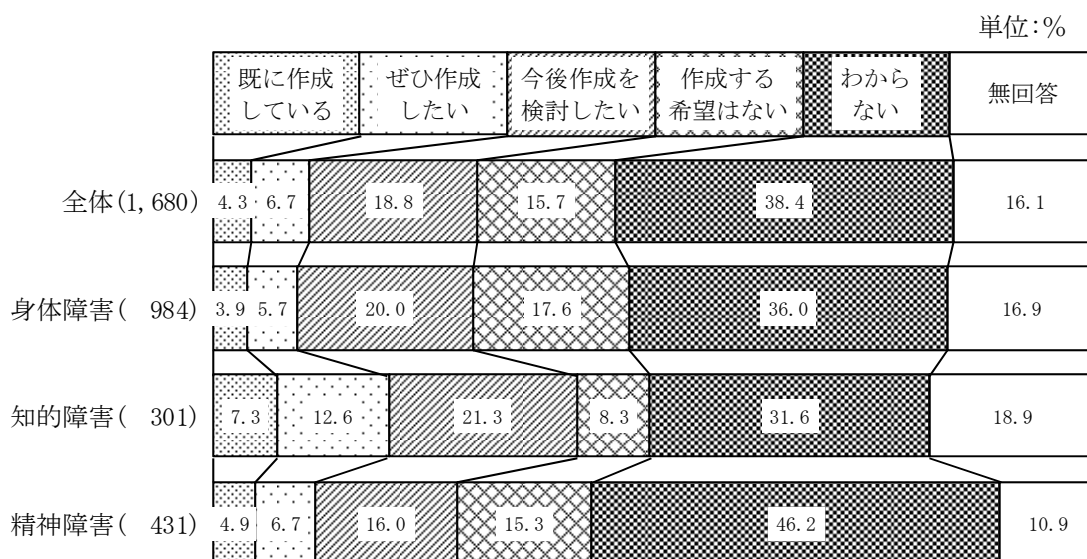
サービス利用計画は、障害のある方が障害福祉サービスを適切に利用できるように、指定相談支援事業者に委託して作成する計画です。障害者自立支援法の改正により、支給決定の前にサービス利用計画を作成することとなり、対象者も大幅に拡大されました。

問 31 あなた今後、サービス利用計画を作成したいと思いますか。(〇はひとつ)

全体では、「今後作成を検討したい」が 18.8%と最も多く、次いで「作成する希望はない」が 15.7%、「ぜひ作成したい」が 6.7%、「既に作成している」が 4.3%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「ぜひ作成したい」がやや多くなっています。

問 31 サービス利用計画の作成意向



(10) 要支援・要介護認定の認定状況

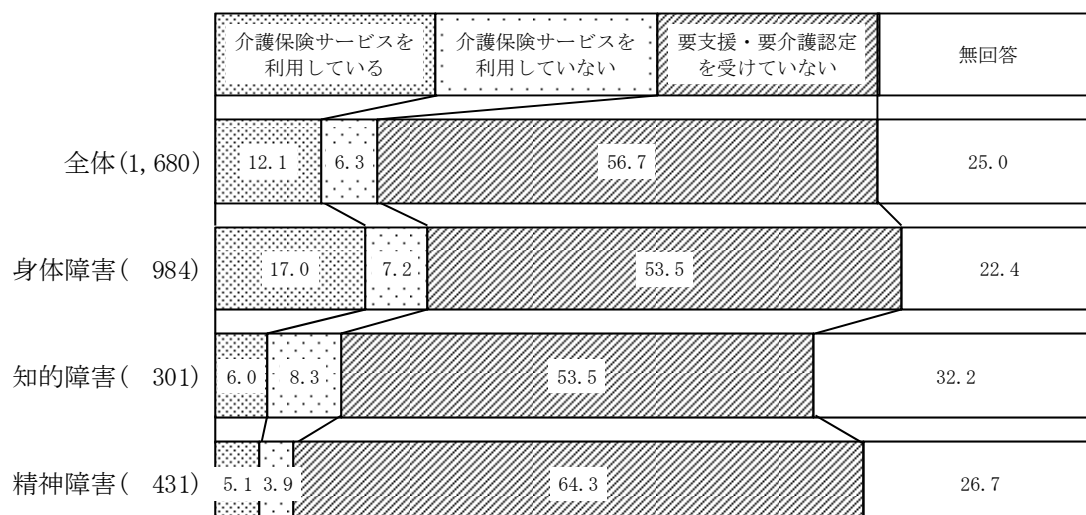
問 32 あなたは、要支援・要介護認定を受けていますか。受けている方は介護保険サービスを利用しているかどうか^{また}もお答えください。(○はひとつ)

全体では、「要支援・要介護認定を受けていない」が 56.7%と最も多く、次いで「要支援・要介護認定を受けており、介護保険サービスを利用している」が 12.1%、「要支援・要介護認定を受けているが、介護保険サービスを利用していない」が 6.3%となっています。

障害別に見ると、身体障害では「要支援・要介護認定を受けており、介護保険サービスを利用している」がやや多くなっています。

問 32 要支援・要介護認定の認定状況

単位：%



7 収入・利用者負担について

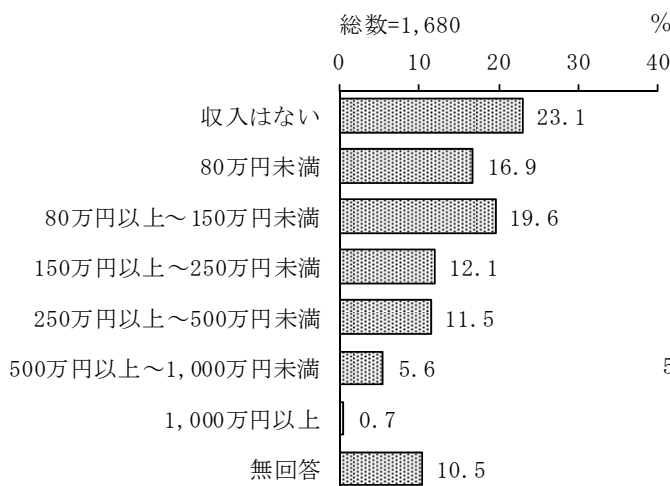
(1) ご本人の年収額

問 33 あなたご本人の年収額をお聞きします。税金等を差し引く前の額でお答えください。(〇はひとつ)

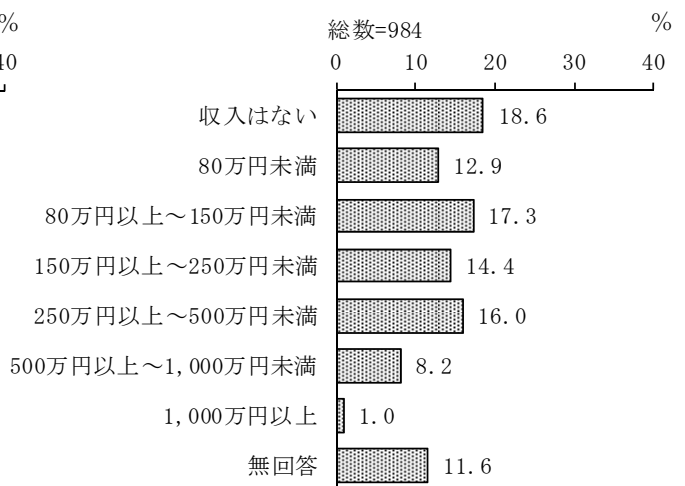
全体では、「収入はない」が23.1%と最も多く、次いで「80万円以上～150万円未満」が19.6%、「80万円未満」が16.9%、「150万円以上～250万円未満」が12.1%、「250万円以上～500万円未満」が11.5%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「80万円以上～150万円未満」が、精神障害では「収入はない」が特に多くなっています。

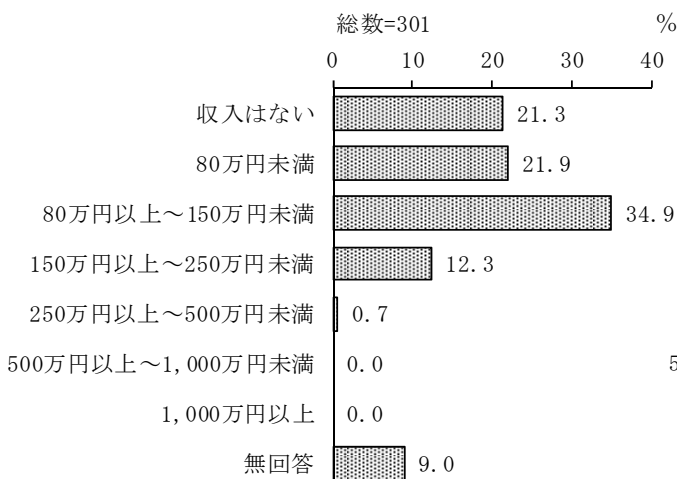
問 33 ご本人の年収額 全体



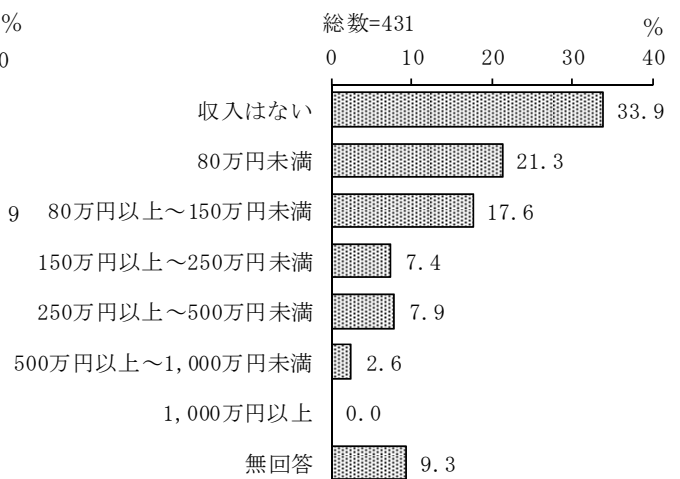
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに性別の結果を見ると、精神障害の「女性」では「収入はない」が41.7%と多くなっています。

ご本人の年収額と性別（障害別）

		全体	収入はない	80万円未満	150万円以上 180万円未満	150万円以上 250万円未満	250万円以上 500万円未満	500万円以上 1,000万円未満	1,000万円以上	無回答
全体		1,680 100.0	388 23.1	284 16.9	330 19.6	203 12.1	194 11.5	94 5.6	11 0.7	176 10.5
身体障害	男性	513 100.0	77 15.0	45 8.8	82 16.0	78 15.2	102 19.9	66 12.9	7 1.4	56 10.9
	女性	464 100.0	106 22.8	81 17.5	86 18.5	64 13.8	54 11.6	14 3.0	3 0.6	56 12.1
知的障害	男性	172 100.0	31 18.0	38 22.1	61 35.5	22 12.8	2 1.2	-	-	18 10.5
	女性	125 100.0	32 25.6	26 20.8	44 35.2	15 12.0	-	-	-	8 6.4
精神障害	男性	210 100.0	55 26.2	38 18.1	41 19.5	20 9.5	28 13.3	8 3.8	-	20 9.5
	女性	216 100.0	90 41.7	53 24.5	33 15.3	12 5.6	6 2.8	3 1.4	-	19 8.8
無回答		85 100.0	27 31.8	14 16.5	13 15.3	5 5.9	4 4.7	5 5.9	1 1.2	16 18.8

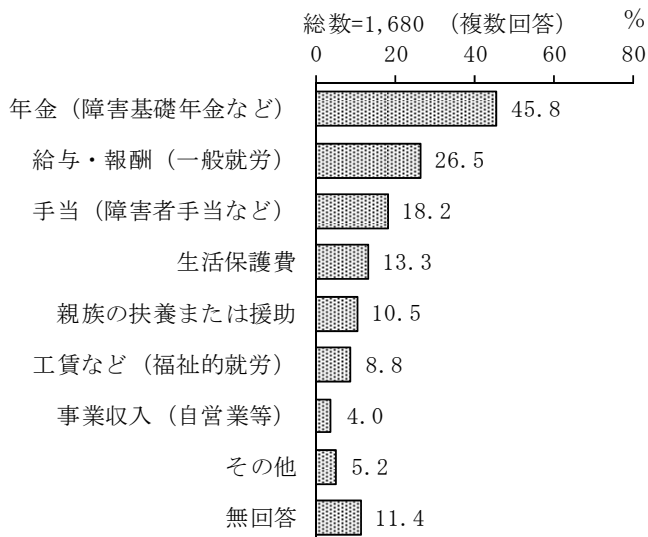
(2) 収入の内訳

問 34 あなたご本人の収入の内訳をお聞きます。(〇はいくつでも)

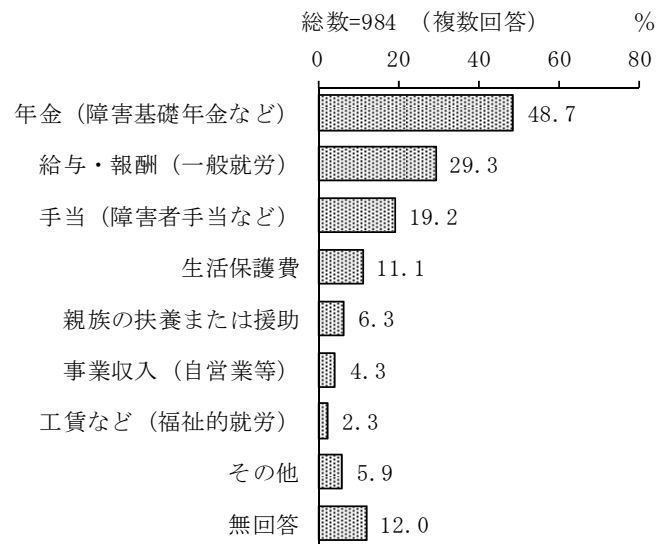
全体では、「年金（障害基礎年金など）」が45.8%と最も多く、次いで「給与・報酬（一般就労）」が26.5%、「手当（障害者手当など）」が18.2%、「生活保護費」が13.3%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「年金（障害基礎年金など）」、「手当（障害者手当など）」が特に多くなっています。精神障害では「生活保護費」がやや多くなっています。

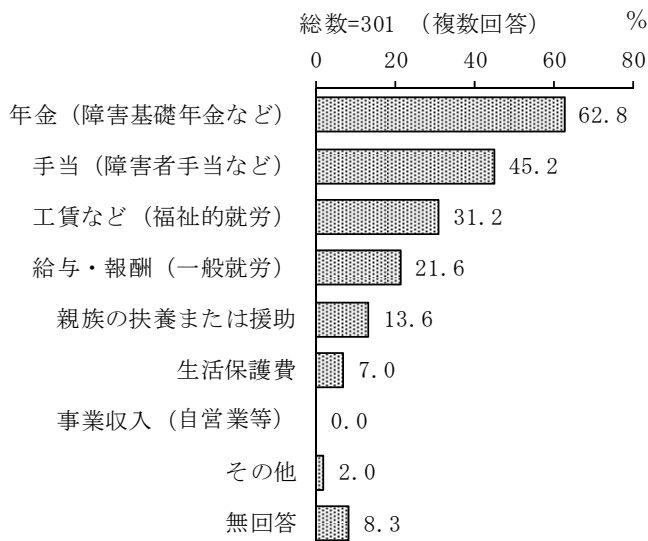
問 34 収入の内訳 全体



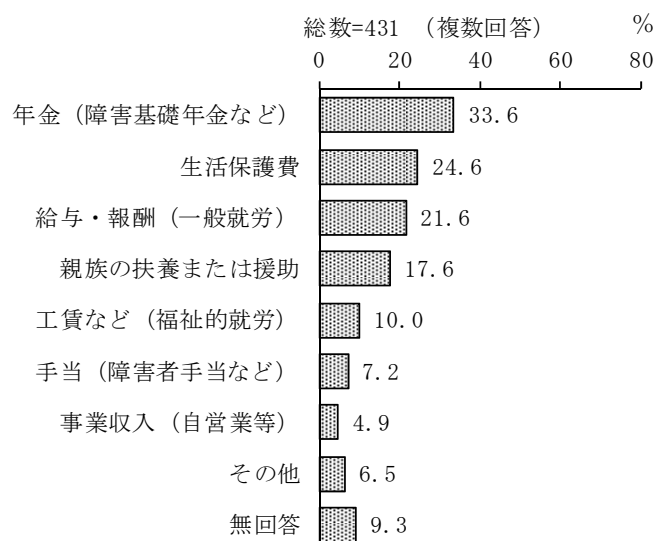
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに同居家族別の結果を見ると、障害の種類を問わず、「ひとり暮らし」では「生活保護費」が多くなっています。

収入の内訳と同居家族（障害別）

	全体	給与・報酬 (一般就労)	工賃など (福祉的就労)	事業収入 (自営業等)	年金 (障害基礎年金など)	手当 (障害者手当など)	生活保護費	親族の扶養または援助	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	446 26.5	148 8.8	67 4.0	770 45.8	306 18.2	224 13.3	177 10.5	87 5.2	192 11.4	
身体障害	家族と同居	654 100.0	194 29.7	13 2.0	34 5.2	340 52.0	121 18.5	28 4.3	50 7.6	42 6.4	82 12.5
	ひとり暮らし	298 100.0	90 30.2	6 2.0	7 2.3	121 40.6	56 18.8	77 25.8	8 2.7	15 5.0	31 10.4
	グループホーム等	15 100.0	1 6.7	4 26.7	-	10 66.7	10 66.7	2 13.3	3 20.0	1 6.7	1 6.7
	その他	6 100.0	1 16.7	-	1 16.7	3 50.0	-	-	1 16.7	-	1 16.7
知的障害	家族と同居	250 100.0	59 23.6	79 31.6	-	165 66.0	116 46.4	5 2.0	37 14.8	5 2.0	17 6.8
	ひとり暮らし	29 100.0	1 3.4	7 24.1	-	8 27.6	6 20.7	12 41.4	1 3.4	1 3.4	6 20.7
	グループホーム等	18 100.0	4 22.2	7 38.9	-	14 77.8	13 72.2	4 22.2	3 16.7	-	1 5.6
	その他	2 100.0	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
精神障害	家族と同居	248 100.0	52 21.0	29 11.7	16 6.5	90 36.3	20 8.1	16 6.5	62 25.0	20 8.1	25 10.1
	ひとり暮らし	157 100.0	38 24.2	12 7.6	3 1.9	47 29.9	7 4.5	81 51.6	12 7.6	7 4.5	10 6.4
	グループホーム等	8 100.0	-	2 25.0	-	5 62.5	2 25.0	4 50.0	1 12.5	1 12.5	-
	その他	7 100.0	1 14.3	-	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	1 14.3	-	1 14.3
無回答	95 100.0	17 17.9	3 3.2	5 5.3	27 28.4	7 7.4	14 14.7	9 9.5	2 2.1	26 27.4	

(3) 利用者負担の負担感

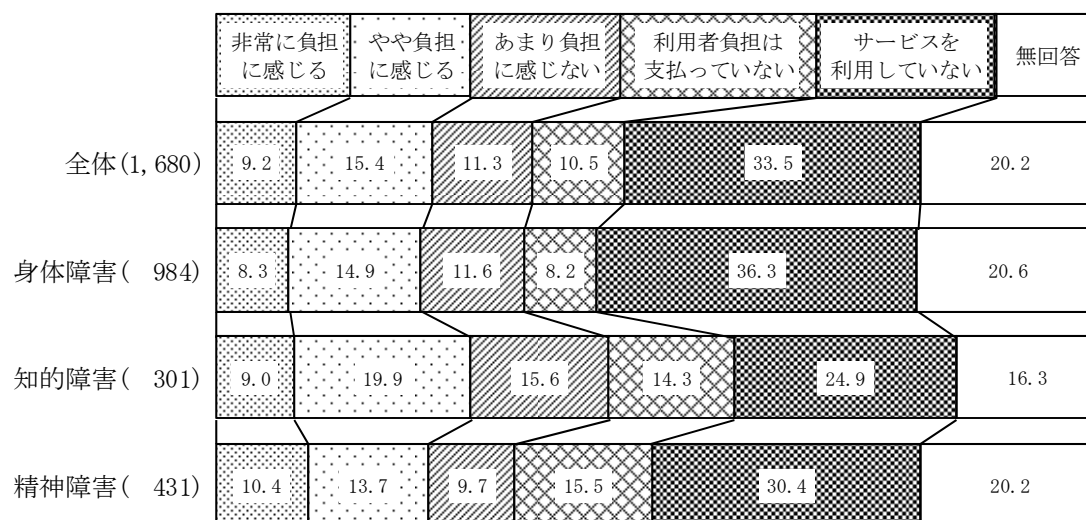
問 35 あなたは、利用者負担をどのように感じていますか。(○はひとつ)

全体では、「非常に負担を感じる」が9.2%、「やや負担を感じる」が15.4%、「あまり負担を感じない」が11.3%となっています。

障害別の結果もほぼ同様の傾向でした。

問 35 利用者負担の負担感

単位:%



8 災害対策について

(1) 災害時不安なこと

問 36 あなたが、地震などの災害が発生したときに困ることや不安なことは何ですか。
(〇はいくつでも)

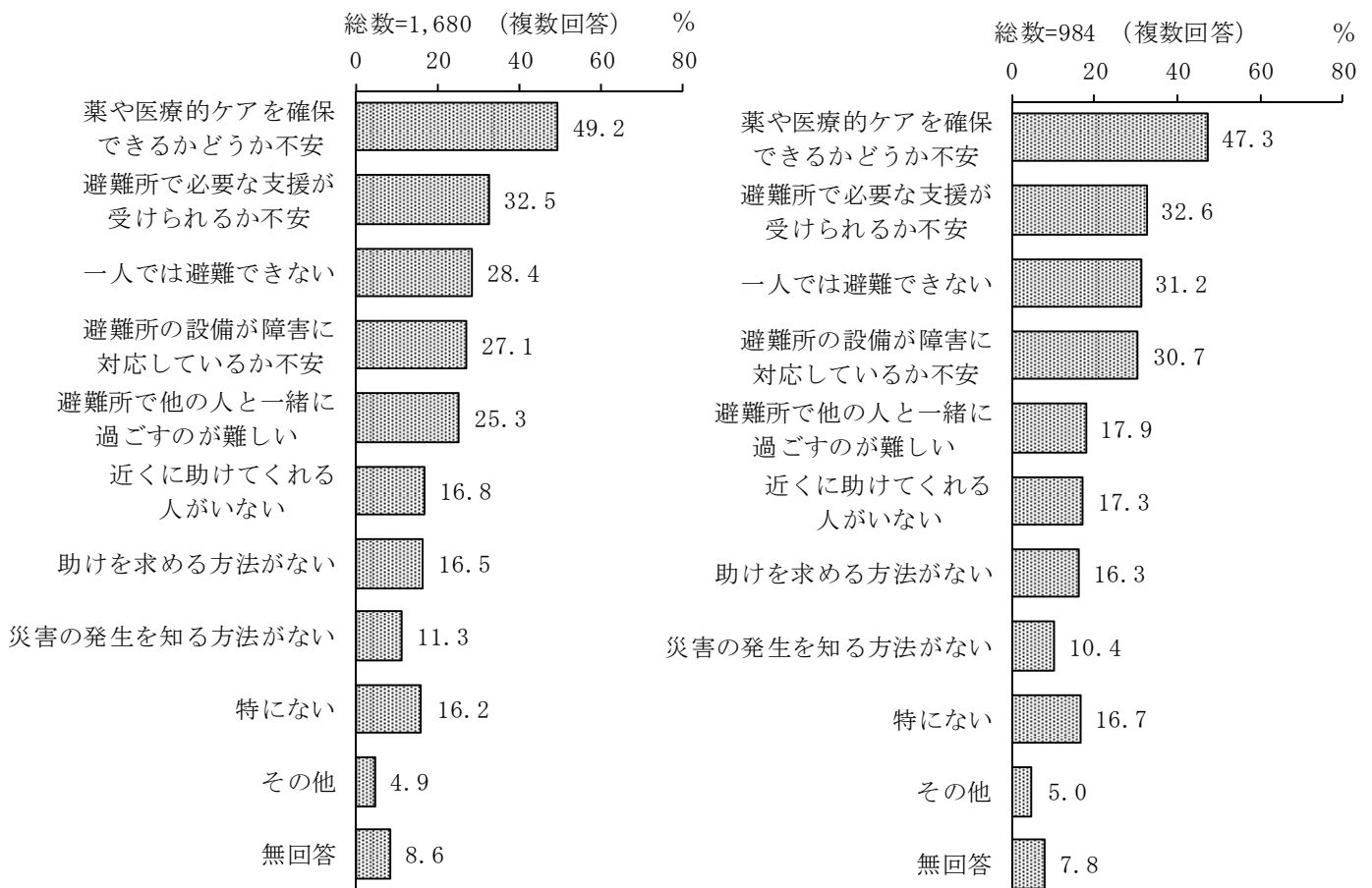
全体では、「薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安」が 49.2%と最も多く、次いで「避難所で必要な支援が受けられるか不安」が 32.5%、「一人では避難できない」が 28.4%、「避難所の設備が障害に対応しているか不安」が 27.1%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「一人では避難できない」が最も多くなっています。

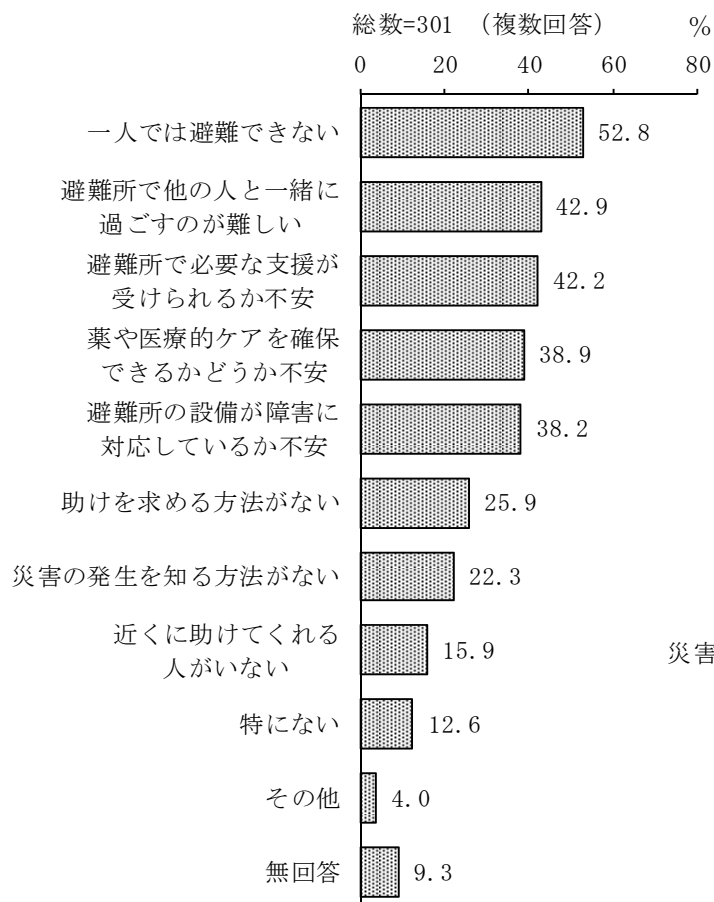
問 36 災害時不安なこと

全体

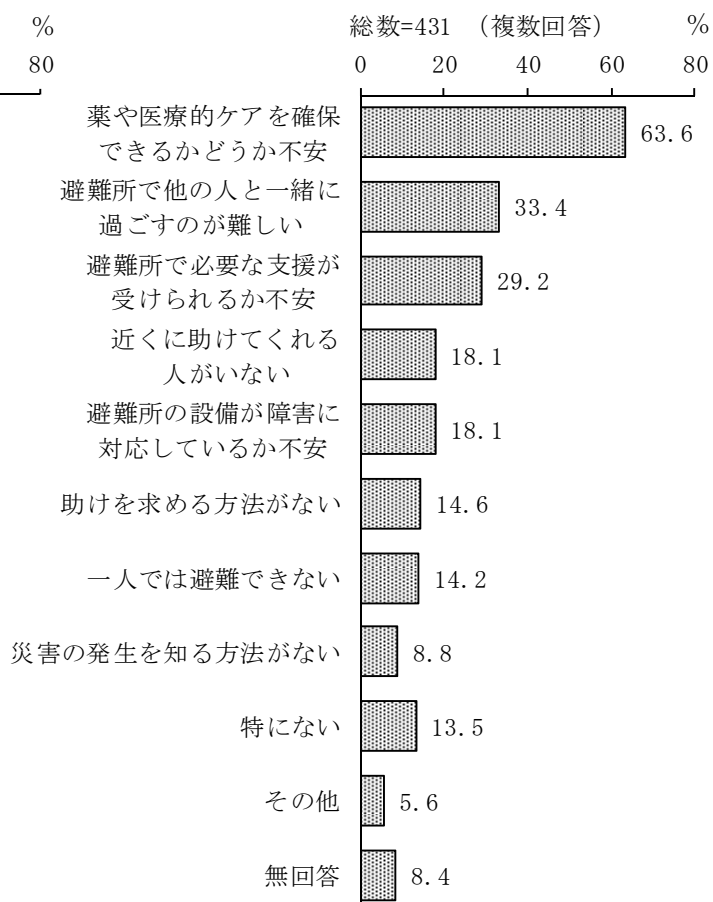
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに年代別の結果を見ると、知的障害の「18～39歳」では「一人では避難できない」が63.2%と多くなっています。精神障害の「18～39歳」では「薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安」が71.2%と多くなっています。

災害時不安なことと年代（障害別）

	全体	災害の発生を知る方法がない	助けを求められない方法がない	近くに人が助けてくれない	一人では避難できない	避難所の設備が障害に対応している障 か不安	避難所での必要な支 援が受けられるか支 不安	避難所での他の人と 一緒に過ごすのが 難しい	避難所での他の人と 一緒に過ごすのが 難しい	薬や医療的ケアを 確保できるかどうか 不安	特にな い	そ 他	無 回 答
全体	1,680 100.0	189 11.3	278 16.5	282 16.8	477 28.4	455 27.1	546 32.5	425 25.3	827 49.2	272 16.2	82 4.9	144 8.6	
身体障害	18～39歳	171 100.0	21 12.3	32 18.7	29 17.0	57 33.3	73 42.7	71 41.5	44 25.7	91 53.2	18 10.5	9 5.3	6 3.5
	40～64歳	373 100.0	34 9.1	52 13.9	66 17.7	82 22.0	102 27.3	109 29.2	58 15.5	179 48.0	77 20.6	23 6.2	21 5.6
	65歳以上	432 100.0	46 10.6	75 17.4	73 16.9	164 38.0	124 28.7	138 31.9	74 17.1	191 44.2	68 15.7	17 3.9	49 11.3
知的障害	18～39歳	163 100.0	46 28.2	54 33.1	27 16.6	103 63.2	72 44.2	80 49.1	86 52.8	69 42.3	16 9.8	11 6.7	6 3.7
	40～64歳	115 100.0	14 12.2	19 16.5	18 15.7	45 39.1	39 33.9	42 36.5	36 31.3	38 33.0	18 15.7	1 0.9	20 17.4
	65歳以上	19 100.0	5 26.3	3 15.8	3 15.8	10 52.6	3 15.8	4 21.1	6 31.6	8 42.1	4 21.1	-	1 5.3
精神障害	18～39歳	139 100.0	9 6.5	14 10.1	27 19.4	15 10.8	34 24.5	44 31.7	62 44.6	99 71.2	17 12.2	8 5.8	9 6.5
	40～64歳	236 100.0	18 7.6	33 14.0	38 16.1	25 10.6	35 14.8	69 29.2	67 28.4	145 61.4	38 16.1	11 4.7	20 8.5
	65歳以上	41 100.0	11 26.8	13 31.7	9 22.0	18 43.9	9 22.0	12 29.3	11 26.8	20 48.8	2 4.9	2 4.9	6 14.6
無回答	97 100.0	6 6.2	11 11.3	11 11.3	13 13.4	9 9.3	20 20.6	21 21.6	39 40.2	21 21.6	4 4.1	19 19.6	

身体障害の種類別の結果を見ると、視覚障害では「一人では避難できない」が52.0%、内部障害（心臓、呼吸器、腎臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能、肝臓）では「薬や医療的ケアを確保できるかどうか不安」が63.1%と多くなっています。

災害時不安なことと身体障害の種類

	全体	災害の発生を知る方法がない	助けを求められない方法がない	近くに人が助けてくれない	一人では避難できない	避難所の設備が障害に対応している障 か不安	避難所での必要な支 援が受けられるか支 不安	避難所での他の人と 一緒に過ごすのが 難しい	避難所での他の人と 一緒に過ごすのが 難しい	薬や医療的ケアを 確保できるかどうか 不安	特にな い	そ 他	無 回 答
全体	984 100.0	102 10.4	160 16.3	170 17.3	307 31.2	302 30.7	321 32.6	176 17.9	465 47.3	164 16.7	49 5.0	77 7.8	
身体障害の種類	肢体不自由（上肢・ 下肢・体幹等）	468 100.0	50 10.7	97 20.7	92 19.7	196 41.9	178 38.0	166 35.5	106 22.6	218 46.6	82 17.5	28 6.0	28 6.0
	音声・言語・そし ゃく機能障害	64 100.0	8 12.5	12 18.8	10 15.6	24 37.5	15 23.4	17 26.6	11 17.2	27 42.2	11 17.2	4 6.3	10 15.6
	視覚障害	102 100.0	9 8.8	17 16.7	20 19.6	53 52.0	31 30.4	37 36.3	16 15.7	35 34.3	14 13.7	1 1.0	10 9.8
	聴覚・平衡機能障害	96 100.0	33 34.4	22 22.9	17 17.7	26 27.1	30 31.3	39 40.6	17 17.7	28 29.2	17 17.7	6 6.3	12 12.5
	内部障害	331 100.0	21 6.3	38 11.5	43 13.0	73 22.1	88 26.6	98 29.6	43 13.0	209 63.1	42 12.7	11 3.3	23 6.9
	無回答	50 100.0	5 10.0	6 12.0	11 22.0	11 22.0	11 22.0	13 26.0	9 18.0	19 38.0	9 18.0	1 2.0	6 12.0

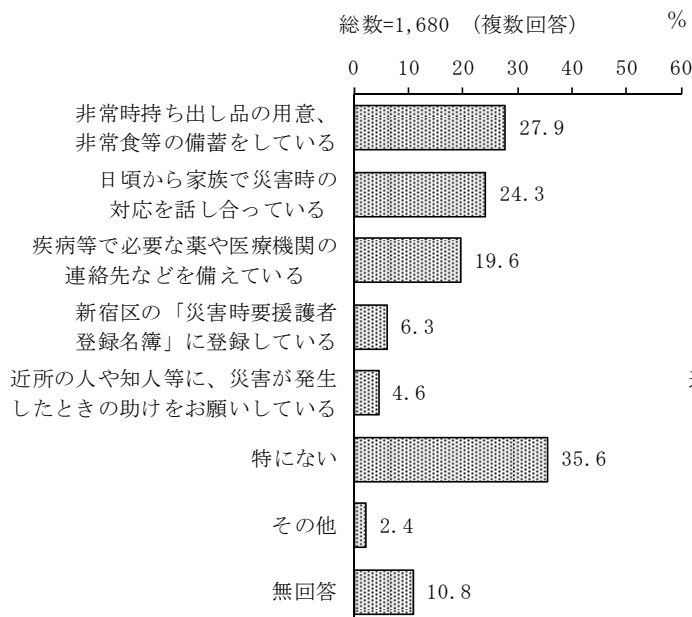
(2) 災害に対して備えていること

問 37 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。(〇はいくつでも)

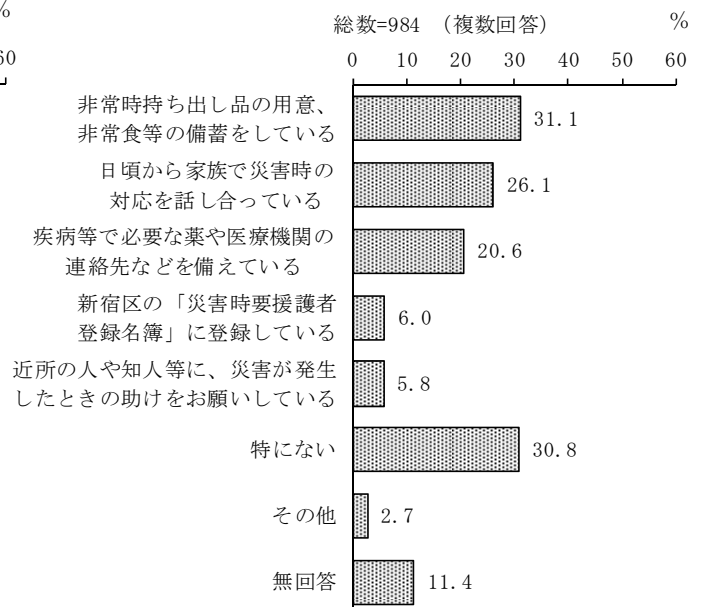
全体では、「非常時持ち出し品の用意、非常食等の備蓄をしている」が 27.9%と最も多く、次いで「日頃から家族で災害時の対応を話し合っている」が 24.3%、「疾病等で必要な薬や医療機関の連絡先などを備えている」が 19.6%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「日頃から家族で災害時の対応を話し合っている」が最も多くなっています。

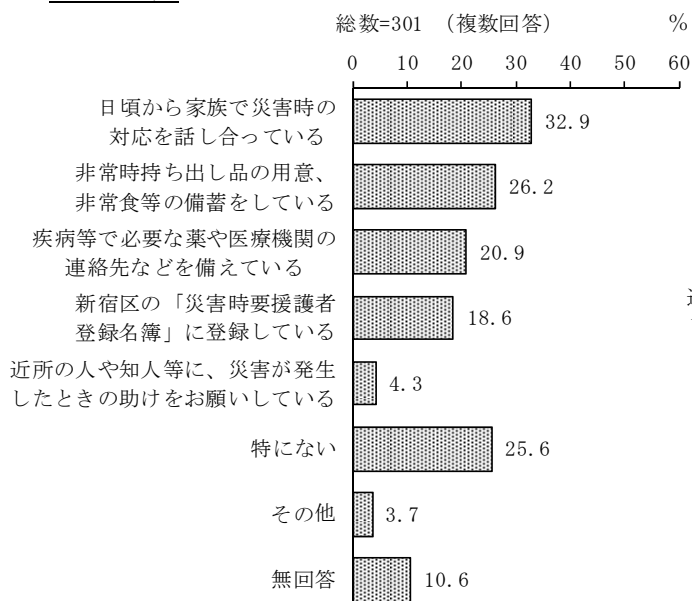
問 37 災害に対して備えていること 全体



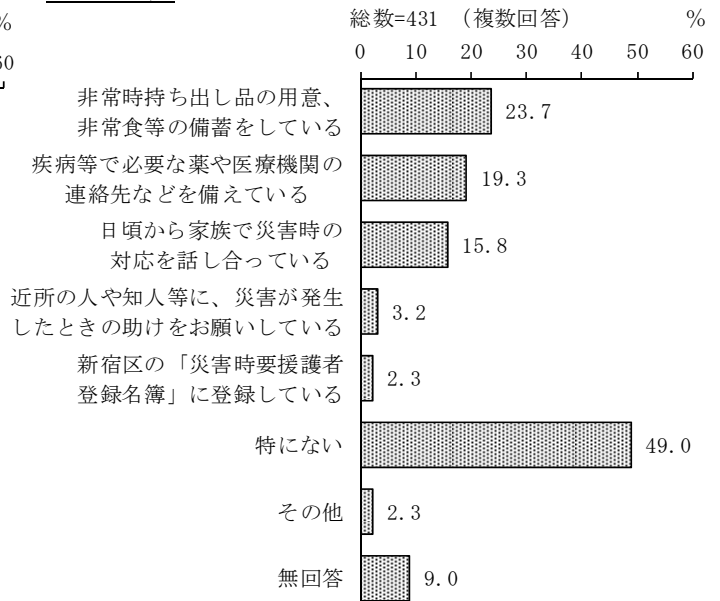
身体障害



知的障害



精神障害



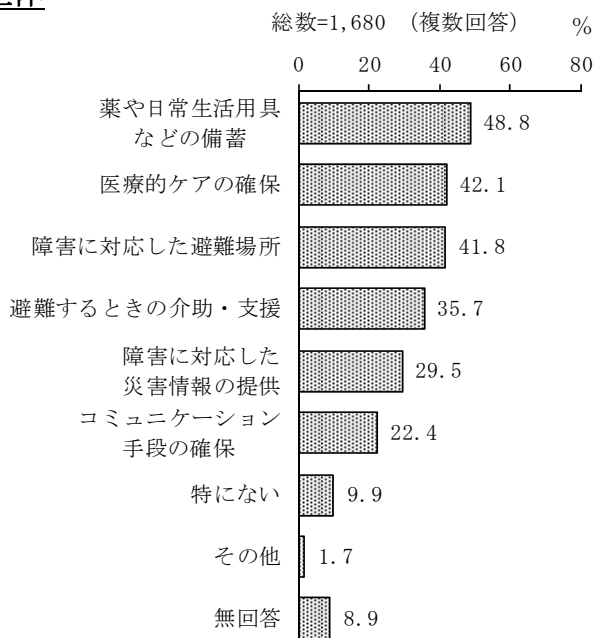
(3) 災害に関して必要な支援

問 38 あなたは、災害に関してどのような支援が必要だと思いますか。(〇はいくつで

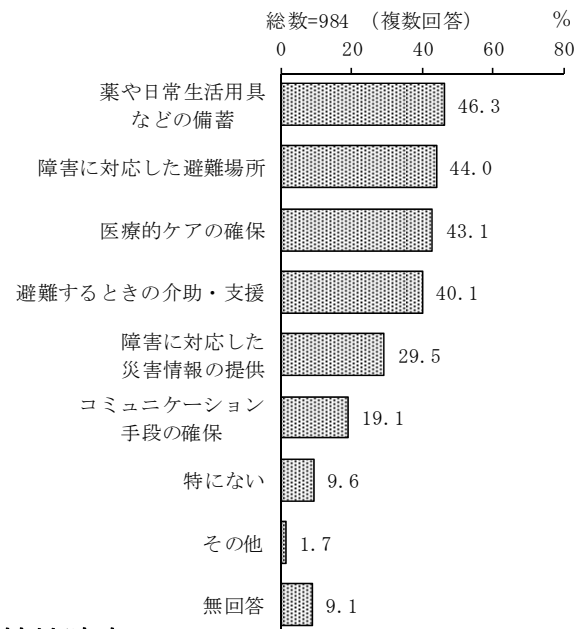
全体では、「薬や日常生活用具などの備蓄」が 48.8%と最も多く、次いで「医療的ケアの確保」が 42.1%、「障害に対応した避難場所」が 41.8%、「避難するときの介助・支援」が 35.7%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「障害に対応した避難場所」、「避難するときの介助・支援」が多くなっています。精神障害では「薬や日常生活用具などの備蓄」が特に多くなっています。

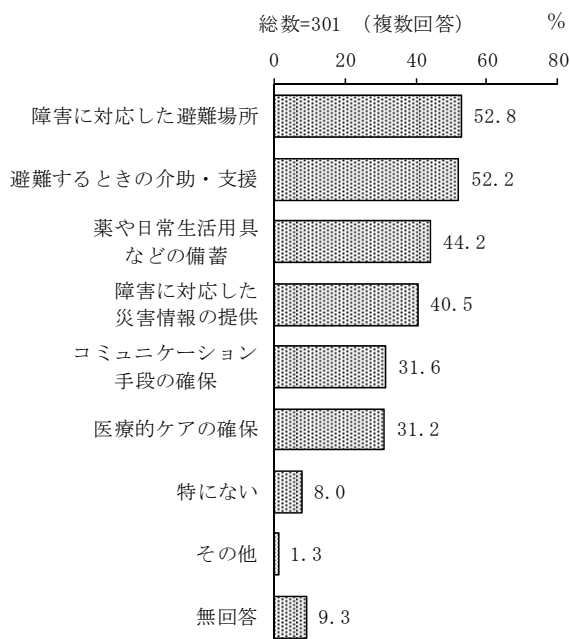
問 38 災害に関して必要な支援 全体



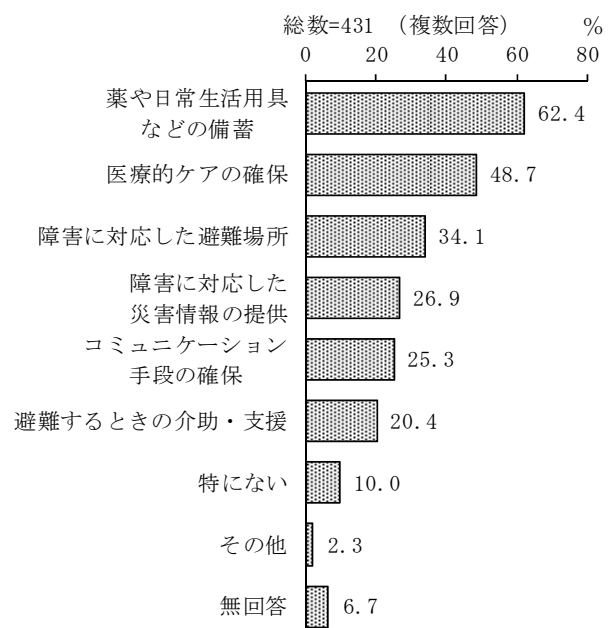
身体障害



知的障害



精神障害



9 将来について

(1) 今後の生活の希望

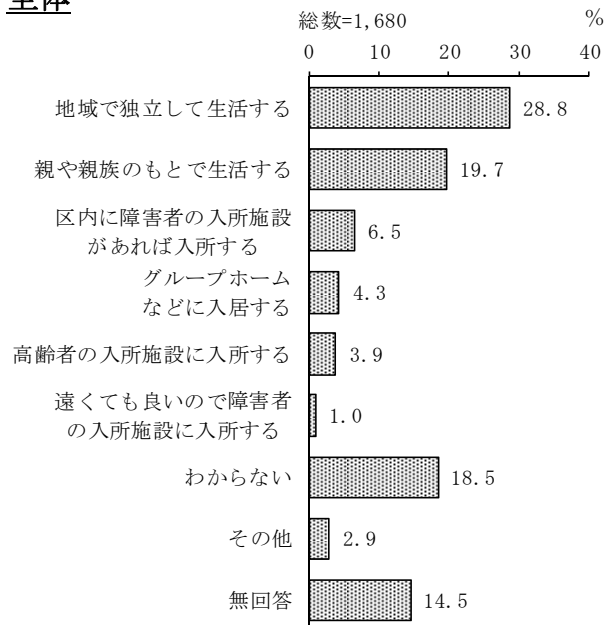
問 39 あなたは今後、どのような生活を希望しますか。(〇はひとつ)

全体では、「地域で独立して生活する」が 28.8%と最も多く、次いで「親や親族のもとで生活する」が 19.7%、「区内に障害者の入所施設があれば入所する」が 6.5%、「グループホームなどに入居する」が 4.3%となっています。

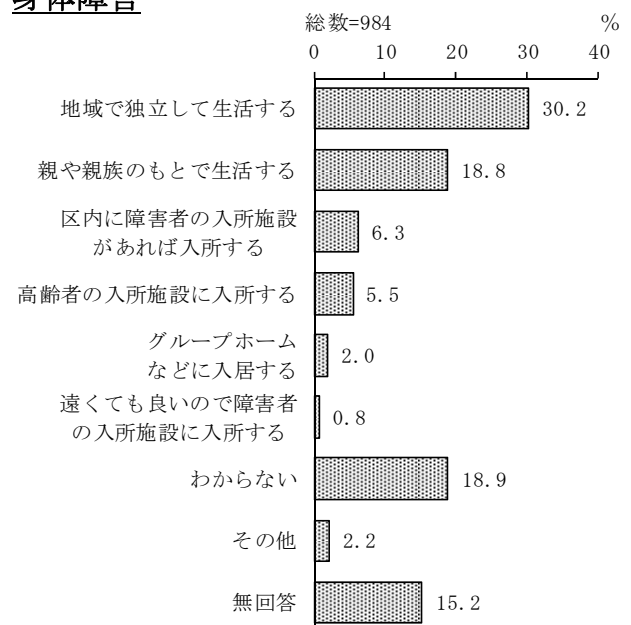
障害別に見ると、知的障害では「グループホームなどに入居する」、「区内に障害者の入所施設があれば入所する」がやや多くなっています。

問 39 今後の生活の希望

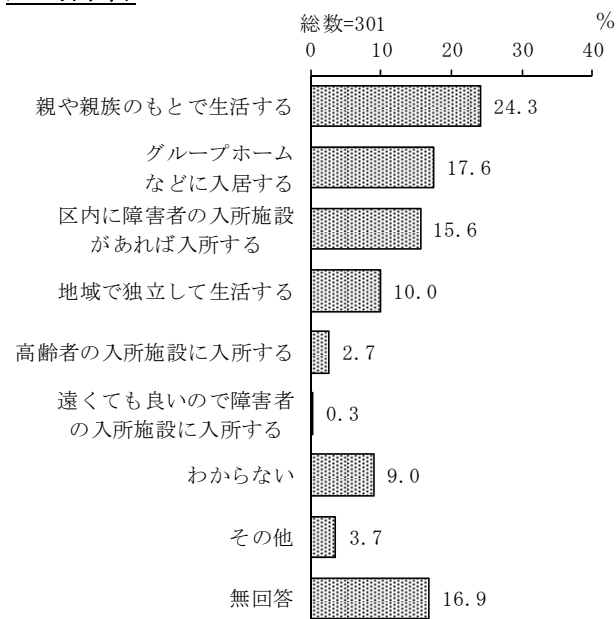
全体



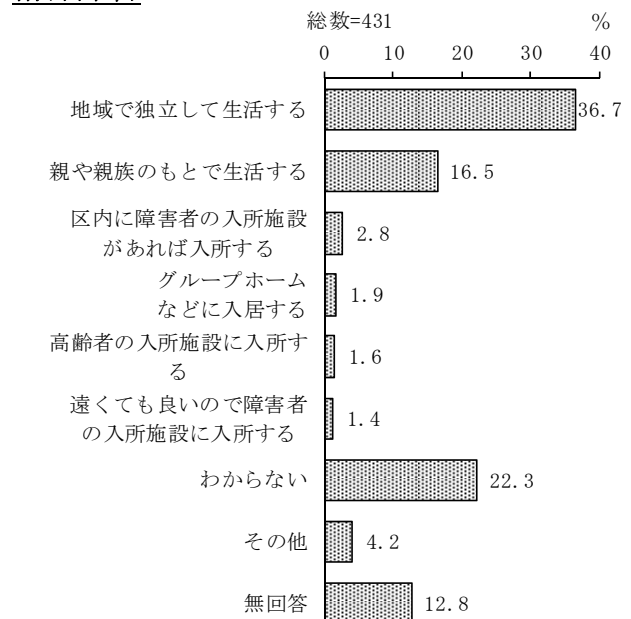
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに調査票の回答者別の結果を見ると、障害の種類を問わず、「あて名本人」では「地域で独立して生活する」が多くなっています。

今後希望する生活と調査票の回答者（障害別）

	全体	地域で独立して生活する	親や親族のもとで生活する	グループホームなどに居る	区内に障害者の入所施設があれば入所する	遠くても良いので障害者の入所施設に入所する	高齢者の入所施設に入所する	わからない	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	483 28.8	331 19.7	73 4.3	109 6.5	16 1.0	65 3.9	310 18.5	49 2.9	244 14.5	
身体障害	あて名本人	583 100.0	205 35.2	97 16.6	9 1.5	32 5.5	5 0.9	27 4.6	119 20.4	11 1.9	78 13.4
	ご家族の方	124 100.0	9 7.3	35 28.2	6 4.8	14 11.3	2 1.6	13 10.5	17 13.7	4 3.2	24 19.4
	その他	4 100.0	3 75.0	-	-	-	-	-	-	1 25.0	-
知的障害	あて名本人	76 100.0	16 21.1	20 26.3	13 17.1	1 1.3	-	1 1.3	12 15.8	4 5.3	9 11.8
	ご家族の方	142 100.0	4 2.8	38 26.8	30 21.1	32 22.5	-	3 2.1	8 5.6	6 4.2	21 14.8
	その他	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0
精神障害	あて名本人	307 100.0	123 40.1	48 15.6	7 2.3	7 2.3	5 1.6	3 1.0	63 20.5	14 4.6	37 12.1
	ご家族の方	28 100.0	2 7.1	8 28.6	1 3.6	3 10.7	-	-	7 25.0	-	7 25.0
	その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-
無回答	490 100.0	133 27.1	92 18.8	15 3.1	32 6.5	4 0.8	21 4.3	97 19.8	12 2.4	84 17.1	

障害ごとに年代別の結果を見ると、身体障害と精神障害の「18～39歳」では「地域で独立して生活する」が多くなっています。

今後希望する生活と年代（障害別）

	全体	地域で独立して生活する	親や親族のもとで生活する	グループホームなどに居る	区内に障害者の入所施設があれば入所する	遠くても良いので障害者の入所施設に入所する	高齢者の入所施設に入所する	わからない	その他	無回答	
全体	1,680 100.0	483 28.8	331 19.7	73 4.3	109 6.5	16 1.0	65 3.9	310 18.5	49 2.9	244 14.5	
身体障害	18～39歳	171 100.0	76 44.4	32 18.7	5 2.9	6 3.5	-	2 1.2	24 14.0	6 3.5	20 11.7
	40～64歳	373 100.0	129 34.6	80 21.4	10 2.7	21 5.6	4 1.1	9 2.4	75 20.1	8 2.1	37 9.9
	65歳以上	432 100.0	89 20.6	72 16.7	5 1.2	34 7.9	4 0.9	42 9.7	86 19.9	8 1.9	92 21.3
知的障害	18～39歳	163 100.0	16 9.8	41 25.2	33 20.2	29 17.8	1 0.6	1 0.6	12 7.4	9 5.5	21 12.9
	40～64歳	115 100.0	13 11.3	25 21.7	18 15.7	16 13.9	-	1 0.9	13 11.3	2 1.7	27 23.5
	65歳以上	19 100.0	-	6 31.6	-	2 10.5	-	6 31.6	2 10.5	-	3 15.8
精神障害	18～39歳	139 100.0	70 50.4	24 17.3	2 1.4	2 1.7	-	-	25 18.0	4 2.9	14 10.1
	40～64歳	236 100.0	79 33.5	38 16.1	4 1.7	6 2.5	6 2.5	3 1.3	58 24.6	11 4.7	31 13.1
	65歳以上	41 100.0	6 14.6	5 12.2	2 4.9	5 12.2	-	3 7.3	7 17.1	3 7.3	10 24.4
無回答	97 100.0	21 21.6	20 20.6	4 4.1	4 4.1	1 1.0	4 4.1	26 26.8	2 2.1	15 15.5	

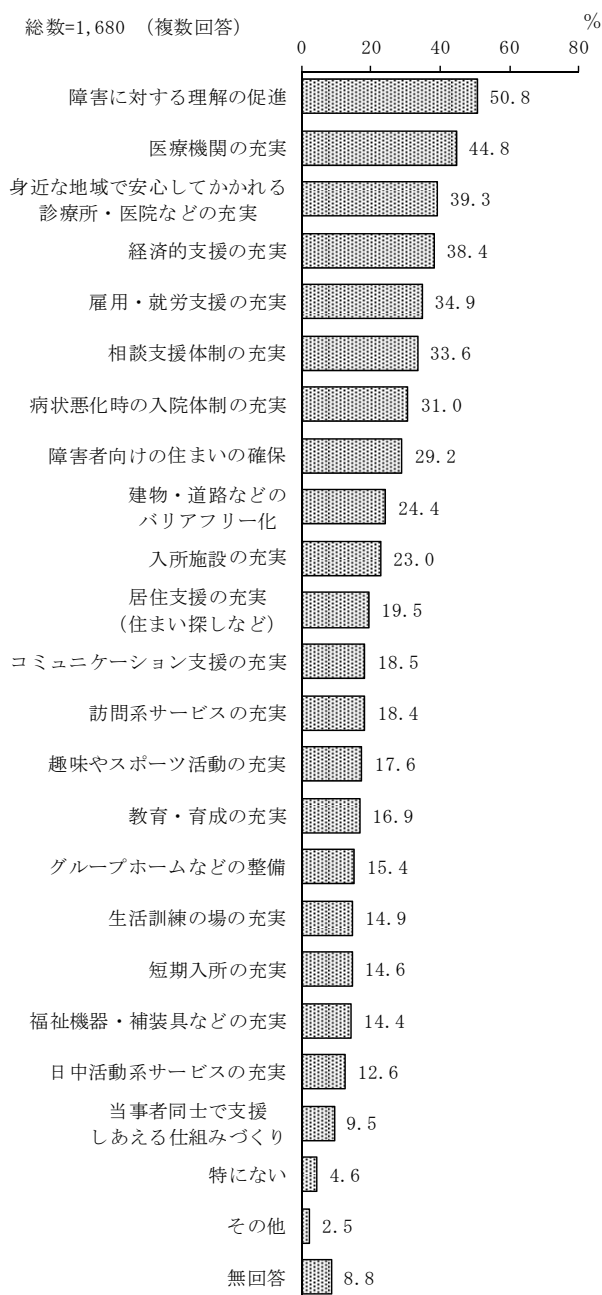
(2) 重要だと思ふ施策

問 40 障害者が地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要だと思いますか。(〇はいくつでも)

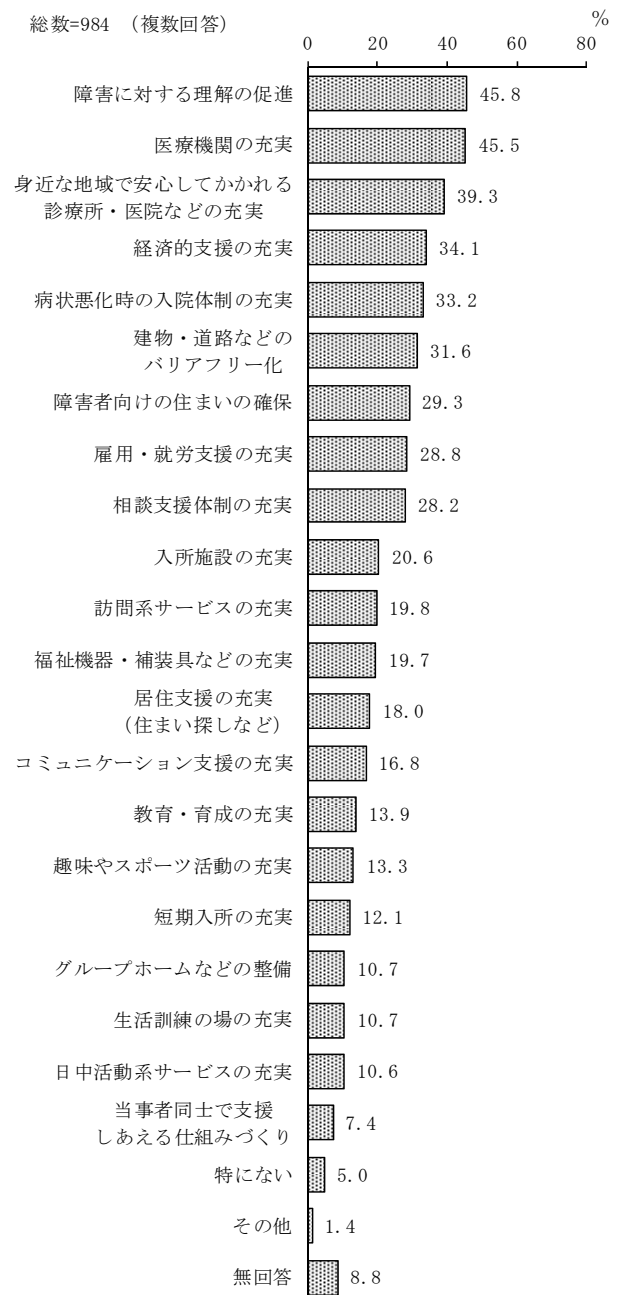
全体では、「障害に対する理解の促進」が 50.8%と最も多く、次いで「医療機関の充実」が 44.8%、「身近な地域で安心してかかれる診療所・医院などの充実」が 39.3%、「経済的支援の充実」が 38.4%となっています。

障害別に見ると、知的障害では「入所施設の充実」、精神障害では「雇用・就労支援の充実」がやや多くなっています。

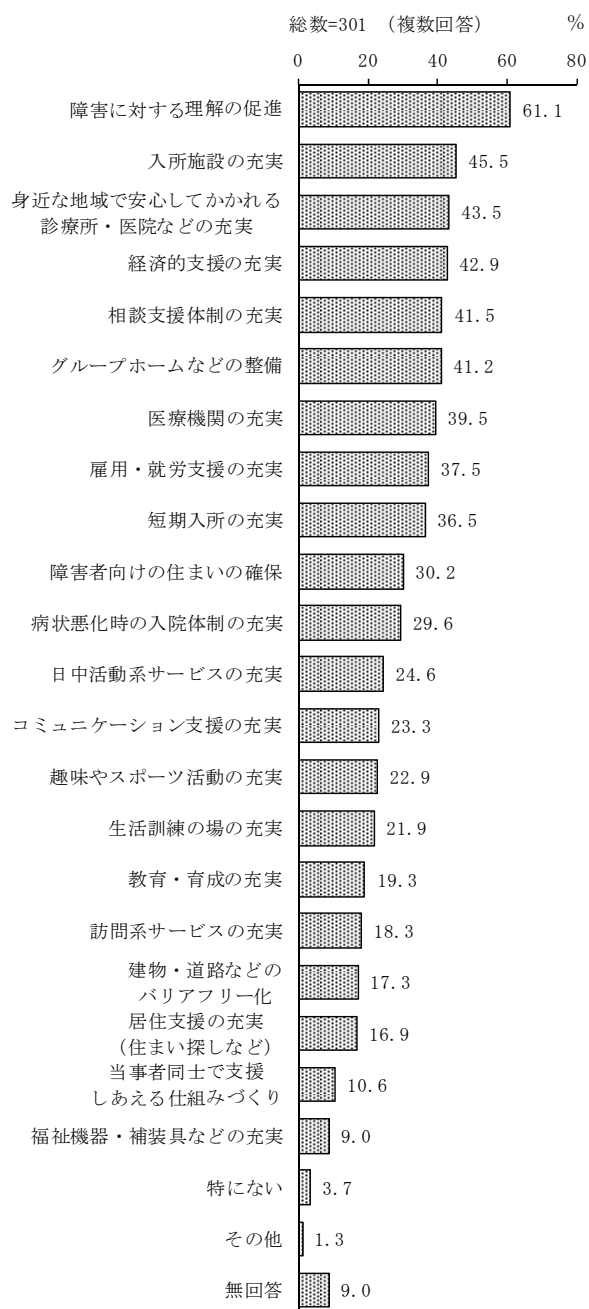
問 40 重要だと思ふ施策 全体



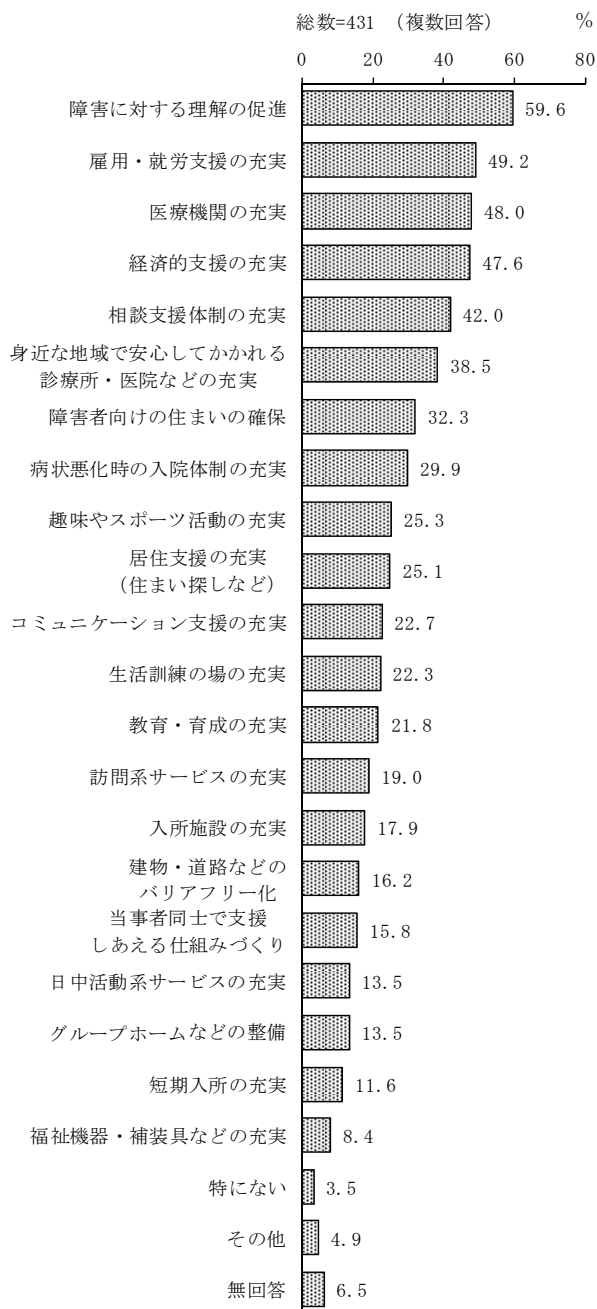
身体障害



知的障害



精神障害



障害ごとに調査票の回答者別の結果を見ると、知的障害の「ご家族の方」では「グループホームなどの整備」が52.1%、「短期入所の充実」が51.4%と多くなっています。精神障害の「あて名本人」では「経済的支援の充実」が49.8%と多くなっています。

重要だと思う施策と調査票の回答者（障害別）

	全体	障害に対する理解の促進	医療機関の充実	教育・育成の充実	雇用・就労支援の充実	相談支援体制の充実	訪問系サービスの充実	日中活動系サービスの充実	短期入所の充実	コミュニケーション支援の充実	福祉機器・補装具などの充実	グループホームなどの整備	入所施設の充実	
全体	1,680 100.0	853 50.8	752 44.8	284 16.9	586 34.9	564 33.6	309 18.4	212 12.6	246 14.6	310 18.5	242 14.4	258 15.4	386 23.0	
身体障害	あて名本人	583 100.0	276 47.3	271 46.5	91 15.6	186 31.9	170 29.2	107 18.4	53 9.1	46 7.9	100 17.2	118 20.2	47 8.1	102 17.5
	ご家族の方	124 100.0	61 49.2	65 52.4	18 14.5	25 20.2	40 32.3	40 32.3	24 19.4	39 31.5	21 16.9	32 25.8	31 25.0	54 43.5
	その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	2 50.0	-	2 50.0	1 25.0
知的障害	あて名本人	76 100.0	35 46.1	28 36.8	16 21.1	36 47.4	29 38.2	13 17.1	12 15.8	10 13.2	22 28.9	7 9.2	19 25.0	16 21.1
	ご家族の方	142 100.0	98 69.0	64 45.1	33 23.2	54 38.0	65 45.8	27 19.0	48 33.8	73 51.4	34 23.9	11 7.7	74 52.1	87 61.3
	その他	2 100.0	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	2 100.0
精神障害	あて名本人	307 100.0	183 59.6	148 48.2	75 24.4	162 52.8	141 45.9	57 18.6	45 14.7	34 11.1	67 21.8	28 9.1	44 14.3	51 16.6
	ご家族の方	28 100.0	19 67.9	12 42.9	4 14.3	6 21.4	10 35.7	6 21.4	3 10.7	5 17.9	5 17.9	-	1 3.6	7 25.0
	その他	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	2 66.7	-	-	2 66.7	-	-	1 33.3
無回答	490 100.0	225 45.9	203 41.4	61 12.4	142 29.0	138 28.2	85 17.3	54 11.0	72 14.7	79 16.1	61 12.4	68 13.9	103 21.0	

	障害者向けの住まいの確保	居住支援の充実（住まい探しなど）	建物・道路などのバリアフリー化	当事者同士で支援しあえる仕組みづくり	趣味やスポーツ活動の充実	経済的支援の充実	病状悪化時の入院体制の充実	身近な地域で安心してかかれる診療所・医院などの充実	生活訓練の場の充実	特にない	その他	無回答	
全体	491 29.2	328 19.5	410 24.4	160 9.5	296 17.6	645 38.4	520 31.0	660 39.3	250 14.9	78 4.6	42 2.5	147 8.8	
身体障害	あて名本人	181 31.0	114 19.6	187 32.1	48 8.2	77 13.2	205 35.2	184 31.6	241 41.3	62 10.6	30 5.1	7 1.2	46 7.9
	ご家族の方	31 25.0	18 14.5	48 38.7	8 6.5	14 11.3	44 35.5	48 38.7	50 40.3	16 12.9	1 0.8	1 0.8	9 7.3
	その他	3 75.0	2 50.0	-	-	-	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-	1 25.0
知的障害	あて名本人	28 36.8	22 28.9	15 19.7	8 10.5	20 26.3	31 40.8	19 25.0	27 35.5	15 19.7	7 9.2	1 1.3	8 10.5
	ご家族の方	42 29.6	17 12.0	26 18.3	14 9.9	37 26.1	70 49.3	50 35.2	76 53.5	37 26.1	2 1.4	1 0.7	8 5.6
	その他	1 50.0	1 50.0	-	-	-	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	-
精神障害	あて名本人	101 32.9	78 25.4	56 18.2	51 16.6	80 26.1	153 49.8	92 30.0	125 40.7	73 23.8	12 3.9	17 5.5	19 6.2
	ご家族の方	6 21.4	4 14.3	2 7.1	3 10.7	5 17.9	7 25.0	10 35.7	8 28.6	4 14.3	1 3.6	2 7.1	1 3.6
	その他	1 33.3	1 33.3	-	-	-	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-
無回答	130 26.5	87 17.8	102 20.8	44 9.0	81 16.5	166 33.9	146 29.8	169 34.5	63 12.9	28 5.7	14 2.9	60 12.2	

障害ごとに今後希望する生活別の結果を見ると、知的障害の「地域で独立して生活する」では、「相談支援体制の充実」と「経済的支援の充実」がそれぞれ 60.0%と多くなっています。

重要だと思う施策と今後希望する生活（障害別）

	全体	障害に対する理解の促進	医療機関の充実	教育・育成の充実	雇用・就労支援の充実	相談支援体制の充実	訪問系サービスの充実	日中活動系サービスの充実	短期入所の充実	コミュニケーション支援の充実	福祉機器・補装具などの充実	グループホームなどの整備	入所施設の充実	
														全体
全体	1,680 100.0	853 50.8	752 44.8	284 16.9	586 34.9	564 33.6	309 18.4	212 12.6	246 14.6	310 18.5	242 14.4	258 15.4	386 23.0	
身体障害	地域で独立して生活する	297 100.0	156 52.5	142 47.8	56 18.9	134 45.1	103 34.7	56 18.9	30 10.1	17 5.7	54 18.2	65 21.9	18 6.1	32 10.8
	親や親族のもとで生活する	185 100.0	100 54.1	108 58.4	26 14.1	55 29.7	58 31.4	44 23.8	18 9.7	28 15.1	37 20.0	49 26.5	18 9.7	37 20.0
	グループホームなどに入居する	20 100.0	13 65.0	10 50.0	5 25.0	5 25.0	7 35.0	9 45.0	6 30.0	6 30.0	4 20.0	4 20.0	11 55.0	8 40.0
	区内に障害者の入所施設があれば入所する	62 100.0	32 51.6	32 51.6	6 9.7	9 14.5	20 32.3	22 35.5	14 22.6	24 38.7	9 14.5	16 25.8	15 24.2	30 48.4
	遠くても良いので障害者の入所施設に入所する	8 100.0	3 37.5	5 62.5	-	1 12.5	-	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	4 50.0
	高齢者の入所施設に入所する	54 100.0	18 33.3	24 44.4	6 11.1	10 18.5	12 22.2	9 16.7	3 5.6	4 7.4	7 13.0	5 9.3	8 14.8	27 50.0
	わからない	186 100.0	74 39.8	68 36.6	22 11.8	37 19.9	44 23.7	26 14.0	13 7.0	14 7.5	33 17.7	28 15.1	10 5.4	22 11.8
	その他	22 100.0	12 54.5	9 40.9	5 22.7	8 36.4	9 40.9	5 22.7	6 27.3	5 22.7	7 31.8	5 22.7	6 27.3	8 36.4
	知的障害	地域で独立して生活する	30 100.0	16 53.3	15 50.0	6 20.0	16 53.3	18 60.0	5 16.7	4 13.3	3 10.0	9 30.0	3 10.0	6 20.0
親や親族のもとで生活する		73 100.0	49 67.1	28 38.4	18 24.7	38 52.1	28 38.4	13 17.8	19 26.0	22 30.1	17 23.3	4 5.5	20 27.4	25 34.2
グループホームなどに入居する		53 100.0	43 81.1	27 50.9	16 30.2	29 54.7	29 54.7	12 22.6	17 32.1	23 43.4	17 32.1	7 13.2	45 84.9	24 45.3
区内に障害者の入所施設があれば入所する		47 100.0	33 70.2	19 40.4	7 14.9	11 23.4	24 51.1	14 29.8	17 36.2	29 61.7	14 29.8	6 12.8	21 44.7	41 87.2
遠くても良いので障害者の入所施設に入所する		1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-
高齢者の入所施設に入所する		8 100.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-	-	1 12.5	-	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	3 37.5
わからない		27 100.0	12 44.4	10 37.0	5 18.5	4 14.8	9 33.3	2 7.4	4 14.8	6 22.2	3 11.1	3 11.1	7 25.9	8 29.6
その他		11 100.0	7 63.6	4 36.4	4 36.4	6 54.5	6 54.5	4 36.4	5 45.5	6 54.5	6 54.5	1 9.1	5 45.5	6 54.5
精神障害		地域で独立して生活する	158 100.0	103 65.2	86 54.4	49 31.0	106 67.1	82 51.9	33 20.9	30 19.0	20 12.7	48 30.4	22 13.9	26 16.5
	親や親族のもとで生活する	71 100.0	50 70.4	41 57.7	14 19.7	36 50.7	31 43.7	16 22.5	8 11.3	5 7.0	15 21.1	4 5.6	6 8.5	8 11.3
	グループホームなどに入居する	8 100.0	7 87.5	6 75.0	-	2 25.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	4 50.0	1 12.5	-	4 50.0	3 37.5
	区内に障害者の入所施設があれば入所する	12 100.0	8 66.7	5 41.7	1 8.3	2 16.7	6 50.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	4 33.3	2 16.7	2 16.7	7 58.3
	遠くても良いので障害者の入所施設に入所する	6 100.0	3 50.0	3 50.0	-	2 33.3	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3
	高齢者の入所施設に入所する	7 100.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	-	1 14.3	1 14.3	-	-	2 28.6
	わからない	96 100.0	54 56.3	37 38.5	21 21.9	41 42.7	33 34.4	14 14.6	8 8.3	10 10.4	17 17.7	4 4.2	7 7.3	12 12.5
	その他	18 100.0	8 44.4	5 27.8	5 27.8	7 38.9	7 38.9	3 16.7	3 16.7	3 16.7	5 27.8	1 5.6	3 16.7	2 11.1
	無回答	302 100.0	99 32.8	100 33.1	26 8.6	54 17.9	59 19.5	41 13.6	26 8.6	38 12.6	27 8.9	26 8.6	43 14.2	74 24.5

	障害者向けの住まいの確保	居住支援の充実（住まい探しなど）	建物・道路などのバリアフリー化	当事者同士で支援しあえる仕組みづくり	趣味やスポーツ活動の充実	経済的支援の充実	病状悪化時の入院体制の充実	身近な地域で安心してかかれる診療所・医院などの充実	生活訓練の場の充実	特になし	その他	無回答		
全体	491 29.2	328 19.5	410 24.4	160 9.5	296 17.6	645 38.4	520 31.0	660 39.3	250 14.9	78 4.6	42 2.5	147 8.8		
身体障害	地域で独立して生活する	108 36.4	68 22.9	105 35.4	24 8.1	56 18.9	124 41.8	99 33.3	112 37.7	32 10.8	9 3.0	5 1.7	5 1.7	
	親や親族のもとで生活する	47 25.4	30 16.2	78 42.2	14 7.6	20 10.8	70 37.8	73 39.5	94 50.8	24 13.0	7 3.8	1 0.5	-	
	グループホームなどに入居する	6 30.0	3 15.0	11 55.0	2 10.0	2 10.0	9 45.0	11 55.0	14 70.0	4 20.0	1 5.0	-	1 5.0	
	区内に障害者の入所施設があれば入所する	28 45.2	17 27.4	21 33.9	6 9.7	13 21.0	23 37.1	37 59.7	27 43.5	10 16.1	-	-	1 1.6	
	遠くても良いので障害者の入所施設に入所する	1 12.5	1 12.5	-	-	-	-	2 25.0	2 25.0	3 37.5	-	-	1 12.5	1 12.5
	高齢者の入所施設に入所する	15 27.8	7 13.0	14 25.9	3 5.6	4 7.4	16 29.6	20 37.0	21 38.9	5 9.3	1 1.9	-	3 5.6	
	わからない	46 24.7	35 18.8	46 24.7	15 8.1	18 9.7	56 30.1	47 25.3	60 32.3	14 7.5	26 14.0	4 2.2	9 4.8	
	その他	8 36.4	6 27.3	8 36.4	3 13.6	3 13.6	12 54.5	8 36.4	11 50.0	5 22.7	2 9.1	2 9.1	2 9.1	
	知的障害	地域で独立して生活する	13 43.3	9 30.0	7 23.3	4 13.3	10 33.3	18 60.0	8 26.7	12 40.0	6 20.0	2 6.7	-	-
親や親族のもとで生活する		16 21.9	9 12.3	8 11.0	6 8.2	13 17.8	31 42.5	28 38.4	34 46.6	16 21.9	2 2.7	1 1.4	3 4.1	
グループホームなどに入居する		24 45.3	16 30.2	15 28.3	9 17.0	22 41.5	29 54.7	15 28.3	28 52.8	16 30.2	1 1.9	1 1.9	1 1.9	
区内に障害者の入所施設があれば入所する		12 25.5	6 12.8	10 21.3	5 10.6	11 23.4	21 44.7	15 31.9	27 57.4	15 31.9	-	-	-	
遠くても良いので障害者の入所施設に入所する		-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	
高齢者の入所施設に入所する		2 25.0	-	1 12.5	-	-	2 25.0	-	1 12.5	-	1 12.5	-	1 12.5	
わからない		8 29.6	4 14.8	3 11.1	2 7.4	6 22.2	6 22.2	7 25.9	8 29.6	4 14.8	4 14.8	1 3.7	3 11.1	
その他		4 36.4	2 18.2	4 36.4	3 27.3	4 36.4	7 63.6	4 36.4	6 54.5	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	
精神障害		地域で独立して生活する	64 40.5	57 36.1	36 22.8	31 19.6	49 31.0	88 55.7	48 30.4	70 44.3	46 29.1	5 3.2	6 3.8	3 1.9
	親や親族のもとで生活する	17 23.9	10 14.1	9 12.7	12 16.9	20 28.2	36 50.7	25 35.2	32 45.1	15 21.1	2 2.8	3 4.2	1 1.4	
	グループホームなどに入居する	4 50.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	4 50.0	2 25.0	-	-	-	
	区内に障害者の入所施設があれば入所する	5 41.7	4 33.3	3 25.0	3 25.0	2 16.7	3 25.0	8 66.7	5 41.7	2 16.7	-	-	-	
	遠くても良いので障害者の入所施設に入所する	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	3 50.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	-	
	高齢者の入所施設に入所する	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	3 42.9	1 14.3	-	-	-	
	わからない	26 27.1	22 22.9	9 9.4	11 11.5	22 22.9	47 49.0	26 27.1	30 31.3	17 17.7	6 6.3	6 6.3	6 6.3	
	その他	3 16.7	5 27.8	4 22.2	3 16.7	4 22.2	10 55.6	4 22.2	6 33.3	7 38.9	1 5.6	3 16.7	1 5.6	
	無回答	61 20.2	29 9.6	41 13.6	17 5.6	34 11.3	64 21.2	58 19.2	88 29.1	25 8.3	11 3.6	7 2.3	110 36.4	

10 自由意見

問 41 区の障害者施策に関して、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

問 41 自由意見

「行政・制度」についての意見が最も多く、144 件となっています。次いで「福祉サービス」についての意見が 120 件、「情報・相談」についての意見が 45 件と続いています。

	全体	行政・制度	福祉サービス	医療・健康	雇用・就労	将来について	障害への理解	経済的事情	情報・相談	生活環境	防災	アンケート	その他
全体	450 100.0	144 32.0	120 26.7	17 3.8	24 5.3	36 8.0	23 5.1	14 3.1	45 10.0	39 8.7	10 2.2	33 7.3	68 15.1
身体障害	253 100.0	78 30.8	67 26.5	8 3.2	11 4.3	25 9.9	10 4.0	6 2.4	27 10.7	29 11.5	8 3.2	16 6.3	43 17.0
知的障害	90 100.0	26 28.9	37 41.1	3 3.3	3 3.3	13 14.4	3 3.3	2 2.2	7 7.8	3 3.3	2 2.2	9 10.0	7 7.8
精神障害	124 100.0	44 35.5	30 24.2	7 5.6	10 8.1	2 1.6	10 8.1	7 5.6	12 9.7	11 8.9	2 1.6	5 4.0	20 16.1

* 複数の分野にまたがる回答については、それぞれの分野の集計数に含まれています。

○主な意見

ここに掲載したのは回答の一部です。カッコ内は（年齢・性別・障害の種類／調査票の記入者）です。紙面の都合で回答の一部を省略・要約している場合があります。

①行政・制度（144 件）

「私は兄嫁と毎日生活を共にしており、母親同然のことをやっておりますが、当然のことのように思われております。障害とわかった時点で、家族からの協力が得られるよう、小さい時からの自立支援に向けた教育を希望いたします。」（73 歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「サービス利用の申請をするにあたり、平日仕事を休むことがなかなかできないので、郵送やインターネットでの手続きができれば助かります。」（28 歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「福祉行政にかかわる方がもっと福祉の現状を理解し、現場をよく知っていただきたいと思います。福祉施設、サービスなどまだまだ少ないのが現状です。より充実した福祉施策

を望みます。」(43歳・男性・精神障害／あて名ご本人)

「自分と同じ境遇の人が同区にいるなら、気持ちを分かってもらえると思う。そのような方々と知り合いになって、定期的に話が出る機会があればいいと思う。」(43歳・女性・手帳不所持／あて名ご本人)

②福祉サービス (120件)

「タクシー券をよく利用するので額面を増額して貰えたら有り難いです。あとストマ補助の額も増えたら良いと思います。医療に関する支出が多いもので……。難病の医療券はありがたく使わせて頂いており、助かります。」(40歳・男性・身体障害／あて名ご本人)

「区の手話通訳者の技術に問題があり、区へ依頼しないことにしています。特に読み取りができていない。養成、試験の基準の見直しが必要だと思います。」(47歳・男性・身体障害／回答者無回答)

「知的障害者のグループホーム、ケアホームに関して10年以上運動してきたのが、ようやく3件実現に向かっていきます。しかし、まだまだ数が足りません。作業所へ徒歩で通所できる範囲に建設をお願いします。」(33歳・男性・知的障害／ご家族の方)

「精神障害者作業所で働いていますが、もう少しレベルの高い仕事がしたいのですが、中々うまく行きません。」(55歳・男性・精神障害／あて名ご本人)

③医療・健康 (17件)

「リハビリ施設を拡充して欲しい。病院から退院後に通うリハビリ施設が区にはないので(高齢者や障害者が利用しやすいように)。」(43歳・男性・身体障害／あて名ご本人)

「医療費ですが、愛の手帳2度までの人は無料で、3度以上の人は3割負担です。私の娘は芯が弱く、内科、皮膚科、耳鼻科、整形外科と医療費が掛かりますので、ぜひ無料にして頂きたいと思います。」(56歳・女性・知的障害／回答者無回答)

「慢性疲労症候群の患者は、激しい痛みと疲労感にさいなまれ日常生活に大きな支障をきたしているにもかかわらず、原因不明で治療法が確立されていないため、思うような公的サービスや支援を受けることができていないのが現状です。ぜひこの病気にご理解をいただき、難病指定、そして障害者手帳の交付がなされることを願ってやみません。また患者たちがどれ程周囲の無理解(時には医師からも)に苦しんでいるかをふまえ、区としても慢性疲労症候群の認知キャンペーンを推進し、場合によっては病院の研究を支援するよう厚労省等国レベルの機関にまで働きかけをしてくだされば幸いです。」(36歳・女性・手帳不所持／あて名ご本人)

④雇用・就労（24件）

「神経症の場合、気分体調にかなりむらがあり、また毎日が一日8時間の仕事など出来ず、週3日くらい、3時間程度の仕事を希望していますが、そのような条件で許される仕事がありません。」（41歳・男性・手帳不所持／あて名本人）

「障害者も1級～6級と軽度～重度まで各々人様々ですが、その中でも軽度（5～6級）の方々の就労機会（3～4級でも上肢だけとか）をより増やすことと一般就労者との賃金格差の是正も必須です。例えば、高齢者への安否確認、声かけ、生活困窮相談等々障害者でも可能な仕事は存在するはずですが、少しでも収入を得られるために区役所の役割は大きく、是非課題として取り上げて頂きたい限りです。」（48歳・男性・身体障害／回答者無回答）

「会社では障害者と言う事で肩書き（役職）を外され、復職当時、8時間勤務が体力的にきついことを申告したら給与ランクも下げられた。仕方なくアパートを安いところに変え、生活しているがそれも大変である。区民、区営住宅の年収条件よりは上のため応募も出来ない。」（39歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「障害を持っている子の親としては、親が亡くなってから障害者が安心して生きていける社会であって欲しい。その為、一つ一つのサポートシステムの充実の必要性をいつも感じてます。特に自閉の子の就職の難しさです。何でも出来る能力はあるのに、意思の疎通に少しかけるだけなのに社会的に認めてもらえない、会社の理解を得られない等……。」（27歳・男性・知的障害／ご家族の方）

「障害者に完全な経済支援か、障害者全員が正社員になれる社会システムにしてほしい。又、福祉就労施設が、会社のようになり正規の給料が出るようになるといい。企業は労働能力だけで判断しては見捨てられる人も出るのでは。」（34歳・男性・精神障害／あて名ご本人）

⑤将来について（36件）

「家で娘、妻に見てもらっているが、妻も年齢的に介護も大変で、娘も仕事を持っているので、現在の状態が続けられるか、その時にはどのような対応をしてくれるところがあるのか、先が見えずとても不安です。病状が月単位から日単位で進んでいるのが、いつ寝たきりになってしまうか、家族に迷惑はかけたくないし、とても心配しています。」（83歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「両親が亡くなり、独居生活をしておりますが、どうして良いか不安な日が多くなってきています。叔父、叔母も心配ですぐに来てくれるという状態では無くなってきたので、とても不安に思っています。経済的にはあと2年くらいはどうか生活して行かれると思いますが、その先は真っ暗闇です。それを思うとその先が不安で不安でどうしようもありません。」（52歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「親は高齢になり、年々手のかかる様に（介護の必要）なってきた。障害の子どもを抱え、不安は募ります。子どもの将来が幸せに暮らせるにはどうしたらよいか、色々な選択があると思うので考えていきたいと思います。」（29歳・女性・知的障害／ご家族の方）

「今のところどうにか見られますが、親子で年を取ってしまったので、これから先のことを考えると急に淋しくなります。どうか子供が楽しく毎日を過ごせるような施設を作っていただけたらと思っています。どうかよろしくお願いします。」（52歳・男性・知的障害／ご家族の方）

⑥障害への理解（23件）

「難聴は目に見えないので、突然話しかけられても聞き取れず、返事に困ることが多々あります。妊婦さんが付けるマタニティマークみたいな専用のマークやストラップがあれば良いなあと思います。」（19歳・女性・身体障害／あて名ご本人）

「精神障害者です。周りの人に理解されず、変な目で見られ銭湯にも行けず、とにかく精神的に苦しいです。障害に応じて住居を提供し精神障害者でも、住みやすい環境を作ってください。本当に苦しいです。私の意見も視野に入れて頂けるようお願いしています。」（36歳・女性・精神障害／あて名ご本人）

「精神障害なので、身体障害の方と違い目に見えないので、心の不安が原因で他とのコミュニケーション等難しい場合が多い。特に就労の場合は病名を言えないので難しい、人間関係が特に難しい。必要以上に神経を使いやすい、「自営」できるものを努力している。」（53歳・女性・精神障害／あて名ご本人）

⑦経済的事情（14件）

「中途視覚障害です。通院等外出時には、歩行動作、その他全てに支援が必要で、現在は自費でヘルパーさんをお願いしています。高額な費用が必要で経済的に不安があります。高齢者の中途失明は色々な支援が必要になります。充実したサービスが整い、地域で安心して生活出来るようになることを希望しております。」（79歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「将来結婚や出産があれば、また考えが変わるかも知れませんが、生活福祉のお金（精神障害者一時給付金）で1ヶ月やっていけるかどうか不安があります。生活保護に切り替えられないかと思う事も。身体障害者3級の母が介護サービスに送り出されており、私も父の死後9年、母と弟3人で頑張っていますが。」（47歳・女性・精神障害／あて名ご本人）

「生活保護を受けております。しかし、生活費が足りず日々インスタント食品を食べており、将来体調に不安があります。」（38歳・男性・精神障害／あて名ご本人）

⑧情報・相談（45件）

「相談の内容を良く把握して、こちらの立場になってもらいたいです。相談に行くのには、とても気を使って行っているのに。返事がいつも適当に答える人がいて、返ってくるのがっかりです。担当者はもう少し勉強して相談に行った人を良い方向に導いてほしいです。事務的な答えがとても多くがっかりです。今後に期待します。」（31歳・男性・身体障害・知的障害／あて名ご本人）

「お金の管理が難しい。他者に利用されることがある。法的なことなど助言をしてもらえる窓口があればよいと思う。」（54歳・男性・知的障害／ご家族の方）

「自分の状態が悪くなって、医療機関や役所に行く様になり、自治体による支援や助成などがある事を知った。今までもそうですが、一般の方も目を通す可能性の高い広報紙での案内は、より充実して欲しいと思います。」（40歳・女性・手帳不所持／回答者無回答）

⑨生活環境（39件）

「外出の際、オストメイト用の多機能トイレがあると、とても安心できます。新しい商業施設にはほぼ完備されているようですが、公園、駅などの場合、あっても汚れていて使いづらいこともあります。多機能トイレにオストメイト用が装備されているかどうか、一目でわかるようにしていただければ助かります。」（53歳・女性・身体障害／あて名ご本人）

「足の悪い私にとって、自転車はとてもありがたい乗り物です。しかし細い歩道は段差が多くガタガタです。まだ、駅や郵便局など公共施設に一時駐輪場がなく困る。このことは小さな子どもがいる自転車ユーザーにも当てはまる。区のみで解決出来るものではないので、国やその他公共施設と連携して改善して欲しい。」（42歳・女性・身体障害／あて名ご本人）

「現在、階段使用の4階に住んでいるので区営・都営住宅への転居を強く希望しております。入浴に関しても不自由があり、なるべく危険のない生活環境を望んでいます。」（65歳・男性・精神障害／回答者無回答）

⑩防災（10件）

「災害時要援護者登録名簿に登録しているが、防災の日等の訓練でも何もされていない。実際に事があった時は本当に役に立つのか心配。」（48歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「私は都営住宅に単身住んでいますが、障害者や老人の単身者が多く災害時に1人1人にどれだけの支援が受けられるが疑問です。希望者があれば、地方にふりわけてもいいと思う。とくに若いうちに若い人の多い街に移った方が、本人も活発に行動すると思います。」（50歳・男性・身体障害／あて名ご本人）

「私が身体、精神の障害、主人が精神障害、娘が身体、知的障害、息子が知的障害の4人

家族で身寄りもあまりいません。最近主人が退院（精神）しましたが、私の方は動悸等救急車で月1で運ばれます。こんな状態の時に災害などがあつたらどのような対応をしてくれるのか不安です。」（48歳・女性・身体障害・精神障害／あて名ご本人）

⑪アンケート（33件）

「これらの調査は大切だと思うが、障害者にとっては考えることだけでも苦痛なのに、手足に障害があつては、丸印を付けることは大変なことです。無理があります。他の方法を考えて下さい。亭主が本人から聞きながら回答させていただきました。」（72歳・男性・身体障害／回答者無回答）

「今回の生活実態調査実施ありがとうございます。身体障害（肢体、視、聴、E t c）、知的発達、精神など、多種ある障害故に、もう少し障害に合つたりサーチがあつても良かったのでは？と感じます。次回実施することがあれば、各障害に応じたりサーチもお願い致します。」（29歳・女性・知的障害／ご家族の方）

「アンケートを返答しても、それが十分に充実化されてはいない。単なる希望や目安で終わってしまわれている現状に痛感している。確実に声が届いているならば、多数の変化と、現実性を感じるような行動、態度、結果がほしい。自らも、何とか精一杯毎日、努力しているので、一緒に頑張りたい。」（26歳・男性・精神障害／回答者無回答）

